

令和
7年

消
防
年
報

令和7年
消 防 年 報

令和
八年
刊行

川
崎
市
消
防
局

令和8年刊行
川 崎 市 消 防 局



目 次

総 括

令和 7 年度中主な動き	1
川崎市の地勢及び署所配置図	3
署別の面積・世帯数・人口	4
管内情勢	4
消防隊等の配置状況	5
消防庁舎の現況	6
管理庁舎の現況	7
消防局の組織	8
消防局の事務分掌	9
令和 8 年度川崎市消防行政重点施策	14
消防予算	16
30年間の消防情勢の推移	17
消防力の推移	18
消防力の整備指針に基づく 算出数と現有数の比較	18

総 務

業務概要	19
消防職員	21
職員の年齢	22
職員の勤続年数	23
職員の採用・退職状況	24
職員の公務災害発生状況	25
職員の居住地状況	26
職員の特殊技能	27
職員の表彰状況	28
職員の健康管理状況	28
職場外研修実施状況	29
消防広報広聴活動状況	31
消防音楽隊・カラーガード隊活動状況	32
消防音楽隊・カラーガード隊 月別演奏活動状況	32
消防音楽隊・カラーガード隊の編成	32
消防音楽隊員・カラーガード隊員の配置	32
川崎市消防訓練センター使用状況	33

消防車両等の配置状況	34
消防車両等の経過年数	36

警 防

業務概要	37
月別災害出場状況	39
署別災害出場状況	40
救助隊の活動状況	41
救助用資機材の配置状況	42
警防用資機材の配置状況	44
ホースの配置状況	44
消火薬剤及び中和剤等備蓄状況	45
緊急用化学消火薬剤等協定締結状況	45
航空隊用資機材配置状況	45
消防相互応援協定	46
隣接都市への火災応援状況	47
隣接都市からの火災応援状況	47
ガス事故発生状況	48
中高層建築物の状況	49
署所別消防水利の状況	50
消防通信施設の状況	52
119番等受信処理状況	53
携帯電話による 119 番通報受信件数の推移・ 指令件数	54
消防通信系統図	55
月別航空隊活動状況	56

予 防

業務概要	57
消防用設備等着工届処理状況	60
消防用設備等設置届処理状況	61
消防用設備等点検結果報告書処理状況	62
火災予防条例等に基づく届出処理状況	63
防火管理者（防災管理者）選任状況	64
防火管理（防災管理）に係る 消防計画の届出状況	66

防火管理（防災管理）に係る消防計画に

基づく消防訓練実施状況・・・68

第1種・第2種・第3種防火対象物の状況・・・70

第1種・第2種・第3種

防火対象物の立入検査状況・・・72

第1種・第2種・第3種

防火対象物の違反是正指導状況・・・74

建築事務処理状況・・・76

月別建築事務処理状況・・・78

確認・許可申請及び計画通知の

用途別同意状況・・・80

確認申請の工事別処理状況・・・82

確認申請の構造別処理状況・・・82

統括防火・防災管理に基づく

全体消防計画届出状況・・・83

火災予防広報活動状況・・・83

危険物等施設数・・・84

危険物施設の倍数別・類別設置状況・・・85

危険物等施設の検査状況・・・86

危険物製造所等関係文書の受理状況・・・87

予防規程を定める対象・・・87

屋外タンクの石油類等の貯蔵量・・・88

コンビナート地区の容量別

石油類等貯蔵屋外タンク基数・・・89

過去5年間の危険物製造所等の

施設別火災・事故件数・・・90

指定可燃物貯蔵取扱所の状況・・・90

火薬類関係施設数・・・91

火薬類関係施設等関係文書の受理状況・・・91

火薬類関係施設等の検査の状況・・・91

高圧ガス関係施設数・・・92

高圧ガス関係施設等関係文書の受理状況・・・92

高圧ガス関係施設の検査の状況・・・92

液化石油ガス法関係施設数・・・93

液化石油ガス法関係施設等

関係文書の受理状況・・・93

液化石油ガス法関係施設等の検査の状況・・・93

圧縮アセチレンガス等貯蔵・取扱状況・・・94

鑑定等実施状況・・・95

危険物等確認試験実施状況・・・95

科学機器・装置配置状況・・・96

火 災 統 計

火災概況・・・97

月別火災状況・・・98

出火時間別火災状況・・・100

火元用途別被害状況・・・102

出火箇所別被害状況・・・104

過去5年間の原因別火災件数・・・105

発火源別被害状況・・・106

覚知別火災状況・・・108

火災による死傷者の状況・・・110

死者を出した火災・・・111

主な火災・・・111

10年間の主な火災・・・112

救 急 統 計

救急概況・・・113

事故別・隊別等救急取扱状況・・・114

月別・時間別救急出場件数・・・116

曜日別・覚知別救急出場件数・・・117

年齢別搬送人員・・・118

医療機関別搬送状況・・・119

疾病別・傷病別搬送状況・・・120

不搬送の状況・・・120

行政区・高速道路別救急活動状況・・・121

傷病者の居住地別・収容医療機関別・

傷病程度別搬送人員・・・122

20年間の救急出場推移・・・123

心肺停止傷病者の状況・・・124

応急手当普及啓発活動状況・・・126

各種講習受講者数の推移・・・126

消 防 団

消防団・・・127

消防団の定員及び現員・・・128

消防団員の年齢・・・128

消防団員の在職年数・・・129

消防団員の表彰状況	129
消防団員の職業	130
消防団員の公務災害状況	130
消防団の出場状況	131
消防団器具置場及び配置車両の現況	132
消防団車両等の配置及び経過年数	134

自 衛 消 防

自衛消防	135
自衛消防隊（自衛防災隊を含む）の現況 ...	136
自衛消防備蓄消火薬剤等の状況	137
自衛消防水利及び装備の状況	137
臨港地域における企業間の防災組織	138
石油コンビナート等特別防災区域内の 備蓄消火薬剤等の状況 ...	139
石油コンビナート等特別防災区域内の 特定事業所分布図 ...	140
石油コンビナート等特別防災区域内の 特定事業所一覧 ...	141
共同防災組織及び自衛防災組織に おける防災資器材等の現況 ...	142
特定防災施設等設置対象事業所数	144

附 表

歴代消防長	145
30年間の火災状況	146
川崎市消防局のあゆみ	148

総 括



消防局イメージキャラクター「太助」

令和 7 年 度 中 主 な 動 き

- 4 月 高津消防署にデイトタイム救急隊を配置して、救急隊は 31 隊となった。



事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例（神奈川県）が施行され、コンビナート地域に係る高圧ガス保安法の事務・権限が神奈川県から本市へ移譲され、運用を開始した。

- 10 月 県内初となる三政令指定都市の消防隊合同訓練が神奈川県消防学校災害救助訓練場で2日間にわたり実施され、複数隊による火災想定訓練に延べ7隊31名が参加した。



- 11 月 令和7年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練が茨城県で開催され、神奈川県大隊として、地上部隊が3隊と航空部隊「そよかぜ1」1隊の合計4隊が参加した。



- 1 月 総務省消防庁が実施するマイナンバーカードを活用した救急業務の実証事業に参加した。（4月から30隊、10月から31隊）

令和7年中の救急出場件数（91,157件）が過去最高を記録した。

令和 7 年 度 中 主 な 動 き

山梨県上野原市及び静岡県藤枝市で発生した林野火災に対して、大規模特殊災害時における広域航空消防応援実施要綱に伴い「そよかぜ2」が応援出場し、空中消火活動を実施した。



2 月 埼玉県秩父市で発生した林野火災に対して、大規模特殊災害時における広域航空消防応援実施要綱に伴い「そよかぜ2」が応援出場し、空中消火活動を実施した。

令和 7 年度本部警防訓練が川崎市消防訓練センターで開催され、大規模交通事故を想定した訓練に関係機関合わせて約 120 名が参加した。

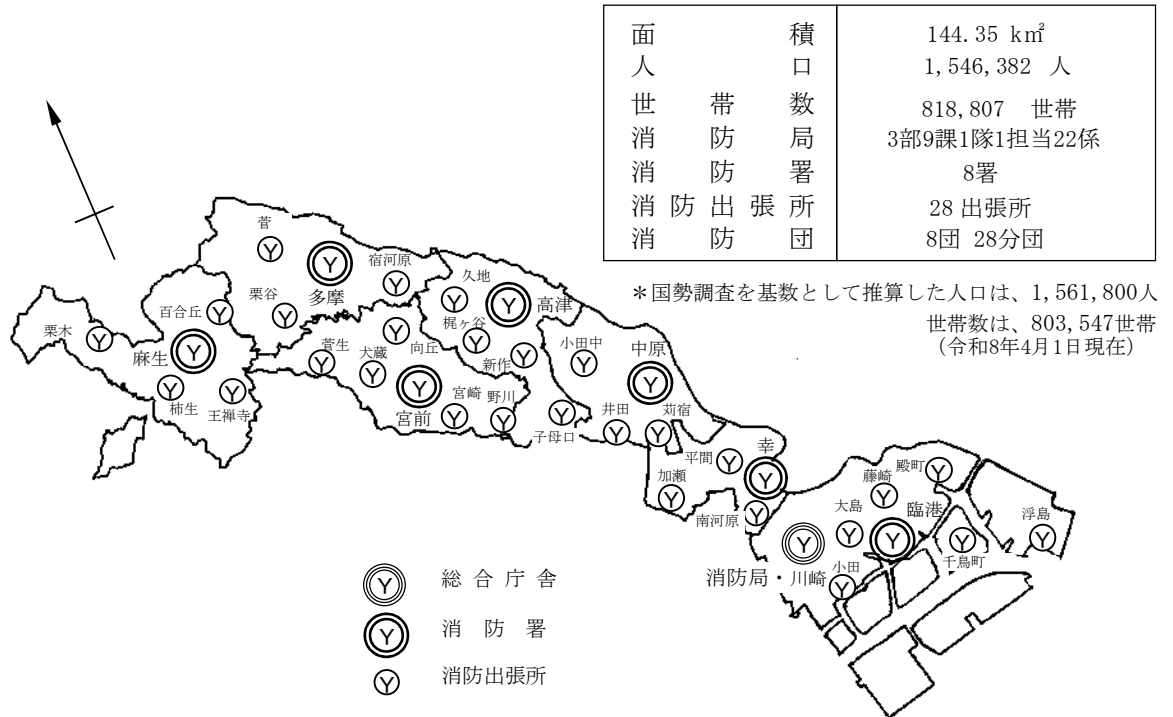


川崎市の地勢及び署所配置図

(令和8年4月1日現在)

川崎市は神奈川県北東部に位置し、北は東京都、南は横浜市にそれぞれ隣接するほか、西は多摩丘陵を控え、東は東京湾に臨んでいます。市域は、多摩川に沿って南東から北西へ延び、その最長距離は33.13kmにわたる細長い地形となっています。

また、丘陵地である北西部の住宅地域と、南東部の臨海工業地域という性格の異なった地域の結合により都市が形成されています。



臨港消防署				
本署	浮島出張所	千鳥町出張所	殿町出張所	藤崎出張所
◎			◎	◎
○	○	○	○	○

川崎消防署		
本署	小田出張所	大島出張所
◎	◎	◎
○	○	

幸消防署			
本署	南河原出張所	平間出張所	加瀬出張所
◎	◎	◎	◎
○			○

中原消防署			
本署	荻宿出張所	井田出張所	小田中出張所
☆		◎	◎
○			○

高津消防署				
本署	子母口出張所	新作出張所	梶ヶ谷出張所	久地出張所
☆		◎		◎
○	○			

宮前消防署					
本署	野川出張所	宮崎出張所	向丘出張所	大蔵出張所	菅生出張所
◎	◎	◎	◎		◎
○				○	

多摩消防署			
本署	宿河原出張所	菅出張所	栗谷出張所
◎	◎	◎	◎
○	○		

麻生消防署				
本署	王禅寺出張所	百合丘出張所	柿生出張所	栗木出張所
◎	◎		◎	◎
○			○	

凡例 ◎ 救急隊配置署所 ☆ 救急隊・デイトタイム救急隊配置署所 ○ 通信員配置署・出張所

署別の面積・世帯数・人口

(令和8年4月1日現在)

区 分	面 積 (km ²)	世帯数	人 口	1km ² あたり		管轄行政区
				世帯数	人 口	
市 全 域	144.35	818,807	1,546,382	5,672	10,713	—
臨港消防署	32.86	54,194	96,359	1,649	2,932	川 崎 区
川崎消防署	7.39	83,514	139,377	11,301	18,860	〃
幸 消 防 署	10.09	90,906	177,078	9,010	17,550	幸 区
中原消防署	14.81	144,618	266,395	9,765	17,988	中 原 区
高津消防署	17.10	122,893	233,365	7,187	13,647	高 津 区
宮前消防署	18.60	112,745	234,660	6,062	12,616	宮 前 区
多摩消防署	20.39	123,251	221,332	6,045	10,855	多 摩 区
麻生消防署	23.11	86,686	177,816	3,751	7,694	麻 生 区

(注) 人口及び世帯数の使用数値は、住民基本台帳搭載人口(3月末日現在)によります。

管内情勢

(令和8年4月1日現在)

区 分	署所数	1署所あたり			消防職員 訓令定数	消防職員1人あたり			消防 車数	消防車1台あたり		
		面 積 (km ²)	世帯数	人 口		面 積 (km ²)	世帯数	人 口		面 積 (km ²)	世帯数	人 口
市 全 域	8 署 28 出張所	4.01	22,745	42,955	1,448	0.10	565	1,068	36	4.01	22,745	42,955
消 防 局	—	—	—	—	174	—	—	—	—	—	—	—
臨港消防署	1 署 4 出張所	6.57	10,839	19,272	181	0.18	299	532	5	6.57	10,839	19,272
川崎消防署	1 署 2 出張所	2.46	27,838	46,459	141	0.05	592	988	3	2.46	27,838	46,459
幸 消 防 署	1 署 3 出張所	2.52	22,727	44,270	148	0.07	614	1,196	4	2.52	22,727	44,270
中原消防署	1 署 3 出張所	3.70	36,155	66,599	154	0.10	939	1,730	4	3.70	36,155	66,599
高津消防署	1 署 4 出張所	3.42	24,579	46,673	157	0.11	783	1,486	5	3.42	24,579	46,673
宮前消防署	1 署 5 出張所	3.10	18,791	39,110	184	0.10	613	1,275	6	3.10	18,791	39,110
多摩消防署	1 署 3 出張所	5.10	30,813	55,333	148	0.14	833	1,495	4	5.10	30,813	55,333
麻生消防署	1 署 4 出張所	4.62	17,337	35,563	161	0.14	538	1,104	5	4.62	17,337	35,563

(注) 1 1署所あたりの面積、世帯数、人口は、各消防署の署所数で除したものです。

2 消防職員数は、訓令定数です。

3 消防車数は、普通消防ポンプ自動車及びそれと同等に運用する化学車の台数です。

消 防 隊 等 の 配 置 状 況

(令和8年4月1日現在)

区 分		合 計	実 動 隊											選択隊	乗 換 隊											非 常 用							水 難 救 助 隊		
			小 計	消 防 ポ ン プ 車	は し ご 車	救 助 工 作 車	指 揮 車	化 学 車	大 型 化 学 艇	消 防 艇	救 急 車	特 殊 災 害 対 応 車	ヘ リ コ プ タ ー		高 発 泡 車	小 計	海 水 利 用 型 消 防 水 利 シ ス テ ム	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 車	大 型 化 学 車	大 型 化 学 高 所 放 水 車	電 源 車	支 援 車	化 学 車	水 災 害 対 応 車	重 機 工 作 車	特 殊 災 害 対 応 車	特 別 高 度 工 作 車	搭 載 シ ス テ ム	小 計	消 防 ポ ン プ 車	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 車	救 助 工 作 車		大 型 高 所 放 水 車	消 防 艇
合 計		146	94	33	8	8	9	1	1	1	31	1	1	1	26	1	11	1	1	1	1	4	2	1	1	1	22	8	1	1	1	1	9	1	3
消 防 局		4	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	1	-	
臨 港 消 防 署	小 計	27	12	3	1	1	1	-	1	1	3	1	-	-	9	-	3	1	1	-	1	1	1	-	-	1	5	1	-	1	1	1	1	-	1
	本 署	12	6	1	1	1	1	-	-	-	1	1	-	-	4	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	1	
	浮島出張所	4	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	
	千鳥出張所	4	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	1	-	-	
	殿町出張所	4	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	藤崎出張所	3	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	
川 崎 消 防 署	小 計	14	9	2	1	1	1	1	-	-	3	-	-	1	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	-	-	
	本 署	9	5	1	1	1	1	-	-	-	1	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	-	-	
	小田出張所	3	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	大島出張所	2	2	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
幸 消 防 署	小 計	17	11	4	1	1	1	-	-	-	4	-	-	-	3	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	-	1	
	本 署	10	5	1	1	1	1	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	-	1	
	南河原出張所	2	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	平間出張所	3	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	加瀬出張所	2	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
中 原 消 防 署	小 計	15	11	4	1	1	1	-	-	-	4	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	-	-	
	本 署	9	6	1	1	1	1	-	-	-	2	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	
	荻宿出張所	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	
	井田出張所	2	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	小田中出張所	2	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高 津 消 防 署	小 計	18	12	5	1	1	1	-	-	-	4	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	1	-	-	-	1	-	1	
	本 署	10	6	1	1	1	1	-	-	-	2	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	
	子母口出張所	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	新作出張所	2	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	梶ヶ谷出張所	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	
	久地出張所	2	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮 前 消 防 署	小 計	21	14	6	1	1	1	-	-	-	5	-	-	-	5	-	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	1	-	-	-	1	-	-	
	本 署	8	5	1	1	1	1	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	
	野川出張所	2	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	宮崎出張所	2	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	向丘出張所	2	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	犬蔵出張所	5	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	
	菅生出張所	2	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
多 摩 消 防 署	小 計	14	11	4	1	1	1	-	-	-	4	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	-	-	
	本 署	7	5	1	1	1	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	
	宿河原出張所	3	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	
	菅 出張所	2	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	栗谷出張所	2	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
麻 生 消 防 署	小 計	16	12	5	1	1	1	-	-	-	4	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	-	-	-	1	-	-
	本 署	7	5	1	1	1	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	
	王禅寺出張所	2	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	百合丘出張所	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	
	柿生出張所	2	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
栗木出張所	3	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	

- (注) 1 選択隊とは、機関員のみ配置されている車両を示します。
2 乗換隊とは、人員配置されていない車両を示します。
3 水槽付消防ポンプ車には泡原液搬送車を含みます。
4 海水利用型消防水利システムは、大型動力ポンプ車とホース延長車の2台を1セットとして計上しています。

消 防 庁 舎 の 現 況 (1)

(令和8年4月1日現在)

名 称		所 在 地	開設年月	主要建物の構造等				電話番号
				建 築 年 月 (改修)	敷地面積 (㎡)	構造・規模	建 築 延面積 (㎡)	
消防局	総 合 庁 舎	〒210-8565 川崎区南町20-7	S23.3	H14.3	2,411.82	SRC造9F 地下1F	8,977.21	223-1199
	航 空 隊	〒136-0082 江東区新木場4-7-53	S60.7	H29.9	899.64 (借地)	鉄骨造4F	1,448.58	03-3522-0119
	川崎市 消防訓練センター	〒216-0011 宮前区大蔵1-10-2	S54.3	H28.2	15,604.19	緊急消防援助隊活動拠点 (屋内訓練所) RC造2F	2,255.55	屋内訓練所 979-0119 音楽隊事務所 975-0119
				H30.9		主訓練塔 RC造4F	987.22	
			H3.4	H3.3		音楽隊事務所 RC造1F	231.00	
	鋼 管 通 倉 庫	〒210-0852 川崎市鋼管通1-18-56	S60.4	S60.3	88.14	鉄骨造2F	65.78	—
	小 田 中 倉 庫	〒211-0053 中原区上小田中3-3-19	H8.4	H8.3	264.00 (借地)	鉄骨造2F	149.01	—
臨港消防署	野 川 倉 庫	〒213-0029 高津区東野川2-1-1	H1.4	S42.11	874.27 (借地)	RC造2F	244.80	—
	本 署	〒210-0832 川崎市池上新町3-1-5	S23.3	H24.2	1,866.85	RC造4F	2,589.40	299-0119
	浮 島 出 張 所	〒210-0862 川崎市浮島町509-1	H10.11	H10.10	1,999.36 (環境局)	鉄骨造2F	1,087.91	271-0119
	千 鳥 町 出 張 所	〒210-0865 川崎市千鳥町15-4	S37.7	H4.2	1,267.99	RC造3F	1,130.24	277-0119
	殿 町 出 張 所	〒210-0821 川崎市殿町3-25-2	S41.5	H6.2	580.07	RC造3F	874.55	266-0119
	藤 崎 出 張 所	〒210-0804 川崎市藤崎3-7-1	H19.10	H19.9	667.95	RC造2F	717.17	287-0119
	本 署	〒210-8565 川崎市南町20-7	S23.3	消防局総合庁舎に併設				223-0119
川崎消防署	小 田 出 張 所	〒210-0846 川崎市小田7-3-41	S32.2	S58.3	1,578.20	RC造2F	548.10	366-0119
	大 島 出 張 所	〒210-0836 川崎市大島上町20-3	S23.3	S63.3	231.40	RC造3F	444.17	333-0119
	本 署	〒212-0005 幸区戸手2-12-1	S46.5	H22.3	1,621.95	RC造4F	2,095.92	511-0119
幸消防署	南河原出張所	〒212-0016 幸区南幸町2-38	S23.3	S62.1	276.32	RC造3F	441.13	533-0119
	平 間 出 張 所	〒212-0053 幸区下平間4	S28.12	S49.9	530.66	RC造2F	390.43	522-0119
	加 瀬 出 張 所	〒212-0055 幸区南加瀬4-18-5	S34.4	S61.4	448.25	RC造3F	514.46	599-0119
	本 署	〒211-0004 中原区新丸子東3-1175-1	S23.3	H20.3	2,557.17	全体 SRC造(1F～4F) S造(5F～21F) 消防署部分 SRC造(1F～4F) S造(5Fの一部)	14,190.95 3,014.86	411-0119
中原消防署	荏 宿 出 張 所	〒211-0022 中原区荏宿42-3	S23.3	S57.3	433.05	RC造2F	392.65	435-0119
	井 田 出 張 所	〒211-0034 中原区井田中ノ町23-3	S33.4	S58.5	297.51	鉄骨造2F	336.07	754-0119
	小 田 中 出 張 所	〒211-0053 中原区上小田中3-7-1	S28.12	H1.7	380.72	RC造3F	410.94	799-0119

(注) 建築延面積には、別棟面積(通信・受付室・油庫・自転車置場等)及び工作物は含みません。

消 防 庁 舎 の 現 況 (2)

(令和8年4月1日現在)

名 称		所 在 地	開設年月	主要建物の構造等				電話番号
				建 築 年 月 (改修)	敷地面積 (㎡)	構造・規模	建 築 延面積 (㎡)	
高津消防署	本 署	〒213-0002 高津区二子5-14-5	S23.3	H17.4	1,312.15	RC造5F	2,029.71	811-0119
	子母口出張所	〒213-0023 高津区子母口298-2	S54.5	改築中(工事期間中は野川出張所に移転)				766-0119
	新 作 出 張 所	〒213-0014 高津区新作4-12-7	S35.8	S56.3	229.05	RC造3F	401.03	853-0119
	梶ヶ谷出張所	〒213-0035 高津区向ヶ丘8-16	S47.4	H11.2	692.41	RC造2F	511.10	854-0119
	久 地 出 張 所	〒213-0032 高津区久地4-11-19	S36.7	S57.3	309.41	鉄骨造2F	356.05	822-0119
宮前消防署	本 署	〒216-0006 宮前区宮前平2-20-4	S60.7	S60.7	1,559.25	RC造4F	1,379.73	852-0119
	野 川 出 張 所	〒216-0044 宮前区西野川2-7-8	S42.11	H1.3	1,060.86	RC造2F	487.34	755-0119
	宮 崎 出 張 所	〒216-0003 宮前区有馬2-8-11	S45.2	R6.5	761.21	RC造2F	529.95	855-0119
	向 丘 出 張 所	〒216-0022 宮前区平1-4-17	S40.9	H4.11	388.17	RC造2F	424.16	888-0119
	犬 蔵 出 張 所	〒216-0011 宮前区犬蔵1-10-2	S55.4	S55.3 (H27.3)	1,142.96	RC造2F	341.86	976-0119
	菅 生 出 張 所	〒216-0015 宮前区菅生3-43-23	S45.8	H28.2	607.47	RC造2F	526.36	977-0119
多摩消防署	本 署	〒214-0032 多摩区枳形2-6-1	S23.3	H3.3	1,762.90	RC造3F	1,647.33	933-0119
	宿河原出張所	〒214-0021 多摩区宿河原3-12-1	S46.5	R2.3	391.58	RC造2F	514.20	900-0119
	菅 出 張 所	〒214-0004 多摩区菅馬場1-13-1	S39.6	H3.3	382.41	RC造2F	412.25	945-0119
	栗 谷 出 張 所	〒214-0039 多摩区栗谷3-30-8	S49.9	R4.2	952.25	RC造2F	542.34	953-0119
麻生消防署	本 署	〒215-0004 麻生区万福寺1-5-4	S60.7	S60.7	1,340.90	RC造3F	1,492.57	951-0119
	王 禅 寺 出 張 所	〒215-0018 麻生区王禅寺東4-1-6	S52.5	S52.3 (H30.1)	1,003.96	RC造2F	314.74	954-0119
	百 合 丘 出 張 所	〒215-0011 麻生区百合丘1-18-4	S38.5	H2.11	621.87	RC造2F	410.93	966-0119
	柿 生 出 張 所	〒215-0023 麻生区片平2-30-7	S44.4	H26.3	762.45	RC造2F	761.77	989-0119
	栗 木 出 張 所	〒215-0032 麻生区栗木台4-2-1	H26.4	H25.1	2,000.13	RC造2F	598.07	987-0119

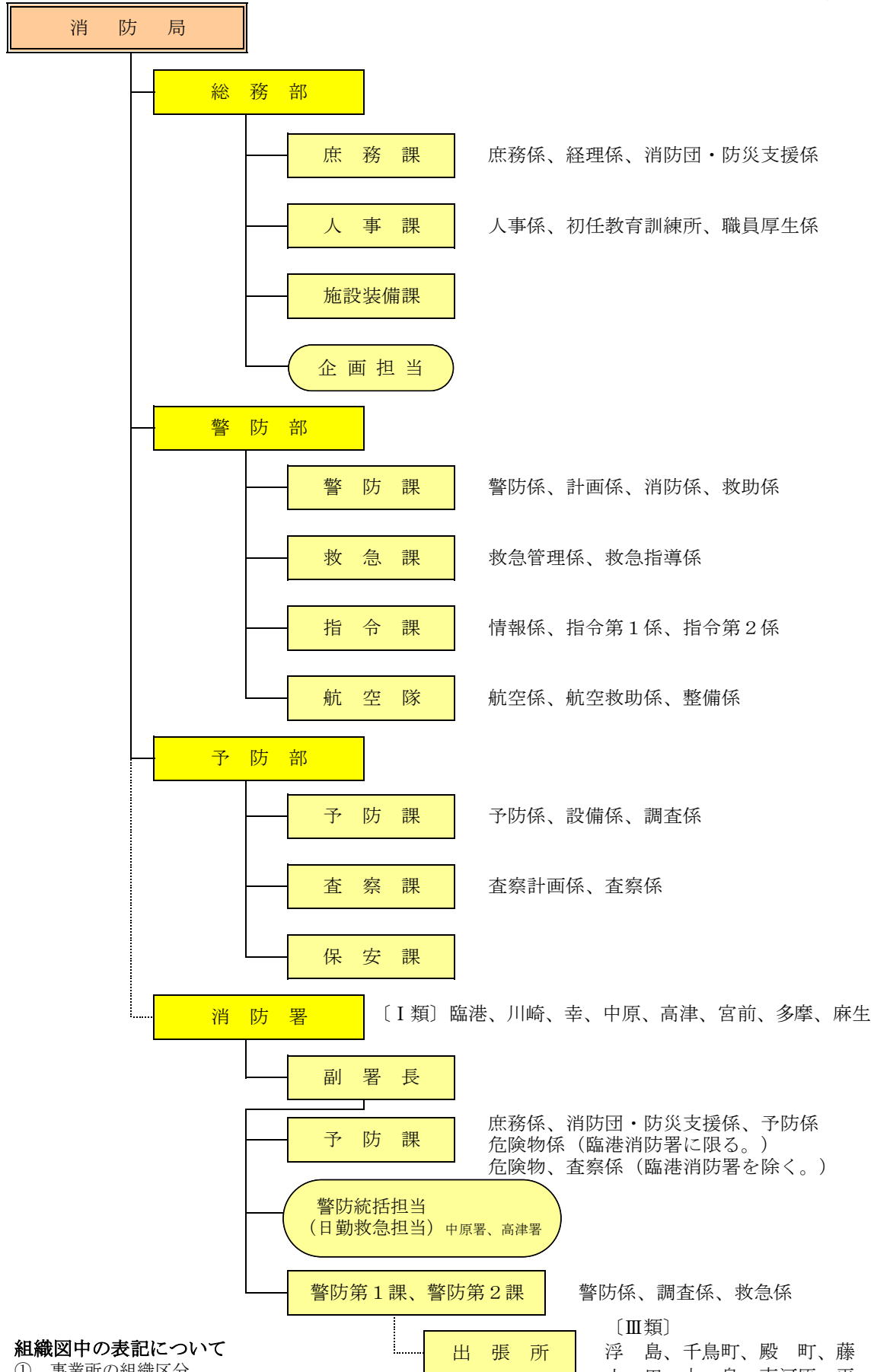
管 理 庁 舎 の 現 況

(令和8年4月1日現在)

名 称		所 在 地	開設年月	主要建物の構造等				戸 数
				建 築 年 月	敷地面積 (㎡)	構造・規模	建 築 延面積 (㎡)	
小 田 公 舎		〒210-0846 川崎区小田7-3-2	S56.5	S56.5	4,126.17	RC造4F	1,589.20	20
幸 公 舎		〒212-0025 幸区古川町83	H8.4	H8.3	1,026.02	鉄骨造3F	1,671.29	22
消 防 会 館		〒210-0006 川崎区砂子2-10-6	S53.7	S53.7	91.68	RC造3F	150.24	1

消 防 局 の 組 織

(令和8年4月1日現在)



組織図中の表記について

① 事業所の組織区分

〔Ⅰ類〕：部相当の事業所

〔Ⅱ類〕：課相当の事業所

〔Ⅲ類〕：係相当の事業所

② () は、部付け、署付け担当で担当課長の職員を配置する組織を示す。

③ ----- は、指揮監督系統を示す。

〔Ⅲ類〕

浮島、千鳥町、殿町、藤崎
小田、大島、南河原、平間
加瀬、荻宿、井田、小田中
子母口、新作、梶ヶ谷、久地
野川、宮崎、向丘、犬蔵
菅生、宿河原、菅、栗谷
王禅寺、百合丘、柿生、栗木

消 防 局 の 事 務 分 掌

(令和8年4月1日現在)

総 務 部

庶 務 課

庶務係、経理係、消防団・防災支援係

- 局の予算及び決算に関すること。
- 公印の総括管理に関すること。
- 文書の指導総括に関すること。
- 条例案、規則案等の審査及び総括に関すること。
- 情報公開、個人情報の保護等の連絡調整に関すること。
- 市議会に関すること。
- 消防行政統計に関すること。
- 財務事務の指導等に関すること。
- 消防団の組織及び運用その他消防団に関すること。
- 消防団員等の災害補償に関すること。
- 地域における防災活動の支援に関すること。
- 自主防災組織の訓練の指導に関すること。
- 消防関係諸機関との連絡調整に関すること。
- 全国消防長会等に関すること。
- 消防に係る広報及び広聴に関すること。
- 局内他の課の主管に属しないこと。

人 事 課

人事係、初任教育訓練所、職員厚生係

- 消防職員の配置及び人事評価に関すること。
- 消防職員の任免、昇給、昇格、分限、懲戒、服務、賞罰その他身分に関すること。
- 消防職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関すること。
- 消防職員の服務監察に関すること。
- 褒章及び表彰に関すること。
- 消防職員の研修、消防教育訓練及び初任実務教育に関すること。
- 消防職員の福利厚生に関すること。
- 消防職員の給与及び旅費の支給等に関すること。
- 消防職員の安全管理、衛生管理及び公務災害補償に関すること。
- 消防職員の服制及び被服その他の貸与品に関すること。
- 消防職員委員会に関すること。
- 消防音楽隊に関すること。

施 設 装 備 課

- 消防用財産の取得管理及び処分に關すること。
- 消防施設の建築計画及び執務環境その他庁舎及び施設に關すること。
- 消防水利の維持管理に關すること。
- 消防用機械器具及び装備品に關すること。

企 画 担 当

- 消防組織制度に關すること。
- 重要な施策の企画及び総合調整に關すること。
- 情報化施策に關すること。
- 川崎市消防計画に關すること。
- 局民間活用事業者選定評価委員会に關すること。

警 防 部

警 防 課

警防係、計画係、消防係、救助係

- 消防隊等の活動計画及び出場計画に関する事。
- 消防隊等の運用に関する事。
- 消防水利計画及びその運用に関する事。
- 消防隊等の訓練及び消防隊員等の研修に関する事。
- 消防活動技術の調査研究に関する事。
- 救助隊の訓練及び救助隊員の研修に関する事。
- 救助活動技術の調査研究に関する事。
- 救助隊の管理に関する事。
- 消防応援に関する事。
- 特殊災害対策に関する事。
- 消防職員及び消防団員の動員に関する事。
- 宅地造成事業等に関する消防上の指導に関する事。
- 自衛消防隊等の訓練の指導に関する事。
- 火災警報及び消防信号に関する事。
- 部内他の課の主管に属しない事。

救 急 課

救急管理係、救急指導係

- 救急業務の基本計画に関する事。
- 救急隊の運用に関する事。
- 救急医療関係機関等との連絡調整に関する事。
- 救急需要対策に関する事。
- 救急業務におけるデジタル技術の活用に関する事。
- 救急救命士の養成に関する事。
- 救急隊員の資格等に関する事。
- 救急隊の訓練及び救急隊員の研修に関する事。
- 救急医療及び救急技術の調査研究に関する事。
- 応急手当の普及啓発に関する事。
- 患者等搬送事業に関する事。
- メディカルコントロール体制の推進に関する事。
- メディカルコントロール協議会に関する事。

指 令 課

情報係、指令第1係、指令第2係

- 消防指令システム及び消防情報管理システムの管理及び運用に関する事。
- 消防通信施設の管理及び運用に関する事。
- 消防指令システム及び消防情報管理システムに係る調査研究に関する事。
- 消防通信に係る調査研究に関する事。
- 災害情報の受信及び管理に関する事。
- 出場指令及び部隊の管制に関する事。
- 消防無線通信の運用及び技術指導に関する事。

航 空 隊

航空係、航空救助係、整備係

- 航空機の運航の安全の確保に関する事。
- 航空業務計画に関する事。
- 航空機の運航に関する事。
- 操縦訓練に関する事。
- 航空救助の実施に関する事。
- 航空救助訓練に関する事。
- 航空機、付属機器等の整備に関する事。
- 航空機の整備訓練に関する事。

予 防 部

予 防 課

予防係、設備係、調査係

- 火災その他の災害の予防指導に関すること。
- 防火管理に関すること。
- 防災管理に関すること。
- 消防用設備等に関すること。
- 建築物の消防同意等及び検査に関すること。
- 建築物の建築に係る防火上の指導に関すること。
- 火災等の調査及び調査技術の指導に関すること。
- 危険物等の確認試験に関すること。
- 消防に係る研究及び開発に関すること。
- 公益財団法人川崎市消防防災指導公社に関すること。
- 部内他の課の主管に属しないこと。

査 察 課

査察計画係、査察係

- 防火対象物の立入検査及び違反処理に関すること。
- 防火対象物の表示制度に関すること。
- 防火対象物の実態調査に関すること。
- 屋外の火災予防に関すること。
- 小規模雑居ビル等の防火安全対策に関すること。
- 消防設備士及び消防設備点検資格者の指導等に関すること。

保 安 課

- 危険物及び指定可燃物の規制に関すること。
- 危険物製造所等の許可、完成検査及び諸届出に関すること。
- 危険物製造所等の完成検査前検査、保安検査及び自主点検に関すること。
- 危険物及び指定可燃物の立入検査並びに違反処理に関すること。
- 危険物及び指定可燃物に係る災害調査に関すること。
- 危険物及び指定可燃物の保安に係る技術指導等に関すること。
- 石油コンビナート等災害防止法に関すること。
- 火薬類の規制に関すること。
- 火薬類製造営業等の許可、完成検査及び諸届出に関すること。
- 火薬類製造施設等の保安検査及び自主検査に関すること。
- 火薬類の立入検査等に関すること。
- 火薬類に係る災害調査に関すること。
- 火薬類の保安に係る技術指導等に関すること。
- 高圧ガスの規制に関すること。
- 高圧ガスの製造等の許可、完成検査及び諸届出並びに容器検査所の登録、容器の刻印等に関すること。
- 高圧ガス製造施設等の保安検査及び自主検査に関すること。
- 高圧ガスの立入検査等に関すること。
- 高圧ガスに係る災害調査に関すること。
- 高圧ガスの保安に係る技術指導等に関すること。
- 液化石油ガスの規制に関すること。
- 液化石油ガスの販売事業の登録、保安機関等の認定並びに貯蔵施設等の許可及び完成検査並びにこれらの諸届出に関すること。
- 液化石油ガスの充てん設備の保安検査に関すること。
- 液化石油ガスの立入検査等に関すること。
- 液化石油ガスに係る災害調査に関すること。
- 液化石油ガスの保安に係る技術指導等に関すること。
- 高圧低炭素水素等ガスの規制に関すること。
- 高圧低炭素水素等ガスの立入検査等に関すること。
- コンビナート安全対策委員会に関すること。
- 危険物等保安審議会に関すること。

消 防 署

予 防 課

庶務係、消防団・防災支援係、予防係、危険物係（臨港消防署に限る。）、危険物、査察係（臨港消防署を除く。）

- ☐ 公印の保管に関する事。
- ☐ 公文書の管理に関する事。
- ☐ 署員の人事及び配置に関する事。
- ☐ 署員の給与等の支給に関する事。
- ☐ 署員の安全管理、福利厚生及び公務災害に関する事。
- ☐ 署員の研修管理に関する事。
- ☐ 消防施設の保守管理に関する事。
- ☐ 物品の出納保管に関する事。
- ☐ 消防用油脂類に関する事。
- ☐ 車両の点検及び定期点検に関する事。
- ☐ 消防団等に関する事。
- ☐ 消防団の機械器具等に関する事。
- ☐ 地域における防災活動の支援に関する事。
- ☐ 火災予防の実施計画に関する事。
- ☐ 広報及び広聴に関する事。
- ☐ 防火管理に関する事。
- ☐ 防災管理に関する事。
- ☐ 建築物の消防同意等及び検査に関する事。
- ☐ 火災予防関係の申請及び届出に関する事。
- ☐ 屋外の火災予防に関する事。
- ☐ 防火協会等各種団体に関する事。
- ☐ 消防用設備等に関する事。
- ☐ 防火対象物に係る立入検査及び違反処理に関する事。
- ☐ 防火対象物の表示制度等に関する事。
- ☐ その他火災予防に関する事。
- ☐ 危険物製造所等の許可、承認及び届出に関する事。
- ☐ 危険物製造所等の完成検査前検査及び完成検査に関する事。
- ☐ 危険物製造所等の保安に関する事。
- ☐ 特定事業所の防災に関する事（臨港消防署に限る。）。
- ☐ 危険物施設等に係る立入検査及び違反処理に関する事。
- ☐ 少量危険物及び指定可燃物の届出並びにタンクの水張検査等に関する事。
- ☐ 特定防災施設等の届出及び検査に関する事（臨港消防署に限る。）。
- ☐ 危険物及び指定可燃物に係る災害調査に関する事。
- ☐ 危険物施設に係る消防用設備等に関する事。
- ☐ 危険物事故防止等に関する事。
- ☐ 危険物許可手数料の徴収、出納に関する事。
- ☐ 火薬類及び高圧ガスに関する事。
- ☐ 署内他の課の所管に属しない事。

日勤救急担当

- ☐ 救急活動に関する事。
- ☐ 救急隊の運用及び訓練に関する事。
- ☐ メディカルコントロールに関する事。
- ☐ 救急資機材に関する事。
- ☐ 救急統計に関する事。
- ☐ 救急技術の研究に関する事。
- ☐ 市民に対する救急の技術指導及び救急知識の普及に関する事。
- ☐ 救急告示医療機関等の連絡に関する事。
- ☐ その他救急業務に関する事。

警防第1課、警防第2課

警防係、調査係、救急係

- 災害活動に関すること。
- 警防計画及び防災対策に関すること。
- 警防体制、災害活動の指揮に関すること。
- 消防職員及び消防団員の動員に関すること。
- 火災警報、消防信号及び消防通信に関すること。
- 消防地理及び消防水利に関すること。
- 消防隊等の運用及び訓練に関すること。
- 救助業務に関すること。
- 自衛消防隊、自衛防災組織等の訓練の指導等に関すること。
- 圧縮アセチレンガス等の消防活動阻害物質に関すること。
- 火災の調査及び災害調査に関すること。
- 指揮情報隊に関すること。
- 火災統計に関すること。
- 災害情報及び災害現場広報に関すること。
- 課の安全管理に関すること。
- 火災予防指導等に関すること。
- 救急活動に関すること。
- 救急隊の運用及び訓練に関すること。
- メディカルコントロールに関すること。
- 救急資機材に関すること。
- 救急統計に関すること。
- 救急技術の研究に関すること。
- 市民に対する救急の技術指導及び救急知識の普及に関すること。
- 救急告示医療機関等の連絡に関すること。
- その他救急業務に関すること。
- 消防用機械器具に関すること。
- 機関員の技術指導に関すること。
- 消火薬剤等に関すること。

出張所

- 消防施設の保守管理に関すること。
- 物品の保管に関すること。
- 広報及び広聴に関すること。
- 消防用機械器具に関すること。
- 警防計画に関すること。
- 消防地理及び消防水利に関すること。
- 災害情報の収集に関すること。
- 職場研修に関すること。
- 自衛消防隊、自衛防災組織等の訓練の指導等に関すること。
- 火災の調査及び災害調査に関すること。
- 救急に関すること。
- 火災予防指導等に関すること。
- 消防法、川崎市火災予防条例及び川崎市防火管理等に関する規程に基づく届出等のうち、別に定めるものの処理に関すること。
- その他、消防長が定める事項に関すること。

令和8年度川崎市消防行政重点施策

昨年中は、救急件数が4年連続で過去最多を更新し、また、火災件数が3年連続で過去10年の最多件数を更新し続けるなど市民生活に身近な災害等が増加するとともに、全国各地でも震度5弱を超える地震や集中豪雨等の自然災害が激甚化、頻発化しています。

これらの様々な災害から市民を守るため、令和8年度は次の施策を重点的に取り組み、川崎市総合計画第4期実施計画や行財政改革第4期プログラム等に位置付けられた施策等を推進します。

防災活動拠点等の整備

- 大規模災害や火災発生時に迅速かつ的確な消防活動を行うため、防災活動拠点である消防署所については、消防署所の整備・維持管理の考え方に基づき、高津消防署子母口出張所及び幸消防署平間出張所の整備を推進します。あわせて、老朽化が進む高津消防団作延分団下作延班器具置場及び川崎消防団第4分団器具置場についても、計画的かつ効率的に整備を行います。

災害対応力の向上

- 大規模地震災害や頻発する土砂・風水害等の自然災害に備え、震災工作車を重機工作車に更新するとともに、新型重機の習熟訓練や消防隊・救助隊等と連携した訓練を集中的に行い、災害対応力の強化を図ります。
- 消防防災ヘリコプターの運航に関する基準を踏まえた体制強化を図るとともに、消防ヘリコプター機体更新等に向けた調整を行い、安定した運航体制の確保を推進します。

救急体制の強化

- 現場到着時間の維持・短縮に向け、救急隊の適正配置の検討を行うとともに、救急隊の現場滞在時間、病院待機時間及び事務処理時間の短縮による救急隊員の負担軽減を図るため、ICT等のデジタル技術を活用した救急業務の効率化に向け、救急情報共有システムの導入を推進します。
- 救急車の適時・適切な利用の促進に向けた取組を行うとともに、バイスタンダーによる心肺蘇生実施率を向上させるため、市民救命士の養成等を推進します。

消防指令体制の適正な維持

- 老朽化した設備の更新及び一層の安定運用に向け、ヘリコプターテレビ電送システム地上設備の更新工事に着手します。
- 迅速、的確な指令体制の確保、災害対応力の向上及び事務の効率化を図るため、消防指令システム及び消防情報管理システムの安定稼働を維持するとともに、更新に向けた検討を進めます。

火災予防に向けた取組

- 増加する火災を減少させるため、火災原因調査結果をもとに、関係機関等と連携した火災予防広報を実施し、高齢者等の住宅防火対策及び死傷者の発生防止に向けた対策のほか、住宅用火災警報器の設置促進及び維持管理、感震ブレーカーの普及促進等を推進します。
- 電子申請の推進、立入検査業務の改善等を通じて効率的・効果的な査察を執行するとともに、防火対象物の安全性を確保するため、消防法令違反を未然に防ぐ違反予防、表示制度による確実な防火管理業務の推進及び公表制度による適正な消防用設備等の設置促進に取り組みます。
- 川崎臨海部の保安の確保のため、石油精製等の事業所に加え、水素社会の実現に向け整備が進められている大型液化水素貯槽等に係る許認可事務等の適正な執行に取り組みます。

地域防災力の充実・強化

- 消防団員の確保に向け、若年層を中心とした幅広い世代に対して、消防団の活動内容や魅力をSNS、ホームページ等効果的な広報媒体を活用した積極的な発信に取り組むとともに、消防団の活動環境の整備に向け、上下式防火衣への更新などに取り組みます。また、消防団員の負担軽減に向け、DX化を含めた消防団業務の効率化について検討を進めます。
- 地域防災力の向上のため、「みんなが消防士」や「地域防災スクール」事業等を推進し、若年層を中心に幅広い世代に対し防火防災教育を継続的に実施し、地域の防火防災を担う人材の育成支援を図ります。

その他の主な取組

- 働き方・仕事の進め方改革の取組を推進するため、隔日勤務者等の育児休業等取得に伴う欠員に対応する代替職員の効率的な運用について検討を行います。また、職員のエンゲージメント向上や採用活動を強化するため、被服貸与品等の見直しを行います。
- 川崎市消防音楽隊応援サポーター制度におけるサポーターの積極的な募集活動を行い、消防音楽隊活動の充実強化を図ります。

消 防 予 算

令和8年度の本市当初予算額は総額で1兆7,280億7,740万1千円(対前年度比5.7%増)であり、このうち一般会計予算額は、9,377億5,348万1千円(対前年度比5.0%増)です。

消防予算額は、200億4,583万8千円(対前年度比3.3%増)であり、その主要事業は、消防庁舎等の整備・維持管理、消防指令体制の整備・維持管理、消防団活動の充実強化、消防車両及び救急車両の整備・維持管理、消防ヘリコプターの維持管理、救急体制の整備等です。

(単位 千円)

消 防 費 予 算 額 (A)		令和8年度	令和7年度	増▲減
		20,045,838	19,400,262	645,576
常 備 消 防 費		17,858,389	16,646,064	1,212,325
職 員 給 与 費		12,760,315	11,961,400	798,915
共 済 費		2,598,245	2,494,649	103,596
会 計 年 度 任 用 職 員 等 報 酬 等		305,844	282,680	23,164
研 修 事 業 費		32,256	29,864	2,392
一 般 管 理 経 費		918,636	894,172	24,464
消 防 活 動 事 業 費		1,213,113	958,622	254,491
消 防 普 及 啓 発 事 業 費		29,980	24,677	5,303
非 常 備 消 防 費		253,272	243,525	9,747
団 員 報 酬		114,676	114,116	560
退 職 報 償 金		25,974	25,974	0
出 務 費 用 弁 償		816	806	10
補 助 金		10,807	9,536	1,271
公 務 災 害 補 償 等 金 公 共 済 基 金 掛		46,981	46,752	229
運 営 事 業 費		11,706	22,741	▲ 11,035
貸 与 被 服 費		31,272	13,209	18,063
施 設 運 営 費		11,040	10,391	649
消 防 施 設 費		1,934,177	2,510,673	▲ 576,496
救 急 車 両 等 購 入 費		213,510	152,224	61,286
消 防 車 両 購 入 費		203,859	1,160,548	▲ 956,689
通 信 設 備 整 備 事 業 費		605,672	433,833	171,839
耐 震 性 貯 水 槽 建 設 事 業 費		18,394	16,041	2,353
庁 舎 等 増 改 築 事 業 費		396,252	243,463	152,789
庁 舎 等 整 備 事 業 費		30,000	41,184	▲ 11,184
消 防 団 施 設 整 備 事 業 費		128,101	123,638	4,463
消 防 団 車 両 整 備 事 業 費		79,951	68,144	11,807
消 火 栓 設 置 等 負 担 金		258,438	271,598	▲ 13,160

(単位 千円)

市 一 般 会 計 予 算 (B)	937,753,481	892,749,880	45,003,601
市一般会計予算に対する 消防費予算の構成比(A)／(B)	2.1 %	2.1 %	——

(単位 千円)

年 度 別 当 初 予 算・決 算		消防費(a)	市一般会計(b)	構成比(a)／(b)
6年度	当 初 予 算	18,236,324	871,233,696	2.1 %
	決 算	18,303,378	865,153,686	2.1 %
5年度	当 初 予 算	16,686,768	867,262,120	1.9 %
	決 算	16,969,304	852,657,450	2.0 %
4年度	当 初 予 算	17,141,035	878,512,742	2.0 %
	決 算	17,382,144	850,599,276	2.0 %
3年度	当 初 予 算	17,325,234	820,841,311	2.1 %
	決 算	17,195,805	839,880,766	2.0 %

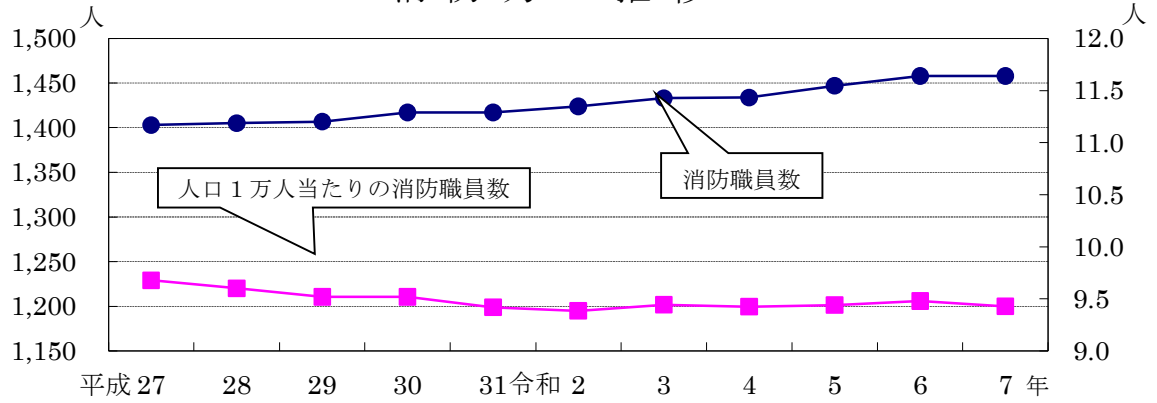
(補正予算は除く)

30年間の消防情勢の推移

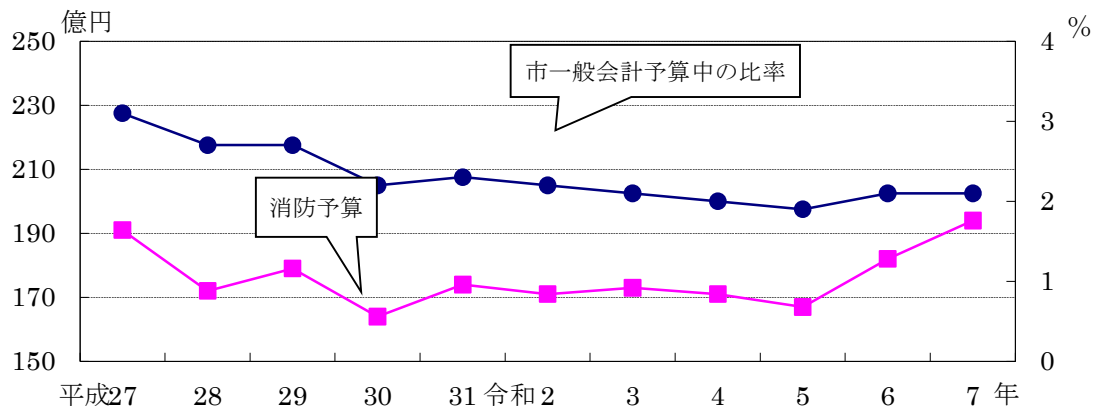
年 別	市 勢			署所数		消 防 費 当初予算 (千円)	消防職員(条例定数)		消防団		
	面 積 (km ²)	世帯数	人 口	署	所		消防吏員	その他の 職 員	団 数		団 員 (実数)
									団	分団	
平成8年	143.87	513,417	1,198,054	8	31	17,255,803	1,354	23	8	28	1,231
平成9年	144.35	520,610	1,206,341	8	31	18,183,598	1,354	23	8	28	1,303
平成10年	144.35	529,172	1,216,711	8	31	18,475,719	1,386	[訓令定数1387]	8	28	1,278
平成11年	144.35	539,444	1,230,303	8	31	19,124,882	1,386	[訓令定数1387]	8	28	1,268
平成12年	144.35	547,828	1,239,148	8	31	20,089,952	1,386	[訓令定数1387]	8	28	1,249
平成13年	144.35	558,529	1,253,261	8	31	21,535,594	1,386	[訓令定数1387]	8	28	1,237
平成14年	144.35	571,331	1,269,979	8	31	20,705,701	1,386	[訓令定数1387]	8	28	1,237
平成15年	144.35	582,058	1,283,956	8	31	18,581,733	1,386	[訓令定数1372]	8	28	1,223
平成16年	144.35	592,333	1,296,895	8	31	18,493,017	1,386	[訓令定数1382]	8	28	1,196
平成17年	144.35	600,473	1,307,304	8	30	17,477,042	1,386	[訓令定数1380]	8	28	1,184
平成18年	144.35	611,999	1,322,432	8	30	18,114,560	1,386	[訓令定数1380]	8	28	1,192
平成19年	144.35	627,245	1,345,306	8	30	18,851,751	1,386	[訓令定数1379]	8	28	1,207
平成20年	144.35	644,189	1,370,020	8	27	18,419,503	1,379	[訓令定数1380]	8	28	1,220
平成21年	144.35	657,059	1,389,784	8	27	18,737,651	1,387	[訓令定数1386]	8	28	1,219
平成22年	144.35	665,696	1,404,532	8	27	18,121,137	1,387	[訓令定数1386]	8	28	1,197
平成23年	144.35	670,866	1,411,891	8	27	17,637,205	1,387	[訓令定数1388]	8	28	1,177
平成24年	144.35	675,027	1,417,486	8	27	16,833,053	1,387	[訓令定数1388]	8	28	1,182
平成25年	144.35	679,388	1,423,680	8	27	16,439,814	1,387	[訓令定数1388]	8	28	1,161
平成26年	144.35	688,587	1,436,633	8	28	17,719,318	1,403	[訓令定数1403]	8	28	1,166
平成27年	144.35	698,552	1,449,651	8	28	19,093,114	1,403	[訓令定数1404]	8	28	1,181
平成28年	144.35	710,290	1,463,334	8	28	17,152,998	1,405	[訓令定数1404]	8	28	1,177
平成29年	144.35	722,264	1,478,187	8	28	17,874,739	1,407	[訓令定数1406]	8	28	1,164
平成30年	144.35	734,619	1,492,038	8	28	16,391,111	1,417	[訓令定数1416]	8	28	1,170
令和元年	144.35	746,239	1,504,392	8	28	17,394,868	1,417	[訓令定数1416]	8	28	1,134
令和2年	144.35	758,490	1,517,566	8	28	17,147,744	1,424	[訓令定数1423]	8	28	1,105
令和3年	144.35	768,315	1,522,098	8	28	17,325,234	1,433	[訓令定数1426]	8	28	1,092
令和4年	144.35	774,649	1,521,692	8	28	17,141,035	1,434	[訓令定数1432]	8	28	1,067
令和5年	144.35	783,741	1,526,673	8	28	16,686,768	1,436	[訓令定数1434]	8	28	1,059
令和6年	144.35	794,853	1,532,831	8	28	18,236,324	1,447	[訓令定数1437]	8	28	1,055
令和7年	144.35	806,206	1,538,379	8	28	19,400,262	1,458	[訓令定数1448]	8	28	1,071
令和8年	144.35	818,807	1,546,382	8	28	20,045,383	1,458	[訓令定数1448]	8	28	1,070

(注) 消防職員(条例定数)は、平成10年から消防吏員とその他の職員の枠を撤廃しました。余白に訓令定数の推移を記載しています。

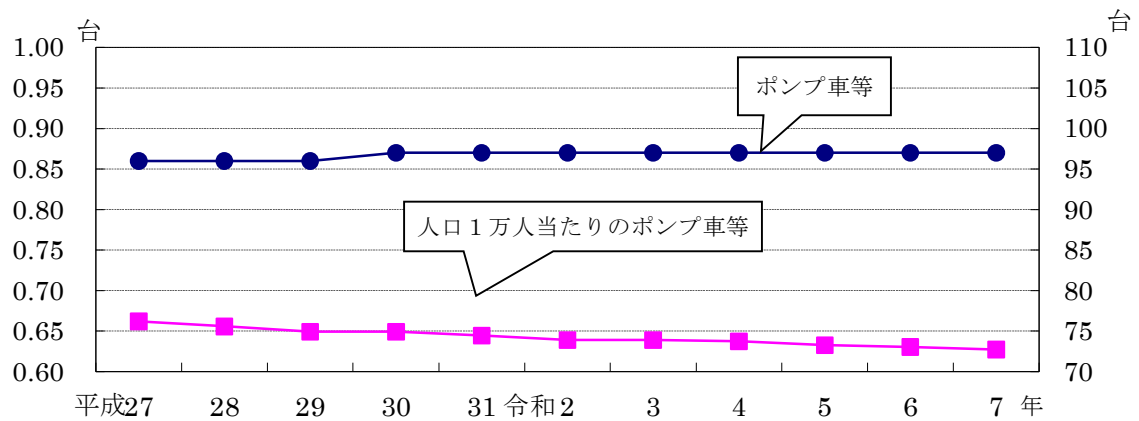
消 防 力 の 推 移



(注) 消防職員は、各年4月1日現在の条例定数です。



(注) 当初の歳出予算です。



(注) ポンプ車等とは、ポンプ車、化学車、はしご車、大型化学高所放水車、救助工作車、高発泡車、消防艇及び救急車の台数です。各年4月1日現在

消防力の整備指針に基づく算定数と現有数の比較

(令和8年4月1日現在)

区 分	署 所	ポンプ車	はしご車	化学車	三点セット	消防艇	救急車	救助工作車	予防要員	警防要員	庶務要員
算定数	36	43	8	7	1	1	34	8	181	1,276	130
現有数	36	43	8	7	1	1	31	8	142	1,137	142
充足率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	91.2	100.0	78.5	89.1	109.2

(注) 1 ポンプ車は、三点セットのうち泡原液搬送に使用する水槽付ポンプ車を除き算出しました。

2 三点セットは、大型化学高所放水車及び泡原液搬送車をいいます。

総務



消防音楽隊・カラーガード隊パレード

庶務課

1 経理

- (1) 令和6年度の決算事務及び令和8年度予算の見積りを取りまとめ、関係局との調整を行いました。また、令和7年度予算について適正に事務が執行されるよう執行管理、決裁及び審査を行いました。
- (2) 各予算担当課からの予算の執行管理についての協議等に対応し、事務の円滑な執行が行えるよう助言を行いました。

人事課

1 任用

- (1) 大学卒程度試験区分 33 人、高校卒程度試験区分 19 人、操縦士 1 人の合計 53 人を採用しました。
- (2) 昇任試験を実施し、消防士長に 50 人、消防司令補に 37 人が合格しました。また、消防司令昇任選考を実施し、18 人が合格しました。

2 叙位・叙勲

元消防司令長 阿久津金市氏、元消防司令長 齋藤正嗣氏及び元消防司令 早野邦男氏は正七位に叙され、元消防司令長 石井豊氏は正七位に叙され瑞宝双光章を授与され、元消防司令 樋上貴亮氏は正七位に叙され瑞宝単光章を授与されました。

春の叙勲で、元消防正監 佐藤文隆氏は瑞宝小綬章を授与されました。

第44回危険業務従事者叙勲として、元消防監 森下泰弘氏、元消防監 高遠英夫氏及び元消防監 酒寄恵司氏は瑞宝双光章を授与され、元消防司令 酒井幹夫氏は瑞宝単光章を授与されました。

第45回危険業務従事者叙勲として、元消防司令長 笹本和彦氏は瑞宝双光章を授与され、元消防司令長 井手之上志郎氏、元消防司令長 山口範夫氏、元消防司令長 木所純一氏及び元消防司令 山田昇氏は瑞宝単光章を授与されました。

3 職員の研修・訓練

消防職員研修の目的は、消防職員としての責務を正しく認識させ、業務遂行に必要な健全なる心身、確固たる使命感と倫理感を持ち合わせた、市民に信頼される消防職員としてふさわしい人格を形成すること、また、変遷する社会情勢のもたらす様々な危険や災害に即応できる予防・警防業務の枠を超えた専門的知識・消防技術の修得向上を図り、多様化する市民ニーズに対して柔軟に対応できる消防人の育成を図ることにあります。

このことから、神奈川県消防学校教育、消防大学校教育、局内専門研修等、年度研修計画に基づき実施しました。

施設整備課

1 消防施設の整備

高津消防署子母口出張所の基本・実施設計を完了したほか、宮前消防団向丘分団神木班器具置場の改築工事が完了しました。

2 車両等の更新

(1) 長期間の使用により機能の低下した高規格救急自動車 4 台、消防ポンプ車 4 台、水槽付き消防自動車 2 台、救助工作車 2 台、化学車 1 台、はしご車 1 台、特殊災害対応自動車 1 台、重機工作車 1 台の計 17 台を更新整備しました。

(2) 消防車両等 257 台（消防団車両を含む）について車検、定期点検、整備及び修理等を行いました。

3 装備品等

消防用ホース 80 本、上下式防火衣 106 着、空気呼吸器 5 基、空気ボンベ 10 本を整備し、装備の充実・強化を図るとともに、法令に基づく高圧ガス容器の再検査及び水難救助隊のレギュレーター、絶縁保護具の点検を行いました。

企画担当

1 職員配置・組織整備及び消防署所の適正配置の推進

市の特殊性や地域特性を勘案し、消防署や車両の算定数を明確にするなど、消防署所配置の調査・検討を適正に行いました。

2 川崎市総合計画第 3 期実施計画及び川崎市行財政改革第 3 期プログラムの推進

川崎市総合計画第 3 期実施計画及び川崎市行財政改革第 3 期プログラムに基づき、関係部局と連携を図り、各事務事業及び課題の推進に取り組みました。

消 防 職 員

消防職員は、市民の生命と財産を守り、安全な地域社会実現のため各種災害に対処し、災害の防除・救急救助等の消防業務に努めています。

〔 消 防 職 員 の 現 在 員 〕

(令和8年4月1日現在)

区 分			合 計	消 防 吏 員										一 般 職 員		
				小 計	消 防 司 監	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	小 計	事 務 職 員	技 術 職 員
合 計			1,481 (87)	1,476 (87)	1 -	3 -	12 (1)	54 (1)	215 (6)	359 (21)	439 (28)	8 -	385 (30)	5 -	2 -	3 -
消 防 局	小 計		229 (24)	224 (24)	1 -	3 -	4 (1)	14 (1)	58 (3)	67 (9)	23 (7)	- -	54 (3)	5 -	2 -	3 -
	総務部	庶務課	15 (3)	14 (3)	1 -	1 -	1 -	- -	6 (1)	4 (2)	1 -	- -	- -	1 -	1 -	- -
		人事課	73 (7)	73 (7)	- -	- -	- -	1 -	8 (1)	10 (2)	1 (1)	- -	53 (3)	- -	- -	- -
		施設装備課	8 (1)	7 (1)	- -	- -	- -	1 -	2 -	4 (1)	- -	- -	- -	1 -	- -	1 -
		企画担当	3 -	3 -	- -	- -	- -	1 -	2 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	警防部	警防課	15 (2)	15 (2)	- -	1 -	2 (1)	- -	6 -	6 (1)	- -	- -	- -	- -	- -	- -
		救急課	10 (1)	9 (1)	- -	- -	- -	1 -	4 -	3 -	1 (1)	- -	- -	1 -	1 -	- -
		指令課	35 (5)	33 (5)	- -	- -	- -	4 -	6 -	15 (2)	8 (3)	- -	- -	2 -	- -	2 -
		航空隊	22 -	22 -	- -	- -	- -	3 -	10 -	9 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	予防部	予防課	14 -	14 -	- -	1 -	1 -	- -	5 -	4 -	3 -	- -	- -	- -	- -	- -
		査察課	9 (2)	9 (2)	- -	- -	- -	1 -	2 (1)	2 -	4 (1)	- -	- -	- -	- -	- -
		保安課	25 (3)	25 (3)	- -	- -	- -	2 (1)	7 -	10 (1)	5 (1)	- -	1 -	- -	- -	- -
消 防 署	小 計		1,252 (63)	1,252 (63)	- -	- -	8 -	40 -	157 (3)	292 (12)	416 (21)	8 -	331 (27)	- -	- -	- -
	臨港消防署		178 (7)	178 (7)	- -	- -	1 -	5 -	21 -	34 (1)	65 -	3 -	49 (6)	- -	- -	- -
	川崎消防署		138 (7)	138 (7)	- -	- -	1 -	5 -	16 -	29 (1)	45 (1)	- -	42 (5)	- -	- -	- -
	幸消防署		145 (8)	145 (8)	- -	- -	1 -	5 -	17 -	35 (1)	47 (3)	- -	40 (4)	- -	- -	- -
	中原消防署		152 (8)	152 (8)	- -	- -	1 -	5 -	19 (1)	36 (2)	52 (1)	- -	39 (4)	- -	- -	- -
	高津消防署		155 (8)	155 (8)	- -	- -	1 -	5 -	22 -	38 (2)	48 (4)	1 -	40 (2)	- -	- -	- -
	宮前消防署		181 (7)	181 (7)	- -	- -	1 -	5 -	24 -	45 (1)	59 (4)	2 -	45 (2)	- -	- -	- -
	多摩消防署		145 (12)	145 (12)	- -	- -	1 -	5 -	18 (2)	37 (3)	47 (4)	1 -	36 (3)	- -	- -	- -
	麻生消防署		158 (6)	158 (6)	- -	- -	1 -	5 -	20 -	38 (1)	53 (4)	1 -	40 (1)	- -	- -	- -

(注) 1 ()内は、女性職員で内数です。

2 休職者及び初任の教育訓練中の消防職員等を含みます。

職 員 の 年 齢

(令和8年4月1日現在)

区 分	合 計	消 防 吏 員										一 般 職 員		
		小 計	消 防 司 監	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	小 計	事 務 職 員	技 術 職 員
合 計 (人)	1,481	1,476	1	3	12	54	215	359	439	8	385	5	2	3
平 均 (歳)	39.4	39.4	58.0	57.7	53.7	53.5	47.9	42.7	40.0	59.4	27.7	47.0	42.5	50.0
18	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-
19	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-
20	16	16	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-
21	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-
22	34	34	-	-	-	-	-	-	-	-	34	-	-	-
23	29	29	-	-	-	-	-	-	-	-	29	-	-	-
24	33	33	-	-	-	-	-	-	-	-	33	-	-	-
25	24	24	-	-	-	-	-	-	1	-	23	-	-	-
26	40	40	-	-	-	-	-	-	3	-	37	-	-	-
27	34	34	-	-	-	-	-	-	3	-	31	-	-	-
28	32	32	-	-	-	-	-	1	5	-	26	-	-	-
29	27	27	-	-	-	-	-	2	10	-	15	-	-	-
30	19	19	-	-	-	-	-	1	3	-	15	-	-	-
31	39	39	-	-	-	-	-	5	13	-	21	-	-	-
32	35	35	-	-	-	-	-	2	19	-	14	-	-	-
33	50	50	-	-	-	-	-	4	28	-	18	-	-	-
34	41	41	-	-	-	-	1	4	25	-	11	-	-	-
35	38	38	-	-	1	-	-	6	22	-	9	-	-	-
36	52	52	-	-	-	-	1	11	31	-	9	-	-	-
37	73	73	-	-	-	-	3	29	38	-	3	-	-	-
38	66	65	-	-	-	-	3	23	27	-	12	1	1	-
39	58	58	-	-	-	-	5	27	22	-	4	-	-	-
40	55	55	-	-	-	-	4	31	20	-	-	-	-	-
41	66	66	-	-	-	-	4	26	31	-	5	-	-	-
42	60	59	-	-	-	-	8	26	23	-	2	1	-	1
43	39	39	-	-	-	-	8	18	11	-	2	-	-	-
44	56	56	-	-	-	-	19	24	12	-	1	-	-	-
45	55	55	-	-	-	-	18	24	12	-	1	-	-	-
46	31	31	-	-	-	1	15	9	6	-	-	-	-	-
47	28	27	-	-	-	-	16	7	4	-	-	1	1	-
48	33	33	-	-	-	1	16	14	2	-	-	-	-	-
49	34	34	-	-	-	3	11	16	4	-	-	-	-	-
50	39	39	-	-	-	8	23	5	3	-	-	-	-	-
51	30	30	-	-	-	5	12	10	3	-	-	-	-	-
52	32	32	-	-	1	2	7	10	12	-	-	-	-	-
53	24	24	-	-	1	8	7	5	2	1	-	-	-	-
54	38	36	-	-	2	7	11	6	10	-	-	2	-	2
55	16	16	-	-	1	3	6	2	4	-	-	-	-	-
56	16	16	-	1	4	-	3	1	6	1	-	-	-	-
57	20	20	-	-	-	8	2	2	8	-	-	-	-	-
58	15	15	1	1	1	5	3	2	2	-	-	-	-	-
59	14	14	-	1	1	3	3	2	4	-	-	-	-	-
60	8	8	-	-	-	-	2	-	3	3	-	-	-	-
61	8	8	-	-	-	-	4	1	2	1	-	-	-	-
62	5	5	-	-	-	-	-	2	2	1	-	-	-	-
63	5	5	-	-	-	-	-	1	3	1	-	-	-	-
64	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

職 員 の 勤 続 年 数

(令和8年4月1日現在)

区 分	合 計	消 防 吏 員										一 般 職 員		
		小 計	消 防 司 監	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	小 計	事 務 職 員	技 術 職 員
合 計 (人)	1,481	1,476	1	3	12	54	215	359	439	8	385	5	2	3
平 均 (年)	17	14.8	41.0	35.0	29.0	31.8	25.2	19.7	16.9	27.4	5.7	14	20.5	9.7
1年未満	54	54	-	-	1	-	-	1	-	-	52	-	-	-
1年	43	43	-	-	-	-	-	-	-	-	43	-	-	-
2年	34	34	-	-	-	-	-	-	-	-	34	-	-	-
3年	23	23	-	-	-	-	-	2	-	-	21	-	-	-
4年	34	34	-	-	-	-	1	1	3	-	29	-	-	-
5年	36	36	-	-	-	-	-	-	3	-	33	-	-	-
6年	43	42	-	-	-	-	2	1	4	-	35	1	-	1
7年	30	29	-	-	-	-	-	2	6	-	21	1	-	1
8年	16	16	-	-	-	-	-	1	5	-	10	-	-	-
9年	49	49	-	-	-	-	1	3	17	-	28	-	-	-
10年	55	55	-	-	-	-	-	3	37	-	15	-	-	-
11年	57	57	-	-	-	-	1	10	31	-	15	-	-	-
12年	46	46	-	-	-	-	1	10	28	-	7	-	-	-
13年	36	36	-	-	-	-	-	11	16	-	9	-	-	-
14年	48	48	-	-	-	-	3	14	22	-	9	-	-	-
15年	103	103	-	-	-	-	4	37	51	-	11	-	-	-
16年	68	67	-	-	-	-	2	25	39	-	1	1	-	1
17年	65	64	-	-	-	-	4	30	22	-	8	1	1	-
18年	60	60	-	-	-	-	9	24	26	-	1	-	-	-
19年	42	42	-	-	-	-	4	19	17	-	2	-	-	-
20年	34	34	-	-	-	-	9	18	7	-	-	-	-	-
21年	33	33	-	-	-	-	13	11	9	-	-	-	-	-
22年	42	42	-	-	-	1	15	23	3	-	-	-	-	-
23年	37	37	-	-	-	-	16	12	9	-	-	-	-	-
24年	45	44	-	-	-	2	14	19	9	-	-	1	1	-
25年	41	41	-	-	-	-	16	19	6	-	-	-	-	-
26年	37	37	-	-	-	4	15	10	7	-	1	-	-	-
27年	22	22	-	-	1	2	13	3	3	-	-	-	-	-
28年	23	23	-	-	-	5	11	7	-	-	-	-	-	-
29年	26	26	-	-	1	5	9	7	4	-	-	-	-	-
30年	22	22	-	-	3	4	7	5	3	-	-	-	-	-
31年	27	27	-	-	1	5	9	6	6	-	-	-	-	-
32年	16	16	-	-	1	1	3	5	6	-	-	-	-	-
33年	22	22	-	1	2	3	5	2	8	1	-	-	-	-
34年	23	23	1	-	-	5	4	7	5	1	-	-	-	-
35年	17	17	-	-	1	4	5	2	4	1	-	-	-	-
36年	17	17	-	2	-	3	5	2	5	-	-	-	-	-
37年	15	15	-	-	-	4	5	2	4	-	-	-	-	-
38年	12	12	-	-	1	2	3	1	4	1	-	-	-	-
39年	9	9	-	-	-	4	2	-	2	1	-	-	-	-
40年	3	3	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-
41年	3	3	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-
42年	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
43年	2	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
再1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再2	5	5	-	-	-	-	-	2	2	1	-	-	-	-
再3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再4	5	5	-	-	-	-	-	1	3	1	-	-	-	-

職員の採用・退職状況

(令和7年度)

区 分		合 計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採用状況	令和5年度	26 (2)	26 (2)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	令和6年度	35 (5)	34 (5)	- -	- -	1 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	令和7年度	44 (5)	44 (5)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	年齢別	18歳	3 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
		19歳	1 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
		20歳	3 -	3 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
		21歳	4 (2)	4 (2)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
		22歳	18 (3)	18 (3)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
		23歳	6 -	6 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
		24歳	2 -	2 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
		25歳	3 -	3 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
		26歳	3 -	3 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
		27歳	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
		28歳	1 -	1 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
		29歳以上	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	区分別	大学卒程度	33 (3)	33 (3)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
		高校卒程度	11 (2)	11 (2)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
		操縦士・整備士	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	受験者 (応募者)	245 (369)	- -	- -	162 (231)	- -	- -	- -	83 (138)	- -	- -	- -	- -	- -
退職状況	定 年	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	勸 奨	3 -	- -	- -	- -	- -	- -	1 -	- -	- -	- -	- -	- -	2 -
	普 通	27 -	- -	- -	2 -	1 -	- -	2 -	- -	- -	7 -	1 -	1 -	13 -
	その他	2 -	- -	1 -	- -	- -	- -	- -	1 -	- -	- -	- -	- -	- -

(注) ()内は、女性で内数です。

職員の公務災害発生状況

(令和7年度)

区 分		合 計	発 生 原 因									治 療 期 間													
			火 災	救 急 ・ 救 助	風 水 害	査 察 ・ 調 査	勤 務	訓 練	作 業	通 勤	そ の 他	治 療 1 か 月 未 満							治 療 1 か 月 以 上						
												小 計	熱 傷	骨 折	捻 挫 ・ 脱 臼	挫 傷 創 ・ 切 刺 創	打 撲 ・ 擦 過 傷	そ の 他	小 計	熱 傷	骨 折	捻 挫 ・ 脱 臼	挫 傷 創 ・ 切 刺 創	打 撲 ・ 擦 過 傷	そ の 他
合 計		11	-	2	-	1	-	5	-	-	3	9	1	-	1	3	2	2	2	-	2	-	-	-	-
程 度 別	死 亡	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	重 症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	中 等 症	2	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
	軽 症	9	-	2	-	1	-	4	-	-	2	9	1	-	1	3	2	2	-	-	-	-	-	-	-
年 齢 別	20 歳 以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	21 ～ 25 歳	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-	1	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-
	26 ～ 30 歳	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	31 ～ 35 歳	4	-	1	-	-	-	2	-	-	1	4	-	-	-	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-
	36 ～ 40 歳	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
	41 ～ 45 歳	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	46 ～ 50 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	51 ～ 55 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	56 歳 以上	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
階 級 別	消 防 司 監	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	消 防 正 監	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	消 防 監	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	消 防 司 令 長	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	消 防 司 令	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	消 防 司 令 補	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	消 防 士 長	2	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	消 防 副 士 長	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	消 防 士	7	-	1	-	-	-	4	-	-	2	5	-	-	1	1	2	1	2	-	2	-	-	-	-
所 属 別	消 防 局	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	臨港消防署	3	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	1	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-
	川崎消防署	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	
	幸 消防署	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	中原消防署	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	高津消防署	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	宮前消防署	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	多摩消防署	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	麻生消防署	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-

(注) 令和7年度中に地方公務員災害補償基金川崎市支部で認定されたものです。

職員の居住地状況

(令和8年4月1日現在)

区 分		合 計	居 住 地 域																
			市 内									神奈川県			東京都			千 葉 県	そ の 他
			小 計	川 崎 区		幸 区	中 原 区	高 津 区	宮 前 区	多 摩 区	麻 生 区	小 計	横 浜 市	そ の 他	小 計	特 別 区	そ の 他		
				臨 港 管 内	川 崎 管 内														
合 計		1,481	478	17	26	86	78	53	51	98	69	510	245	265	386	127	259	59	48
消防吏員	消 防 司 監	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1
	消 防 正 監	3	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	－	1	－
	消 防 監	12	5	－	－	1	－	1	1	2	－	6	4	2	1	1	－	－	－
	消 防 司 令 長	54	21	－	2	4	4	4	3	4	－	21	11	10	10	2	8	2	－
	消 防 司 令	215	69	2	3	16	9	9	5	9	16	76	42	34	52	18	34	15	3
	消 防 司 令 補	359	88	4	4	16	15	8	9	16	16	125	52	73	110	25	85	19	17
	消 防 士 長	439	125	6	5	23	23	12	18	23	15	166	76	90	117	40	77	13	18
	消 防 副 士 長	8	3	－	－	1	－	－	1	－	1	2	－	2	3	－	3	－	－
	消 防 士	385	166	5	12	24	27	19	14	44	21	112	59	53	91	40	51	7	9
一 般 職 員		5	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	1	1	1	－	1	2	－
総務部	小 計	97	37	－	2	5	7	6	2	10	5	21	12	9	29	10	19	7	3
	庶 務 課	15	5	－	－	－	2	－	－	3	－	3	1	2	3	2	1	3	1
	人 事 課	71	29	－	2	4	4	5	2	7	5	17	11	6	20	6	14	3	2
	施 設 装 備 課	8	3	－	－	1	1	1	－	－	－	1	－	1	3	－	3	1	－
警防部	企 画 担 当	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	3	2	1	－	－
	小 計	80	17	1	－	6	－	2	1	3	4	29	13	16	18	9	9	9	7
	警 防 課	14	4	1	－	1	－	－	－	1	1	6	3	3	4	3	1	－	－
	救 急 課	10	1	－	－	1	－	－	－	－	－	5	2	3	3	－	3	－	1
予防部	指 令 課	35	8	－	－	2	－	2	－	2	2	14	7	7	7	3	4	3	3
	航 空 隊	21	4	－	－	2	－	－	1	－	1	4	1	3	4	3	1	6	3
	小 計	48	11	1	－	3	3	2	－	－	2	19	12	7	15	4	11	3	－
	予 防 課	14	2	－	－	1	1	－	－	－	－	6	4	2	5	1	4	1	－
消防署	査 察 課	9	3	1	－	1	－	1	－	－	－	4	3	1	2	－	2	－	－
	保 安 課	25	6	－	－	1	2	1	－	－	2	9	5	4	8	3	5	2	－
	小 計	1,251	411	15	23	71	68	43	48	85	58	440	207	233	323	103	220	40	37
	臨港消防署	178	57	7	4	9	10	6	4	11	6	75	38	37	35	17	18	8	3
消防署	川崎消防署	137	45	2	2	9	9	2	3	11	7	52	31	21	22	6	16	12	6
	幸 消 防 署	145	54	2	4	13	12	4	5	8	6	46	15	31	32	6	26	7	6
	中原消防署	152	43	1	2	10	6	3	9	9	3	56	27	29	39	16	23	7	7
	高津消防署	155	60	2	2	8	14	9	10	10	5	48	20	28	42	11	31	1	4
	宮前消防署	181	58	1	4	7	9	12	10	6	9	68	35	33	49	17	32	4	2
	多摩消防署	145	49	－	3	8	3	3	4	16	12	40	17	23	50	15	35	－	6
	麻生消防署	158	45	－	2	7	5	4	3	14	10	55	24	31	54	15	39	1	3

職員の特殊技能

(令和8年4月1日現在)

区 分		合 計	庶務課	人事課	企画担当	施設整備課	警防課	救急課	指令課	航空隊	予防課	査察課	保安課	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署
救 急 救 命 士		333	2	7	-	-	-	7	9	-	-	1	1	33	29	40	36	38	41	46	43
救急Ⅰ・Ⅱ課程・標準課程修了者		1,044	12	13	3	7	15	2	24	12	14	8	24	139	106	98	111	113	135	96	112
建 築 士		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
危険物取扱者		1,061	14	16	3	7	11	8	28	13	13	8	25	132	96	101	108	119	134	108	117
非破壊関係検査者		17	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	3	1	-	4	1	1	-	1
X線作業主任者		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
消防設備士		38	1	1	-	-	1	-	2	-	-	1	4	3	5	4	1	3	3	4	5
消防設備点検資格者		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
特殊建築物調査者		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
運 転 免 許	特 殊	50	1	1	-	-	1	-	1	1	1	1	-	5	2	1	6	3	13	4	9
	大 型	475	7	8	2	3	8	3	15	6	6	2	6	74	46	54	39	45	61	39	51
	普通・中型	634	6	10	1	4	5	5	17	8	8	4	15	67	56	51	70	79	78	76	74
操縦士技能証明(飛行機)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
事業用操縦士技能証明(回転翼)		2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計 器 飛 行 証 明		1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自 動 車 整 備 士		2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
航空整備士技能証明		7	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気主任技術者(2種)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気主任技術者(3種)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電 気 工 事 士		15	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	3	2	1	1	2	-	-	4
溶 接 技 術 者		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3 級 海 技 士 (航 海)		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
5 級 海 技 士 (航 海)		2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-
6 級 海 技 士 (航 海)		8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	1	-	-	-	-
4 級 海 技 士 (機 関)		4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
5 級 海 技 士 (機 関)		5	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
6 級 海 技 士 (機 関)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小 型 船 舶 (1 級)		22	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	11	1	1	1	1	3	1	2
小 型 船 舶 (2 級)		123	3	1	-	2	4	-	5	2	1	-	1	23	8	11	11	13	18	6	14
衛 生 管 理 者		55	2	1	1	1	2	1	1	1	-	1	1	3	4	4	6	8	6	7	5
応 急 危 険 度 判 定 士		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ガ ス 溶 接 技 能 講 習		91	1	-	-	-	1	1	9	4	1	1	-	11	4	8	10	5	11	12	12
ボ イ ラ ー 技 士		5	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1
火 薬 類 取 扱 保 安 責 任 者		16	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	3	1	-	1	-	3	1	1
潜 水 士		242	3	3	-	1	4	1	6	4	1	-	6	46	19	30	15	36	25	17	25
第2級海上特殊無線技士		12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	1	1	-	1	-	-	-
第1級陸上特殊無線技士		34	-	-	-	-	-	-	9	2	-	-	1	3	1	2	1	4	2	4	5
第2級陸上特殊無線技士		935	11	14	3	7	12	6	22	10	14	6	21	118	89	87	91	107	118	92	107
第3級陸上特殊無線技士		29	-	-	-	-	1	1	2	1	-	-	-	-	4	4	4	1	4	5	2
レーダー級海上特殊無線技士		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
航 空 特 殊 無 線 技 士		45	-	1	-	-	1	-	9	11	1	-	-	3	3	3	2	1	2	3	5

職員の表彰状況

(令和7年度)

区 分			合 計	叙 勲	消 防 庁 長 官	知 事	市 長	消 防 長	会 全 国 会 消 防 長	そ の 他
令和5年度			338	11	6	39	93	125	17	47
令和6年度			349	11	7	45	108	121	27	30
令和7年度			341	15	6	34	93	141	23	29
内 防 職 員 訳	消 防 員	勤務成績優秀	22	-	-	-	22	-	-	-
		勤務成績優良	114	-	-	-	-	110	-	4
		永年勤続	115	-	6	34	52	-	23	-
		火災防ぎょ等優秀部隊	15	-	-	-	11	-	-	4
		その他の	31	-	-	-	-	31	-	-
	元消防職員		15	15	-	-	-	-	-	-
	協力者	団体	7	-	-	-	6	-	-	1
		個人	22	-	-	-	2	-	-	20

職員の健康管理状況

(令和7年度)

区 分	受診対象者数	合 計		消防局		臨 港 消防署		川 崎 消防署		幸 消防署		中 原 消防署		高 津 消防署		宮 前 消防署		多 摩 消防署		麻 生 消防署	
		受診者数	所見者数	受診者数	所見者数	受診者数	所見者数	受診者数	所見者数	受診者数	所見者数	受診者数	所見者数	受診者数	所見者数	受診者数	所見者数	受診者数	所見者数	受診者数	所見者数
一般定期健康診断	1,533	1,517	680	248	113	180	79	139	67	145	62	154	71	157	60	185	85	149	65	160	78
深夜業務従事者健康診断	1,104	1,091	519	45	31	145	72	113	56	123	61	122	48	129	55	159	73	121	56	134	67
B型肝炎抗原抗体検査	1,109	1,095	-	19	-	151	-	112	-	128	-	127	-	135	-	162	-	124	-	137	-
B型肝炎予防ワクチン接種	106	106	-	1	-	13	-	12	-	14	-	10	-	11	-	16	-	13	-	16	-
破 傷 風 予 防 接 種	141	-	-	2	-	20	-	18	-	15	-	25	-	12	-	18	-	15	-	16	-
高気圧作業従事者健康診断	75	75	-	-	-	25	-	-	-	25	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-	-
有機溶剤等特定化学物質取扱者健診	12	12	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
航空身体検査	6	6	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
騒音業務従事者健診	51	48	5	40	4	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
VDT作業従事者健診	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

職場外研修実施状況(1)

(令和7年度)

区 分		合 計	局 部 長	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	一 般 職
合 計		2,348	-	3	14	173	613	809	1	735	-
神奈川県 消防学校	小 計	100	-	-	-	-	7	10	-	83	-
	初 任 教 育	43	-	-	-	-	-	-	-	43	-
	警 防 科	3	-	-	-	-	2	1	-	-	-
	救 助 科	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-
	救 急 科	28	-	-	-	-	-	-	-	28	-
	予 防 査 察 科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	火 災 調 査 科	4	-	-	-	-	-	4	-	-	-
	幹 部 特 別 教 育	5	-	-	-	-	3	2	-	-	-
	水 難 救 助 課 程	12	-	-	-	-	-	-	-	12	-
	火 災 性 状 特 別 研 修	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-
消防大学校	小 計	6	-	-	1	2	1	2	-	-	-
	幹 部 科	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	予 防 科	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	指 揮 隊 長 コ ー ス	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	N B C コ ー ス	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	高度救助・特別高度救助コース	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	査 察 業 務 マ ネ ジ メ ン ト コ ー ス	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
人材育成課	小 計	32	-	3	11	18	-	-	-	-	-
	新 任 部 長 研 修	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-
	課 長 3 年 目 研 修	5	-	-	5	-	-	-	-	-	-
	新 任 課 長 研 修	6	-	-	6	-	-	-	-	-	-
	新 任 係 長 研 修	18	-	-	-	18	-	-	-	-	-
	討議式研修「公務員倫理を考える」(JKET)指導者養成研修会	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
局内研修	小 計	2,061	-	-	1	134	546	774	1	605	-
	新規採用職員導入研修	44	-	-	-	-	-	-	-	44	-
	初 任 実 務 教 育	44	-	-	-	-	-	-	-	44	-
	階 層 別 研 修 (2 年 目)	21	-	-	-	-	-	-	-	21	-
	階 層 別 研 修 (中 堅 職 員)	30	-	-	-	-	-	30	-	-	-
	階 層 別 研 修 (主 任)	29	-	-	-	-	16	13	-	-	-
	階 層 別 研 修 (係 長)	22	-	-	-	22	-	-	-	-	-
	昇 任 予 定 者 研 修	89	-	-	-	18	37	34	-	-	-
	特 別 救 助 隊 長 研 修	19	-	-	-	2	17	-	-	-	-
	特 別 高 度 救 助 隊 員 研 修 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	水難救助隊員養成・実務・専門研修	85	-	-	-	8	16	20	-	41	-
	航空救助員専門・実務研修	16	-	-	-	-	10	6	-	-	-
	国際消防救助隊専門研修等	28	-	-	-	4	22	2	-	-	-
	は し ご 自 動 車 研 修	16	-	-	-	-	-	8	-	8	-
	消 防 隊 員 研 修	48	-	-	-	2	11	12	-	23	-
	救 急 救 命 士 生 涯 教 育 研 修	228	-	-	-	1	63	88	1	75	-
	消 防 指 令 管 制 業 務 研 修	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	無線通信・データ系指令技術習熟研修	16	-	-	-	-	3	9	-	4	-
	指 定 調 査 員 研 修	8	-	-	-	-	5	3	-	-	-
	火災調査研修・火災調査研修会	1,200	-	-	1	56	324	504	-	315	-
	調 査 係 員 研 修	16	-	-	-	-	5	11	-	-	-
	消 防 用 設 備 等 専 門 研 修	11	-	-	-	-	3	4	-	4	-
	査 察 事 務 担 当 者 研 修	47	-	-	-	9	8	12	-	18	-
	危 険 物 事 務 担 当 者 ・ 育 成 研 修	42	-	-	-	12	6	16	-	8	-

職 場 外 研 修 実 施 状 況 (2)

(令和7年度)

区 分		合 計	局 部 長	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	一 般 職
資格取得講習	小 計	65	-	-	-	4	15	15	-	31	-
	衛生管理者	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-
	救急救命士資格取得研修	7	-	-	-	-	-	1	-	6	-
	ビデオ喉頭鏡を用いた気管挿管病院研修	4	-	-	-	-	4	-	-	-	-
	気管挿管病院研修	4	-	-	-	-	4	-	-	-	-
	主任無線従事者	3	-	-	-	1	1	1	-	-	-
	第一級陸上特殊無線技士	3	-	-	-	-	1	1	-	-	-
	第三級陸上特殊無線技士	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-
	第二級海上特殊無線技士	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	航空特殊無線技士	3	-	-	-	-	3	-	-	-	-
	運転免許（大型）	13	-	-	-	-	-	3	-	10	-
	潜水士免許	8	-	-	-	-	-	-	-	8	-
	玉掛技能講習・小型移動式クレーン	12	-	-	-	-	1	4	-	7	-
	小型船舶（2級6トン限定）	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-
その他	小 計	84	1	-	1	14	44	8	-	16	-
	救急救命士養成所専任教育講習会	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-
	全国救急隊員シンポジウム	9	1	-	-	1	5	3	-	1	1
	日本救急医学会総会・学術集会	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	救急救命士就業前病院研修	17	-	-	-	-	-	1	-	16	-
	調査技術会議	7	-	-	-	1	6	-	-	-	-
	分析機器操作講習	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	日本火災学会講習会	10	-	-	-	4	6	-	-	-	-
	全国消防技術者会議	9	-	-	1	2	6	-	-	-	-
	火災科学セミナー	10	-	-	-	4	4	2	-	-	-
	化学物質の管理実務者養成セミナー	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	工業保安行政担当職員研修 （火薬類取締法）	4	-	-	-	-	4	-	-	-	-
	工業保安行政担当職員研修 （高圧ガス保安法）	6	-	-	-	-	6	-	-	-	-
	工業保安行政担当職員研修 （液化石油ガス法）	3	-	-	-	1	2	-	-	-	-
	火薬類取締法研修	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	高圧ガス保安法研修	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	液化石油ガス法研修	6	-	-	-	-	1	-	-	-	-

消 防 広 報 広 聴 活 動 状 況

(令和7年度)

区 分			合 計	火 災 予 防	危 険 物	警 防 活 動	地 震 対 策	消 防 水 利	救 急 活 動	消 防 団	消 防 力	そ の 他
広 報 活 動	合 計		545	287	6	16	-	1	70	90	7	68
	広 報 区 分 別	市 政 だ よ り	20	4	-	-	-	-	10	2	1	3
		市 民 広 報	177	46	-	12	-	-	24	41	2	52
		報 道 関 係	資 料 提 供	2	1	-	-	-	1	-	-	-
			テ レ ビ ・ ラ ジ オ	40	17	2	3	-	7	5	2	3
			取 材 対 応	44	11	2	-	-	8	11	2	10
		町 会 等	262	208	2	1	-	-	20	31	-	-
	所 属 別	消 防 局	146	44	-	9	-	-	42	-	1	50
		臨 港 消 防 署	47	12	2	4	-	-	4	22	-	3
		川 崎 消 防 署	22	14	-	-	-	-	-	8	-	-
		幸 消 防 署	117	116	-	1	-	-	-	-	-	-
		中 原 消 防 署	38	11	1	2	-	-	11	12	-	1
		高 津 消 防 署	22	7	-	-	-	-	5	10	-	-
		宮 前 消 防 署	96	53	1	-	-	-	6	21	6	9
		多 摩 消 防 署	48	29	-	-	-	-	-	14	-	5
		麻 生 消 防 署	9	1	2	-	-	1	2	3	-	-
広 聴 活 動	合 計		221	60	-	24	1	15	67	5	1	48
	広 聴 区 分 別	市 長 へ の 手 紙	10	3	-	1	-	-	5	-	-	1
		市 政 モ ニ タ ー	11	9	-	-	1	-	-	1	-	-
		市 民 の 声	187	40	-	22	-	15	62	3	1	44
		町 会 等	13	8	-	1	-	-	-	1	-	3
	所 属 別	消 防 局	37	10	-	2	1	1	22	-	-	1
		臨 港 消 防 署	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		川 崎 消 防 署	112	31	-	16	-	8	10	-	-	47
		幸 消 防 署	18	4	-	5	-	6	3	-	-	-
		中 原 消 防 署	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-
		高 津 消 防 署	5	2	-	1	-	-	-	2	-	-
		宮 前 消 防 署	26	-	-	-	-	-	26	-	-	-
		多 摩 消 防 署	20	13	-	-	-	-	6	1	-	-
		麻 生 消 防 署	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-

(注) 広報活動は、広報媒体を主体とした啓発等のことで、広聴活動は、市長への手紙等で市民の意向を把握することです。
ホームページ及びソーシャルメディアは市民広報に含めています。

消防音楽隊・カラーガード隊活動状況

音楽隊員は、各消防署の警防業務に従事するかたわら練習に励み、カラーガード隊「レッド・ウイングス」とともに、消防の行事をはじめとする様々なイベントに出演して、火災予防の普及啓発に取り組み、市民に愛され親しまれる音楽隊を目指して活動しております。

令和8年1月には定期演奏会を開催するなど、令和7年度中に137回の演奏を行いました。このうち、カラーガード隊単独での演奏活動は61回でした。

また、昨年度から新たに、消防音楽隊の活動に賛同いただける企業・団体の皆さまからの支援を募る「川崎市消防音楽隊応援サポーター制度」を創設し、持続可能で安定的な音楽隊の運営に取り組んでおります。

(令和7年度)

区 分	合 計	消防関係	学校関係	公共機関	地 域
合 計	137 (61)	70 (36)	0 (0)	33 (8)	34 (17)
式 ・ 祭 典	17 (1)	10 (1)	— (—)	6 (0)	1 (0)
演 奏	91 (60)	50 (35)	— (0)	18 (8)	23 (17)
パ レ ー ド	9 (0)	1 (0)	— (0)	4 (0)	4 (0)
ド リ ル	20 (0)	9 (0)	— (0)	5 (0)	6 (0)

()はカラーガード隊単独での活動回数で、内数です。

消防音楽隊・カラーガード隊月別演奏活動状況

(令和7年度)

合計	月平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
137 (61)	11.4 (5.1)	7 (0)	7 (4)	9 (3)	5 (0)	4 (0)	17 (8)	15 (8)	21 (10)	12 (12)	18 (0)	14 (13)	8 (3)

()はカラーガード隊単独での活動回数で、内数です。

消防音楽隊・カラーガード隊の編成

(令和8年4月1日現在)

合 計	隊 長	副 長 ／ 楽 長	フピ ルツ ーコ トロ	オ ー ボ エ	ク ラ リ ネ ッ ト	サ ク ソ フ ォ ー ン	ト ラ ン ペ ッ ト	ホ ル ン	ト ロ ン ボ ー ン	ユ ー フ ォ ニ ア ム	チ ュ ー パ	パ ー カ ッ シ ョ ン	事 務
33 (14)	1 —	— —	3 (1)	— —	5 (2)	5 (2)	3 (1)	2 (2)	4 (2)	2 (1)	3 (1)	4 (2)	1 —

()内は、カラーガード隊員で内数です。

消防音楽隊員・カラーガード隊員の配置

(令和8年4月1日現在)

合 計	人事課	臨 港 消防署	川 崎 消防署	幸 消防署	中 原 消防署	高 津 消防署	宮 前 消防署	多 摩 消防署	麻 生 消防署
33 (14)	16 (14)	1 —	2 —	1 —	4 —	3 —	3 —	2 —	1 —

()内は、カラーガード隊員で内数です。

川崎市消防訓練センター使用状況

(令和7年中)

区 分		合計	消防訓練	救助訓練	研修	音楽練習	その他 (行政関係等)
合 計	回数	1,749 (151)	186 (151)	395 -	314 -	667 -	187 -
	人員	27,846 (1,729)	1,866 (1,729)	2,503 -	8,420 -	10,109 -	4,948 -
1 月	回数	122 (2)	5 (2)	30 -	7 -	69 -	11 -
	人員	2,276 (20)	28 (20)	182 -	151 -	1,242 -	673 -
2 月	回数	224 (6)	8 (6)	69 -	101 -	40 -	6 -
	人員	3,624 (60)	94 (60)	159 -	2,561 -	523 -	287 -
3 月	回数	230 (4)	- (4)	23 -	122 -	70 -	15 -
	人員	5,740 (40)	- (40)	123 -	4,142 -	788 -	687 -
4 月	回数	149 (27)	14 (27)	69 -	- -	55 -	11 -
	人員	1,534 (298)	72 (298)	383 -	- -	976 -	103 -
5 月	回数	157 (26)	28 (26)	69 -	4 -	51 -	5 -
	人員	2,180 (260)	359 (260)	605 -	66 -	840 -	310 -
6 月	回数	131 (19)	20 (19)	34 -	- -	60 -	17 -
	人員	1,349 (190)	212 (190)	158 -	- -	794 -	185 -
7 月	回数	109 (8)	28 (8)	13 -	1 -	60 -	7 -
	人員	1,411 (80)	190 (80)	21 -	15 -	880 -	305 -
8 月	回数	97 (11)	15 (11)	13 -	- -	55 -	14 -
	人員	1,176 (254)	148 (254)	89 -	- -	729 -	210 -
9 月	回数	92 (9)	20 (9)	13 -	- -	56 -	3 -
	人員	1,218 (85)	176 (85)	32 -	- -	877 -	133 -
10 月	回数	110 (21)	22 (21)	30 -	- -	53 -	5 -
	人員	1,939 (197)	244 (197)	611 -	- -	834 -	250 -
11 月	回数	125 (10)	16 (10)	14 -	28 -	48 -	19 -
	人員	2,487 (145)	216 (145)	66 -	568 -	737 -	900 -
12 月	回数	203 (8)	10 (8)	18 -	51 -	50 -	74 -
	人員	2,912 (100)	127 (100)	74 -	917 -	889 -	905 -

(注) ()内は、消防団関係の使用状況の内数です。

消 防 車 両 等

区 分		合 計	消 防 局	臨港消防署					川崎消防署				幸消防署					
				小 計	本 署	浮 島 出 張 所	千 鳥 出 張 所	殿 町 出 張 所	藤 崎 出 張 所	小 計	本 署	小 田 出 張 所	大 島 出 張 所	小 計	本 署	南 河 原 出 張 所	平 間 出 張 所	加 瀬 出 張 所
合 計		207	27	31	16	4	4	4	3	18	13	3	2	21	14	2	3	2
消 防 車 両 ・ 救 急 車 両 ・ 艇 ・ 航 空 機	小 計	130	2	22	11	3	2	4	2	13	8	3	2	15	8	2	3	2
	消 防 ポ ン プ 車	33	-	3	1	-	-	1	1	2	1	1	-	4	1	1	1	1
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 車	10	-	2	-	1	-	1	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-
	化 学 車	5	-	1	-	-	1	-	-	2	-	1	1	1	-	-	1	-
	大 型 化 学 車	2	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	泡 原 液 搬 送 車	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	は し ご 車	8	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-
	救 助 工 作 車	8	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-
	高 発 泡 車	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	電 源 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
	救 急 車	31	-	3	1	-	-	1	1	3	1	1	1	4	1	1	1	1
	指 揮 車	9	1	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-
	支 援 車	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	重 機 工 作 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	大 型 動 力 ポ ン プ 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ホ ー ス 延 長 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ポ ン プ 積 載 車	8	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-
	水 災 害 対 応 車	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特 殊 災 害 対 応 車	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特 別 高 度 工 作 車	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大 型 除 染 シ ス テ ム 搭 載 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
消 防 艇	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘ リ コ プ タ ー	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
非 常 用 車 両 等	小 計	22	2	5	1	1	2	-	1	2	2	-	-	2	2	-	-	-
	消 防 ポ ン プ 車	8	-	1	-	1	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	大 型 高 所 放 水 車	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	救 助 工 作 車	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	救 急 車	9	1	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-
	消 防 艇	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ヘ リ コ プ タ ー	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	小 計	55	23	4	4	-	-	-	-	3	3	-	-	4	4	-	-	-
	指 令 車	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	広 報 車	21	5	2	2	-	-	-	-	1	1	-	-	2	2	-	-	-
	査 察 車	14	3	1	1	-	-	-	-	2	2	-	-	1	1	-	-	-
	査 察 車（緊急車）	5	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	警 備 連 絡 車	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	防 災 指 導 車	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	防 災 資 器 材 搬 送 車	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
	人 員 輸 送 車（警防バス）	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	人 員 輸 送 車（その他バス）	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

の 配 置 状 況

(令和8年4月1日現在)

中原消防署					高津消防署					宮前消防署						多摩消防署					麻生消防署							
小計	本署	荻宿出張所	井田出張所	小田中出張所	小計	本署	子母口出張所	新作出張所	梶ヶ谷出張所	久地出張所	小計	本署	野川出張所	宮崎出張所	向丘出張所	犬蔵出張所	菅生出張所	小計	本署	宿河原出張所	菅出出張所	栗谷出張所	小計	本署	王禪寺出張所	百合丘出張所	柿生出張所	栗木出張所
21	15	2	2	2	21	13	2	2	2	2	27	14	2	2	2	5	2	20	13	3	2	2	21	12	2	2	2	3
15	10	1	2	2	16	9	2	2	1	2	20	8	2	2	2	4	2	13	7	2	2	2	14	7	2	1	2	2
4	1	1	1	1	5	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	5	1	1	1	1	1
1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-
1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	2	-	1	1	4	2	-	1	-	1	5	1	1	1	1	-	1	4	1	1	1	1	4	1	1	-	1	1
1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	1	1	-	-	2	1	-	-	1	-	2	1	-	-	-	1	-	2	1	1	-	-	3	1	-	1	-	1
1	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	4	-	-	-	3	3	-	-	-	-	5	5	-	-	-	-	-	5	5	-	-	-	4	4	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	3	-	-	-	2	2	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	2	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	2	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

消 防 車 両 等 の 経 過 年 数

(令和8年4月1日現在)

区 分		合 計	1 年 未 満	1 年 以 上	2 年 以 上	3 年 以 上	4 年 以 上	5 年 以 上	6 年 以 上	7 年 以 上	8 年 以 上	9 年 以 上	10 年 以 上	11 年 以 上	12 年 以 上	13 年 以 上	14 年 以 上	15 年 以 上
合 計		207	19	18	11	25	13	16	20	13	9	9	9	5	9	12	5	14
ポン プ 搭 載 車 (艇)	消 防 ポ ン プ 車	41	4	4	2	3	3	1	1	2	1	3	4	2	4	4	1	2
	水槽付消防ポンプ車	11	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	2
	化 学 車	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1
	大 型 化 学 車	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	泡 原 液 搬 送 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	大型化学高所放水車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	大 型 高 所 放 水 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	大 型 動 力 ポ ン プ 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	消 防 艇	2	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	は し ご 車	8	1	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	2	1
	救 助 工 作 車	9	2	-	-	-	1	1	1	1	1	-	-	-	-	1	-	1
	高 発 泡 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	救 急 車	40	4	6	7	6	4	4	4	4	-	1	-	-	-	-	-	-
	ヘ リ コ プ タ ー	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	指 令 車	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	広 報 車	21	1	4	-	2	-	2	4	2	2	2	1	1	-	-	-	-
	人員輸送車(警防バス)	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	人員輸送車(その他バス)	5	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
	査 察 車	19	2	-	-	5	1	2	2	2	4	1	-	-	-	-	-	-
	指 揮 車	9	-	-	-	1	3	-	2	1	-	1	-	-	-	1	-	-
	警 備 連 絡 車	3	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	電 源 車	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	重 機 工 作 車	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	支 援 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	防 災 資 器 材 搬 送 車	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	ホ ー ス 延 長 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	水 災 害 対 応 車	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	防 災 指 導 車	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特 殊 災 害 対 応 車	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	特 別 高 度 工 作 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	大型除染システム搭載車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	ポ ン プ 積 載 車	8	-	-	-	2	-	2	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-

(注) 車両台数には、非常用車両等を含みます。

警 防



中原震災工作から宮前重機工作へ

警 防 課

1 災害出場件数

災害等の出場件数（救急出場及び事後聞知を除きます。）は、6,356 件で前年に比べ 244 件増加しています。出場種別の内訳は、火災出場 329 件（5.1%）、救助出場 1,193 件（18.7%）、管外応援出場 79 件（1.2%）、その他出場 4,755 件（74.8%）で、その他出場のうち、救急支援の P A 連携出場は 2,556 件（全体の 40.2%）となっています。また、全ての出場のうち、虚報及び誤認通報は 204 件（3.2%）となっています。

2 耐震性貯水槽の整備

震災時、断水時等に、消火栓に代わる水利を確保するため、令和 8 年 4 月 1 日現在、市内には 554 基の公設貯水槽が整備されており、そのうち耐震性を有する貯水槽については、40m³ 以上 60m³ 未満の貯水槽 102 基、60m³ 以上 100m³ 未満の貯水槽 143 基、100m³ 以上の貯水槽 44 基の合計 289 基となっています。

3 救助隊の活動状況

救助隊が出場した件数は 2,095 件で前年に比べ 109 件増加し、被救助人員は 933 人で前年に比べ 18 人増加しました。

救助隊の出場のうち火災出場が 194 件で前年より 8 件減少し、被救助人員は 16 人で前年に比べ 9 人減少しました。火災以外の出場は 1,901 件で前年から 101 件増加し、被救助人員は 917 人で前年より 27 人増加しました。

火災以外の事故の内訳は、建物等による事故が最も多く 891 件（46.9%）、次いでその他の事故が 870 件（45.8%）、交通事故 76 件（4.0%）、水難事故 33 件（1.7%）、ガス事故及び酸欠事故 15 件（0.8%）、機械による事故 11 件（0.5%）、風水害等自然災害 5 件（0.3%）となっています。

救 急 課

1 救急救命士養成

救急振興財団救急救命東京研修所及び横浜市救急救命士養成所で救急救命士 7 人を新規養成しました。

また、気管挿管認定救急救命士、ビデオ硬性喉頭鏡認定救急救命士を養成しました。

2 市民救命士養成

市民救命士等養成のため、普通救命講習、上級救命講習、心肺蘇生法講習及び普及員講習を実施し 6,029 人を養成し、平成 6 年から延べ 408,323 人になりました。

3 患者等搬送事業者

認定事業者は計 28 業者になりました。

指 令 課

1 119 番等受信状況

総受信件数は 126,482 件でした。これは、前年と比較して 753 件（0.6%）増加しており、1 日あたりの受信件数は平均 346.5 件（4 分 9 秒に 1 件）でした。そのうち 119 番受

信件数は 110,362 件で、加入電話（緊急通報事業者を含む）、警察・高速道路等の専用電話、駆け付け等のその他の受信件数は 16,120 件でした。

また、119 番受信件数には、携帯電話によるものが 72,516 件（65.7%）含まれており携帯電話からの通報にあたり、GPS 機能を有効にすることで、特に屋外では所在特定の精度が高まることが確認されています。

2 会話に不安のある方の 119 番通報設備

119 番通報にあたり、会話（音声）による通報が困難な方でも対応できる設備として、FAX119 番（1 台）、Net119 緊急通報システム（4 台）を整備しています。Net119 緊急通報システムは、インターネット接続サービスを契約している携帯電話等を利用して、音声を使わず消防車や救急車を要請することができます。

航空隊

1 航空関係業務

（1）令和 7 年中の災害出場件数は 48 件で、前年比 11 件減となっており、出場種別の内訳は、火災 20 件、救急 0 件、救助 17 件、警戒 5 件、応援 6 件となっています。

6 件の応援は、神奈川県下航空機特別応援に基づく出場が 6 件（山岳救助 5 件、林野火災 1 件）で、4 人を救助しました。

（2）市内では、令和 7 年各地区消防出初式に代表会場の臨港地区を始め、川崎地区、幸地区、中原地区、宮前地区、多摩地区及び麻生地区で航空隊の参加がありました。

また、臨港消防署及び幸消防署と水難救助合同訓練を実施したほか、川崎市総合防災訓練に参加し情報収集及び救急搬送訓練を実施しました。

さらに、川崎市役所本庁舎屋上ヘリポートを使用して、屋上ヘリポート離着陸訓練を実施しました。

（3）市外では、伊勢原市仁ケ久保林道において山岳救助訓練を実施しました。

また、さいたま市主催の九都県市合同防災訓練に参加しホイスト救助訓練を行い、相模原市主催の神奈川県内 14 消防本部林野火災対応合同訓練及び東京消防庁主催の航空消火合同訓練に参加し、各々空中消火訓練を実施しました。

さらに、緊急消防援助隊関東ブロック訓練（茨城県）に参加し、情報収集及び救急搬送訓練を実施しました。

（4）夜間大規模災害に備え、航空隊員の運航技術向上のため、夜間操縦訓練を実施しました。

（5）専任航空救助員の技術維持・向上を目的とした救助訓練を実施しました。

（6）年間をとおして各局依頼の視察・撮影等、多方面にわたる行政飛行を実施しました。

2 整備関係業務

（1）ヘリコプターの安全運航に万全を期すため、日常検査、中間検査、暦日検査及び定期検査（50、100、150 時間ごと）等の整備を実施しました。

（2）航空局発行の耐空性改善通報（TC D）及び製造業者発行の技術通報（S B）による検査、修理並びに交換等の特別整備を実施しました。

月別災害出場状況

(令和7年中)

区 分			合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出場合計	件数		6,356	585	473	533	448	393	503	605	520	625	536	552	583
	台数		13,844	1,274	1,063	1,182	1,073	899	1,028	1,322	1,118	1,177	1,183	1,269	1,256
	人員		58,146	5,368	4,452	4,955	4,556	3,857	4,324	5,548	4,602	4,942	4,951	5,300	5,291
火災出場小計	件数		329 (94)	37 (16)	31 (4)	26 (9)	23 (3)	22 (7)	21 (4)	31 (7)	18 (5)	25 (3)	32 (13)	34 (11)	29 (12)
	台数		2,918 (205)	332 (42)	252 (6)	233 (29)	226 (6)	177 (9)	171 (11)	270 (13)	158 (6)	208 (6)	293 (34)	328 (27)	270 (16)
	人員		12,786 (852)	1,440 (171)	1,086 (24)	1,024 (123)	984 (26)	801 (37)	765 (46)	1,222 (54)	692 (26)	915 (25)	1,284 (140)	1,414 (115)	1,159 (65)
出 場 区 分	第1出場	件数	318 (85)	35 (14)	30 (4)	25 (8)	23 (3)	22 (7)	21 (4)	30 (6)	18 (5)	24 (3)	30 (11)	32 (9)	28 (11)
		台数	2,689 (152)	283 (30)	236 (6)	218 (20)	226 (6)	177 (9)	171 (11)	248 (7)	158 (6)	194 (6)	251 (20)	290 (19)	237 (12)
		人員	11,809 (633)	1,216 (120)	1,015 (24)	952 (84)	984 (26)	801 (37)	765 (46)	1,142 (29)	692 (26)	851 (25)	1,107 (85)	1,242 (82)	1,042 (49)
	第2出場	件数	11 (9)	2 (2)	1 (-)	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	- (-)	1 (-)	2 (2)	2 (2)	1 (1)
		台数	229 (53)	49 (12)	16 (-)	15 (9)	- (-)	- (-)	- (-)	22 (6)	- (-)	14 (-)	42 (14)	38 (8)	33 (4)
		人員	977 (219)	224 (51)	71 (-)	72 (39)	- (-)	- (-)	- (-)	80 (25)	- (-)	64 (-)	177 (55)	172 (33)	117 (16)
	第3出場	件数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
		台数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
		人員	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	特1出場	件数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
		台数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
		人員	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	特2出場	件数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
		台数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
		人員	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	特3出場	件数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
		台数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
		人員	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
管外応援出場	件数		79	4	4	11	8	6	5	6	14	6	7	4	4
	台数		270	10	15	42	26	26	22	11	52	18	25	4	19
	人員		1,102	37	49	165	113	104	85	45	200	115	102	16	71
そ の 他 出 場	件数		4,755	430	355	383	316	279	385	439	390	503	408	419	448
	台数		6,560	538	483	524	468	385	521	602	583	655	565	614	622
	人員		26,781	2,213	1,971	2,146	1,941	1,605	2,135	2,430	2,337	2,651	2,290	2,489	2,573
救 出 助 場	件数		1,193	114	83	113	101	86	92	129	98	91	89	95	102
	台数		4,096	394	313	383	353	311	314	439	325	296	300	323	345
	人員		17,477	1,678	1,346	1,620	1,518	1,347	1,339	1,851	1,373	1,261	1,275	1,381	1,488
誤報出場	件数		192	19	19	15	16	12	14	14	11	13	16	20	23
	人員		740	60	70	65	92	67	38	61	32	37	64	91	63
虚報出場	件数		12	-	-	2	3	1	-	1	2	-	-	2	1
	人員		63	-	-	13	33	1	-	1	4	-	-	10	1
			290	-	-	58	152	4	-	4	17	-	-	50	5

- (注) 1 ()内は、防ぎよ活動従事数で内数です。
 2 管外応援出場の件数は、航空隊ヘリ出場、救急支援出場及び県内特別応援出場を含みます。
 3 誤報出場、虚報出場にあっては出場合計の内数です。

署別災害出場状況

(令和7年中)

区 分		合 計	火災出場	管外応援出場	その他出場	救助出場	誤 報	虚 報
合 計	件 数	6,554	329 (94)	73	4,755	1,193	192	12
	台 数	14,636	2,918 (205)	259	6,560	4,096	740	63
	人 員	61,618	12,786 (852)	1,058	26,781	17,477	3,226	290
臨港消防署	件 数	801	47 (23)	27	574	125	28	-
	台 数	2,419	526 (50)	79	1,201	532	81	-
	人 員	9,710	2,138 (214)	352	4,669	2,243	308	-
川崎消防署	件 数	804	49 (5)	2	559	152	37	5
	台 数	1,822	393 (13)	13	735	485	165	31
	人 員	8,397	1,884 (57)	51	3,325	2,191	793	153
幸消防署	件 数	737	26 (5)	5	545	135	23	3
	台 数	1,505	210 (7)	28	704	444	93	26
	人 員	6,257	903 (28)	114	2,836	1,899	394	111
中原消防署	件 数	915	43 (12)	3	677	162	28	2
	台 数	1,935	433 (29)	29	842	526	101	4
	人 員	8,736	2,110 (126)	113	3,663	2,334	498	18
高津消防署	件 数	932	61 (21)	6	676	165	23	1
	台 数	2,013	472 (42)	11	884	552	93	1
	人 員	8,430	2,059 (169)	46	3,546	2,380	395	4
宮前消防署	件 数	964	40 (13)	27	717	153	26	1
	台 数	1,985	332 (31)	90	922	557	83	1
	人 員	7,875	1,340 (124)	346	3,625	2,219	341	4
多摩消防署	件 数	823	33 (9)	3	583	193	11	-
	台 数	1,759	308 (23)	9	749	652	41	-
	人 員	7,322	1,350 (94)	36	3,023	2,755	158	-
麻生消防署	件 数	578	30 (6)	-	424	108	16	-
	台 数	1,198	244 (10)	-	523	348	83	-
	人 員	4,891	1,002 (40)	-	2,094	1,456	339	-

(注) 1 ()内は、防ぎょ活動従事数で内数です。なお、誤報、虚報にあっても合計の内数です。

2 管外応援出場の件数は、救急支援出場を含み、航空隊出場及び県内特別応援出場は除きます。

救助隊の活動状況

(令和7年中)

区 分			合 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
火 災	出 場 件 数		194	32	25	11	29	38	25	24	10
	活 動 件 数		16	2	2	-	3	2	4	3	-
	救 助 人 員		16	4	1	-	3	1	2	5	-
火 災 以 外	合 計	出 場 件 数	1,901	295	244	196	235	235	246	278	172
		活 動 件 数	986	102	122	116	127	134	132	160	93
		救 助 人 員	917	93	104	117	121	120	125	151	86
	交 通 事 故	出 場 件 数	76	11	6	10	5	9	18	11	6
		活 動 件 数	50	8	5	6	5	7	7	9	3
		救 助 人 員	58	12	5	6	5	7	10	10	3
	水 難 事 故	出 場 件 数	33	16	2	7	2	1	-	5	-
		活 動 件 数	18	10	2	4	-	-	-	2	-
		救 助 人 員	15	9	1	3	-	-	-	2	-
	風 水 害 等 自 然 災 害 等	出 場 件 数	5	1	-	-	2	1	1	-	-
		活 動 件 数	1	1	-	-	-	-	-	-	-
		救 助 人 員	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	機 械 に よ る 事 故	出 場 件 数	11	2	2	1	-	2	1	1	2
		活 動 件 数	6	1	-	-	-	2	1	1	1
		救 助 人 員	9	1	-	-	-	4	2	1	1
	建 物 等 に よ る 事 故	出 場 件 数	891	74	107	120	129	105	120	158	78
		活 動 件 数	742	62	83	99	101	98	103	127	69
		救 助 人 員	751	62	81	105	106	98	103	127	69
	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	出 場 件 数	15	4	2	-	2	1	4	2	-
		活 動 件 数	12	3	2	-	1	1	4	1	-
		救 助 人 員	12	3	2	-	1	1	4	1	-
	破 裂 事 故	出 場 件 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		活 動 件 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		救 助 人 員	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	そ の 他 の 事 故	出 場 件 数	870	187	125	58	95	116	102	101	86
		活 動 件 数	157	17	30	7	20	26	17	20	20
		救 助 人 員	71	5	15	3	9	10	6	10	13

(注) 火災時の活動件数は、検索活動のみを実施した件数は含みません。

救助用資機材の配置状況（１）

（令和8年4月1日現在）

区 分		合 計	消 防 局	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
高度 救助 用 器 具	夜間暗視装置	2	-	1	-	-	-	-	1	-	-
	熱画像直視装置	18	1	1	2	2	2	3	1	5	1
	地中音響探知機	2	-	1	-	-	-	-	1	-	-
	画像探査装置	2	-	1	-	-	-	-	1	-	-
	電磁波探査装置	2	-	1	-	-	-	-	1	-	-
	二酸化炭素探査装置	2	-	1	-	-	-	-	1	-	-
	地震警報器	3	-	1	-	-	-	-	2	-	-
	水中探査装置	2	-	1	-	-	-	-	1	-	-
検 索 用 具	簡易画像探索機（ボーカメ）	9	1	1	1	1	1	1	1	1	1
一 般 救 助 用 器 具	かぎ付はしご	17	5	1	1	1	1	1	3	1	3
	三連はしご	14	6	1	1	1	1	1	1	1	1
	ワイヤーはしご	10	-	1	1	1	2	1	1	1	2
	滑車	114	21	11	19	8	14	8	9	10	14
	墜落制止用器具（フルハーネス型）	87	8	8	8	13	8	10	8	10	14
	救助用縛帯	92	3	4	11	19	12	9	18	3	13
	サバイバースリング	14	2	1	1	2	2	2	1	1	2
	救命索発射銃	9	-	1	2	1	1	1	1	1	1
	空気式救助マット	10	1	1	1	2	1	1	1	1	1
	平担架	13	5	-	1	1	1	1	2	1	1
	バスケット担架	18	6	1	3	1	1	1	2	1	2
重 量 物 排 除 用 器 具	大型油圧スプレッダー	10	1	2	1	1	1	1	1	1	1
	小型油圧救助器具（ユニツール）	7	1	1	-	1	1	1	1	-	1
	可搬ウィンチ	20	4	3	1	2	2	1	3	2	2
	チェンブロック	5	-	-	1	1	1	-	1	1	-
	マンホール救助器具	11	1	1	2	1	1	2	1	1	1
	マット型空気ジャッキ式	11	2	1	1	2	1	1	1	1	1
	マット型空気ジャッキ式（小型）	8	-	1	1	1	1	1	1	1	1
	救助用支柱器具	9	-	1	1	1	2	1	1	1	1
切 断 用 器 具	大型油圧切断機	10	1	2	1	1	1	1	1	1	1
	エンジンカッター	21	1	3	4	2	3	2	1	1	4
	チェーンソー	17	1	2	2	3	3	2	1	2	1
	鉄線カッター	15	2	2	2	1	2	1	1	1	3
	空気切断機	7	1	-	1	1	1	1	1	-	1
	空気鋸	12	1	1	2	1	1	1	1	1	3
	コンクリート切断用チェーンソー	8	-	1	1	1	1	1	1	1	1
	ガス溶断器	9	1	1	1	1	1	1	1	1	1
破 壊 用 器 具	削岩機	9	-	1	1	1	1	1	1	1	2
	携帯用コンクリート破壊器具	11	1	2	1	1	1	1	1	1	2
	ハンマー	13	1	1	1	1	3	3	1	1	1
	万能斧	34	3	6	6	2	3	3	4	2	5
	ハンマドリル	20	1	3	2	2	3	3	1	2	3
	充電式破壊器具	17	-	3	2	1	3	2	3	1	2

救助用資機材の配置状況（２）

（令和8年4月1日現在）

区 分		合 計	消 防 局	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
検知・測定用具	生物剤検知器	5	-	2	-	-	-	-	2	-	1
	有毒ガス測定器（４、６成分）	23	1	7	2	2	2	2	3	2	2
	放射線測定器（中性子線測定器含む）	60	-	13	6	5	5	6	14	5	6
	個人用線量計	439	-	75	77	29	28	27	89	39	75
呼吸保護用具	空気呼吸器（警防用資機材分を除く）	69	-	7	22	5	5	5	15	5	5
	酸素呼吸器	66	5	5	6	5	5	10	10	5	15
	簡易呼吸器	14	-	2	2	2	2	2	2	2	-
	送排風機	15	1	4	1	1	1	1	2	3	1
	エアーラインマスク	3	-	-	-	1	1	-	1	-	-
隊員保護用具	防毒マスク	183	-	30	35	18	15	18	26	20	21
	携帯警報器	40	-	5	5	5	5	5	5	5	5
	耐電衣	53	-	4	10	7	6	4	8	4	10
	化学防護服	267	-	30	20	31	68	26	50	13	29
	陽圧式化学防護服	79	10	9	11	7	5	7	20	5	5
	放射能防護消火服	14	-	-	-	2	4	-	2	2	4
	放射線防護衣	48	-	5	7	5	5	5	11	5	5
	耐熱服	12	-	-	2	2	-	-	2	2	4
除染用具	除染シャワー	12	-	2	2	1	1	1	2	1	2
	除染剤散布器	15	-	2	5	-	2	1	2	-	3
その他の救助用具	投光器一式	12	-	3	1	3	1	1	1	1	1
	携帯投光器	65	-	6	15	10	5	6	7	10	6
	携帯拡声器	39	5	5	2	7	6	2	5	2	5
	ロープ登降機	5	-	2	1	-	1	-	-	-	1
	応急処置セット	8	-	1	1	1	1	1	1	1	1
	車両移動器具	14	1	2	1	1	1	2	2	2	2
	その他の携帯救助工具	9	-	2	1	1	1	1	1	1	1
	発電機（1200W以上）	21	-	5	3	3	2	2	3	1	2
	発電機（1200W未満）	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1
水難救助用具	潜水器具一式	54	-	18	-	18	-	18	-	-	-
	水難用空気ボンベ	105	-	35	-	35	-	35	-	-	-
	流水救助器具一式	54	-	8	10	-	16	5	5	5	5
	救命胴衣	402	10	120	8	75	48	39	27	42	33
	水中投光器	101	-	34	6	24	8	22	6	-	1
	救命浮環	85	8	31	3	14	4	11	2	7	5
	浮標	17	-	7	-	3	1	6	-	-	-
	アルミ製折畳みボート	3	-	1	-	-	-	-	1	-	1
	救助艇	13	-	2	1	3	1	3	1	1	1
	船外機	13	-	2	1	3	1	3	1	1	1
	救助用ラフトボート	25	-	5	3	4	4	2	2	3	2
	水中無線機	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-

警 防 用 資 機 材 の 配 置 状 況

(令和8年4月1日現在)

区 分		合 計	消 防 局	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
測 定 器	ガ ス 検 知 器 (救助用資機材分含む)	55	-	8	5	7	6	7	9	6	7
	水 圧 測 定 器	58	-	14	4	3	6	10	9	4	8
照 明 器 具	投 光 器	61	-	17	5	13	5	6	4	3	8
	携 帯 用 投 光 器 (救助用資機材分含む)	265	3	35	30	40	31	28	36	30	32
呼 吸 器	空 気 呼 吸 器	473	-	63	60	56	58	60	72	48	56
	空 気 呼 吸 器 用 ボ ン ベ (救助用資機材分含む)	1,383	-	263	141	158	164	166	171	161	159
	酸 素 呼 吸 器 用 ボ ン ベ (救助用資機材分含む)	83	-	21	12	10	10	5	5	10	10
放 水 器 具	ガ ン タ イ プ ノ ズ ル	152	-	24	14	20	16	20	23	16	19
	エ ア フ ォ ー ム ノ ズ ル	66	-	18	7	6	7	6	8	7	7
	タ ー レ ッ ト	20	-	11	-	2	1	3	1	1	1
	M E A (中 発 泡 器)	16	-	6	1	1	1	2	2	2	1
	放 口 プ ロ ポ ー シ ョ ナ ー	31	-	4	2	3	4	5	5	4	4
	泡 放 射 砲	7	-	2	3	1	1	-	-	-	-
そ の 他	オ イ ル フ ェ ン ス (m)	1,240	-	1,240	-	-	-	-	-	-	-
	防 火 衣	1,304	20	232	95	161	145	166	173	156	156

ホ ー ス の 配 置 状 況

(令和8年4月1日現在) (単位 本)

区 分				合 計	局	臨 港	川 崎	幸	中 原	高 津	宮 前	多 摩	麻 生
合 計				4,230	-	659	392	437	441	572	538	639	552
口 径	50mm	長 さ	20m	1,437	-	177	111	130	135	210	180	233	261
	65mm		30m	17	-	2	-	3	2	2	4	4	-
			20m	2,491	-	341	253	284	216	352	354	402	289
	75mm		20m	183	-	129	28	20	4	-	-	-	2
	150mm		各種	102	-	10	-	-	84	8	-	-	-

消火薬剤及び中和剤等備蓄状況

(令和8年4月1日現在)

区 分	泡消火薬剤 (ℓ) (全て3%)					流出油処理剤		
	合 計	水成膜	フッ化たん白		合成界面活性剤 (AB剤含む) (県備蓄含む)	液 状 (ℓ)	粉 末 (kg)	吸 着 マット (枚)
			フッ化たん白	耐アルコール型				
合 計	145,750	16,380	20,140	104,210	5,020	1,854	844	4,470
消 防 局	16,000	-	-	16,000	-	-	-	-
臨 港 消 防 署	78,280	13,040	5,420	59,360	460	1,674	44	1,510
川 崎 消 防 署	34,120	540	13,920	18,520	1,140	-	55	379
幸 消 防 署	2,660	380	-	1,900	380	60	220	263
中 原 消 防 署	2,280	640	-	1,280	360	-	270	315
高 津 消 防 署	4,260	500	680	2,280	800	-	35	21
宮 前 消 防 署	3,450	380	120	2,070	880	-	105	811
多 摩 消 防 署	1,940	240	-	1,200	500	120	10	361
麻 生 消 防 署	2,760	660	-	1,600	500	-	105	810

緊急用化学消火薬剤等協定締結状況

(令和8年4月1日現在)

協定年月日	協 定 業 者 名	品 名	数 量 (ℓ)
昭和39年7月17日 (令和5年3月13日改正)	深田工業株式会社	たん白系	10,000
		水成膜系	3,000
		界面活性系	1,000

航空隊用資機材配置状況

(令和8年4月1日現在)

資器材名	数量	資器材名	数量
航空縛帯	22	可般式ポンプ一式	1
チタン製バスケット	4	簡易水槽 (1,200ℓ)	1
パーティカルストレッチャー	3	簡易水槽 (6,800ℓ)	1
DXサバイバースリング	5	航空機用救命ボート (機体専用)	2
レスキュースリング	5	救命浮環 (大型船舶用)	6
ベストスリング	5	救命胴衣 (航空機用)	25
エバックハーネス	4	灯浮標	1
エンジェルハーネス	1	非常用発電設備一式	1
ヘリハーネス	1	カーゴフック装置	2
簡易縛帯	1	ホイスト装置	2
可搬式ウインチ	1	リペリング装置	2
エンジンカッター	1	ストレッチャー (機体専用)	2
空気式破壊工具	1	サーチライト (機体専用)	2
簡易破壊工具	1	衛星電話装置	2
スピードボード	2	機外拡声装置 (機体固定装備)	2
折りたたみ式バックボード	2	自動心肺蘇生器一式	1
スクープストレッチャー	1	散水バケツ (非自立式)	2
空気呼吸器	5	空中消火用タンク (899ℓ)	1
救助用訓練人形	3	給水専用管そう	2
機上用安全ベルト	16		
大型投光器	1		

消 防 相 互 応 援 協 定

(令和8年4月1日現在)

協定先の市町村等	応援種別	締結年月日
【神奈川県下消防相互応援協定】 横浜市・横須賀市・平塚市・鎌倉市・ 藤沢市・小田原市・茅ヶ崎市・逗子市・ 相模原市・秦野市・厚木市・大和市・ 伊勢原市・海老名市・座間市・綾瀬市・ 葉山町・大磯町・二宮町・箱根町・ 湯河原町・愛川町	火災・救急及び その他の災害	令和4年8月29日締結 (昭和50年7月25日制定)
【東名高速道路消防相互応援協定書】 横浜市・大和市・綾瀬市・ 海老名市・厚木市・伊勢原市・ 秦野市・小田原市・茅ヶ崎市	火災・救急及び その他の災害	令和4年9月7日締結 (昭和56年4月25日制定)
【扇島に関する消防業務協約】 横浜市	火災・救急及び その他の災害	平成15年7月17日締結 (平成2年12月20日制定)
【東京消防庁・川崎市消防相互応援協定】 東京消防庁	火災・救急及び その他の災害	令和3年11月11日締結 (昭和43年8月2日制定)
【川崎市・稲城市消防相互応援協定】 東京都稲城市	火災・救急及び その他の災害	平成18年6月13日締結 (昭和60年6月21日制定)
【航空機消防相互応援協定】 東京消防庁・横浜市・千葉市	水火災・地震等の 大規模特殊災害	平成18年12月12日締結 (平成7年3月29日制定)
【東京湾消防相互応援協定】 東京都・千葉市・横浜市・市川市	港域内及び沿岸施設の 大規模な火災・危険物流出 事故・その他の災害	平成18年12月12日締結 (平成2年5月29日制定)
【横浜海上保安部と 川崎市消防局との業務協定】 横浜海上保安部	船舶火災・その他の災害	昭和46年3月1日締結・制定
【東京湾アクアライン 消防相互応援協定書】 木更津市	火災・救急及び その他の災害	平成18年6月23日締結 (平成9年12月1日制定)
【鉄道災害における鉄道事業者と 消防機関との連携に関する協定書】 県内16鉄道事業者及び23消防機関	鉄道災害等及び 鉄道沿線火災	平成26年3月25日締結 (平成16年3月29日制定)
【東京電力株式会社東西連係ガス導管 消防相互応援協定書】 富津市	火災・救急及び その他の災害	平成22年1月20日締結・制定
【川崎市・町田市消防団相互応援協定書】 町田市	火災・救急及び その他の災害	平成18年6月30日締結 (平成11年8月31日制定)

隣接都市への火災応援状況

(令和7年中)

区 分		合 計			臨 港 消 防 署			川 崎 消 防 署			幸 消 防 署			中 原 消 防 署			高 津 消 防 署			宮 前 消 防 署			多 摩 消 防 署			麻 生 消 防 署		
		件 数	台 数	人 員	件 数	台 数	人 員	件 数	台 数	人 員	件 数	台 数	人 員	件 数	台 数	人 員	件 数	台 数	人 員	件 数	台 数	人 員	件 数	台 数	人 員	件 数	台 数	人 員
合 計		105	134	542	29	32	127	1	2	8	19	22	88	14	16	69	13	20	80	7	14	58	9	11	44	13	17	68
東京都	多摩市	4	6	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6	24
	稲城市	4	4	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	16
	町田市	4	6	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6	24
	狛江市	9	11	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	11	44	-	-	-
	世田谷区	12	15	61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	12	48	1	3	13	-	-	-	-	-	-
	大田区	60	69	279	29	32	127	-	1	3	18	21	84	13	15	65	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
横浜市	港北区	2	2	8	-	-	-	-	-	-	1	1	4	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	緑 区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	鶴見区	1	1	5	-	-	-	1	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	青葉区	5	10	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	9	37	-	-	-	1	1	4
	都筑区	4	10	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8	32	2	2	8	-	-	-	-	-	-
	中区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
調布市		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
木更津市		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(注) 1 同一事案で複数の署から出場した火災は、管轄署のみ件数を計上します。

隣接都市からの火災応援状況

(令和7年中)

区 分		合 計			臨 港 消 防 署			川 崎 消 防 署			幸 防 署			中 原 消 防 署			高 津 消 防 署			宮 前 消 防 署			多 摩 消 防 署			麻 生 消 防 署			
		件 数	台 数	人 員	件 数	台 数	人 員	件 数	台 数	人 員	件 数	台 数	人 員	件 数	台 数	人 員	件 数	台 数	人 員	件 数	台 数	人 員	件 数	台 数	人 員	件 数	台 数	人 員	
合 計		53	62	252	4	11	44	6	6	26	6	6	28	5	7	27	13	13	52	13	13	52	1	1	3	5	5	20	
東京都	多摩市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	稲城市	3	3	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	2	2	8	
	町田市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	狛江市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	世田谷区	6	6	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	6	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	大田区	6	9	35	2	4	15	2	2	8	-	-	-	2	3	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
横浜市	港北区	13	14	56	-	-	-	-	-	-	1	1	5	3	4	15	7	7	28	2	2	8	-	-	-	-	-	-	-
	緑 区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	鶴見区	11	16	70	2	7	29	4	4	18	5	5	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	青葉区	7	7	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	16	-	-	-	3	3	12	
	都筑区	7	7	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	7	28	-	-	-	-	-	-	
調布市		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
木更津市		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

ガス事故発生状況

(令和7年中)

区 分		合 計	都 市 ガ ス							液 化 石 油 ガ ス							そ の 他 ガ ス						
			小 計	火 災	爆 発 火 災	爆 発	中 毒 ・ 酸 欠	ガ ス 漏 れ	そ の 他	小 計	火 災	爆 発 火 災	爆 発	中 毒 ・ 酸 欠	ガ ス 漏 れ	そ の 他	小 計	火 災	爆 発 火 災	爆 発	中 毒 ・ 酸 欠	ガ ス 漏 れ	そ の 他
合 計		47	9	2	-	-	-	7	-	21	11	-	-	-	9	1	17	5	-	-	2	10	-
原 因 別	取 扱 不 注 意	11	-	-	-	-	-	-	-	9	9	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-
	設 備 器 具 不 良	11	2	1	-	-	-	1	-	8	1	-	-	-	7	-	1	1	-	-	-	-	-
	自 損 行 為	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
	そ の 他	24	7	1	-	-	-	6	-	4	1	-	-	-	2	1	13	2	-	-	1	10	-
発 生 場 所 別	風 呂 場	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-
	炊 事 場	6	1	-	-	-	-	1	-	4	4	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
	居 室	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-
	調 理 場	7	2	1	-	-	-	1	-	4	4	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
	店 舗 内	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事 務 所 内	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-
	作 業 所 内	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-
	そ の 他 屋 内	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	屋 外	24	5	-	-	-	-	5	-	8	2	-	-	-	6	-	11	2	-	-	-	9	-
人 身 事 故 件 数		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
死 傷 者	合 計	8	1	-	-	-	-	1	-	5	3	-	-	-	1	1	2	1	-	-	1	-	-
	死 者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	負 傷 者	8	1	-	-	-	-	1	-	5	3	-	-	-	1	1	2	1	-	-	1	-	-

- (注) 1 「火災、爆発火災」は、ガスが着火物となって生じた火災をいい、爆発火災はそのうち爆発後火災になったものをいいます。
2 「爆発」は、ガスに着火して爆発した事故で火災に至らなかったものをいいます。
3 「中毒・酸欠」は、ガスの不完全燃焼、漏えい等によって、中毒又は酸欠を生じたものをいいます。
4 「ガス漏れ」は、ガス漏れで1から3までに該当しないものをいいます。
5 「その他」は、ガスによる事故で1から4までのいずれにも該当しないものをいいます。

中高層建築物の状況

(令和7年中)

区分		合計	臨港 消防署	川崎 消防署	幸 消防署	中原 消防署	高津 消防署	宮前 消防署	多摩 消防署	麻生 消防署
合計		8,785	612	1,471	860	1,825	1,259	1,198	987	573
	5階	4,165	244	416	308	835	646	821	581	314
	6階	1,512	136	214	145	352	204	197	179	85
	7階	1,249	113	200	132	282	218	110	128	66
	8階	469	41	117	39	121	56	30	28	37
	9階	328	27	111	45	64	35	15	16	15
	10階	338	21	122	43	58	37	14	16	27
	11階	203	6	100	29	30	17	1	13	7
	12階	116	5	58	14	18	10	2	5	4
	13階	95	6	29	28	16	7	2	1	6
	14階	166	7	63	31	22	14	5	12	12
	15階以上	144	6	41	46	27	15	1	8	－
高さ別	15m未満	2,479	70	199	140	464	381	658	360	207
	15m以上 20m未満	3,271	212	456	315	719	535	407	412	215
	20m以上 25m未満	1,197	111	224	125	325	166	79	106	61
	25m以上 30m未満	682	71	191	81	149	82	23	50	35
	30m以上 40m未満	741	105	262	109	104	58	22	39	42
	40m以上 50m未満	309	38	113	51	40	28	9	17	13
	50m以上 60m未満	41	4	13	12	3	8	－	1	－
	60m以上 100m未満	40	1	12	16	8	1	－	2	－
	100m以上	25	－	1	11	13	－	－	－	－

署 所 別 消 防

区 分		合 計	消火栓(75mm以上)							
			小 計	公 設				私 設		
				計	地上式	地下式 双口	地下式 単口	計	地上式	地下式
合 計		25,798	23,790	20,083	－	4,557	15,526	3,707	3,422	285
臨港消防署	小 計	5,911	4,966	1,683	－	531	1,152	3,283	3,201	82
	本 署	1,792	1,168	526	－	177	349	642	579	63
	浮 島 出 張 所	1,775	1,628	199	－	133	66	1,429	1,423	6
	千 鳥 町 出 張 所	1,421	1,328	198	－	40	158	1,130	1,117	13
	殿 町 出 張 所	446	389	307	－	77	230	82	82	－
	藤 崎 出 張 所	477	453	453	－	104	349	－	－	－
川崎消防署	小 計	1,813	1,691	1,564	－	380	1,184	127	120	7
	本 署	657	606	603	－	169	434	3	－	3
	小 田 出 張 所	449	411	407	－	81	326	4	－	4
	大 島 出 張 所	707	674	554	－	130	424	120	120	－
幸 消防署	小 計	1,910	1,761	1,643	－	365	1,278	118	85	33
	本 署	613	558	445	－	98	347	113	83	30
	南 河 原 出 張 所	324	291	289	－	76	213	2	－	2
	平 間 出 張 所	445	409	406	－	69	337	3	2	1
	加 瀬 出 張 所	528	503	503	－	122	381	－	－	－
中原消防署	小 計	2,644	2,503	2,488	－	478	2,010	15	5	10
	本 署	945	893	886	－	200	686	7	1	6
	荻 宿 出 張 所	578	529	523	－	80	443	6	4	2
	井 田 出 張 所	448	433	432	－	76	356	1	－	1
	小 田 中 出 張 所	673	648	647	－	122	525	1	－	1
高津消防署	小 計	2,695	2,544	2,515	－	618	1,897	29	11	18
	本 署	772	721	713	－	205	508	8	3	5
	子 母 口 出 張 所	530	504	499	－	128	371	5	－	5
	新 作 出 張 所	457	439	426	－	110	316	13	8	5
	梶ヶ 谷 出 張 所	580	551	549	－	95	454	2	－	2
	久 地 出 張 所	356	329	328	－	80	248	1	－	1
宮前消防署	小 計	3,265	3,134	3,097	－	650	2,447	37	－	37
	本 署	639	614	611	－	118	493	3	－	3
	野 川 出 張 所	491	473	470	－	103	367	3	－	3
	宮 崎 出 張 所	624	608	605	－	137	468	3	－	3
	向 丘 出 張 所	469	447	435	－	79	356	12	－	12
	犬 蔵 出 張 所	554	528	524	－	135	389	4	－	4
	菅 生 出 張 所	488	464	452	－	78	374	12	－	12
多摩消防署	小 計	3,400	3,254	3,215	－	587	2,628	39	－	39
	本 署	857	817	813	－	155	658	4	－	4
	宿 河 原 出 張 所	596	575	573	－	98	475	2	－	2
	菅 出 張 所	997	945	927	－	166	761	18	－	18
	栗 谷 出 張 所	950	917	902	－	168	734	15	－	15
麻生消防署	小 計	4,160	3,937	3,878	－	948	2,930	59	－	59
	本 署	876	830	827	－	239	588	3	－	3
	王 禅 寺 出 張 所	953	893	847	－	191	656	46	－	46
	百 合 丘 出 張 所	826	795	787	－	135	652	8	－	8
	柿 生 出 張 所	699	654	654	－	162	492	－	－	－
	栗 木 出 張 所	806	765	763	－	221	542	2	－	2

水 利 の 状 況

(令和8年4月1日現在)

防火水槽							その他の水利						
小 計	公 設			私 設			小 計	プール	沼	河川	海 運河	貯水 施設	その他 (構内 排水路)
	計	100m ³ 以上	40m ³ 以上	計	100m ³ 以上	40m ³ 以上							
976	554	73	481	422	76	346	1,032	182	8	82	224	159	377
197	47	10	37	150	49	101	748	15	－	8	224	128	373
68	15	3	12	53	8	45	556	6	－	－	160	18	372
68	1	－	1	67	36	31	79	－	－	5	33	41	－
24	5	－	5	19	5	14	69	1	－	－	28	40	－
21	10	2	8	11	－	11	36	4	－	3	3	25	1
16	16	5	11	－	－	－	8	4	－	－	－	4	－
98	61	17	44	37	2	35	24	19	－	3	－	2	－
42	21	7	14	21	1	20	9	6	－	2	－	1	－
30	16	2	14	14	－	14	8	8	－	－	－	－	－
26	24	8	16	2	1	1	7	5	－	1	－	1	－
123	53	4	49	70	12	58	26	20	－	3	－	3	－
47	18	2	16	29	8	21	8	6	－	2	－	－	－
28	8	1	7	20	1	19	5	3	－	1	－	1	－
32	12	－	12	20	3	17	4	4	－	－	－	－	－
16	15	1	14	1	－	1	9	7	－	－	－	2	－
83	50	1	49	33	6	27	58	31	2	12	－	13	－
28	20	－	20	8	2	6	24	9	1	5	－	9	－
29	7	1	6	22	3	19	20	11	－	7	－	2	－
12	11	－	11	1	－	1	3	3	－	－	－	－	－
14	12	－	12	2	1	1	11	8	1	－	－	2	－
95	61	5	56	34	3	31	56	24	－	24	－	8	－
32	12	3	9	20	2	18	19	6	－	6	－	7	－
23	18	1	17	5	－	5	3	3	－	－	－	－	－
12	9	－	9	3	－	3	6	6	－	－	－	－	－
17	14	1	13	3	－	3	12	5	－	7	－	－	－
11	8	－	8	3	1	2	16	4	－	11	－	1	－
101	76	5	71	25	－	25	30	24	－	3	－	－	3
18	15	－	15	3	－	3	7	7	－	－	－	－	－
13	10	－	10	3	－	3	5	2	－	3	－	－	－
13	12	2	10	1	－	1	3	3	－	－	－	－	－
17	15	2	13	2	－	2	5	5	－	－	－	－	－
22	17	1	16	5	－	5	4	4	－	－	－	－	－
18	7	－	7	11	－	11	6	3	－	－	－	－	3
102	71	5	66	31	3	28	44	28	1	11	－	3	1
28	15	－	15	13	3	10	12	4	－	7	－	－	1
10	8	1	7	2	－	2	11	6	1	3	－	1	－
40	29	2	27	11	－	11	12	11	－	－	－	1	－
24	19	2	17	5	－	5	9	7	－	1	－	1	－
177	135	26	109	42	1	41	46	21	5	18	－	2	－
41	36	4	32	5	－	5	5	5	－	－	－	－	－
44	28	11	17	16	1	15	16	5	5	5	－	1	－
27	22	－	22	5	－	5	4	4	－	－	－	－	－
28	18	4	14	10	－	10	17	3	－	13	－	1	－
37	31	7	24	6	－	6	4	4	－	－	－	－	－

消防通信施設の状況

(令和8年4月1日現在)

区 分				合 計	消 防 局	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署	梶ヶ谷中継所	西 生 田 中 継 所	川 崎 市 役 所	市 立 川 崎 病 院					
有 線	指 令 台 (台)			10	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	報 知 電 話	緊急通報受理回線(光IP)		2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		CH数(2回線分)		36	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		衛星中継回線(INS)		2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		予 備 回 線		3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	指 令 電 話 (回 線)			37	1 (1)	5	3	4	4	5	6	4	5	-	-	-	-	-				
	消 防 電 話 (回 線)			70	17 (1)	7	6	6	6	7	8	6	7	-	-	-	-	-				
	加 入 電 話 (回 線)			80	19 (1)	8	7	7	7	8	9	7	8	-	-	-	-	-				
	専 用 回 線			43	43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	電 話 交 換 機			9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-			
無 線	固 定 局 (多 重 無 線 、 F W A)			8	1	1	-	-	1	-	-	1	-	1	1	1	1	1				
	基 地 局		5W	150MHz	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
			10W	260MHz	7	1	1	-	-	1	-	-	1	1	1	1	-	-	-			
				400MHz	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	陸 上 移 動 局	消 防 系	携 帯 型	5W	150MHz	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
				1W		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			車 載 型	5W	260MHz	126	12 (1)	24	11	13	14	13	16	11	12	-	-	-	-	-		
				可 搬 型		5W	11	2	1	1	1	1	2	1	1	-	-	-	-	-	-	
				半 固 定 型		5W	10	1 (1)	2	1	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-
		携 帯 型		1W		52	27 (2)	4	3	3	3	3	3	3	3	-	-	-	-	-	-	
		署 系	半 固 定 型	1W	400MHz	36	-	5	3	4	4	5	6	4	5	-	-	-	-	-		
						車 載 型	144	2	26	14	17	17	21	15	15	-	-	-	-	-	-	-
			携 帯 型			371	16	58	36	43	44	44	52	38	40	-	-	-	-	-	-	-
		救 急 系	車 載 型	5W	260MHz	38	1	4	4	5	5	5	6	4	4	-	-	-	-	-	-	
						携 帯 基 地 局		10W	260MHz	▲ 1	▲ 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	有 線	携 帯 局		携 帯 型	1W	150MHz	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
					1W	260MHz	4	4 (4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		航 空 機 型		5W	400MHz	3	3 (2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
				1W	150MHz	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		航 空 機 局		1W	260MHz	4	4 (4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
				航 空 局		25W	航 空 波	2	2 (2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		25W	2	2 (1)	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		5W	1	1 (1)	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		1W	3	3 (3)	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		船 舶 局		25W	レーダを含む	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		災 害 情 報 伝 達 装 置				46	10 (1)	5	3	4	4	5	6	4	5	-	-	-	-	-	-	-
	Net119緊急通報受信装置				2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
FAX119番送受信装置				1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
気 象 観 測 装 置				1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

- (注) 1 ▲印は基地局と二重免許を示します。
 2 ()内は、航空隊が保有する施設で内数です。
 3 衛星中継回線(INS)はCH数で表記します。

1 1 9 番受信処理状況

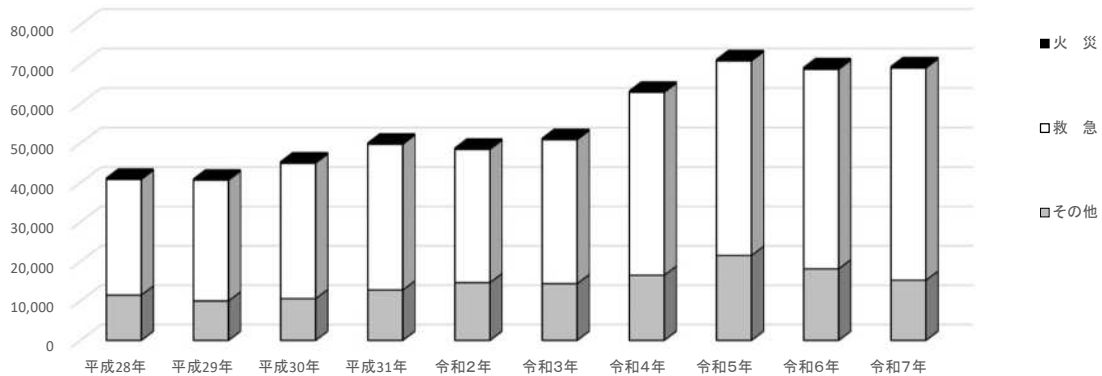
(令和7年中) (単位 件)

区 分		合 計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	
合 計		126,482	11,870	9,807	11,276	9,634	9,305	10,124	11,484	11,150	10,468	10,165	10,570	10,629	
119番（火災報知専用電話） 受信処理件数	小 計	110,362	10,374	8,611	9,896	8,383	8,114	8,869	9,989	9,723	9,102	8,838	9,214	9,249	
		固定電話	13,330	1,432	1,175	1,576	955	971	1,004	1,123	1,070	992	947	1,009	1,076
		IP回線	24,516	2,428	1,932	2,117	1,817	1,772	1,961	2,119	2,158	2,015	1,917	2,107	2,173
		携帯電話	72,516	6,514	5,504	6,203	5,611	5,371	5,904	6,747	6,495	6,095	5,974	6,098	6,000
	火災通報	小 計	454	71	33	40	32	30	23	36	23	36	32	64	34
		固定電話	28	6	3	1	3	1	2	1	3	2	2	3	1
		IP回線	67	10	5	3	8	2	1	6	5	7	5	8	7
		携帯電話	359	55	25	36	21	27	20	29	15	27	25	53	26
	救急通報	小 計	86,235	8,115	6,669	7,190	6,407	6,402	6,966	7,790	7,761	7,075	7,004	7,373	7,483
		固定電話	10,217	1,052	823	886	763	801	797	919	891	811	785	825	864
		IP回線	22,242	2,183	1,747	1,918	1,636	1,632	1,790	1,907	1,961	1,829	1,757	1,924	1,958
		携帯電話	53,776	4,880	4,099	4,386	4,008	3,969	4,379	4,964	4,909	4,435	4,462	4,624	4,661
	その他災害通報	小 計	2,878	204	180	262	193	189	229	314	242	313	254	245	253
		固定電話	231	13	20	23	12	10	25	30	12	29	17	21	19
		IP回線	317	28	18	23	18	20	22	19	35	51	26	22	35
		携帯電話	2,330	163	142	216	163	159	182	265	195	233	211	202	199
	病院問合せ	小 計	982	139	75	70	99	84	78	77	76	83	63	70	68
		固定電話	62	7	6	7	6	6	4	9	6	2	3	3	3
		IP回線	152	19	13	8	25	12	17	12	14	4	7	8	13
		携帯電話	768	113	56	55	68	66	57	56	56	77	53	59	52
	その他	小 計	19,813	1,845	1,654	2,334	1,652	1,409	1,573	1,772	1,621	1,595	1,485	1,462	1,411
		固定電話	2,792	354	323	659	171	153	176	164	158	148	140	157	189
		IP回線	1,738	188	149	165	130	106	131	175	143	124	122	145	160
		携帯電話	15,283	1,303	1,182	1,510	1,351	1,150	1,266	1,433	1,320	1,323	1,223	1,160	1,062
その他の受信処理件数	小 計	16,120	1,496	1,196	1,380	1,251	1,191	1,255	1,495	1,427	1,366	1,327	1,356	1,380	
		(234)	(24)	(13)	(20)	(21)	(27)	(19)	(24)	(18)	(10)	(24)	(18)	(16)	
	火災通報	95	10	7	8	8	8	7	13	8	6	8	7	5	
		(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	
	救急通報	3,671	298	302	297	295	281	294	372	343	318	285	299	287	
		(220)	(23)	(12)	(20)	(21)	(25)	(17)	(22)	(16)	(10)	(23)	(16)	(15)	
	その他災害 通 報	421	31	26	25	33	30	39	49	38	43	39	39	29	
		(13)	(1)	(1)	(0)	(0)	(2)	(2)	(2)	(2)	(0)	(1)	(2)	(0)	
	病 院 問 合 せ	40	3	0	5	8	4	2	2	3	2	3	4	4	
		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
	そ の 他	11,893	1,154	861	1,045	907	868	913	1,059	1,035	997	992	1,007	1,055	
		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	

- (注) 1 同一事案での複数通報を含みます。
2 「その他の受信」とは加入電話（緊急通報事業者を含む）、警察・高速道路等の専用電話、駆け付け、他消防機関からの転送等によるものです。
3 () 内は緊急通報事業者からの通報で内数です。

携帯電話による119番通報受信件数の推移

年 別	区 分	合 計	火 災	救 急	その他
平成28年		41,197	332	29,352	11,513
平成29年		40,983	293	30,678	10,012
平成30年		45,340	353	34,384	10,603
平成31年		50,098	309	36,984	12,805
令和2年		48,825	347	33,810	14,668
令和3年		51,272	352	36,513	14,407
令和4年		63,243	329	46,351	16,563
令和5年		71,216	344	49,311	21,561
令和6年		69,189	448	50,555	18,186
令和7年		69,418	359	53,776	15,283



携帯電話で119番通報する際は、GPS(全地球測位システム)を活用すると、現在地の特정이し易くなります。

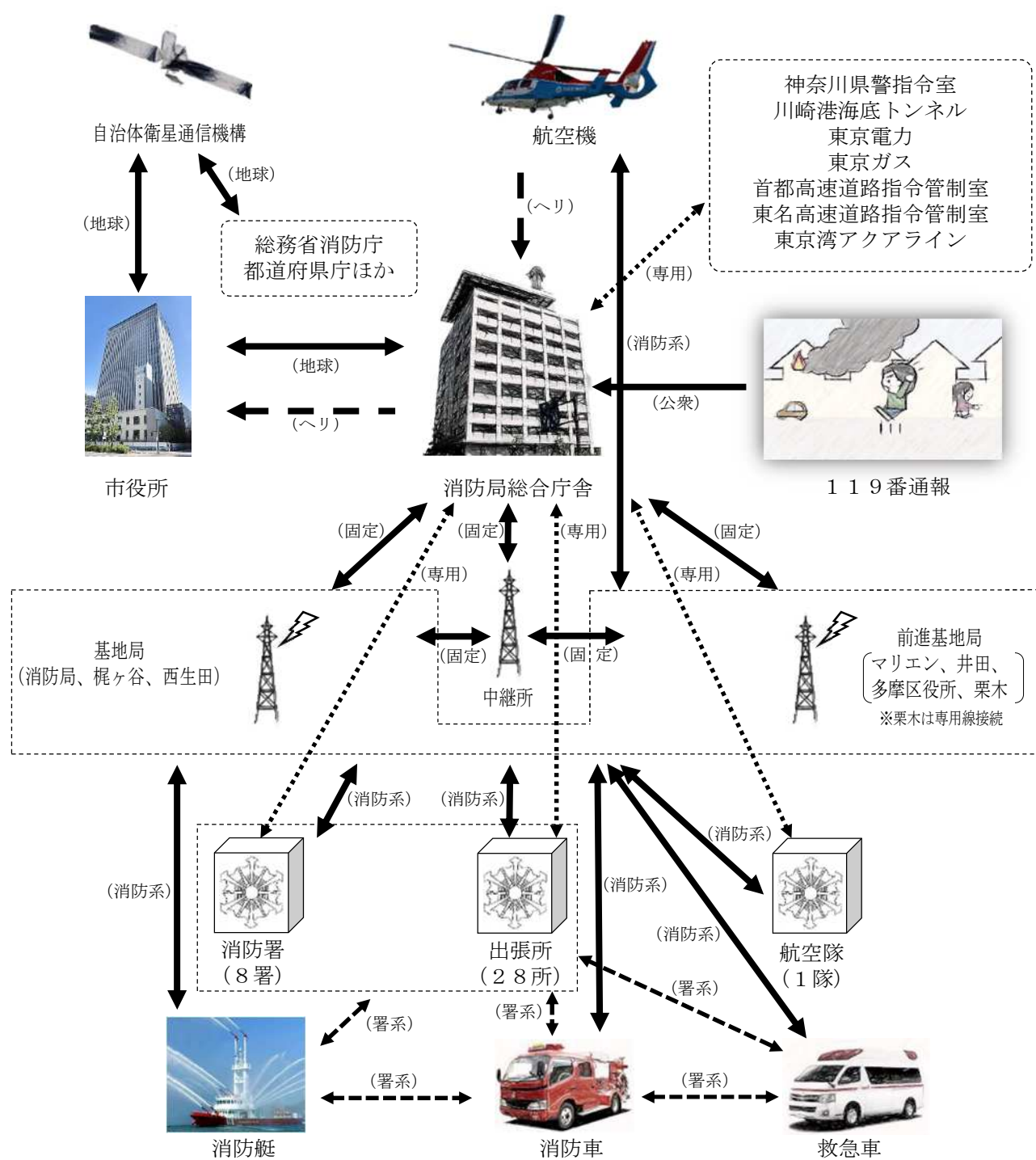
指 令 件 数

(令和7年中)(単位 件)

区 分	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	97,928	9,110	7,582	8,228	7,325	7,225	7,878	8,955	8,710	8,095	7,966	8,350	8,504
建 物 火 災	219	22	21	20	17	14	14	22	14	14	19	23	19
石 油 コ ン ビ ナ ー ト 火 災	9	-	-	-	1	-	-	1	1	2	1	2	1
ト ン ネ ル 火 災	3	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-
危 険 物 等 輸 送 車 両 火 災	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特 殊 火 災	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
車 両 火 災	51	3	4	7	4	3	7	2	2	8	3	3	5
そ の 他 火 災	71	12	7	3	4	6	3	7	5	1	10	8	5
救 助	1,460	136	104	133	128	110	116	153	112	109	114	119	126
警 戒	368	29	26	43	31	25	28	28	36	28	26	31	37
偵 察	1,514	109	95	110	87	82	135	159	144	168	162	128	135
調 査	330	19	27	28	25	18	31	40	31	15	24	30	42
そ の 他 災 害	92	-	-	5	1	7	3	9	2	63	-	1	1
管 外 応 援	96	5	5	6	6	7	9	10	11	10	11	9	7
特 命	4,636	489	370	430	365	314	338	418	365	344	370	409	424
救 急	89,082	8,286	6,923	7,443	6,656	6,639	7,194	8,106	7,987	7,333	7,226	7,587	7,702

(注)同一事案での複数指令を含みます。

消防通信系統図



(公衆)	公衆通信網 (固定電話／IP電話／携帯電話／Net119／FAX119)
(専用)	専用線通信網
(固定)	固定局無線
(消防系)	陸上移動局無線 (消防系、救急系)
(署系)	陸上移動局無線 (署活動系)
(ヘリ)	ヘリコプターテレビ電送システム
(地球)	地球局無線 (自治体衛星通信機構)

月 別 航 空 隊 活 動 状 況

(令和7年中)

区分		合計	災害出場所防業務												航空隊業務						行政業務			
			火	救	救	警	応	演	警	調	広	行	訓	撮	操縦 訓練	救助 訓練	調	空	検	試験 飛行	広	調査 視察	撮	そ の 他
			災	急	助	戒	援	習	戒	査	報	事	練	影					輸	査		報		影
合計	飛行 件数	369	20	-	17	5	6	34	31	12	-	5	10	-	122	22	36	6	-	37	-	5	1	-
		(285)	(29)	(-)	(14)	(4)	(12)	(10)	(30)	(4)	(-)	(5)	(10)	(1)	(89)	(22)	(16)	(20)	(-)	(13)	(-)	(2)	(2)	(2)
	飛行 時間	497:55	13:19	-	7:24	3:56	8:50	38:47	47:54	19:25	-	8:51	18:25	-	192:04	36:00	53:10	9:35	-	38:20	-	5:00	0:55	-
		(388:06)	(17:11)	(-)	(5:58)	(3:10)	(18:57)	(11:20)	(48:10)	(6:18)	(-)	(8:25)	(16:55)	(0:44)	(138:29)	(36:40)	(23:01)	(31:53)	(-)	(14:43)	(-)	(2:30)	(2:00)	(2:45)
	比率 (%)	(100%)	(2.7%)	(0.0%)	(1.5%)	(0.8%)	(1.8%)	(7.8%)	(9.8%)	(3.9%)	(0.0%)	(1.4%)	(3.7%)	(0.0%)	(38.8%)	(7.2%)	(10.7%)	(1.9%)	(0.0%)	(7.3%)	(0.0%)	(1.0%)	(0.2%)	(0.0%)
		(100%)	(4.4%)	(0.0%)	(1.5%)	(0.8%)	(4.9%)	(2.9%)	(12.5%)	(1.4%)	(0.0%)	(1.7%)	(4.4%)	(0.2%)	(35.9%)	(9.5%)	(6.0%)	(8.3%)	(0.0%)	(3.8%)	(0.0%)	(0.8%)	(0.5%)	(0.7%)
1月	飛行件数	23	2	-	3	-	-	-	-	-	-	5	-	-	7	4	-	-	-	-	-	2	-	-
	飛行時間	25:25	1:18	-	1:09	-	-	-	-	-	-	6:51	-	-	8:47	5:45	-	-	-	-	-	1:35	-	-
2月	飛行件数	26	1	-	2	-	-	3	3	-	-	-	-	-	12	4	-	-	-	-	-	1	-	
	飛行時間	31:20	0:33	-	0:25	-	-	1:32	4:00	-	-	-	-	-	17:25	6:30	-	-	-	-	-	0:55	-	
3月	飛行件数	43	2	-	-	1	2	-	4	-	-	-	-	-	32	-	-	1	-	1	-	-	-	
	飛行時間	61:25	1:00	-	-	0:26	3:15	-	5:50	-	-	-	-	-	47:34	-	-	1:40	-	1:40	-	-	-	
4月	飛行件数	38	1	-	3	1	1	-	4	5	-	-	-	-	13	3	5	-	-	-	-	-	-	
	飛行時間	49:45	0:55	-	0:20	1:10	1:05	-	5:15	7:15	-	-	-	-	21:10	5:35	7:00	-	-	-	-	-	-	
5月	飛行件数	31	1	-	4	-	1	1	4	1	-	-	2	-	11	3	3	-	-	-	-	-	-	
	飛行時間	56:00	0:26	-	3:15	-	1:30	1:55	5:44	1:30	-	-	7:55	-	24:10	5:05	4:30	-	-	-	-	-	-	
6月	飛行件数	35	-	-	1	-	1	3	4	3	-	-	-	-	7	2	6	2	-	5	-	1	-	
	飛行時間	46:30	-	-	0:20	-	1:35	3:40	6:00	4:30	-	-	-	-	11:00	3:25	9:00	3:30	-	2:30	-	1:00	-	
7月	飛行件数	6	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	
	飛行時間	9:50	-	-	-	-	-	-	4:00	2:00	-	-	-	-	-	-	1:20	-	-	2:30	-	-	-	
8月	飛行件数	33	1	-	1	2	-	3	2	1	-	-	1	-	7	4	5	2	-	4	-	-	-	
	飛行時間	51:25	0:25	-	0:35	1:55	-	4:35	3:30	2:30	-	-	0:55	-	13:20	7:00	8:30	2:30	-	5:40	-	-	-	
9月	飛行件数	44	2	-	1	1	-	4	5	-	-	-	4	-	14	-	10	-	-	3	-	-	-	
	飛行時間	59:40	1:05	-	0:35	0:25	-	4:55	8:10	-	-	-	4:35	-	21:30	-	13:45	-	-	4:40	-	-	-	
10月	飛行件数	36	2	-	1	-	-	7	3	1	-	-	3	-	11	2	3	-	-	1	-	2	-	
	飛行時間	50:20	1:22	-	0:15	-	-	8:55	5:25	1:40	-	-	5:00	-	16:23	2:40	5:15	-	-	1:00	-	2:25	-	
11月	飛行件数	50	7	-	-	-	1	13	-	-	-	-	-	-	6	-	2	1	-	20	-	-	-	
	飛行時間	50:30	5:35	-	-	-	1:25	13:15	-	-	-	-	-	-	7:45	-	2:50	1:55	-	17:45	-	-	-	
12月	飛行件数	6	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	1	-	-	-	
	飛行時間	5:45	0:40	-	0:30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3:00	-	1:00	-	-	0:35	-	-	-	

(注 1) 飛行件数及び飛行時間は、回転翼航空機 1・2 号機の合計です。

(注 2) 合計欄の上段は令和 7 年中、下段 () 内は令和 6 年中です。

予 防



アゼリア広報コーナーでの「住宅用火災警報器×感震ブレーカー」広報展示

予 防 課

1 火災予防広報

消防訓練、火災予防運動週間の各種イベントや消防フェア等で予防広報資料の配布を行うとともに、インターネットによる火災予防に関する情報提供、SNS、デジタルサイネージ、チラシ等を活用した効果的な情報発信等、非接触型の広報活動も行うことで、市民の防火意識の高揚を図っています。

さらに、出火防止と火災による死者を減少させるために、各消防署単位に設置している「住宅用火災警報器相談窓口」、「防火指導員制度」等により地域と協力して安全・安心なまちづくりを推進しています。

2 各種届出と消防同意

(1) 火災予防条例に基づく届出は、8,790 件で 5.1 %減少となっています。消防用設備等の処理状況については、工事の着手に伴う消防用設備等着工届出が 3,315 件で 3.7%増加し、設置の届出は 3,532 件で 1.6%の減少となっています。

(2) 建築物の事前チェックシステムである消防同意事務の審査件数は、5,006 件（確認申請 3,619 件、許可申請 73 件、計画通知 42 件及び通知住宅 1,272 件）、同意件数 3,648 件、同意面積 2,350,160 m²となっており、前年度に比べ審査件数は 7.8%減少し、同意面積は 12.9%増加しています。

3 鑑定と危険物等の試験

鑑定等の実施状況は、火災現場の焼損物に含まれていた油類の分析等が 25 件で、前年度に比べ 2 件増加しています。また、危険物等確認試験の実施状況は、第 4 類等の試験が 11 件で前年度同様の件数となっています。

査 察 課

1 立入検査

防火対象物の位置・構造・設備及び管理の状況について、消防法第 4 条の規定に基づく立入検査を行っています。特に、物品販売店舗・雑居ビル・旅館・ホテル等不特定多数の者を収容する施設、老人・障害者・乳児等の災害弱者を収容する施設等の関係者には、万一火災が発生すると大惨事を招く恐れがあるため、防火管理体制の確立、消防用設備等の維持管理の徹底、避難経路の確保、火気使用設備等の正しい取扱い方法及び避難誘導方法の教育等の防火安全について重点的な指導を行っています。

また、雑居ビルの占有者等の入れ替えが頻繁である防火対象物の適切な防火指導を実施するために、消防、警察、区役所等による協議会を設置し、情報の共有化等の連携強化を図っています。

2 違反是正

立入検査により確認した消防法令等の違反は、早期是正するよう指導の徹底を図り、是正されない場合には警告や命令などを行い、市民の安全の確保を図っています。

3 防火対象物数及び立入検査実施状況

令和 8 年 3 月末現在の防火対象物（防火管理体制及び必要な消防用設備等により第 1 種、第 2 種及び第 3 種防火対象物に分類）は 46,326 対象で、これらの防火対象物に対する立入検査は、第 1 種 1,455 件・第 2 種 979 件・第 3 種 1,166 件の合計 3,600 件実施しています。

4 防火基準適合表示制度及び違反対象物に係る公表制度

防火基準適合表示制度及び違反対象物公表制度の活用により、火災による被害の軽減を図るとともに、防火管理業務の確実な推進及び消防用設備等の適正な設置を促進しています。

保 安 課

1 危険物関係

(1) 危険物施設の現況

令和 8 年 3 月末現在の危険物設置許可施設数は 4,279 施設で前年同月と比べると 18 施設の減少となっています。

(2) 危険物施設の許認可状況

危険物施設の設置（変更）許可申請、検査申請及び届出等は、2,964 件で前年度と比べると 474 件の増加となっており、予防規程の制定（変更）認可申請は、62 件で前年度と比べると 19 件減少となっています。

(3) 危険物の貯蔵量

危険物を貯蔵する屋外タンク貯蔵所の施設数は 1,541 施設で第 4 類の石油類等の貯蔵量は、約 365 万 7,400k1 となっています。また、貯蔵状況を地区別に見ると、特別防災区域内が約 365 万 7,100k1 となっており、市全体の貯蔵量の 99.9%以上を占め石油コンビナート地域の特性を表しています。

(4) 立入検査

危険物施設の立入検査は定期的に行っており、特に石油コンビナート地域における大規模施設の立入検査等は専門職員が実施しています。

法令違反については事の大小にかかわらず、同種違反の繰り返しの防止を重点に警告等を行い、危険物施設の適正な維持管理と事故防止の徹底を図っています。

(5) 火災・事故

令和 7 年中の危険物施設の事故は、火災 14 件、流出等の事故 40 件の合計 54 件で前年に比べ 9 件増加しました。これらの火災や事故に伴う死者は発生しておらず、負傷者は 1 名発生しております。

事故については、詳細に原因調査を行い同種事故の再発を防止するため、安全担当者向け講習会等を開催し、事故防止の徹底を図っています。

2 火薬類関係

(1) 火薬類関係施設の現況

令和 8 年 3 月末現在の火薬類関係施設数は 43 施設となっています。内訳は、販売事業所 13 施設、火薬庫外貯蔵庫 30 施設となっており、火薬類製造所、煙火製造所及び火薬庫の施設はありません。

(2) 火薬類に関する許可等の状況

火薬類消費許可申請等が 23 件、届出等が 26 件となっています。

(3) 火薬類関係施設等の立入検査

火薬類関係施設等の立入検査は定期的を実施しています。

法令違反については指導等を行い、火薬類関係施設等の適正な維持管理と事故防止の徹底を図っています。

3 高圧ガス関係

(1) 高圧ガス関係施設の現況

令和 8 年 3 月末現在の高圧ガス関係施設数は 1,618 施設となっています。内訳は、製造事

業所 835 施設、貯蔵所 240 施設、販売所 505 施設、容器検査所 8 施設、特定高圧ガス消費事業所 30 施設となっています。

(2) 高圧ガスに関する許可等の状況

高圧ガス製造許可申請等が 526 件、届出等が 1,784 件となっています。

(3) 高圧ガス関係施設等の立入検査

高圧ガス関係施設等の立入検査は実態調査も含め、定期的を実施しています。

法令違反については指導等を行い、高圧ガス関係施設等の適正な維持管理と事故防止の徹底を図っています。

4 液化石油ガス関係

(1) 液化石油ガス関係施設の現況

令和 8 年 3 月末現在の液化石油ガス関係施設数は 259 施設となっています。内訳は、液化石油ガス販売事業者 59 施設、保安機関 57 施設、充てん設備 8 施設、特定液化石油ガス設備工事事業者 133 施設、貯蔵施設（許可施設）1 施設、特定供給設備 1 施設となっています。

(2) 液化石油ガスに関する許可等の状況

保安業務規程認可申請等が 3 件、届出等が 156 件となっています。

(3) 液化石油ガス関係施設等の立入検査

液化石油ガス関係施設等の立入検査は実態調査も含め、定期的を実施しています。

法令違反については指導等を行い、液化石油ガス関係施設等の適正な維持管理と事故防止の徹底を図っています。

消防用設備等着工届処理状況

(令和7年度)

区 分		合 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
合 計		3,315	345	492	568	553	402	253	465	237
消 火 設 備	屋 内 消 火 栓 設 備	91	12	13	7	24	10	12	9	4
	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	217	6	47	71	34	35	4	7	13
	共 同 住 宅 用 ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	9	-	3	1	5	-	-	-	-
	水 噴 霧 消 火 設 備	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	泡 消 火 設 備	23	2	4	2	2	3	6	2	2
	不 活 性 ガ ス 消 火 設 備	11	2	2	2	1	-	1	3	-
	ハ ロ ゲ ン 化 物 消 火 設 備	7	2	1	2	-	1	1	-	-
	粉 末 消 火 設 備	42	7	3	5	9	8	2	6	2
	屋 外 消 火 栓 設 備	16	11	2	1	-	-	2	-	-
	動 力 消 防 ポ ン プ 設 備	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	パ ッ ケ ー ジ 型 消 火 設 備	7	4	-	1	1	-	-	1	-
	パ ッ ケ ー ジ 型 自 動 消 火 設 備	9	1	1	1	3	1	-	1	1
	特 定 駐 車 場 用 泡 消 火 設 備	5	2	-	-	2	-	-	1	-
非 常 電 源	非 常 電 源 専 用 受 電 設 備	28	1	6	2	2	3	3	9	2
	自 家 発 電 設 備	24	4	3	3	-	5	-	5	4
	蓄 電 池 設 備	1	-	-	-	-	1	-	-	-
	燃 料 電 池 設 備	-	-	-	-	-	-	-	-	-
警 報 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	965	122	118	117	158	125	89	147	89
	住 戸 用 自 動 火 災 報 知 設 備	38	2	5	1	6	9	8	2	5
	共 同 住 宅 用 自 動 火 災 報 知 設 備	55	2	12	16	12	4	2	5	2
	漏 電 火 災 警 報 器	4	-	-	-	1	-	-	-	3
	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	3	3	-	-	-	-	-	-	-
	火 災 通 報 装 置	56	4	5	7	7	10	10	9	4
	非 常 ベ ル	21	-	4	2	8	1	2	3	1
	自 動 式 サ イ レ ン	75	26	8	6	10	8	4	12	1
	放 送 設 備	325	10	64	80	65	29	20	23	34
	共 同 住 宅 用 非 常 警 報 設 備	2	2	-	-	-	-	-	-	-
	特 定 小 規 模 施 設 用 自 動 火 災 報 知 設 備	30	1	6	3	4	2	5	5	4
	複 合 型 居 住 施 設 用 自 動 火 災 報 知 設 備	1	1	-	-	-	-	-	-	-
避 難 設 備	す ベ り 台	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	避 難 は し ご	88	10	11	10	15	13	8	17	4
	救 助 袋	13	-	1	-	2	2	6	2	-
	緩 降 機	20	-	4	5	3	1	-	7	-
	避 難 橋	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	誘 導 灯	999	91	145	204	155	115	61	174	54
消 火 活 動 上 必 要 な 施 設	消 防 用 水	9	4	-	2	-	-	3	-	-
	排 煙 設 備	2	-	1	-	-	1	-	-	-
	連 結 散 水 設 備	3	-	-	-	2	1	-	-	-
	連 結 送 水 管	86	7	16	14	16	14	3	10	6
	非 常 コ ン セ ン ト 設 備	19	1	5	3	5	-	-	5	-
	無 線 通 信 補 助 設 備	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	総 合 操 作 盤	9	4	2	-	1	-	1	-	1
	加 圧 防 排 煙 設 備	-	-	-	-	-	-	-	-	-

消防用設備等設置届処理状況

(令和7年度)

区 分			合 計	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署
合 計			3,532	435	580	539	582	465	239	472	220
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等	10	-	4	-	3	-	-	3	-
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	4	-	1	-	-	-	-	3	-
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ンス ホール	8	1	-	-	-	1	-	6	-
	ハ	性 風 俗 営 業 店 舗 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ニ	カラオケボックス・インターネットカフェ等	3	-	1	-	-	1	-	1	-
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飲 食 店	46	7	15	1	6	-	9	7	1
4	百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 等		100	7	11	1	12	17	13	34	5
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等	15	-	9	4	-	2	-	-	-
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等	922	52	126	85	202	168	79	159	51
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 等	36	-	-	5	8	11	2	8	2
	ロ	老 人 短 期 入 所 施 設 等	53	-	5	-	4	4	15	13	12
	ハ	老 人 デイサービスセンター等	34	4	1	2	3	11	5	2	6
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	4	1	-	-	2	1	-	-	-
7	小 ・ 中 ・ 高 等 学 校 等		135	7	12	11	15	18	31	25	16
8	図 書 館 等		2	-	-	-	-	-	-	2	-
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場 等	3	-	3	-	-	-	-	-	-
	ロ	公 衆 浴 場	2	-	-	-	-	2	-	-	-
10	停 車 場 等		3	1	-	2	-	-	-	-	-
11	神 社 ・ 寺 院 等		5	1	-	1	1	2	-	-	-
12	イ	工 場 ・ 作 業 場 等	131	54	17	29	11	9	1	4	6
	ロ	映 画 ス タ ジ オ 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	イ	自 動 車 車 庫 等	13	2	5	1	-	1	-	4	-
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	倉 庫		112	84	12	2	2	5	2	-	5
15	前 各 項 に 該 当 し な い 事 業 場		502	154	89	75	100	24	17	25	18
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途	1,179	33	239	279	198	155	42	159	74
	ロ	上 記 以 外 の 複 合 用 途	201	27	23	41	15	33	23	15	24
16の2	地 下 街		7	-	7	-	-	-	-	-	-
16の3	準 地 下 街		-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	重 要 文 化 財 等		2	-	-	-	-	-	-	2	-
18	50 m 以 上 の ア ー ケード		-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	山 林		-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	舟 車		-	-	-	-	-	-	-	-	-

消防用設備等点検結果報告書処理状況

(令和7年度)

区 分			対象 数 合 計	届出 数 合 計	比 率 (%)	臨港消防署		川崎消防署		幸 消防署		中原消防署		高津消防署		宮前消防署		多摩消防署		麻生消防署	
						対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数
合計	特定防火対象物		8,054	5,169	64	537	327	1,390	810	842	489	1,649	977	1,077	751	914	645	1,078	765	567	405
	非特定防火対象物		38,272	18,593	49	3,551	1,924	3,930	1,523	3,700	1,561	7,652	3,423	5,825	2,789	4,125	2,385	6,781	3,322	2,708	1,666
1	イ	劇場・映画館等	14	12	86	-	-	7	7	1	1	4	2	-	-	-	-	1	1	1	1
	ロ	公会堂・集会場	5	4	80	-	-	1	1	-	-	2	1	2	2	-	-	-	-	-	-
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	6	3	50	-	-	4	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-
	ロ	遊技場・ダンスホール	37	32	86	2	2	11	9	-	-	4	4	8	8	2	2	7	6	3	1
	ハ	性風俗営業店舗等	1	1	100	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ニ	カラオケボックス・インターネットカフェ等	10	8	80	-	-	3	3	3	2	-	-	2	1	1	1	1	1	-	-
3	イ	待合・料理店等	4	2	50	-	-	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飲食店	396	251	63	21	15	67	37	33	25	76	40	51	35	62	44	57	35	29	20
4	百貨店・マーケット等		685	513	75	50	41	87	58	71	48	107	76	99	85	127	88	88	70	56	47
5	イ	旅館・ホテル等	100	68	68	8	7	57	39	3	2	10	7	5	3	7	6	8	3	2	1
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	28,662	14,266	50	1,899	1,001	2,579	1,022	2,592	1,189	5,945	2,773	4,442	2,195	3,219	1,913	5,830	2,845	2,156	1,328
6	イ	病院・診療所等	208	115	55	10	10	27	14	18	8	39	15	16	12	35	21	25	16	38	19
	ロ	老人短期入所施設等	298	261	88	20	19	19	19	22	19	24	20	49	45	63	51	52	47	49	41
	ハ	老人デイサービスセンター等	722	633	88	39	38	54	43	64	56	111	100	104	94	136	116	115	97	99	89
	ニ	幼稚園・特別支援学校	91	81	89	8	6	12	10	10	10	14	13	11	11	14	12	14	13	8	6
7	小・中・高等学校等		215	197	92	14	12	19	17	16	15	42	36	23	21	28	26	33	33	40	37
8	図書館等		9	8	89	-	-	-	-	-	-	2	2	2	2	1	1	3	3	1	-
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	67	44	66	-	-	67	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公衆浴場	21	11	52	3	2	11	3	1	-	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1
10	停車場等		18	17	94	2	2	3	3	2	2	1	-	3	3	2	2	4	4	1	1
11	神社・寺院等		210	125	60	10	5	30	17	23	15	36	18	37	26	18	11	33	21	23	12
12	イ	工場・作業場等	1,380	583	42	470	286	80	21	109	24	208	62	272	104	98	20	81	30	62	36
	ロ	映画スタジオ等	5	5	100	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	3	1	1	-	-
13	イ	自動車車庫等	94	41	44	10	6	27	7	9	3	9	3	13	6	11	4	3	1	12	11
	ロ	飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	倉庫		653	370	57	259	187	52	18	63	36	54	26	75	35	93	51	43	15	14	2
15	前各項に該当しない事業場		1,805	1,083	60	294	192	282	142	168	98	303	163	211	144	204	123	176	114	167	107
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途	5,409	3,140	58	379	189	968	520	617	318	1,257	699	730	455	467	304	709	475	282	180
	ロ	上記以外の複合用途	5,196	1,884	36	590	231	847	273	716	179	1,050	338	744	250	447	230	571	252	231	131
16の2	地下街		1	1	100	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16の3	準地下街		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	重要文化財等		4	3	75	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	2	2	-	-
18	50m以上のアーケード		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	山林		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	舟車		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 比率(%)は小数点以下1桁を四捨五入した整数としています。

火災予防条例等に基づく届出処理状況

(令和7年度)

区 分	合 計	消 防 局	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
合 計	8,790	67	1,205	1,020	1,002	1,396	953	762	1,388	997
防火・防災講習修了証明書交付申請	67	67	-	-	-	-	-	-	-	-
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	1,716	-	184	282	205	301	235	112	271	126
改 装 工 事 等 届	20	-	1	3	3	6	1	1	5	-
指 定 洞 道 等 届	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
炉 設 置 届	12	-	1	2	8	-	-	-	-	1
厨 房 設 備 設 置 届	6	-	-	-	2	1	1	-	-	2
温 風 暖 房 機 設 置 届	5	-	1	1	-	3	-	-	-	-
ボ イ ラ ー 設 置 届	26	-	8	1	3	8	1	1	1	3
給 湯 湯 沸 設 備 設 置 届	25	-	-	5	1	1	5	2	8	3
乾 燥 設 備 設 置 届	8	-	3	-	2	-	3	-	-	-
サ ウ ナ 設 備 設 置 届	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-
ヒ ー ト ポ ン プ 冷 暖 房 機 設 置 届	18	-	-	-	1	3	1	4	2	7
火 花 を 生 ズ る 設 備 設 置 届	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
放 電 加 工 機 設 置 届	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
燃 料 電 池 発 電 設 備 設 置 届	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急 速 充 電 設 備 設 置 届	8	-	2	1	-	2	-	2	-	1
変 電 設 備 設 置 届	263	-	61	23	30	52	9	37	38	13
発 電 設 備 設 置 届	51	-	14	6	7	6	4	4	6	4
蓄 電 池 設 備 設 置 届	77	-	32	7	9	5	6	6	8	4
ネ オ ン 管 灯 設 備 設 置 届	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水 素 ガ ス 気 球 の 設 置 届	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
火 災 と 紛 ら わ し い 煙 等 の 行 為 届	489	-	175	47	28	53	49	52	51	34
煙 火 打 上 げ 又 は 仕 掛 け 届	39	-	-	6	-	6	11	3	5	8
催 物 開 催 届	13	-	-	1	-	-	12	-	-	-
水 道 の 断 水 及 び 減 水 届	568	-	46	46	102	42	83	34	87	128
道 路 工 事 及 び 露 店 開 設 届	4,200	-	322	425	515	745	382	437	791	583
露 店 等 開 設 等 届	683	-	40	121	59	145	112	50	91	65
指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 届	111	-	103	2	2	-	2	1	1	-
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 届	318	-	196	36	19	11	31	8	7	10

防 火 管 理 者

区 分		全 体			臨港消防署			川崎消防署			幸消防署		
		届理 出権 義原 務者 管数	選 任 数	選 任 率	届理 出権 義原 務者 管数	選 任 数	選 任 率	届理 出権 義原 務者 管数	選 任 数	選 任 率	届理 出権 義原 務者 管数	選 任 数	選 任 率
合 計		25,585 2,646	21,927 2,325	86% 88%	1,666 203	1,189 99	71% 49%	4,995 982	4,308 912	86% 93%	2,617 662	2,287 602	87% 91%
1	イ 劇場・映画館等	17 4	13 4	76% 100%	-	-	-	10 3	8 3	80% 100%	2	1	50%
	ロ 公会堂・集会場	5 -	4 -	80% -	-	-	-	1 -	1 -	100% -	-	-	-
2	イ キャバレー・ナイトクラブ等	14 -	10 -	71% -	-	-	-	10 -	7 -	70% -	-	-	-
	ロ 遊技場・ダンスホール	45 -	42 -	93% -	2	2	100%	14	12	86% -	-	-	-
	ハ 性風俗営業店舗等	3 -	3 -	100% -	-	-	-	3	3	100% -	-	-	-
	ニ カラオケボックス・インターネットカフェ等	14 -	10 -	71% -	-	-	-	5	3	60% -	4	3	75% -
3	イ 待合・料理店等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 飲食店	436 -	383 -	88% -	19	16	84%	92	82	89% -	27	26	96% -
4	百貨店・マーケット等	581 2	443 1	76% 50%	44	33	75% -	57 2	40 1	70% 50%	51	40	78% -
5	イ 旅館・ホテル等	98 3	87 1	89% 33%	7	7	100% -	63 3	55 1	87% 33%	4	4	100% -
	ロ 寄宿舍・共同住宅等	4,342 -	3,528 -	81% -	196	160	82% -	392	288	73% -	450	358	80% -
6	イ 病院・診療所等	115 8	97 3	84% 38%	4	4	100% -	12 1	11 -	92% -	9	8	89% 100%
	ロ 老人短期入所施設等	314 -	265 -	84% -	24	21	88% -	24	17	71% -	27	21	78% -
	ハ 老人デイサービス等	600 -	510 -	85% -	32	26	81% -	32	27	84% -	65	52	80% -
	ニ 幼稚園・特別支援学校	89 -	87 -	98% -	8	8	100% -	13	13	100% -	10	10	100% -
7	小・中・高等学校等	341 10	301 7	88% 70%	25	22	88% -	29	23	79% -	27 2	22 1	81% 50%
8	図書館等	9 -	7 -	78% -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等	74 -	69 -	93% -	-	-	-	74	69	93% -	-	-	-
	ロ 公衆浴場	16 -	16 -	100% -	3	3	100% -	7	7	100% -	-	-	-
10	停車場等	1 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	神社・寺院等	106 -	99 -	93% -	6	5	83% -	14	14	100% -	15	15	100% -
12	イ 工場・作業場等	294 137	189 50	64% 36%	234 133	133 46	57% 35%	6 1	6 1	100% 100%	5 1	5 1	100% 100%
	ロ 映画スタジオ等	2 1	2 1	100% 100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	イ 自動車車庫等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	倉庫	261 -	149 -	57% -	232	125	54% -	5	3	60% -	2	1	50% -
15	前各項に該当しない事業場	1,444 91	1,101 69	76% 76%	212 18	161 14	76% 78%	388 39	303 32	78% 82%	123 6	67 2	54% 33%
16	イ 特定防火対象物の 存する複合用途	13,874 2,234	12,370 2,037	89% 91%	365 47	308 35	84% 74%	3,248 788	2,872 730	88% 93%	1,643 649	1,524 594	93% 92%
	ロ 上記以外の複合用途	2,345 13	1,997 9	85% 69%	253 5	155 4	61% 80%	353 2	301 1	85% 50%	153 3	130 3	85% 100%
16の2	地下街	143 143	143 143	100% 100%	-	-	-	143 143	143 143	100% 100%	-	-	-
16の3	準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	重要文化財等	2 -	2 -	100% -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	50m以上のアーケード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	山林	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	舟車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1 上段は防火管理者関係を、下段は防災管理者関係を記載しています。

2 選任率(%)は選任数÷選任義務管理権原者数×100%、小数点以下1桁を四捨五入した整数としています。

(防 災 管 理 者) 選 任 状 況

(令和8年3月31日現在)

中原消防署			高津消防署			宮前消防署			多摩消防署			麻生消防署		
届理 出権 義原 務者 管数	選 任 数	選 任 率	届理 出権 義原 務者 管数	選 任 数	選 任 率	届理 出権 義原 務者 管数	選 任 数	選 任 率	届理 出権 義原 務者 管数	選 任 数	選 任 率	届理 出権 義原 務者 管数	選 任 数	選 任 率
4,957 346	4,304 302	87% 87%	3,459 299	3,027 278	88% 93%	2,852 4	2,509 2	88% 50%	2,908 6	2,479 5	85% 83%	2,131 144	1,824 125	86% 87%
2	2	100%	-	-	-	-	-	-	2	1	50%	1	1	100%
1	1	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	100%	3	2	67%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	3	75%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	4	100%	10	9	90%	3	3	100%	7	7	100%	5	5	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	2	2	100%	2	1	50%	1	1	100%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
88	68	77%	61	56	92%	59	53	90%	67	63	94%	23	19	83%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
87	67	77%	87	70	80%	117	86	74%	70	62	89%	68	45	66%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	8	89%	6	5	83%	6	6	100%	2	2	100%	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
863	651	75%	700	597	85%	839	750	89%	523	411	79%	379	313	83%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	19	95%	17	14	82%	22	14	64%	13	11	85%	18	16	89%
-	-	-	5	1	20%	-	-	-	1	1	100%	-	-	-
27	23	85%	53	45	85%	58	52	90%	51	44	86%	50	42	84%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
121	99	82%	92	79	86%	101	89	88%	77	72	94%	80	66	83%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	13	93%	11	11	100%	14	13	93%	12	12	100%	7	7	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
64	57	89%	45	36	80%	44	40	91%	50	48	96%	57	53	93%
1	1	100%	4	3	75%	-	-	-	3	2	67%	-	-	-
3	2	67%	2	2	100%	1	1	100%	3	2	67%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	100%	2	2	100%	1	1	100%	1	1	100%	1	1	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	16	94%	20	16	80%	8	8	100%	18	17	94%	8	8	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	14	100%	19	16	84%	1	1	100%	3	3	100%	12	11	92%
1	1	100%	1	1	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	1	1	100%	-	-	-	1	1	100%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	100%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	4	80%	10	9	90%	5	5	100%	1	1	100%	1	1	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
212	161	76%	202	166	82%	107	89	83%	94	74	79%	106	80	75%
21	15	71%	7	6	86%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2,967	2,714	91%	1,819	1,632	90%	1,138	989	87%	1,625	1,399	86%	1,069	932	87%
322	284	88%	280	267	95%	4	2	50%	1	1	100%	143	124	87%
437	380	87%	297	257	87%	326	308	94%	281	242	86%	245	224	91%
-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	100%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

防 火 管 理 （ 防 災 管 理 ） に

区 分			全 体			臨港消防署			川崎消防署			幸消防署		
			届理 出権 義原 務者 管数	届 出 数	届 出 率	届理 出権 義原 務者 管数	届 出 数	届 出 率	届理 出権 義原 務者 管数	届 出 数	届 出 率	届理 出権 義原 務者 管数	届 出 数	届 出 率
			25,585 2,646	21,927 2,325	86% 88%	1,666 203	1,189 99	71% 49%	4,995 982	4,308 912	86% 93%	2,617 662	2,287 602	87% 91%
			合 計											
1	イ	劇場・映画館等	17 4	13 4	76% 100%	-	-	-	10 3	8 3	80% 100%	2	1	50% -
	ロ	公会堂・集会場	5 -	4 -	80% -	-	-	-	1 -	1 -	100% -	-	-	-
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	14 -	10 -	71% -	-	-	-	10 -	7 -	70% -	-	-	-
	ロ	遊技場・ダンスホール	45 -	42 -	93% -	2	2	100%	14 -	12 -	86% -	-	-	-
	ハ	性風俗営業店舗等	3 -	3 -	100% -	-	-	-	3 -	3 -	100% -	-	-	-
	ニ	カラオケボックス・ インターネットカフェ等	14 -	10 -	71% -	-	-	-	5 -	3 -	60% -	4	3	75% -
3	イ	待合・料理店等	- -	- -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飲食店	436 -	383 -	88% -	19	16	84%	92 -	82 -	89% -	27	26	96% -
4		百貨店・マーケット等	581 2	443 1	76% 50%	44	33	75%	57 2	40 1	70% 50%	51	40	78% -
5	イ	旅館・ホテル等	98 3	87 1	89% 33%	7	7	100%	63 3	55 1	87% 33%	4	4	100% -
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	4,342 -	3,528 -	81% -	196	160	82%	392 -	288 -	73% -	450	358	80% -
6	イ	病院・診療所等	115 8	97 3	84% 38%	4	4	100%	12 1	11 -	92% -	9	8	89% 100%
	ロ	老人短期入所施設等	314 -	265 -	84% -	24	21	88%	24 -	17 -	71% -	27	21	78% -
	ハ	老人デイサービスセン ター等	600 -	510 -	85% -	32	26	81%	32 -	27 -	84% -	65	52	80% -
	ニ	幼稚園・特別支援学校	89 -	87 -	98% -	8	8	100%	13 -	13 -	100% -	10	10	100% -
7		小・中・高等学校等	341 10	301 7	88% 70%	25	22	88%	29 -	23 -	79% -	27 2	22 1	81% 50%
8		図書館等	9 -	7 -	78% -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	74 -	69 -	93% -	-	-	-	74 -	69 -	93% -	-	-	-
	ロ	公衆浴場	16 -	16 -	100% -	3	3	100%	7 -	7 -	100% -	-	-	-
10		停車場等	1 -	- -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11		神社・寺院等	106 -	99 -	93% -	6	5	83%	14 -	14 -	100% -	15	15	100% -
12	イ	工場・作業場等	294 137	189 50	64% 36%	234 133	133 46	57% 35%	6 1	6 1	100% 100%	5 1	5 1	100% 100%
	ロ	映画スタジオ等	2 1	2 1	100% 100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	イ	自動車車庫等	- -	- -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飛行機等の格納庫	- -	- -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14		倉庫	261 -	149 -	57% -	232	125	54%	5 -	3 -	60% -	2	1	50% -
15		前各項に該当しない事業場	1,444 91	1,101 69	76% 76%	212 18	161 14	76% 78%	388 39	303 32	78% 82%	123 6	67 2	54% 33%
16	イ	特定防火対象物の 存する複合用途	13,874 2,234	12,370 2,037	89% 91%	365 47	308 35	84% 74%	3,248 788	2,872 730	88% 93%	1,643 649	1,524 594	93% 92%
	ロ	上記以外の複合用途	2,345 13	1,997 9	85% 69%	253 5	155 4	61% 80%	353 2	301 1	85% 50%	153 3	130 3	85% 100%
16の2		地下街	143 143	143 143	100% 100%	-	-	-	143 143	143 143	100% 100%	-	-	-
16の3		準地下街	- -	- -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		重要文化財等	2 -	2 -	100% -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		50m以上のアーケード	- -	- -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19		山林	- -	- -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20		舟車	- -	- -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1 上段は防火管理関係を、下段は防災管理関係を記載しています。
2 届出率(%)は届出数÷届出義務管理権原者数×100%、小数点以下1桁を四捨五入した整数としています。

係る消防計画の届出状況

(令和8年3月31日現在)

中原消防署			高津消防署			宮前消防署			多摩消防署			麻生消防署		
届理 出権 義原 務者 管数	届 出 数	届 出 率	届理 出権 義原 務者 管数	届 出 数	届 出 率	届理 出権 義原 務者 管数	届 出 数	届 出 率	届理 出権 義原 務者 管数	届 出 数	届 出 率	届理 出権 義原 務者 管数	届 出 数	届 出 率
4,957 346	4,304 302	87% 87%	3,459 299	3,027 278	88% 93%	2,852 4	2,509 2	88% 50%	2,908 6	2,479 5	85% 83%	2,131 144	1,824 125	86% 87%
2	2	100%	-	-	-	-	-	-	2	1	50%	1	1	100%
1	1	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	100%	3	2	67%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	3	75%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	4	100%	10	9	90%	3	3	100%	7	7	100%	5	5	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	2	2	100%	2	1	50%	1	1	100%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
88	68	77%	61	56	92%	59	53	90%	67	63	94%	23	19	83%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
87	67	77%	87	70	80%	117	86	74%	70	62	89%	68	45	66%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	8	89%	6	5	83%	6	6	100%	2	2	100%	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
863	651	75%	700	597	85%	839	750	89%	523	411	79%	379	313	83%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	19	95%	17	14	82%	22	14	64%	13	11	85%	18	16	89%
-	-	-	5	1	20%	-	-	-	1	1	100%	-	-	-
27	23	85%	53	45	85%	58	52	90%	51	44	86%	50	42	84%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
121	99	82%	92	79	86%	101	89	88%	77	72	94%	80	66	83%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	13	93%	11	11	100%	14	13	93%	12	12	100%	7	7	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
64	57	89%	45	36	80%	44	40	91%	50	48	96%	57	53	93%
1	1	100%	4	3	75%	-	-	-	3	2	67%	-	-	-
3	2	67%	2	2	100%	1	1	100%	3	2	67%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	100%	2	2	100%	1	1	100%	1	1	100%	1	1	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	16	94%	20	16	80%	8	8	100%	18	17	94%	8	8	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	14	100%	19	16	84%	1	1	100%	3	3	100%	12	11	92%
1	1	100%	1	1	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	1	1	100%	-	-	-	1	1	100%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	100%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	4	80%	10	9	90%	5	5	100%	1	1	100%	1	1	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
212	161	76%	202	166	82%	107	89	83%	94	74	79%	106	80	75%
21	15	71%	7	6	86%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2,967	2,714	91%	1,819	1,632	90%	1,138	989	87%	1,625	1,399	86%	1,069	932	87%
322	284	88%	280	267	95%	4	2	50%	1	1	100%	143	124	87%
437	380	87%	297	257	87%	326	308	94%	281	242	86%	245	224	91%
-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	100%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

防 火 管 理 （ 防 災 管 理 ） に 係 る

区 分		全 体			臨港消防署			川崎消防署			幸消防署		
		訓対 練象 義物 務数	実 施 回 数	平均 実施 回数	訓対 練象 義物 務数	実 施 回 数	平均 実施 回数	訓対 練象 義物 務数	実 施 回 数	平均 実施 回数	訓対 練象 義物 務数	実 施 回 数	平均 実施 回数
合 計		10,229 109	8,170 320	0.8 2.9	690 21	602 35	0.9 1.7	1,320 31	1,203 106	0.9 3.4	971 17	785 55	0.8 3.2
1	イ 劇場・映画館等	12 3	15 5	1.3 1.7	-	-	-	7 2	6 2	0.9 1.0	1	1	1.0
	ロ 公会堂・集会場	4 -	7 -	1.8 -	-	-	-	1 -	-	-	-	-	-
2	イ キャバレー・ナイトクラブ等	3 -	3 -	1.0 -	-	-	-	2 -	3 -	1.5 -	-	-	-
	ロ 遊技場・ダンスホール	36 -	49 -	1.4 -	2	4	2.0	11 -	11 -	1.0 -	-	-	-
	ハ 性風俗営業店舗等	1 -	-	-	-	-	-	1 -	-	-	-	-	-
	ニ カラオケボックス・ インターネットカフェ等	10 -	11 -	1.1 -	-	-	-	3 -	3 -	1.0 -	3	4	1.3
3	イ 待合・料理店等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 飲食店	281 -	260 -	0.9 -	18	15	0.8	43 -	37 -	0.9 -	23	16	0.7
4	百貨店・マーケット等	438 1	415 2	0.9 2.0	33	19	0.6	42 1	41 2	1.0 2.0	40	32	0.8
5	イ 旅館・ホテル等	78 1	111 1	1.4 1.0	7	10	1.4	49 1	68 1	1.4 1.0	3	4	1.3
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	3,802 -	615 -	0.2 -	179	39	0.2	311 -	71 -	0.2 -	378	73	0.2
6	イ 病院・診療所等	76 4	73 4	1.0 1.0	4	5	1.3	12 1	13 -	1.1 -	8 1	10 2	1.3 2.0
	ロ 老人短期入所施設等	274 -	350 -	1.3 -	20	29	1.5	18 -	23 -	1.3 -	23	30	1.3
	ハ 老人デイサービスセン ター等	506 -	1,190 -	2.4 -	25	65	2.6	28 -	75 -	2.7 -	53	142	2.7
	ニ 幼稚園・特別支援学校	87 -	149 -	1.7 -	8	11	1.4	12 -	24 -	2.0 -	10	11	1.1
7	小・中・高等学校等	208 6	299 10	1.4 1.7	14	21	1.5	18 -	10 -	0.6 -	15 1	19	1.3
8	図書館等	7 -	9 -	1.3 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等	67 -	40 -	0.6 -	-	-	-	67 -	40 -	0.6 -	-	-	-
	ロ 公衆浴場	16 -	6 -	0.4 -	3	2	0.7	7 -	1 -	0.1 -	-	-	-
10	停車場等	1 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	神社・寺院等	102 -	59 -	0.6 -	6	1	0.2	14 -	6 -	0.4 -	15	5	0.3
12	イ 工場・作業場等	125 17	136 28	1.1 1.6	71 13	81 18	1.1 1.4	4 1	3 1	0.8 1.0	5 1	8 6	1.6 6.0
	ロ 映画スタジオ等	2 1	2 1	1.0 1.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	イ 自動車車庫等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	倉庫	73 -	89 -	1.2 -	54	67	1.2	3 -	6 -	2.0 -	1	2	2.0
15	前各項に該当しない事業場	640 15	550 22	0.9 1.5	80 4	77 5	1.0 1.3	94 4	73 5	0.8 1.3	63 2	53 2	0.8 1.0
16	イ 特定防火対象物の 存する複合用途	2,803 54	3,308 234	1.2 4.3	124 3	125 10	1.0 3.3	487 19	644 90	1.3 4.7	277 10	334 42	1.2 4.2
	ロ 上記以外の複合用途	574 6	414 9	0.7 1.5	42 1	31 2	0.7 2.0	85 1	41 1	0.5 1.0	53 2	41 3	0.8 1.5
16の2	地下街	1 1	4 4	4.0 4.0	-	-	-	1 1	4 4	4.0 4.0	-	-	-
16の3	準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	重要文化財等	2 -	6 -	3.0 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	50m以上のアーケード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	山林	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	舟車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注)1 上段は防火管理関係、下段は防災管理関係を記載しています。
2 平均実施回数は、実施回数÷訓練義務対象物数、小数点以下2桁を四捨五入してあります。

(令和8年3月31日現在)

-69-

第 1 種 ・ 第 2 種 ・ 第 3 種

区 分			合 計	第 1 種防火対象物									第 2 種防火対象物								
				小 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署	小 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
合 計			46,326	4,661	238	780	450	926	669	583	661	354	5,492	439	540	528	992	864	980	635	514
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等	14	14	-	7	1	4	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	5	4	-	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	6	3	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	遊技場・ダンスホール	37	35	2	10	-	4	8	2	7	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ハ	性風俗営業店舗等	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ニ	カラオケボックス・インターネットネットカフェ等	10	10	-	3	3	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 等	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飲 食 店	396	279	19	44	23	47	37	51	37	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 等	685	431	31	41	50	67	69	76	59	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等	100	79	7	50	3	7	3	6	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等	28,662	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,765	173	313	374	721	635	775	449	325
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 等	208	73	4	11	8	11	8	10	8	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	老人短期入所施設等	298	270	20	18	22	23	43	52	47	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ハ	老人デイサービスセンター等	722	508	24	26	54	97	80	92	73	62	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ニ	幼稚園・特別支援学校	91	87	8	12	10	13	11	14	12	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7		小 ・ 中 ・ 高 等 学 校 等	215	-	-	-	-	-	-	-	-	-	206	14	18	15	38	22	27	33	39
8		図 書 館 等	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	2	2	1	2	-
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	67	67	-	67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公 衆 浴 場	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	3	8	-	1	2	1	1	1
10		停 車 場 等	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11		神 社 ・ 寺 院 等	210	-	-	-	-	-	-	-	-	-	98	4	13	15	16	16	8	18	8
12	イ	工 場 ・ 作 業 場 等	1,380	-	-	-	-	-	-	-	-	-	124	70	4	5	13	17	1	3	11
	ロ	映 画 ス タ ジ オ 等	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	1	-
13	イ	自 動 車 車 庫 等	94	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14		倉 庫	653	-	-	-	-	-	-	-	-	-	76	57	3	1	4	4	5	1	1
15		前各項に該当しない事業場	1,805	-	-	-	-	-	-	-	-	-	635	79	94	65	97	91	73	61	75
16	イ	特定防火対象物の 存する複合用途	5,409	2,799	123	486	276	652	406	279	413	164	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	上記以外の複合用途	5,196	-	-	-	-	-	-	-	-	-	560	39	87	53	100	74	89	64	54
16の2		地 下 街	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16の3		準 地 下 街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		重 要 文 化 財 等	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-
18		50 m 以上のアーケード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19		山 林	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20		舟 車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1 第1種防火対象物とは、消防法(以下「法」という。)第8条第1項の規定により、防火管理者を定めなければならない防火対象物で、法第17条の2の5第2項第4号に規定する特定防火対象物及びこれらに属する物件(危険物製造所等は除く。)
2 第2種防火対象物とは、法第8条第1項の規定により、防火管理者を定めなければならない防火対象物(特定防火対象物を除く。)及びこれらに属する物件(危険物製造所等は除く。)

防 火 対 象 物 の 状 況

(令和8年3月31日現在)

第3種防火対象物																	
ア									イ								
小 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署	小 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
10,160	946	878	791	1,879	1,702	1,311	1,878	775	26,013	2,465	3,122	2,773	5,504	3,667	2,165	4,685	1,632
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
1	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	4	-	-	-	-	-	-
15	-	6	1	5	1	-	2	-	102	2	17	9	24	13	11	18	8
18	6	1	2	3	3	2	1	-	236	13	45	19	37	27	49	28	18
21	1	7	-	3	2	1	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7,849	407	606	597	1,534	1,376	1,047	1,643	639	17,048	1,319	1,660	1,621	3,690	2,431	1,397	3,738	1,192
46	6	3	2	8	4	11	5	7	89	-	13	8	20	4	14	12	18
28	-	1	-	1	6	11	5	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
147	11	22	8	9	15	32	29	21	67	4	6	2	5	9	12	13	16
2	-	-	-	1	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	2	-
2	-	-	-	-	1	-	-	1	7	-	1	1	4	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	1	-	-	-	-	-
8	2	-	2	-	1	1	1	1	10	-	3	-	1	2	1	3	-
1	-	1	-	-	-	-	-	-	111	6	16	8	20	21	10	15	15
347	175	9	15	39	67	12	12	18	909	225	67	89	156	188	85	66	33
3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	6	5	3	1	4	1	1	7	66	4	22	6	8	9	10	2	5
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
248	135	11	17	13	26	35	10	1	329	67	38	45	37	45	53	32	12
182	56	18	19	27	20	22	5	15	988	159	170	84	179	100	109	110	77
637	65	91	75	128	96	67	83	32	1,973	191	391	266	477	228	121	213	86
575	76	97	49	105	80	66	75	27	4,061	475	663	614	845	590	292	432	150
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1 第3種防火対象物アとは、法第17条第1項又は川崎市火災予防条例(昭和48年川崎市条例第36号。以下「条例」という。)第46条第1項の規定により自動火災報知設備を設置しなければならないもの(第1種、第2種防火対象物を除く。)及びこれらに属する物件(危険物製造所等は除く。)

2 第3種防火対象物イとは、法第17条第1項又は条例第40条第1項の規定により消火器具を設置しなければならない防火対象物(第1種、第2種及び第3種ア防火対象物、消防法施行令第10条第1項第4号若しくは第5号又は別表第1(20)項に掲げる防火対象物及び消防法施行規則第6条第5項に定める小規模特定飲食店等に該当するものを除く。)及びこれらに属する物件(危険物製造所等は除く。)

第 1 種 ・ 第 2 種 ・ 第 3 種

区 分			対 象 物 数 合 計	検 査 数 合 計	第1種防火対象物										第2種防火対象物								
					対 象 物 数	検 査 数									対 象 物 数	検 査 数							
							臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署			臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	
合 計			46,326	3,600	4,661	1,455	78	361	139	262	160	190	193	72	5,492	979	84	113	104	184	238	67	
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等	14	3	14	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	5	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	6	2	3	2	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ロ	遊技場・ダンスホール	37	2	35	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ハ	性風俗営業店舗等	1	2	1	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ニ	カラオケボックス・インターネットカフェ等	10	2	10	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 等	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ロ	飲 食 店	396	78	279	73	6	22	5	8	4	20	5	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	百貨店・マーケット等		685	96	431	90	9	6	10	10	15	20	14	6	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等	100	35	79	30	2	14	2	4	1	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	28,662	411	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,765	221	3	24	44	73	63	4	
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 等	208	11	73	10	-	-	2	2	1	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ロ	老人短期入所施設等	298	48	270	44	3	4	2	5	5	12	8	5	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ハ	老人デイサービスセンター等	722	309	508	160	6	9	16	44	22	35	19	9	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ニ	幼稚園・特別支援学校	91	19	87	19	2	3	1	2	-	7	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
7	小 ・ 中 ・ 高 等 学 校 等		215	105	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	206	104	2	2	13	10	20	4	
8	図 書 館 等		9	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	3	-	-	-	1	2	-	
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	67	10	67	10	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ロ	公 衆 浴 場	21	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	7	2	1	-	1	1	-	
10	停 車 場 等		18	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11	神 社 ・ 寺 院 等		210	62	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	98	56	1	7	7	10	14	4	
12	イ	工 場 ・ 作 業 場 等	1,380	133	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	124	49	20	2	1	9	13	-	
	ロ	映 画 ス タ ジ オ 等	5	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	1	-	
13	イ	自 動 車 車 庫 等	94	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ロ	飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
14	倉 庫		653	120	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	76	33	23	3	1	3	2	-	
15	前各項に該当しない事業場		1,805	336	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	635	255	24	33	14	34	69	18	
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途	5,409	1,266	2,799	1,007	50	288	101	184	111	87	139	47	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ロ	上記以外の複合用途	5,196	517	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	560	248	9	41	24	43	53	37	
16の2	地 下 街		1	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16の3	準 地 下 街		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17	重 要 文 化 財 等		4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	
18	50 m 以上のアーケード		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
19	山 林		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20	舟 車		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

防火対象物の立入検査状況

(令和7年度)

		第3種防火対象物																			
		ア										イ									
		対象物数	検査数	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署	対象物数	検査数	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署
多摩消防署	麻生消防署																				
112	77	10,160	871	134	112	67	142	136	134	89	57	26,013	295	121	20	15	29	19	25	22	44
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	15	4	-	1	-	1	1	-	1	-	102	1	-	-	1	-	-	-	-	-
-	-	18	3	-	-	1	-	-	2	-	-	236	3	-	1	1	-	-	1	-	-
-	-	21	5	1	1	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	4	7,849	64	10	5	5	12	4	19	7	2	17,048	126	103	-	2	-	1	-	2	18
-	-	46	1	-	-	-	-	-	1	-	-	89	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	28	4	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	147	114	11	17	6	6	12	19	28	15	67	35	4	-	1	1	5	8	6	10
-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	25	2	1	-	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	8	2	1	-	-	-	-	1	-	-	10	1	-	-	-	-	-	-	1	-
9	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	111	6	-	-	-	1	2	2	-	1
3	1	347	80	17	4	3	13	27	9	3	4	909	4	1	1	-	-	1	-	-	1
1	-	3	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	28	14	2	2	-	-	2	1	1	6	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	248	86	42	4	11	9	3	13	3	1	329	1	-	-	1	-	-	-	-	-
41	22	182	71	17	8	7	9	9	7	2	12	988	10	1	-	-	1	1	3	2	2
-	-	637	182	21	24	15	32	39	24	20	7	1,973	77	7	14	6	18	7	7	8	10
22	19	575	238	12	46	19	58	38	32	23	10	4,061	31	5	4	3	8	2	4	3	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第 1 種 ・ 第 2 種 ・ 第 3 種

区 分			対 象 物 数	立 入 検 査 数	指 導 対 象 物 数	指 導 件 数 合 計	改 善 件 数 合 計	防火 管理		火気設備 器具		電気 設備	
								指 導 件 数	改 善 件 数	指 導 件 数	改 善 件 数	指 導 件 数	改 善 件 数
合 計			46,326	3,600	1,773	6,372	4,701	5,337	3,945	5	5	3	2
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等	14	3	2	4	3	1	-	-	-	-	-
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	6	2	1	9	9	8	8	-	-	-	-
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ンス ホール	37	2	2	5	3	2	2	-	-	-	-
	ハ	性 風 俗 営 業 店 舗 等	1	2	1	11	-	11	-	-	-	-	-
	ニ	カラオケボックス・インターネットカフェ等	10	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 等	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飲 食 店	396	78	44	105	87	86	72	-	-	-	-
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 等	685	96	46	86	82	65	63	-	-	-	-
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等	100	35	18	48	44	35	33	-	-	-	-
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等	28,662	411	174	459	309	382	266	-	-	-	-
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 等	208	11	6	8	8	8	8	-	-	-	-
	ロ	老 人 短 期 入 所 施 設 等	298	48	25	35	34	35	34	-	-	-	-
	ハ	老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	722	309	74	82	82	82	82	-	-	-	-
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	91	19	8	17	14	13	13	-	-	-	-
7		小 ・ 中 ・ 高 等 学 校 等	215	105	73	220	207	147	145	-	-	1	1
8		図 書 館 等	9	3	2	2	2	2	2	-	-	-	-
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場 等	67	10	8	11	10	10	10	-	-	-	-
	ロ	公 衆 浴 場	21	7	6	10	10	7	7	-	-	-	-
10		停 車 場 等	18	3	2	2	2	1	1	-	-	-	-
11		神 社 ・ 寺 院 等	210	62	31	51	50	48	48	-	-	-	-
12	イ	工 場 ・ 作 業 場 等	1,380	133	49	89	82	50	47	-	-	1	1
	ロ	映 画 ス タ ジ オ 等	5	4	2	18	16	9	7	-	-	-	-
13	イ	自 動 車 車 庫 等	94	14	6	7	7	2	2	-	-	-	-
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
14		倉 庫	653	120	45	100	96	53	52	-	-	-	-
15		前 各 項 に 該 当 し な い 事 業 場	1,805	336	154	399	357	328	291	-	-	-	-
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途	5,409	1,266	692	3,478	2,284	3,056	2,015	4	4	1	-
	ロ	上 記 以 外 の 複 合 用 途	5,196	517	301	1,064	852	852	693	1	1	-	-
16の2		地 下 街	1	1	1	51	50	44	44	-	-	-	-
16の3		準 地 下 街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		重 要 文 化 財 等	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		50 m 以 上 の ア ー ケード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19		山 林	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20		舟 車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1 立入検査数は令和7年度に検査を実施した数です。
2 指導対象物数及び指導件数は、令和7年度以前に指導した数を含みます。

防火対象物の違反是正指導状況

(令和7年度)

火の使用 制限		避難 管理		届出		消火 設備		警報 設備		避難 設備		消防 用水		消火活動上 必要な施設		建築物		高圧ガス 等		その他	
指 導 件 数	改 善 件 数	指 導 件 数	改 善 件 数	指 導 件 数	改 善 件 数	指 導 件 数	改 善 件 数	指 導 件 数	改 善 件 数	指 導 件 数	改 善 件 数	指 導 件 数	改 善 件 数	指 導 件 数	改 善 件 数	指 導 件 数	改 善 件 数	指 導 件 数	改 善 件 数	指 導 件 数	改 善 件 数
-	-	35	32	-	-	452	337	302	214	210	147	-	-	14	9	2	2	-	-	12	8
-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	7	7	3	3	4	4	-	-	5	1	-	-	-	-	-	-
-	-	5	3	-	-	3	3	4	4	9	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	8	6	2	2	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	1	-	-	50	30	19	10	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	2	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	8	8	-	-	29	26	13	10	20	15	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	1	-	-	16	15	14	12	7	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	4	4	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	3	3	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	26	25	12	11	7	6	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
-	-	2	2	-	-	20	18	21	20	22	20	-	-	3	3	2	2	-	-	1	1
-	-	5	4	-	-	183	122	128	80	95	55	-	-	4	3	-	-	-	-	2	1
-	-	11	11	-	-	90	70	75	52	33	25	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
-	-	1	1	-	-	3	3	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

建 築 事 務

区 分			合 計	臨港消防署	川崎消防署	幸 消防署
総 件 数			5,006	356	442	483
同 意 事 務	合 計	件 数	3,692	321	405	443
		同 意	3,684	321	403	437
		指 導	8	-	2	6
		不 同 意	-	-	-	-
	同 意 面 積 (m ²)		2,350,160	431,701	110,299	247,135
	確 認 申 請	小 計	件 数	317	396	442
		同 意	3,611	317	394	436
		指 導	8	-	2	6
		不 同 意	-	-	-	-
		同 意 面 積	2,313,062	428,436	109,066	247,034
	局 長 扱	件 数	208	19	32	28
		同 意	206	19	30	28
		指 導	2	-	2	-
		不 同 意	-	-	-	-
		同 意 面 積	1,601,534	324,173	49,613	178,689
	署 長 扱	件 数	3,411	298	364	414
		同 意	3,405	298	364	408
		指 導	6	-	-	6
		不 同 意	-	-	-	-
		同 意 面 積	711,528	104,263	59,453	68,345
	許 可 申 請	小 計	件 数	4	9	1
		同 意	73	4	9	1
		指 導	-	-	-	-
		不 同 意	-	-	-	-
		同 意 面 積	37,098	3,265	1,233	101
	局 長 扱	件 数	15	2	3	-
		同 意	15	2	3	-
		指 導	-	-	-	-
		不 同 意	-	-	-	-
		同 意 面 積	6,910	3,063	238	-
	署 長 扱	件 数	58	2	6	1
		同 意	58	2	6	1
		指 導	-	-	-	-
		不 同 意	-	-	-	-
		同 意 面 積	30,188	202	995	101
計 画 通 知	局 長 扱	件 数	42	8	3	4
		不 備 通 知 面 積	-	-	-	-
通 知 住 宅	局 長 扱	件 数	179	18	23	16
	署 長 扱	件 数	1,093	9	11	20

(注) 指導は、不備を補正させるため特定行政庁等へいったん返戻し、再受付を示した件数です。

処 理 状 況

(令和7年度)

中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署
886	724	797	790	528
749	555	465	591	163
749	555	465	591	163
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
888,577	219,333	129,155	240,773	83,187
722	551	456	587	148
722	551	456	587	148
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
882,944	202,083	127,168	236,161	80,170
49	31	19	24	6
49	31	19	24	6
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
741,525	83,135	55,586	121,986	46,827
673	520	437	563	142
673	520	437	563	142
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
141,419	118,948	71,582	114,175	33,343
27	4	9	4	15
27	4	9	4	15
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
5,633	17,250	1,987	4,612	3,017
2	1	5	1	1
2	1	5	1	1
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
18	13	140	3,387	51
25	3	4	3	14
25	3	4	3	14
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
5,615	17,237	1,847	1,225	2,966
2	7	17	1	－
－	－	－	－	－
41	2,386	9,059	13	－
38	28	19	28	9
97	134	296	170	356

月 別 建 築 事

区 分			月								
			合 計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
総 件 数			4,933	341	361	428	441	407	470	464	404
同意事務	合 計	件 数	3,619	250	275	302	348	293	329	332	300
		同 意	3,611	250	273	302	348	288	328	332	300
		指 導	8	-	2	-	-	5	1	-	-
		不 同 意	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	確 認	件 数	2,611	182	203	206	259	218	225	253	215
		同 意	2,605	182	203	206	259	213	224	253	215
		指 導	6	-	-	-	-	5	1	-	-
		不同意	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	申 請	件 数	935	58	70	90	84	70	92	71	73
		同 意	933	58	68	90	84	70	92	71	73
		指 導	2	-	2	-	-	-	-	-	-
		不同意	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	許可申請	件 数	73	10	2	6	5	5	12	8	12
		同 意	73	10	2	6	5	5	12	8	12
		指 導	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		不 同 意	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計画通知	件 数		42	10	-	1	4	2	3	-	3
	不備通知		-	-	-	-	-	-	-	-	-
通知住宅	件 数		1,272	81	86	125	89	112	138	132	101

(注) 指導は、不備を補正させるため特定行政庁等に行ったん返戻し、再受付を示した件数です。

務 処 理 状 況

(令和7年度)

別				署 別							
12月	1月	2月	3月	臨 港 消防署	川 崎 消防署	幸 消防署	中 原 消防署	高 津 消防署	宮 前 消防署	多 摩 消防署	麻 生 消防署
418	426	350	423	352	433	482	859	720	788	786	513
297	312	257	324	317	396	442	722	551	456	587	148
297	312	257	324	317	394	436	722	551	456	587	148
-	-	-	-	-	2	6	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
184	239	192	235	193	296	354	499	405	375	412	77
184	239	192	235	193	296	348	499	405	375	412	77
-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
110	70	60	87	120	91	87	196	142	72	171	56
110	70	60	87	120	89	87	196	142	72	171	56
-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	3	5	2	4	9	1	27	4	9	4	15
3	3	5	2	4	9	1	27	4	9	4	15
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	4	3	6	8	3	4	2	7	17	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
115	110	90	93	27	34	36	135	162	315	198	365

確 認 ・ 許 可 申 請 及 び 計 画 通 知

区 分			合 計						臨港消防署						川崎消防署						幸消防署					
			確認申請		許可申請		計画通知		確認申請		許可申請		計画通知		確認申請		許可申請		計画通知		確認申請		許可申請		計画通知	
			件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積
合 計			3,811	2,313,062	73	37,098	42	20,491	317	428,436	4	3,285	8	2,353	394	109,066	9	1,233	3	804	436	247,034	1	101	4	5,835
1	イ	劇場・映画館等	1	4,944	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公会堂・集会場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ロ	遊技場・ダンスホール	4	2,572	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2,064	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ハ	性風俗営業店舗等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ニ	カラオケボックス・インターネットカフェ等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	イ	待合・料理店等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ロ	飲食店	12	3,920	-	-	-	-	2	132	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	100	-	-	-	-
4		百貨店・マーケット等	30	22,797	1	3,699	-	-	1	9	-	-	-	-	2	381	-	-	-	-	2	342	-	-	-	-
5	イ	旅館・ホテル等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	630	731,422	6	17,374	2	8,679	51	56,006	1	71	-	-	73	69,234	1	121	-	-	62	131,990	-	-	1	5,050
6	イ	病院・診療所等	4	3,854	3	69	-	-	-	-	-	-	-	-	1	631	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	老人短期入所施設等	14	19,807	1	998	-	-	2	2,440	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ハ	老人デイサービスセンター等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ニ	幼稚園・特別支援学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
7		小・中・高等学校等	1	4	-	-	7	6,487	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	1	745	-	-	-	1	746	
8		図書館等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ロ	公衆浴場等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
10		停車場等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11		神社・寺院等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12	イ	工場・作業場等	16	18,198	-	-	1	1,518	12	13,579	-	-	1	1,518	-	-	-	-	-	-	3	4,475	-	-	-	-
	ロ	映画スタジオ等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13	イ	自動車車庫等	31	11,860	-	-	-	-	3	142	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	39	-	-	-	-
	ロ	飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
14		倉庫	49	247,574	-	-	1	9	20	241,741	-	-	-	-	16	2,431	-	-	-	-	2	1,918	-	-	-	-
15		前各項に該当しない事業場	116	175,771	42	12,871	30	2,103	33	29,820	2	3,063	7	835	7	4,915	5	845	2	59	11	68,438	-	-	2	39
16	イ	特定防火対象物の 存する複合用途	60	760,262	1	48	1	1,695	3	64,021	-	-	-	-	2	96	1	48	-	-	4	993	-	-	-	-
	ロ	上記以外の複合用途	21	22,700	1	15	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2,482	-	-	-	-	3	1,610	-	-	-	-
16の2		地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16の3		準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17		重要文化財等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
18		50 m以上のアーケード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
専 用 住 宅			2,622	287,377	18	2,024	-	-	190	20,546	1	131	-	-	288	26,828	2	219	-	-	347	37,129	1	101	-	-
工 作 物 等			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

の 用 途 別 同 意 状 況

(令和7年度)

中原消防署						高津消防署						宮前消防署						多摩消防署						麻生消防署															
確認申請			許可申請			計画通知			確認申請			許可申請			計画通知			確認申請			許可申請			計画通知			確認申請			許可申請			計画通知						
件数	延面積		件数	延面積		件数	延面積		件数	延面積		件数	延面積		件数	延面積		件数	延面積		件数	延面積		件数	延面積		件数	延面積		件数	延面積		件数	延面積		件数	延面積		
722	882,944	27	5,633	2	41	551	202,083	4	17,250	7	2,386	456	127,168	9	1,987	17	9,059	587	236,161	4	4,612	1	13	148	80,170	15	3,017	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1	4,944	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	112	-	-	-	-	1	396	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	997	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1,012	-	-	-	-	3	1,679	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	1,665	-	-	-	-	6	16,298	1	3,699	-	-	4	1,302	-	-	-	-	7	996	-	-	-	-	2	1,804	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
135	175,828	1	154	-	-	101	114,587	2	13,538	-	-	48	69,144	-	-	1	3,629	126	98,764	1	3,490	-	-	34	15,869	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	2	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2,862	-	-	-	1	361	1	51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	2	3,621	-	-	-	-	2	1,452	-	-	-	-	4	9,218	1	998	-	-	4	3,076	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	1	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4,963	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	144	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	10,850	-	-	-	-	4	191	-	-	-	-	14	373	-	-	-	-	3	259	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	586	-	-	-	-	1	20	-	-	-	-	2	366	-	-	1	9	1	95	-	-	-	2	417	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
31	59,450	17	4,641	1	8	14	8,882	1	13	6	691	9	2,628	6	1,614	11	458	10	1,565	-	-	1	13	1	73	11	2,695	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
23	572,385	-	-	-	-	8	10,992	-	-	1	1,695	2	3,360	-	-	-	-	13	75,129	-	-	-	-	5	33,286	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	15	-	-	8	3,746	-	-	-	-	1	102	-	-	-	-	3	754	-	-	-	-	3	14,006	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
513	56,239	6	805	-	-	407	43,746	-	-	-	-	371	47,429	3	373	-	-	412	44,584	2	124	-	-	94	10,876	3	271	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

確 認 申 請 の 工 事 別 処 理 状 況

(令和7年度)

区 分	合 計	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署
合 計	3,611	317	394	436	722	551	456	587	148
新 築	3,575	309	388	433	717	546	453	587	142
増 築	24	7	4	2	3	4	1	-	3
改 築	-	-	-	-	-	-	-	-	-
増 改 築	-	-	-	-	-	-	-	-	-
移 転	-	-	-	-	-	-	-	-	-
修 繕	-	-	-	-	-	-	-	-	-
模 様 替	2	-	2	-	-	-	-	-	-
用 途 変 更	10	1	-	1	2	1	2	-	3
工 作 物 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-

確 認 申 請 の 構 造 別 処 理 状 況

(令和7年度)

区 分	合 計	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署
合 計	3,611	317	394	436	722	551	456	587	148
耐 火 建 築 物	461	37	51	53	111	73	46	70	20
準耐火建築物	2,326	214	299	324	493	361	216	368	51
不 燃 建 築 物	117	44	15	4	14	23	10	5	2
防 火 建 築 物	694	21	29	55	104	91	183	136	75
木 造 建 築 物	13	1	-	-	-	3	1	8	-
工 作 物 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-

統括防火・防災管理に基づく全体消防計画届出状況

(令和8年3月31日現在)

区 分	対象数 合計	届出数 合計	比 率	臨港消防署			川崎消防署			幸 消防署			中原消防署			高津消防署			宮前消防署			多摩消防署			麻生消防署		
				対象 数	届出 数	届出 率	対象 数	届出 数	届出 率	対象 数	届出 数	届出 率	対象 数	届出 数	届出 率	対象 数	届出 数	届出 率	対象 数	届出 数	届出 率	対象 数	届出 数	届出 率	対象 数	届出 数	届出 率
統括防火管理に基づく全体消防計画	2,848	2,827	99%	133	132	99%	576	570	99%	313	313	100%	657	652	99%	377	375	99%	255	251	98%	380	379	100%	157	155	99%
統括防災管理に基づく全体消防計画	58	58	100%	4	4	100%	23	23	100%	13	13	100%	8	8	100%	6	6	100%	-	-	-	-	-	-	4	4	100%

(注) 届出率(%)は、届出数÷対象数×100%、小数点以下1桁を四捨五入した整数としています。

火 災 予 防 広 報 活 動 状 況

(令和7年度)

区 分		合 計	消 防 局	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
巡 回 広 報 宣 伝	回数	930	-	105	314	106	216	60	-	56	73
放 火 防 止 対 策 の 指 導	回数	80	-	22	-	5	10	15	2	21	5
防 火 講 話	回数	130	2	22	8	24	15	37	8	9	5
	人員	3,955	200	440	351	859	1,228	165	240	242	230
地 震 体 験 車 体 験	回数	225	-	21	40	29	33	28	26	28	20
	人員	22,348	-	1,707	4,167	2,345	3,858	2,941	2,960	2,324	2,046
消 防 訓 練 指 導	回数	882	-	18	9	40	37	105	44	19	610
	人員	27,051	-	420	618	12,558	4,079	420	5,748	950	2,258
住 宅 防 火 訪 問	回数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	人員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
消 防 署 見 学	回数	155	-	7	24	18	33	28	24	8	13
	人員	2,982	-	35	432	255	589	560	568	153	390
み ん な が 消 防 士	回数	119	-	8	12	16	20	15	17	15	16
	人員	12,311	-	671	884	1,593	2,281	1,860	2,064	1,449	1,509
地 域 防 災 ス ク ー ル	回数	22	-	-	1	2	6	-	2	5	6
	人員	6,499	-	-	100	380	1,706	-	318	3,083	912
少 年 消 防 ク ラ ブ 活 動	回数	58	-	8	8	7	7	10	6	5	7
	人員	1,693	-	178	331	183	223	326	185	102	165

危険物等施設数

(令和8年3月31日現在)

区 分				合 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
危 険 物 施 設 合 計				4,279	3,624	87	143	131	92	91	60	51
製 造 所				84	82	1	－	－	－	－	1	－
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所			380	266	19	25	17	20	17	9	7
	屋外タンク貯蔵所			1,541	1,533	3	－	3	1	－	1	－
	屋内タンク貯蔵所			59	38	4	5	4	1	4	－	3
	地下タンク貯蔵所			258	81	23	37	46	20	17	18	16
	簡易タンク貯蔵所			1	－	1	－	－	－	－	－	－
	移動タンク貯蔵所			989	936	2	16	6	10	12	－	7
	屋 外 貯 蔵 所			152	147	1	1	2	－	－	1	－
取 扱 所	一 般 取 扱 所			569	411	18	44	43	15	16	17	5
	給 油 取 扱 所	営 業 用	屋 外	75 (52)	15 (7)	6 (2)	9 (7)	3 (3)	11 (8)	15 (12)	6 (5)	10 (8)
			屋 内	16 (8)	2 －	3 (3)	2 －	1 －	2 －	3 (3)	3 (2)	－ －
		船 舶		12	12	－	－	－	－	－	－	－
		鉄 道		3	1	－	2	－	－	－	－	－
		自家用		102	64	4	2	6	12	7	4	3
		販 取 扱 所	一 種		3	2	1	－	－	－	－	－
	二 種		1	－	1	－	－	－	－	－	－	
	移 送 取 扱 所		34	34	－	－	－	－	－	－	－	－
	少 量 危 険 物 施 設 合 計				3,059	1,309	348	50	426	347	214	172
指 定 可 燃 物 施 設 合 計				1,406	1,175	85	46	22	41	20	9	8

- (注) 1 設置許可施設数を表しています。
2 () 内は、セルフ給油取扱所で内数です。

危険物施設の倍数別・類別設置状況

(令和8年3月31日現在)

区 分		全 施 設	倍 数 別										類 別							
			5倍 以下	5倍 を超え 10倍 以下	10倍 を超え 50倍 以下	50倍 を超え 100倍 以下	100倍 を超え 150倍 以下	150倍 を超え 200倍 以下	200倍 を超え 1,000倍 以下	1,000倍 を超え 5,000倍 以下	5,000倍 を超え 10,000倍 以下	10,000倍 を超える もの	第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	第 6 類	混 在	
合 計		4,279	579	417	799	598	398	115	668	335	99	271	5	18	5	4,163	8	2	78	
製 造 所		84	1	4	10	8	3	4	21	17	5	11	-	-	-	77	-	-	7	
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	380	160	84	68	15	17	13	12	11	-	-	5	2	1	338	8	-	26	
	屋 外 タ ン ク 蔵 所	1,541	53	52	255	148	83	40	360	263	85	202	-	6	4	1,531	-	-	-	
	屋 内 タ ン ク 蔵 所	59	26	25	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	59	-	-	-	
	地 下 タ ン ク 蔵 所	258	82	55	76	18	7	5	14	1	-	-	-	-	-	258	-	-	-	
	簡 易 タ ン ク 蔵 所	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	移 動 タ ン ク 蔵 所	989	86	44	114	321	260	32	128	4	-	-	-	5	-	982	-	2	-	
	屋 外 貯 蔵 所	152	18	37	69	15	4	3	1	4	1	-	-	3	-	148	-	-	1	
取 扱 所	一 般 取 扱 所		569	140	96	125	56	14	10	57	28	8	35	-	2	-	525	-	-	42
	給 油 取 扱 所	屋 外	75	-	-	1	3	8	8	55	-	-	-	-	-	75	-	-	-	
			(52)	-	-	(1)	-	(3)	(48)	-	-	-	-	-	-	(52)	-	-	-	
		屋 内	16	-	-	-	-	1	-	15	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-
			(8)	-	-	-	-	-	-	(8)	-	-	-	-	-	-	(8)	-	-	-
			船 舶 鉄 道 自 家 用	117	12	20	68	14	1	-	2	-	-	-	-	-	-	117	-	-
	販 売 取 扱 所	一 種	3	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	
		二 種	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
移 送 取 扱 所		34	-	-	1	-	-	-	3	7	-	23	-	-	-	33	-	-	1	

(注) 1 設置許可施設数を表しています。
2 () 内は、セルフ給油取扱所で内数です。

危険物等施設の検査状況

(令和7年度)

区 分		合 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
立 入 検 査		4,026	3,205	105	126	154	149	89	114	84
危険物施設総数		4,253	3,624	86	126	129	91	90	57	50
検 査 件 数		3,303	2,854	61	86	101	53	71	41	36
製 造 所		101	99	1	-	-	-	-	1	-
屋 内 貯 蔵 所		296	229	12	14	12	10	9	6	4
屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		1,554	1,548	2	-	3	-	-	1	-
屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所		44	34	1	2	2	1	3	-	1
地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		181	66	19	20	31	14	12	10	9
簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所		-	-	-	-	-	-	-	-	-
移 動 タ ン ク 貯 蔵 所		242	199	2	16	6	-	12	-	7
屋 外 貯 蔵 所		149	146	-	-	2	-	-	1	-
一 般 取 扱 所		522	420	13	20	35	9	12	11	2
給 油 取扱所	営 業 用	95	18	9	11	5	14	18	10	10
	船舶・鉄道・自家用	78	54	2	3	5	5	5	1	3
販 売 取 扱 所		2	2	-	-	-	-	-	-	-
移 送 取 扱 所		39	39	-	-	-	-	-	-	-
少 量 危 険 物 施 設 総 数		3,059	1,309	348	50	426	347	214	172	193
検 査 件 数		476	138	39	38	47	88	16	65	45
指 定 可 燃 物 施 設 総 数		1,406	1,175	85	46	22	41	20	9	8
検 査 件 数		247	213	5	2	6	8	2	8	3
完 成 検 査		357	320	10	8	7	5	4	3	-
製 造 所		38	37	1	-	-	-	-	-	-
屋 内 貯 蔵 所		2	1	1	-	-	-	-	-	-
屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		166	164	2	-	-	-	-	-	-
屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所		-	-	-	-	-	-	-	-	-
地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		5	-	1	-	2	1	1	-	-
簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所		-	-	-	-	-	-	-	-	-
移 動 タ ン ク 貯 蔵 所		44	39	-	3	-	1	1	-	-
屋 外 貯 蔵 所		-	-	-	-	-	-	-	-	-
一 般 取 扱 所		82	67	5	2	4	1	1	2	-
給 油 取扱所	営 業 用	10	2	-	3	1	2	1	1	-
	船舶・鉄道・自家用	1	1	-	-	-	-	-	-	-
販 売 取 扱 所		-	-	-	-	-	-	-	-	-
移 送 取 扱 所		9	9	-	-	-	-	-	-	-
完 成 検 査 前 検 査		92	86	5	-	-	-	-	1	-
基 礎 ・ 地 盤		-	-	-	-	-	-	-	-	-
溶 接 部		27	27	-	-	-	-	-	-	-
水 張 ・ 水 圧		65	59	5	-	-	-	-	1	-
保 安 検 査		9	9	-	-	-	-	-	-	-

(注) () 内は、再検査回数で外数です。

危険物製造所等関係文書の受理状況

(令和7年度)

区 分		合 計	許 可 申 請		検 査 申 請				届 出 等			
			設置	変更	完成	水張 水压	基礎 地盤	溶接部	保安	資料 提出	種類 数量	廃止
合 計		2,964	60	338	340	68	-	27	9	1,805	255	62
製 造 所		385	-	61	40	-	-	-	-	273	11	-
一 般 取 扱 所		622	21	66	73	3	-	-	-	422	31	6
給油取扱所	営 業 用	81	1	6	10	-	-	-	-	60	-	4
	船舶・鉄道・自家用	10	-	1	1	2	-	-	-	4	1	1
販 売 取 扱 所		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
移 送 取 扱 所		39	-	11	9	-	-	-	-	18	1	-
屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		1,219	1	177	158	50	-	27	9	642	153	2
屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所		2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
屋 外 貯 蔵 所		12	-	-	-	-	-	-	-	6	3	3
屋 内 貯 蔵 所		72	4	1	3	-	-	-	-	18	39	7
移 動 タ ン ク 貯 蔵 所		486	25	14	40	-	-	-	-	359	14	34
地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		23	8	1	6	-	-	-	-	3	1	4
簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
他 都 市 用 タ ン ク 検 査		13	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-

(令和7年度)

申 請 ・ 届 出 書	予 防 規 程 認 可	保 安 監 督 者 選 解 任	石 災 法 関 係			
			防 災 管 理 者 選 解 任	防 災 規 程 現 況	特 定 防 災 施 設 設 置	特 定 防 災 施 設 設 置
件 数	62	238	48	15	49	46

(注) 1 予防規程認可には、予防規程細則等変更報告書を含みます。

2 石災法とは、石油コンビナート等災害防止法をいいます。

予防規程を定める対象

(令和8年3月31日現在)

区 分		合 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
予 防 規 程 を 定 め る も の	合 計	1,464	1,355	16	18	10	17	21	16	11
	製 造 所	79	77	1	-	-	-	-	1	-
	一 般 取 扱 所	304	275	5	6	6	2	3	6	1
	屋 内 貯 蔵 所	40	39	1	-	-	-	-	-	-
	屋 外 貯 蔵 所	8	8	-	-	-	-	-	-	-
	屋外タンク貯蔵所	892	892	-	-	-	-	-	-	-
	移 送 取 扱 所	34	34	-	-	-	-	-	-	-
	給 油 取 扱 所	107	30	9	12	4	15	18	9	10

屋外タンクの石油類等の貯蔵量

(令和8年3月31日現在)

区 分			合 計 (kℓ)	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所							
				第 1 石油類	第 2 石油類	第 3 石油類	第 4 石油類	特 殊 引火物	その他の 第 4 類		
合 計			貯蔵量	3, 657, 428	1, 954, 336	796, 010	763, 417	80, 242	2, 511	60, 912	
			施設数	1, 404	376	338	483	114	20	73	
臨 港 消 防 署	小 計		貯蔵量	3, 657, 158	1, 954, 266	795, 956	763, 330	80, 183	2, 511	60, 912	
			施設数	1, 396	375	337	479	112	20	73	
	特 別 防 災 区 域	計	貯蔵量	3, 657, 158	1, 954, 266	795, 956	763, 330	80, 183	2, 511	60, 912	
			施設数	1, 396	375	337	479	112	20	73	
		浮 島 小 島	貯蔵量	2, 095, 658	1, 167, 633	511, 247	372, 186	22, 364	869	21, 360	
			施設数	528	161	134	149	31	11	42	
		千 島 夜 光	貯蔵量	374, 192	90, 562	101, 050	118, 871	22, 549	1, 642	39, 518	
			施設数	569	136	138	209	50	9	27	
		水 江	貯蔵量	446, 337	157, 531	100, 229	153, 543	35, 033	－	3	
			施設数	202	48	40	86	27	－	1	
		扇 町 浅 野	貯蔵量	4, 967	346	341	4, 245	9	－	26	
			施設数	31	5	6	17	1	－	2	
		大 川 白 石	貯蔵量	1, 225	275	507	209	229	－	5	
			施設数	25	7	11	3	3	－	1	
		扇 島	貯蔵量	30	－	－	30	－	－	－	
			施設数	2	－	－	2	－	－	－	
		東 扇 島	貯蔵量	734, 750	537, 920	82, 583	114, 247	－	－	－	
			施設数	39	18	8	13	－	－	－	
		区 域 外			貯蔵量	－	－	－	－	－	－
					施設数	－	－	－	－	－	－
川崎消防署			貯蔵量	97	70	－	27	－	－		
			施設数	3	1	－	2	－	－	－	
幸 消防署			貯蔵量	－	－	－	－	－	－		
			施設数	－	－	－	－	－	－	－	
中原消防署			貯蔵量	94	－	54	10	30	－		
			施設数	3	－	1	1	1	－	－	
高津消防署			貯蔵量	50	－	－	50	－	－		
			施設数	1	－	－	1	－	－	－	
宮前消防署			貯蔵量	－	－	－	－	－	－		
			施設数	－	－	－	－	－	－	－	
多摩消防署			貯蔵量	29	－	－	－	29	－		
			施設数	1	－	－	－	1	－	－	
麻生消防署			貯蔵量	－	－	－	－	－	－		
			施設数	－	－	－	－	－	－	－	

(注) 休止中を除きます。

コンビナート地区の容量別石油類等貯蔵屋外タンク基数

(令和8年3月31日現在)

区 分		合 計	屋外タンク貯蔵所					
			1,000kℓ 未満	1,000kℓ 以上 5,000kℓ 未満	5,000kℓ 以上 10,000kℓ 未満	10,000kℓ 以上 30,000kℓ 未満	30,000kℓ 以上 50,000kℓ 未満	50,000kℓ 以上
合 計		1,396	998	196	127	48	26	1
浮 小 島	第 1 石 油 類	161	73	21	51	2	13	1
	第 2 石 油 類	134	64	26	35	8	1	－
	第 3 石 油 類	149	98	18	25	8	－	－
	上記以外の第4類	84	77	5	2	－	－	－
千 夜 島	第 1 石 油 類	136	118	18	－	－	－	－
	第 2 石 油 類	138	126	6	5	1	－	－
	第 3 石 油 類	209	195	11	2	1	－	－
	上記以外の第4類	86	72	13	1	－	－	－
水 江	第 1 石 油 類	48	9	32	3	4	－	－
	第 2 石 油 類	40	14	22	1	3	－	－
	第 3 石 油 類	86	63	15	1	7	－	－
	上記以外の第4類	28	19	8	1	－	－	－
扇 浅 町 野	第 1 石 油 類	5	5	－	－	－	－	－
	第 2 石 油 類	6	6	－	－	－	－	－
	第 3 石 油 類	17	17	－	－	－	－	－
	上記以外の第4類	3	3	－	－	－	－	－
大 白 川 石	第 1 石 油 類	7	7	－	－	－	－	－
	第 2 石 油 類	11	11	－	－	－	－	－
	第 3 石 油 類	3	3	－	－	－	－	－
	上記以外の第4類	4	4	－	－	－	－	－
扇 島	第 1 石 油 類	－	－	－	－	－	－	－
	第 2 石 油 類	－	－	－	－	－	－	－
	第 3 石 油 類	2	2	－	－	－	－	－
	上記以外の第4類	－	－	－	－	－	－	－
東 扇 島	第 1 石 油 類	18	1	1	－	4	12	－
	第 2 石 油 類	8	3	－	－	5	－	－
	第 3 石 油 類	13	8	－	－	5	－	－
	上記以外の第4類	－	－	－	－	－	－	－

(注) 休止中を除きます。

過去5年間の危険物製造所等の施設別火災・事故件数

区 分	火 災														事 故																
	合 計	製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所					危 険 物 運 搬	無 許 可 施 設	合 計	製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所					危 険 物 運 搬	無 許 可 施 設	
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	販 売	移 送	一 般					屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	販 売	移 送	一 般			
令和 3 年	16	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	22	3	-	7	-	-	-	1	-	1	-	1	-	7	2	-
令和 4 年	10	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	23	5	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-
令和 5 年	13	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	28	9	-	13	-	-	-	1	-	1	-	-	-	4	-	-
令和 6 年	12	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	33	12	1	8	-	-	-	2	-	3	-	2	5	-	-	
令和 7 年	14	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	40	7	-	10	-	1	-	1	-	3	-	2	15	-	1	

指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 所 の 状 況

(令和8年3月31日現在)

区 分	事 業 所	貯 蔵 及 び 取 扱 所													
		合 計	綿 花 類	か 木 かん なく ず毛	ぼ ろ ・ 紙 く ず	糸 類	わ ら 類	再 生 資 源 燃 料	可 燃 性 固 体 類	石 炭 ・ 木 炭 類	可 燃 性 液 体 類	木 木 材 く 加 工 ず 品	紙 類	合 成 樹 脂 類	
														発 た め 泡 さ せ の	そ の 他
合 計	375	1,406	5	2	34	4	14	11	167	20	213	201	96	29	610
臨 港 消 防 署	245	1,175	3	2	30	2	12	11	156	17	171	153	74	21	523
川 崎 消 防 署	15	85	-	-	-	-	-	-	5	1	32	8	7	-	32
幸 消 防 署	38	46	-	-	1	-	1	-	2	-	2	21	6	1	12
中 原 消 防 署	13	22	-	-	-	-	-	-	2	-	2	7	2	-	9
高 津 消 防 署	34	41	1	-	3	2	1	-	1	-	1	5	3	2	22
宮 前 消 防 署	20	20	-	-	-	-	-	-	1	2	3	3	3	4	4
多 摩 消 防 署	4	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	6
麻 生 消 防 署	6	8	1	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	1	2

火薬類関係施設数

(令和8年3月31日現在)

区分	合 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
合 計	43	9	3	9	10	2	5	3	2
火薬類製造所	-	-	-	-	-	-	-	-	-
煙火製造所	-	-	-	-	-	-	-	-	-
販売事業所	13	3	1	4	3	-	1	1	-
火薬庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-
火薬庫外貯蔵庫	30	6	2	5	7	2	4	2	2

火薬類関係施設等関係文書の受理状況

(令和8年3月31日現在)

許可申請等（種別）	件数	届出等（種別）	件数
合 計	23	合 計	26
火薬類（煙火）消費許可申請	8	火薬類販売営業に関する届出	9
火薬類（煙火以外）消費許可申請	-	火薬庫外貯蔵庫に関する届出	4
火薬類譲渡許可申請	-	事故報告	1
火薬類譲受許可申請	-	許可申請書等記載事項変更届	-
保安教育計画制定・変更認可申請	1	その他	12
その他	14		

火薬類関係施設等の検査の状況

(令和8年3月31日現在)

区分	合 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
合 計	37	8	3	4	10	4	2	5	1
販売事業所	9	3	1	2	2	-	-	1	-
火薬庫外貯蔵庫	19	5	2	1	5	1	2	2	1
その他の施設	1	-	-	1	-	-	-	-	-
消費場所	8	-	-	-	3	3	-	2	-

高圧ガス関係施設数

(令和8年3月31日現在)

施設区分	施 設 数									
	合 計	臨 港	コ ン ビ 地 域	川 崎	幸	中 原	高 津	宮 前	多 摩	麻 生
合 計	1,618	680		175	184	194	133	115	83	54
製造事業所（小計）	835	425	245	70	78	100	67	44	30	21
第 1 種製造者	75	60	58	2	4	3	2	2	1	1
第 2 種製造者	116	47	43	10	17	17	8	5	5	7
第 1 種製造者（冷凍）	68	54	22	3	9	－	－	1	1	－
第 2 種製造者（冷凍）	576	264	122	55	48	80	57	36	23	13
貯蔵所（小計）	240	130	113	15	35	21	10	14	8	7
第 1 種貯蔵所	34	29	23	3	1	1	－	－	－	－
第 2 種貯蔵所	206	101	90	12	34	20	10	14	8	7
販売所	505	110	41	86	65	68	54	56	43	23
容器検査所	8	5	4	1	－	1	－	－	1	－
特定高圧ガス消費事業所	30	10	7	3	6	4	2	1	1	3

※コンビ地域…コンビナート地域

高圧ガス関係施設等関係文書の受理状況

(令和8年3月31日現在)

許可申請等（種別）	件数
合 計	526
第1種製造者（製造許可・変更許可）	236
第1種貯蔵所（設置許可・変更許可）	1
特別充填許可	11
その他の許可関係	2
完成検査（第1種製造者）	119
完成検査（第1種貯蔵所）	1
保安検査	156
その他の検査（容器検査等）	－

届出等（種別）	件数
合 計	1,784
第2種製造者（事業届・変更届）	31
第2種貯蔵所（設置届・変更届）	110
販売所（事業届・変更届）	18
特定高圧ガス消費者（消費届・変更届）	3
輸入関係（受検届・結果報告）	479
軽微変更関係	545
事故届書	53
その他の届出	545

高圧ガス関係施設等の立入検査の状況

(令和8年3月31日現在)

施設区分		立 入 検 査 数								
		合 計	臨 港	川 崎	幸	中 原	高 津	宮 前	多 摩	麻 生
合 計		128	98	6	3	10	3	1	7	－
製造事業所	第1種製造者	85	78	2	－	1	2	－	2	－
	第2種製造者	2	1	－	－	1	－	－	－	－
	第1種製造者（冷凍）	1	－	－	1	－	－	－	－	－
	第2種製造者（冷凍）	－	－	－	－	－	－	－	－	－
貯蔵所	第1種貯蔵所	7	7	－	－	－	－	－	－	－
	第2種貯蔵所	10	6	－	－	3	－	－	1	－
販売所		13	1	2	2	3	1	1	3	－
容器検査所		8	5	1	－	1	－	－	1	－
特定高圧ガス消費事業所		2	－	1	－	1	－	－	－	－

液化石油ガス法関係施設数

(令和8年3月31日現在)

区分	合 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
合 計	259	37	28	35	42	39	29	41	8
液化石油ガス販売事業者	59	6	8	9	12	9	4	11	-
保安機関	57	6	8	9	12	9	3	10	-
充てん設備	8	8	-	-	-	-	-	-	-
特定液化石油ガス設備工事事業者	133	17	12	17	18	20	22	20	7
貯蔵施設（許可施設）	1	-	-	-	-	1	-	-	-
特定供給設備	1	-	-	-	-	-	-	-	1

液化石油ガス法関係施設等関係文書の受理状況

(令和8年3月31日現在)

申請等	件数
合 計	3
保安機関認定申請	-
保安機関認定更新申請	-
保安業務規程認可申請	1
保安業務規程変更認可申請	1
充てん設備許可申請	1

届出・報告等	件数
合 計	156
液化石油ガス販売事業報告書	60
保安業務実施状況報告書	58
充填事業報告書	1
販売事業者関係の届出	6
保安機関関係の届出	2
充てん設備関係の届出	18
特定液化石油ガス設備工事事業者関係の届出	10
事故届書	1
その他	-

液化石油ガス法関係施設等の検査の状況

(令和8年3月31日現在)

区分	合 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
合 計	32	10	4	4	6	2	1	5	-
液化石油ガス販売事業者	13	1	2	2	3	1	1	3	-
保安機関	11	1	2	2	3	1	-	2	-
充てん設備	8	8	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-

圧縮アセチレンガス等貯蔵・取扱状況

(令和8年3月31日現在)

区 分			物 質 別							
			液化石油ガス (t)	圧縮アセチレンガス (kg)	無水硫酸 (kg)	生石灰 (kg)	毒 物 (kg)	劇 物 (kg)		
合 計		貯 蔵 量	2,237	328,297	39,215	16,396,710	1,026,804	25,478,190		
		事業所数	2,017	96	6	27	45	83		
臨 港 消 防 署	小 計		貯 蔵 量	946	12,565	18,000	16,269,710	1,005,477	24,933,874	
			事業所数	153	33	2	17	17	59	
	特 別 防 災 区 域	計	貯 蔵 量	864	7,061	8,000	16,247,910	1,002,002	24,571,274	
			事業所数	57	12	1	15	14	47	
		浮島	貯 蔵 量	419	1,240	—	108,000	573,490	2,912,863	
			事業所数	13	3	—	3	4	13	
		千島	貯 蔵 量	8	210	—	13,500,000	278,720	5,478,091	
			事業所数	9	2	—	4	4	9	
		水江	貯 蔵 量	14	117	—	60,000	180	73,640	
			事業所数	9	2	—	1	1	7	
		扇町	貯 蔵 量	8	145	—	2,202,710	112,327	11,495,656	
			事業所数	7	2	—	3	2	5	
		大川 白石	貯 蔵 量	3	298	—	269,200	—	2,100	
			事業所数	2	1	—	1	—	1	
		扇島	貯 蔵 量	4	51	—	—	37,285	666,700	
			事業所数	5	1	—	—	3	4	
		東扇島	貯 蔵 量	408	5,000	8,000	108,000	—	3,942,224	
			事業所数	12	1	1	3	—	8	
		区域外		貯 蔵 量	82	5,504	10,000	21,800	3,475	362,600
				事業所数	96	21	1	2	3	12
川崎消防署		貯 蔵 量	30	141	—	7,000	60	311,150		
		事業所数	54	2	—	2	1	2		
幸 消防署		貯 蔵 量	74	1,074	515	10,000	13,614	32,371		
		事業所数	146	8	1	1	14	6		
中原消防署		貯 蔵 量	110	3,327	10,700	6,000	6,917	22,961		
		事業所数	238	12	2	1	8	4		
高津消防署		貯 蔵 量	603	1,510	—	4,000	696	4,654		
		事業所数	465	5	—	1	4	2		
宮前消防署		貯 蔵 量	143	2,385	—	—	—	26,020		
		事業所数	287	15	—	—	—	3		
多摩消防署		貯 蔵 量	230	305,645	10,000	25,000	—	130,200		
		事業所数	479	16	1	2	—	5		
麻生消防署		貯 蔵 量	101	1,650	—	75,000	40	16,960		
		事業所数	195	5	—	3	1	2		

鑑 定 等 実 施 状 況

(令和7年度)

区 分		合 計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合 計		8 (12)	- (-)	1 (1)	- (-)	1 (1)	- (-)	2 (3)	3 (5)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (2)	- (-)
内 訳	油 類	5 (7)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	- (-)	1 (1)	2 (3)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (2)	- (-)
	材質・素材	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	熱 的 挙 動	2 (4)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (2)	1 (2)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	そ の 他	1 (1)	- (-)	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)

※事案数 () 内は鑑定物件数

危 険 物 等 確 認 試 験 実 施 状 況

(令和7年度)

区 分		合 計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合 計		17	-	3	-	-	8	2	-	-	-	4	-	-
第 1 類		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	燃 焼 試 験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	落球式打撃感度試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	大 量 燃 焼 試 験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
第 2 類		2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	小ガス炎着火試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	引火点測定試験	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
第 3 類		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自然発火性試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	水との反応性試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
第 4 類		15	-	3	-	-	8	-	-	-	-	4	-	-
	引火点測定試験	15	-	3	-	-	8	-	-	-	-	4	-	-
	動粘度測定試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	燃焼点測定試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	沸点測定試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	発火点測定試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	可燃性液体量測定試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	液 状 確 認 試 験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
第 5 類		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	熱 分 析 試 験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	圧 力 容 器 試 験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
第 6 類		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	燃 焼 試 験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

科学機器・装置配置状況

(令和8年4月1日現在)

機 器 ・ 装 置 種 類	
ガスクロマトグラフ質量分析計	燃 焼 試 験 装 置
示 差 熱 天 秤 (TG-DTA)	落 球 式 打 撃 感 度 試 験 機
フーリエ変換赤外分光光度計	引 火 点 試 験 器
X 線 透 過 装 置	B 型 回 転 枯 度 計
自 然 発 火 測 定 装 置	発 火 点 測 定 器
マルチロギングメーター	減 圧 蒸 留 装 置
酸 素 測 定 器	カ ー ル フ ィ ッ シ ャ ー 水 分 計
輻 射 計	圧 力 容 器 試 験 器
電 子 式 光 高 温 計	融 点 測 定 器
木 材 水 分 計	自 動 ボ ン ベ 熱 量 計
紙 水 分 計	酸 素 指 数 式 燃 焼 性 試 験 器
標 準 比 重 計	純 水 製 造 装 置
P H メ ー タ ー	静 電 気 測 定 器
実 体 顕 微 鏡	静 電 電 荷 量 計
倒 立 型 金 属 顕 微 鏡	集 電 位 型 電 位 測 定 器
ふ る い 振 と う 機	オ シ ロ ス コ ー プ
石 油 燃 焼 実 験 器 具	
電 子 低 温 槽	
恒 温 水 槽	
卓 上 型 超 音 波 洗 浄 器	
製 氷 器	
マ ン ト ル ヒ ー タ ー	
防 爆 型 冷 蔵 庫	

火災統計



フーリエ変換赤外分光光度計

火 災 概 況

1 火災件数と出火率

火災件数は 470 件で前年 398 件に比べ 72 件（18.1%）増加しています。

次に、火災件数を種別ごとに見ますと、建物火災が 304 件で全体の 64.7%を占めており、その他の火災が 131 件（27.9%）、車両火災が 35 件（7.4%）となっています。また、出火率（人口 1 万人あたりの火災件数）は、約 3.0 で前年より 0.4 ポイント増加しています。

2 火災原因

火災原因は、第 1 位「たばこ」64 件（13.6%）、第 2 位と第 3 位は同件数で「放火（疑いを含む）」と「電気機器」が 55 件（11.7%）、4 位「こんろ」52 件（11.1%）、5 位「配線器具」49 件（10.4%）の順となっています。

3 焼損程度

焼損棟数は 334 棟で前年と比較すると 11 棟（3.2%）減少し、り災世帯は 273 世帯で前年と比較すると 3 世帯（1.1%）減少しており、建物焼損床面積は 2,711 m²で、1,525 m²（36.0%）減少しています。この建物焼損床面積を 3DK（65 m²）の住宅に換算すると、約 41 戸が焼失したことになります。

火災による損害額は 12 億 4,148 万 3,000 円（火災 1 件あたり約 264 万 2,000 円）で、前年より 8 億 9,328 万 9,000 円増加しています。

4 火災による死傷者

火災による死者は 12 人で、前年と比較すると 2 人減少しており、死者の発生原因別は、逃げ遅れ 11 人、その他 1 人となっています。年齢別では、65 歳以上の高齢者が 10 人、64 歳以下が 2 人となっています。

火災による負傷者は 59 人で、前年と比較して 13 人（18.0%）減少しています。

月 別 火

区 分		合 計	種 別						死傷者		焼 損 棟 数								り 災 世 帯				り 災 者 数	
			建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	死 者	傷 者	合 計	火 元				類 焼				合 計	全 損	半 損		小 損
												全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や					
合計	7年	470	304	-	35	-	-	131	12	59	334	7	4	49	243	1	-	10	20	273	34	8	231	522
	前年	398	282	-	21	1	-	94	14	72	345	19	6	54	203	3	4	20	36	276	42	9	225	562
1月	7年	46	31	-	1	-	-	14	3	13	44	2	-	9	20	1	-	6	6	69	17	3	49	104
	前年	47	31	-	3	-	-	13	1	10	42	5	-	12	14	-	1	4	6	48	9	2	37	106
2月	7年	38	25	-	-	-	-	13	-	1	25	-	-	3	22	-	-	-	-	17	1	-	16	38
	前年	24	13	-	2	-	-	9	1	5	19	1	1	1	10	-	1	1	4	10	2	2	6	21
3月	7年	41	24	-	5	-	-	12	3	8	28	2	2	4	16	-	-	-	4	29	5	2	22	59
	前年	31	23	-	1	-	-	7	1	2	34	2	-	2	19	-	-	8	3	30	4	-	26	51
4月	7年	30	18	-	2	-	-	10	1	4	18	-	-	1	16	-	-	1	-	11	-	-	11	27
	前年	23	15	-	1	-	-	7	2	7	16	1	-	-	14	-	-	-	1	18	6	1	11	26
5月	7年	23	14	-	3	-	-	6	1	2	14	-	-	4	10	-	-	-	-	10	-	-	10	12
	前年	27	21	-	2	-	-	4	1	6	22	-	-	6	15	-	-	1	-	18	1	-	17	38
6月	7年	33	21	-	5	-	-	7	1	2	27	1	-	1	19	-	-	2	4	19	1	2	16	37
	前年	29	19	-	3	-	-	7	-	7	22	1	1	4	13	-	-	-	3	14	2	1	11	25
7月	7年	46	30	-	3	-	-	13	-	2	32	-	-	3	27	-	-	-	2	20	2	-	18	47
	前年	27	17	-	1	-	-	9	-	3	17	-	-	4	13	-	-	-	-	8	-	-	8	19
8月	7年	39	26	-	-	-	-	13	-	4	26	-	-	4	22	-	-	-	-	15	-	-	15	26
	前年	45	31	-	2	1	-	11	-	5	33	1	1	7	22	-	-	1	1	17	-	1	16	38
9月	7年	30	14	-	7	-	-	9	1	2	14	-	-	2	12	-	-	-	-	7	-	-	7	18
	前年	29	20	-	2	-	-	7	1	3	30	2	2	-	16	-	1	3	6	26	2	1	23	60
10月	7年	45	32	-	3	-	-	10	2	9	33	1	1	6	24	-	-	-	1	30	4	-	26	59
	前年	37	31	-	1	-	-	5	-	10	33	1	1	6	23	-	-	1	1	30	9	-	21	53
11月	7年	48	32	-	2	-	-	14	-	8	36	1	1	7	23	-	-	1	3	30	4	1	25	58
	前年	29	23	-	-	-	-	6	6	9	31	2	-	8	13	2	-	1	5	26	4	-	22	61
12月	7年	51	37	-	4	-	-	10	-	4	37	-	-	5	32	-	-	-	-	16	-	-	16	37
	前年	50	38	-	3	-	-	9	1	5	46	3	-	4	31	1	1	-	6	31	3	1	27	64

(注) 焼損床面積・焼損表面積は、小数点以下を四捨五入してあります。

災 状 況

(令和7年中)

焼 損 面 積												損 害 額 (千円)					
建 物 (㎡)											林 野 (a)	合 計	建 物		航 船 車 空 機 舶 両	そ の 他	爆 発
合 計	合 計		全 焼		半 焼		部 分 焼		ぼ や				建 物	収 容 物			
	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積							
3,152	2,711	441	1,427	-	97	13	1,185	417	2	11	-	1,241,483	87,605	1,049,900	101,785	1,193	1,000
5,436	4,236	1,200	2,752	-	579	37	903	1,149	2	14	-	348,194	154,808	172,916	15,471	4,999	-
888	820	68	621	-	-	-	199	66	-	2	-	38,251	30,295	7,816	50	90	-
1,228	1,016	212	563	-	50	1	403	211	-	-	-	112,591	28,415	79,171	4,885	120	-
25	20	5	-	-	-	-	19	4	1	1	-	364	195	161	1	7	-
217	201	16	109	-	78	-	14	15	-	1	-	16,631	15,254	629	711	37	-
857	766	91	405	-	50	-	311	90	-	1	-	38,083	22,177	14,838	1,008	60	-
1,139	625	514	595	-	-	-	30	514	-	-	-	40,875	35,931	4,426	240	278	-
25	-	25	-	-	-	-	-	25	-	-	-	2,327	235	176	754	162	1,000
210	208	2	208	-	-	-	-	-	-	2	-	6,273	5,016	372	350	535	-
6	4	2	-	-	-	-	4	2	-	-	-	3,385	2,697	108	553	27	-
36	19	17	-	-	-	-	19	16	-	1	-	3,590	2,968	346	30	246	-
179	88	91	85	-	-	-	3	91	-	-	-	14,117	4,492	805	8,715	105	-
244	242	2	119	-	66	-	57	1	-	1	-	32,738	16,836	15,651	36	215	-
69	61	8	-	-	-	-	61	5	-	3	-	6,180	1,917	4,159	7	97	-
14	11	3	-	-	-	-	11	3	-	-	-	3,526	128	377	506	2,515	-
35	29	6	-	-	-	-	29	5	-	1	-	620	212	388	-	20	-
411	384	27	319	-	27	-	37	24	1	3	-	37,982	2,628	27,363	7,761	230	-
26	26	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	638	136	191	135	176	-
614	461	153	135	-	314	36	12	116	-	1	-	46,864	32,738	13,287	479	360	-
340	319	21	240	-	16	13	63	7	-	1	-	9,845	8,954	693	162	36	-
369	156	213	10	-	24	-	121	211	1	2	-	4,367	3,206	1,157	-	4	-
285	164	121	76	-	31	-	56	119	1	2	-	1,106,365	14,749	1,001,286	90,170	160	-
617	583	34	386	-	-	-	197	34	-	-	-	26,716	3,551	22,751	-	414	-
417	414	3	-	-	-	-	414	3	-	-	-	21,308	1,546	19,279	230	253	-
337	330	7	308	-	20	-	2	4	-	3	-	16,041	8,137	7,386	473	45	-

出 火 時 間 別

区 分	火 災 種 別							死 傷 者		焼 損								
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	死 者	傷 者	合 計	火 元				類 焼			
											全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や
合 計	470	304	-	35	-	-	131	12	59	334	7	4	49	243	1	-	10	20
0時 ～1時	13	9	-	-	-	-	4	-	2	9	-	-	2	7	-	-	-	-
1 ～2	9	6	-	1	-	-	2	-	-	7	-	-	1	5	-	-	1	-
2 ～3	9	5	-	2	-	-	2	2	1	8	1	-	1	3	-	-	-	3
3 ～4	9	4	-	-	-	-	5	-	1	4	-	-	1	3	-	-	-	-
4 ～5	10	7	-	-	-	-	3	3	4	13	1	-	2	4	1	-	2	3
5 ～6	11	7	-	2	-	-	2	-	2	7	-	-	-	7	-	-	-	-
6 ～7	6	4	-	-	-	-	2	-	1	4	-	-	2	2	-	-	-	-
7 ～8	10	7	-	2	-	-	1	1	2	15	2	-	1	4	-	-	2	6
8 ～9	19	15	-	2	-	-	2	1	3	15	-	1	4	10	-	-	-	-
9 ～10	30	22	-	2	-	-	6	1	6	21	-	-	3	18	-	-	-	-
10 ～11	18	11	-	2	-	-	5	1	2	11	-	-	2	9	-	-	-	-
11 ～12	26	16	-	2	-	-	8	1	1	16	-	-	2	14	-	-	-	-
12 ～13	30	20	-	2	-	-	8	-	1	21	-	-	2	18	-	-	-	1
13 ～14	22	14	-	2	-	-	6	-	3	19	1	1	1	11	-	-	1	4
14 ～15	24	9	-	2	-	-	13	-	3	9	-	-	2	7	-	-	-	-
15 ～16	32	19	-	3	-	-	10	-	4	19	-	-	5	14	-	-	-	-
16 ～17	37	22	-	2	-	-	13	-	1	22	-	-	4	18	-	-	-	-
17 ～18	18	7	-	1	-	-	10	-	2	7	-	-	2	5	-	-	-	-
18 ～19	27	19	-	-	-	-	8	-	3	20	-	-	1	18	-	-	-	1
19 ～20	19	14	-	2	-	-	3	-	2	14	-	-	2	12	-	-	-	-
20 ～21	19	13	-	2	-	-	4	-	5	13	-	1	4	8	-	-	-	-
21 ～22	19	16	-	1	-	-	2	1	1	17	1	-	1	14	-	-	-	1
22 ～23	18	14	-	1	-	-	3	1	5	14	-	1	1	12	-	-	-	-
23 ～24	11	8	-	1	-	-	2	-	4	13	1	-	1	6	-	-	4	1
不 明	24	16	-	1	-	-	7	-	-	16	-	-	2	14	-	-	-	-

(注) 焼損床面積・焼損表面積は、小数点以下を四捨五入してあります。

火 災 状 況

(令和7年中)

焼 損 面 積												損 害 額 (千円)
建 物 (㎡)											林 野 (a)	
合 計	小 計		全 焼		半 焼		部 分 焼		ぼ や			
	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積		
3,152	2,711	441	1,427	-	97	13	1,185	417	2	11	-	1,241,483
19	19	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	564
27	3	24	-	-	-	-	3	24	-	-	-	552
441	366	75	152	-	-	-	214	75	-	-	-	10,466
25	2	23	-	-	-	-	2	22	-	1	-	520
491	476	15	446	-	-	-	30	15	-	-	-	12,783
1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	280
109	95	14	-	-	-	-	95	13	-	1	-	15,503
515	405	110	338	-	-	-	67	110	-	-	-	20,062
65	45	20	-	-	16	13	29	6	-	1	-	1,883
9	3	6	-	-	-	-	3	6	-	-	-	4,203
25	25	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	212
33	3	30	-	-	-	-	3	30	-	-	-	1,002,848
48	48	-	-	-	-	-	47	-	1	-	-	5,728
145	107	38	76	-	31	-	-	35	-	3	-	104,997
36	35	1	-	-	-	-	35	-	-	1	-	641
89	80	9	-	-	-	-	80	9	-	-	-	8,583
430	423	7	-	-	-	-	423	7	-	-	-	21,261
39	29	10	-	-	-	-	29	10	-	-	-	576
6	-	6	-	-	-	-	-	3	-	3	-	132
12	12	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	361
89	74	15	-	-	26	-	48	15	-	-	-	10,501
246	246	-	240	-	-	-	5	-	1	-	-	8,494
59	40	19	-	-	24	-	16	19	-	-	-	4,460
191	175	16	175	-	-	-	-	16	-	-	-	5,805
2	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	68

火元用途別被害状況 (1)

(令和7年中)

[illegible]

(注) 焼損床面積・焼損表面積は、小数点以下を四捨五入してあります。

火元用途別被害状況（2）

（令和7年中）

区 分		合 計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	死傷者(人)		焼 損 床面積 (㎡)	焼 損 表面積 (㎡)	損害額 (千円)
															死者	傷者			
林 野 火 災		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
車 両 火 災		35	1	-	5	2	3	5	3	-	7	3	2	4	-	2	-	24	102,054
船 舶 火 災		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
航 空 機 火 災		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他 の 火 災	小 計	131	14	13	12	10	6	7	13	13	9	10	14	10	-	2	-	1	755
	敷 地 内	38	5	1	3	3	2	2	2	5	4	6	3	2	-	-	-	1	342
	公 園	22	-	3	4	2	1	1	4	2	-	-	3	2	-	-	-	-	5
	道 路	17	3	5	1	-	1	1	1	1	-	2	1	1	-	-	-	-	20
	電 柱 類	11	-	1	1	1	2	-	3	-	2	-	1	-	-	-	-	-	18
	軌 道 敷	8	2	-	-	2	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1
	プ ラ ン ト	5	-	-	-	1	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	116
	河 川 敷 等	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	-	1	-	-	1
	墓 地	5	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	15
	ご み 集 積 場	3	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	2
	駐 車 場	3	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	田 畑	3	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	74
	自 転 車 置 場	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	15
	危 険 物 屋 外 タ ン ク	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	空 地	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	屋 上	4	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	131
	広 場	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	緑 地	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	屋 外 物 品 集 積 場	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	10

（注）焼損床面積・焼損表面積は、小数点以下を四捨五入してあります。

出火箇所別被害状況（１）

（令和7年中）

区 分		合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	死傷者(人)		焼 損 床面積 (㎡)	焼 損 表面積 (㎡)	損害額 (千円)
															死者	傷者			
合 計		470	46	38	41	30	23	33	46	39	30	45	48	51	12	59	2,711	441	1,241,483
建 物	小 計	304	31	25	24	18	14	21	30	26	14	32	32	37	12	55	2,711	416	1,138,674
	居 室	82	12	13	6	3	5	4	5	3	2	10	13	6	8	22	1,335	222	91,221
	台 所	57	4	2	3	3	3	2	7	7	5	9	6	6	1	14	69	39	1,343
	調 理 室（ 場 ）	28	-	1	3	-	3	5	3	3	2	4	2	2	-	4	55	11	2,402
	作 業 場 ・ 工 場	27	3	1	1	3	-	1	2	3	1	3	4	5	-	1	10	30	1,002,167
	廊 下	11	1	-	-	1	1	3	1	-	1	-	-	3	-	-	-	1	24
	ベランダ・バルコニー	10	-	1	1	-	-	1	2	2	-	1	-	2	-	1	3	4	169
	外 周 部	7	2	-	-	-	-	-	2	1	-	-	2	-	-	-	-	7	76
	サービス店舗部分	6	-	1	1	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	2	1,113
	機 械 室	6	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-	-	2	-	-	-	-	195
	一 般 事 務 室	6	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	2	-	1	-	-	26
	実 験 室 ・ 研 究 室	5	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	654
	物品販売店舗部分	5	2	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	214	75	9,660
	一 般 倉 庫	5	-	-	-	2	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	1	19
	飲 食 店 舗 部 分	4	1	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	152	-	745
	教 室	4	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	5
	階 段 室	3	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3
	浴 室	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	17
	洗 面 場	3	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	8
	便 所 ・ トイレット	3	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	15
	警 備 ・ 管 理 室	3	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	屋 根 裏 ・ 天 井 裏	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	175	11	5,688
	壁 内	3	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	257	7	2,022
	空 室	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	63
	電 気 室	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1,010
	置 き 場	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1
	食 事 室	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	玄 関	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	79
	広 間 ・ ホール	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	更 衣 室	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	1
	集 じ ん ダストシュート	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	410	-	18,500
	ダクトスペース	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	屋 内 駐 車 場	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	55
	病 室	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	4
	集会室・会議室	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	展 示 室	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	50
	休 憩 室	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	24	-	251
	空 家	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工 事 中 の 建 物	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	1,000
	屋 上	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	5	80

（注）焼損床面積・焼損表面積は、小数点以下を四捨五入してあります。

出火箇所別被害状況(2)

(令和7年中)

区 分		合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	死傷者(人)		焼 損 床面積 (㎡)	焼 損 表面積 (㎡)	損害額 (千円)
車 両	小 計	35	1	-	5	2	3	5	3	-	7	3	2	4	-	2	-	24	102,054
	機 関 部 (室)	14	-	-	3	1	3	2	-	-	3	1	1	-	-	1	-	-	9,578
	外 周 部	8	-	-	-	1	-	-	-	-	3	1	1	2	-	-	-	24	90,814
	運 転 席	6	-	-	1	-	-	3	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1,508
	荷 台 ・ 船 そ う	6	1	-	-	-	-	-	2	-	1	1	-	1	-	-	-	-	152
	客 席	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
そ の 他	小 計	131	14	13	12	10	6	7	13	13	9	10	14	10	-	2	-	1	755
	敷 地 内	40	5	2	3	4	2	2	2	5	3	6	4	2	-	-	-	1	357
	公 園	22	-	3	4	2	1	1	4	2	-	-	3	2	-	-	-	-	5
	道 路	17	3	5	1	-	1	1	1	1	-	2	1	1	-	-	-	-	20
	電 柱 類	11	-	1	1	1	2	-	3	-	2	-	1	-	-	-	-	-	18
	軌 道 敷	8	2	-	-	2	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1
	墓 地	5	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	15
	プ ラ ン ト	5	-	-	-	1	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	116
	河 川 敷 等	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	-	1	-	-	1
	ご み 集 積 場	3	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	2
	田 畑	3	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	74
	屋 外 物 品 集 積 場	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	10
	危 険 物 屋 外 タ ン ク	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	空 き 地	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	門 ・ さ く	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	そ の 他	8	1	-	1	-	-	-	-	2	1	-	1	2	-	-	-	-	134
不 明	出 火 箇 所 不 明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 焼損床面積・焼損表面積は、小数点以下を四捨五入してあります。

過去5年間の原因別火災件数

区 分	火災件数 (件)	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
令和3年	363	放火 71 (19.6%)	たばこ 51 (14.0%)	こんろ 32 (8.8%)	電気機器 32 (8.8%)	電灯・電話 等の配線 26 (7.2%)
令和4年	345	放火 58 (16.8%)	こんろ 54 (15.7%)	たばこ 39 (11.3%)	電灯・電話 等の配線 34 (9.9%)	配線器具 26 (7.5%)
令和5年	390	たばこ 57 (14.6%)	電気機器 57 (14.6%)	放火 47 (12.1%)	こんろ 42 (10.8%)	配線器具 32 (8.2%)
令和6年	398	電気機器 51 (12.8%)	たばこ 50 (12.6%)	こんろ 50 (12.6%)	放火 49 (12.3%)	配線器具 39 (9.8%)
令和7年	470	たばこ 64 (13.6%)	放火 55 (11.7%)	電気機器 55 (11.7%)	こんろ 52 (11.1%)	配線器具 49 (10.4%)

発火源別被害状況（１）

（令和7年中）

区 分		合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	死傷者(人)		焼 損 床面積 (㎡)	焼 損 表面積 (㎡)	損害額 (千円)
															死者	傷者			
合 計		470	46	38	41	30	23	33	46	39	30	45	48	51	12	59	2,711	441	1,241,483
こ ろ	小 計	52	5	3	1	3	3	4	7	4	4	7	5	6	1	13	67	14	2,147
	都 市 ガ ス	41	4	3	1	2	3	4	4	4	4	5	3	4	1	9	65	9	852
	電 気	4	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	2
	LP ガ ス	3	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1,237
	カ セ ッ ト	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	4	2	-	54
	こ ん ろ（ そ の 他 ）	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ス ト ー ブ	小 計	8	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	2	2	1	5	213	42	26,401
	電 気	6	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	5	213	42	26,378
	石 油	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	20
	ス ト ー ブ（ そ の 他 ）	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
裸 火	小 計	149	16	18	16	9	6	7	14	12	9	11	19	12	7	22	1,171	206	55,979
	た ば こ	65	7	11	5	3	3	2	6	6	2	6	8	6	3	5	621	126	33,541
	ラ イ タ ー	55	6	2	6	4	3	2	8	5	4	3	7	5	4	12	446	47	13,937
	マ ッ チ	17	1	1	5	1	-	1	-	1	2	2	2	1	-	-	1	-	34
	ロ ー ソ ク	3	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	2	76	33	8,104
	線 香	3	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	27	-	358
	火 の つ い た 紙	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	た き 火	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	1
	そ の 他 の 裸 火 （ 器 に 入 っ て い な い も の ）	4	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3
電 気 関 係	小 計	170	13	14	12	12	9	10	16	17	9	19	12	27	3	12	821	163	1,030,930
	ブ ラ グ	26	1	1	2	2	-	3	3	3	-	4	2	5	1	1	102	93	5,025
	電 池	19	2	-	1	2	3	1	2	1	1	2	-	4	-	1	-	2	277
	コ ー ド	18	2	1	2	2	1	-	-	3	1	2	2	2	-	5	83	27	14,186
	テ ー ブ ル タ ッ プ	15	2	2	4	-	2	1	1	1	-	-	-	2	-	1	19	-	223
	屋 内 配 線	10	1	1	1	-	-	-	1	1	-	1	1	3	-	4	428	11	7,060
	接 続 器	8	-	-	-	2	-	1	2	2	-	-	-	1	-	-	2	-	29
	制 御 盤	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
	モ ー タ ー	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	37
	配 電 線（ 低 圧 ）	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	テレビ（ 液 晶 モ ニ タ ）	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2
	ス イ ッ チ	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	そ の 他 の 電 気 関 係	66	2	8	2	3	3	4	7	5	7	8	7	10	2	-	187	30	1,004,076

（注）焼損床面積・焼損表面積は、小数点以下を四捨五入してあります。

発火源別被害状況（２）

（令和7年中）

区 分		合 計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	死傷者(人)		焼 損 床面積 (㎡)	焼 損 表面積 (㎡)	損害額 (千円)
			死者	傷者															
そ の 他	小 計	90	10	2	10	6	5	12	9	6	8	8	10	4	-	7	439	16	126,025
	交 通 機 関 内 配 線	11	-	-	2	1	2	3	-	-	1	-	1	1	-	2	-	-	1,652
	その他プロパンガスを用いる移動可能な道具	10	2	-	2	-	1	1	2	1	1	-	-	-	-	2	-	1	64
	排 気 管	7	-	-	-	2	-	1	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	7,993
	内 燃 機 関	5	-	-	2	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	1,528
	その他の移動可能な電熱器	5	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	86
	そ の 他 の 火 花	4	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	5	313
	漏 電 に よ る 発 熱	4	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	4	3	664
	の ろ	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	11
	アセチレン溶接・溶断器	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	410	-	18,500
	金 属 の 衝 撃 火 花	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	固定ガス設備(都市ガス)	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,800
	電 気 溶 接 機	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	その他の固定の電熱器	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	静 電 ス パ ー ク	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	そ の 他	35	2	1	2	3	1	5	6	3	3	3	5	1	-	-	20	5	93,413
不 明・調 査 中		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

別 知 覚

区 分			火 災 種 別						死傷者			焼 損 棟 数								り 災 世 帯				り 災 者 数		
			合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	死 者	傷 者	合 計	火 元				類 焼				合 計	全 損	半 損		小 損	
													全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や						
合 計			470	304	-	35	-	-	131	12	59	334	7	4	49	243	1	-	10	20	273	34	8	231	522	
署 別 合 計			臨港	95	52	-	15	-	-	28	4	15	64	3	-	4	44	1	-	7	5	45	17	-	28	77
			川崎	56	40	-	-	-	-	16	3	5	43	1	-	7	32	-	-	-	3	21	3	1	17	31
			幸	47	29	-	-	-	-	18	-	2	29	-	-	2	27	-	-	-	-	13	-	2	11	22
			中原	59	43	-	5	-	-	11	2	8	50	2	-	10	31	-	-	2	5	43	4	2	37	87
			高津	89	55	-	4	-	-	30	1	6	56	-	1	6	48	-	-	-	1	50	3	-	47	94
			宮前	59	38	-	8	-	-	13	1	14	44	1	1	7	29	-	-	1	5	50	3	1	46	105
			多摩	40	32	-	2	-	-	6	1	7	33	-	2	9	21	-	-	-	1	31	3	1	27	65
			麻生	25	15	-	1	-	-	9	-	2	15	-	-	4	11	-	-	-	-	20	1	1	18	41
通 報 施 設	1 番	臨港	57	29	-	12	-	-	16	4	14	41	3	-	4	21	1	-	7	5	40	17	-	23	67	
		川崎	32	23	-	-	-	-	9	3	4	26	1	-	5	17	-	-	-	3	17	3	1	13	25	
		幸	21	14	-	-	-	-	7	-	2	14	-	-	2	12	-	-	-	-	9	-	2	7	10	
		中原	35	27	-	4	-	-	4	2	7	34	2	-	9	16	-	-	2	5	36	4	2	30	72	
		高津	61	32	-	3	-	-	26	1	4	33	-	1	6	25	-	-	-	1	37	3	-	34	57	
		宮前	38	22	-	7	-	-	9	1	11	28	1	1	5	15	-	-	1	5	41	3	1	37	81	
		多摩	24	18	-	1	-	-	5	1	4	19	-	2	7	9	-	-	-	1	20	3	1	16	38	
		麻生	16	10	-	1	-	-	5	-	-	10	-	-	3	7	-	-	-	-	16	1	1	14	31	
	加入 電話	臨港	10	9	-	-	-	-	1	-	1	9	-	-	-	9	-	-	-	-	2	-	-	2	3	
		川崎	3	2	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		幸	2	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		中原	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		高津	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		宮前	3	1	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	4	
		多摩	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	警察 電話	臨港	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		川崎	4	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		中原	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		高津	2	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	3	
		宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		多摩	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
通 報 施 設 以 外	駆け付け	臨港	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		高津	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	事後 通知	臨港	26	14	-	1	-	-	11	-	-	14	-	-	-	14	-	-	-	-	3	-	-	3	7	
		川崎	17	15	-	-	-	-	2	-	1	15	-	-	-	15	-	-	-	-	4	-	-	4	6	
		幸	24	14	-	-	-	-	10	-	-	14	-	-	-	14	-	-	-	-	4	-	-	4	12	
		中原	22	15	-	1	-	-	6	-	1	15	-	-	1	14	-	-	-	-	7	-	-	7	15	
		高津	23	19	-	1	-	-	3	-	2	19	-	-	-	19	-	-	-	-	10	-	-	10	29	
		宮前	15	14	-	-	-	-	1	-	3	14	-	-	2	12	-	-	-	-	7	-	-	7	17	
		多摩	13	13	-	-	-	-	-	-	3	13	-	-	2	11	-	-	-	-	10	-	-	10	25	
		麻生	4	3	-	-	-	-	1	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	-	2	-	-	2	4	
その他	臨港	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	高津	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	2	5		
	宮前	3	1	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	3		
多摩	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	2			
麻生	5	2	-	-	-	-	3	-	1	2	-	-	1	1	-	-	-	-	2	-	-	2	6			

(注)焼損床面積・焼損表面積は、小数点以下を四捨五入してあります。

火 災 状 況

(令和7年中)

焼 損 面 積												損 害 額 (千円)					
建 物 (㎡)												合 計	建 物		航 船 車 空 機 船 両	そ の 他	爆 発
合 計	合 計		全 焼		半 焼		部 分 焼		ぼ や		林 野 (a)		建 物	収 容 物			
	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積							
3,152	2,711	441	1,427	-	97	13	1,185	417	2	11	-	1,241,483	87,605	1,049,900	101,785	1,193	1,000
1,388	1,306	82	874	-	-	-	431	80	1	2	-	1,134,692	17,870	1,022,368	92,897	557	1,000
255	204	51	152	-	-	-	52	49	-	2	-	2,629	1,164	1,443	1	21	-
44	37	7	-	-	-	-	37	7	-	-	-	1,635	784	697	-	154	-
734	562	172	325	-	-	-	237	171	-	1	-	26,804	20,254	6,474	62	14	-
125	116	9	-	-	31	-	84	6	1	3	-	16,660	12,690	3,621	134	215	-
294	234	60	76	-	26	-	132	60	-	-	-	33,771	16,463	8,422	8,676	210	-
238	192	46	-	-	40	13	152	30	-	3	-	20,683	14,104	6,559	14	6	-
74	60	14	-	-	-	-	60	14	-	-	-	4,609	4,276	316	1	16	-
1,387	1,306	81	874	-	-	-	431	80	1	1	-	1,044,232	17,847	1,022,187	2,894	304	1,000
233	187	46	152	-	-	-	35	44	-	2	-	2,187	850	1,318	1	18	-
44	37	7	-	-	-	-	37	7	-	-	-	1,582	780	669	-	133	-
731	562	169	325	-	-	-	237	169	-	-	-	26,765	20,245	6,455	57	8	-
125	116	9	-	-	31	-	84	6	1	3	-	16,518	12,661	3,515	131	211	-
291	232	59	76	-	26	-	130	59	-	-	-	26,408	16,432	8,411	1,366	199	-
235	192	43	-	-	40	13	152	28	-	2	-	20,627	14,087	6,523	12	5	-
73	59	14	-	-	-	-	59	14	-	-	-	4,562	4,246	307	1	8	-
1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	120	8	112	-	-	-
22	17	5	-	-	-	-	17	5	-	-	-	410	309	101	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90,001	-	-	90,001	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	339	15	69	2	253	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	5	24	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	51	3	27	-	21	-
3	-	3	-	-	-	-	-	2	-	1	-	36	7	19	5	5	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57	7	45	3	2	-
3	2	1	-	-	-	-	2	1	-	-	-	46	30	11	-	5	-
3	-	3	-	-	-	-	-	2	-	1	-	52	17	35	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	5	9	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	79	22	57	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7,316	-	-	7,310	6	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	33	25	-	-	8	-

火災による死傷者の状況

(令和7年中)

区 分		合 計	臨港消防署管内	川崎消防署管内	幸消防署管内	中原消防署管内	高津消防署管内	宮前消防署管内	多摩消防署管内	麻生消防署管内
死者	合 計	12	4	3	-	2	1	1	1	-
	死 因 別	窒 息 (中 毒)	7	3	1	-	-	1	1	-
		火 傷	4	-	2	-	2	-	-	-
		放 火 自 殺	-	-	-	-	-	-	-	-
		そ の 他	1	1	-	-	-	-	-	-
	区 分 別	消 防 吏 員	-	-	-	-	-	-	-	-
		消 防 団 員	-	-	-	-	-	-	-	-
		応 急 消 火 義 務 者	10	4	3	-	1	-	1	-
		消 防 協 力 者	-	-	-	-	-	-	-	-
		そ の 他 (自 損 を 含 む)	2	-	-	-	1	1	-	-

負傷者	合 計		59	15	5	2	8	6	14	7	2
	負傷程度別	火（熱）傷	40	3	5	1	7	6	10	6	2
		打撲傷	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		挫傷	4	4	－	－	－	－	－	－	－
		切傷	1	－	－	－	1	－	－	－	－
		その他の	14	8	－	1	－	－	4	1	－
	区分別	消防吏員	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		消防団員	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		応急消火義務者	47	10	5	2	7	6	10	5	2
		消防協力者	2	1	－	－	－	－	1	－	－
		その他（自損を含む）	10	4	－	－	1	－	3	2	－

死 者 を 出 し た 火 災

(令和7年中)

出火月	出火時間	出 火 場 所		構 造	焼 損 程 度	出 火 原 因	死 者	年 齢	性 別	死者発生場所	死に至った経緯
		所 在 地	用 途								
1	04 時 18 分	川崎区	共同住宅	木造2階建	全焼:1棟	マッチ・ライター	3	80代 70代 80代	男	居室	逃げ遅れ
3	22 時 50 分	多摩区	専用住宅	木造3階建	半焼:1棟	ストーブ	1	80代	女	居室	逃げ遅れ
3	02 時 00 分	川崎区	複合用途	防火造2階建	全焼:1棟	電気機器	2	70代 70代	男 女	寝室	逃げ遅れ
4	09 時 39 分	川崎区	倉庫	耐火造7階建	部分焼:1棟	マッチ・ライター	1	50代	男	倉庫内	逃げ遅れ
5	08 時 39 分	宮前区	専用住宅	防火造2階建	ぼや:1棟	たばこ	1	80代	男	居室	逃げ遅れ
6	07 時 10 分	中原区	専用住宅	防火造2階建	全焼:1棟	配線器具	1	80代	女	居室	逃げ遅れ
9	11 時 17 分	川崎区	複合用途	耐火造3階建	ぼや:1棟	たばこ	1	80代	男	居室	着衣着火
10	10 時 15 分	高津区	専用住宅	防火造2階建	部分焼:1棟	こんろ	1	40代	女	居室	逃げ遅れ
10	21 時 00 分	中原区	専用住宅	木造2階建	全焼:1棟	たばこ	1	70代	男	居室	逃げ遅れ

主 な 火 災

(令和7年中)

出火月日	出火場所	用 途	焼損床面積(上段) 焼損表面積(下段) (㎡)	焼 損 面 積 (㎡)	損害額 (千円)	死 傷 者		原 因
						死 者	傷 者	
1 月 16 日	川崎区	共同住宅	446 15	446	12,392	3	4	マッチ・ライター
3 月 15 日	多摩区	共同住宅	95 12	95	15,492	-	1	ストーブ
11 月 16 日	川崎区	普通乗用車	- -	-	90,000	-	-	その他の摩擦により 熱せられたもの
11 月 23 日	川崎区	工場	- 30	30	1,000,030	-	-	電気機器
12 月 5 日	川崎区	作業場	410 -	410	18,500	-	-	溶接機・切断機

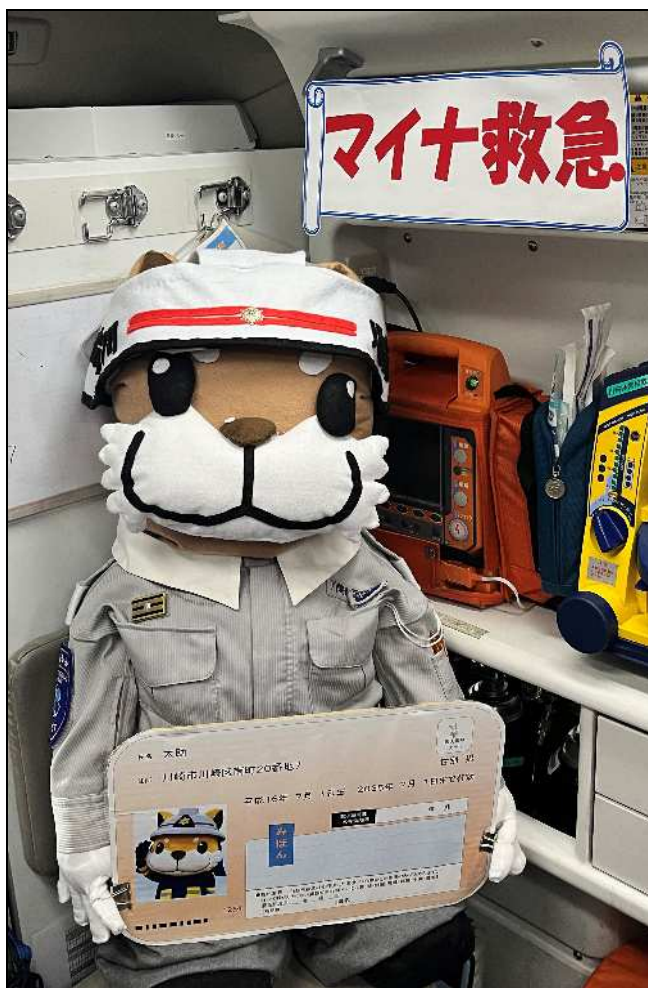
(注1) 焼損面積500㎡又は損害額2,000万円以上を掲出しました。

10年間の主な火災

年	出火月日	出火場所	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	死傷者		原因
					死者	傷者	
平成28年	3月 17日	中原区 住宅	131	2,690	1	-	マッチ又はライター
	6月 2日	高津区 住宅	222	21,917	1	-	放火
	12月 7日	川崎区 住宅	53	441	1	-	たばこ
平成29年	3月 16日	幸区 複合用途(特定)	20	30,000	-	1	電気
	4月 26日	麻生区 住宅	100	21,706	-	2	電気
	5月 14日	川崎区 工場	859	80,000	-	-	電気
	8月 25日	麻生区 住宅	238	46,239	-	-	こんろ
	11月 11日	高津区 工場	722	38,378	-	-	溶接機・切断機
平成30年	2月 21日	川崎区 共同住宅	93	37,968	1	-	たばこ
	3月 2日	川崎区 店舗(飲食店舗)・待合	336	50,920	-	-	液化石油ガスを用いる固定したガス設備
令和元年	4月 15日	川崎区 置場	15,493	1,109,670	1	-	たばこ
	11月 26日	麻生区 専用住宅	241	34,197	-	-	電灯・電話等の配線
令和2年	2月 22日	中原区 住宅	120	20,948	-	4	放火
	6月 10日	川崎区 工場	135	42,207	-	-	熱せられた金属製品
	8月 2日	川崎区 作業場	1,842	586	-	4	溶接機・切断機
令和3年	8月 29日	川崎区 工場	143	53,285	-	-	火花
令和4年	3月 1日	幸区 共同住宅	145	1,733	-	1	電灯・電話等の配線
	9月 4日	中原区 空家	98	2,130	-	-	その他
	11月 9日	川崎区 専用住宅	84	1,508	1	-	放火
	12月 18日	川崎区 共同住宅	249	8,911	1	-	たばこ
令和5年	12月 25日	川崎区 工場	100	303,000	-	-	炉
令和6年	1月 11日	川崎区 倉庫	187	73,500	-	-	放火
令和7年	11月 23日	川崎区 工場	30	1,000,030	-	-	電気機器

(注) 最近10年間に於ける火災による死傷者・損害額及び焼損面積の比較的大きな火災事例を抽出したものです。

救 急 統 計



手作り太助 マイナンバーカード携行

救 急 概 況

1 出場件数

市内の救急件数は、過去最高の 91,157 件で、昨年に比べ 2,043 件（2.3%）の増加となりました。

一日平均の出場件数は、249.7 件で約 5 分 46 秒に 1 件の割合で出場したことになります。

また、事故種別では急病が 64,014 件（全体の 70.2%、前年比 2.5%増加）、次いで一般負傷 13,996 件（全体の 15.4%、前年比 1.4%増加）、交通事故 3,802 件（全体の 4.2%、前年比 3.7%増加）の順となっており、この 3 種の事故で全体の 89.8%を占め、これ以外は 9,345 件（全体の 10.3%）となっています。

2 搬送人員

搬送人員は 74,148 人で、昨年に比べ 1,681 人（2.3%）増加し、市民 21.0 人に 1 人を搬送したことになります。

事故種別で最も多いのは急病で 53,281 人（全体の 71.9%、前年比 2.8%増加）、次いで一般負傷 11,838 人（全体の 16.0%、前年比 1.1%増加）、交通事故 3,195 人（全体の 4.3%、前年比 4.3%増加）で、その他の事故が 5,834 人（全体の 7.9%）となっています。

3 特 徴

（1）救急件数

市内の救急出場件数は、平成21年から毎年増加していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言等の影響を受け令和2年には一時的な減少を見せました。

しかし、令和3年に救急件数が増加すると、その後は令和4年から令和7年まで毎年、救急件数が過去最高を記録している状況が続いています。

一方、65 歳以上の高齢者の搬送人員は 41,551 人で、昨年より 276 人減少しています。

また、5 月から 9 月までの期間において、熱中症による救急搬送人員は 661 人で、前年同期（759 人）に比べて 98 人の減少となりました。

（2）搬送における傷病程度の割合

搬送における傷病者の傷病程度の割合は、軽症が最も多く全体の 51.2%を占め、次に中等症 42.9%、重症 5.5%、死亡 0.3%の順になっています。

（3）高速道路等の救急出場状況

市内を通過する高速道路等 4 路線への出場状況は、首都高速道路が 89 件（全体の 49.4%）と最も多く、東名高速道路への出場が 59 件（全体の 32.8%）、次いで第三京浜道路 18 件（全体の 10.0%）、東京湾アクアライン 14 件（全体の 7.8%）となっています。

（4）心肺機能停止傷病者一か月生存者数

心肺機能停止傷病者で医療機関に搬送された一か月後生存者が、令和 7 年中は 67 人となっています。

事 故 別 ・ 隊 別 等

区 分		構成比率	合 計	臨 港	藤 崎	殿 町	川 崎	大 島	小 田	幸	南 河 原	平 間	加 瀬	中 原	中 原 デイ	井 田	小 田 中	高 津	高 津 デイ	久 地	新 作	宮 前	野 川	宮 崎	向 丘
合 計	出場件数	100.00%	91,157	2,795	3,125	2,083	3,851	3,367	3,016	3,553	3,636	3,468	3,072	3,510	1,645	3,535	3,801	3,295	1,201	2,814	3,560	3,192	3,059	3,046	2,826
	不 搬 送	100.00%	17,198	463	528	276	757	642	657	644	797	696	461	572	255	599	807	809	168	508	589	490	600	647	567
	搬送人員	100.00%	74,148	2,342	2,607	1,818	3,107	2,735	2,367	2,914	2,849	2,775	2,614	2,944	1,393	2,945	2,998	2,497	1,033	2,312	2,975	2,708	2,462	2,404	2,262
火 災	出場件数	0.27%	247	10	14	16	17	16	10	4	4	12	4	7	7	7	6	8	1	6	6	13	13	7	10
	不 搬 送	1.18%	203	8	8	14	15	13	9	3	3	10	4	3	6	5	5	8	1	5	5	10	11	7	8
	搬送人員	0.06%	48	2	6	3	2	3	1	1	3	2	-	4	1	2	1	-	-	1	1	4	2	-	2
自然災害	出場件数	0.01%	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	-	-	-	-	2	1	-
	不 搬 送	0.03%	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	2	1	-
	搬送人員	0.00%	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水難事故	出場件数	0.03%	24	5	-	5	2	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	2	-	-
	不 搬 送	0.12%	21	3	-	5	2	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	2	-	-
	搬送人員	0.00%	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
交通事故	出場件数	4.17%	3,802	170	157	139	158	151	137	107	135	126	122	123	65	159	133	117	63	127	129	147	155	141	104
	不 搬 送	4.14%	712	19	26	23	22	31	23	13	38	23	19	22	16	26	32	19	12	21	27	23	29	30	30
	搬送人員	4.31%	3,195	159	135	122	146	122	119	94	102	104	106	103	51	139	103	102	51	107	103	128	128	115	77
労働災害事故	出場件数	0.63%	573	46	28	52	33	18	20	21	11	13	12	26	15	18	20	15	5	15	25	15	11	13	13
	不 搬 送	0.18%	31	-	1	5	2	1	1	2	-	1	-	1	1	1	-	1	1	-	3	-	2	1	1
	搬送人員	0.74%	546	47	29	48	31	17	19	19	11	12	12	25	14	17	20	14	4	15	22	15	9	12	12
運動競技事故	出場件数	0.29%	262	14	21	11	6	11	6	5	3	3	4	15	8	6	18	7	4	7	4	13	4	5	2
	不 搬 送	0.03%	6	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	搬送人員	0.35%	258	14	21	11	6	10	6	5	3	3	4	14	9	6	18	7	4	7	4	14	4	5	2
一般負傷	出場件数	15.35%	13,996	364	428	314	597	448	449	535	540	568	494	515	250	504	534	500	179	473	540	493	457	485	471
	不 搬 送	12.65%	2,176	53	58	30	83	74	74	99	80	93	69	74	40	64	114	101	16	67	78	53	73	98	75
	搬送人員	15.97%	11,838	311	371	284	516	378	376	437	461	475	425	441	210	441	420	401	163	407	465	440	384	387	396
加 害	出場件数	0.43%	393	13	19	8	37	28	22	12	24	10	14	8	-	5	23	21	3	15	14	14	8	12	11
	不 搬 送	0.69%	119	2	4	2	5	9	8	1	6	3	4	1	-	2	15	8	-	3	2	4	3	6	4
	搬送人員	0.38%	281	11	16	6	32	19	15	13	19	7	10	7	-	3	8	13	3	13	12	10	5	6	7
自損行為	出場件数	0.80%	730	22	40	14	26	33	17	18	39	13	20	20	3	27	27	26	12	22	30	24	34	30	21
	不 搬 送	1.27%	218	6	10	5	4	9	4	3	13	3	9	8	1	13	6	5	4	2	10	7	8	14	6
	搬送人員	0.69%	512	16	30	9	22	24	13	15	26	10	11	12	2	14	21	21	8	20	20	17	26	16	15
急 病	出場件数	70.22%	64,014	1,912	2,097	1,378	2,535	2,246	2,108	2,511	2,396	2,505	2,206	2,505	1,102	2,563	2,755	2,328	769	1,941	2,587	2,286	2,194	2,183	2,022
	不 搬 送	62.68%	10,780	261	281	132	460	370	435	400	503	466	265	335	124	400	495	538	92	301	343	314	391	414	358
	搬送人員	71.86%	53,281	1,652	1,817	1,249	2,076	1,879	1,674	2,113	1,894	2,041	1,941	2,174	978	2,165	2,262	1,795	677	1,643	2,244	1,972	1,804	1,770	1,664
転院搬送	出場件数	4.62%	4,212	129	184	86	276	285	146	218	331	121	106	165	131	159	146	146	123	100	104	107	102	93	87
	不 搬 送	0.20%	35	1	3	-	-	3	2	2	3	1	1	1	3	2	1	2	-	1	-	-	2	1	-
	搬送人員	5.64%	4,179	128	182	86	276	283	144	216	328	120	105	164	128	157	145	144	123	99	104	107	100	92	87
その他	医師搬送	出場件数	0.00%	4	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		不 搬 送	0.02%	4	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	資器材等輸送	出場件数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		不 搬 送	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	出場件数	3.17%	2,893	109	137	60	163	131	100	120	152	96	90	126	63	85	138	127	42	105	121	80	77	85
		不 搬 送	16.79%	2,887	109	137	60	163	131	100	119	150	95	90	126	63	85	138	127	42	105	121	79	77	85
		搬送人員	0.01%	6	-	-	-	-	-	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-

救 急 取 扱 状 況

(令和7年中)

菅 生	多 摩	栗 谷	菅	宿 河 原	麻 生	王 禅 寺	柿 生	栗 木	航 空 隊
2,566	3,042	2,631	2,874	3,120	2,883	2,645	2,166	1,780	-
456	734	638	710	661	493	438	319	217	-
2,117	2,311	1,995	2,170	2,465	2,395	2,215	1,853	1,566	-
4	8	11	2	4	7	8	2	3	-
4	6	8	2	4	7	6	2	3	-
-	2	3	-	-	-	2	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	-	2	-	-	-	-	-
-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
129	144	91	123	126	94	90	88	52	-
21	29	26	25	31	19	13	18	6	-
113	116	67	100	98	77	85	75	48	-
17	15	18	11	14	21	14	12	6	-
-	-	2	1	-	2	1	-	-	-
17	15	16	10	14	19	13	12	6	-
5	7	14	12	12	7	7	7	14	-
-	-	1	2	-	-	1	-	-	-
5	7	13	10	12	7	6	7	14	-
415	477	418	466	483	471	417	353	358	-
59	94	81	97	101	57	51	38	32	-
356	384	337	369	382	414	366	315	326	-
2	7	13	13	20	5	5	4	3	-
-	2	4	9	9	2	-	1	-	-
3	5	9	4	11	3	5	3	3	-
12	32	25	37	37	27	17	13	12	-
5	4	9	16	9	11	6	4	4	-
7	28	16	21	28	16	11	9	8	-
1,839	2,155	1,917	2,089	2,204	2,072	1,944	1,408	1,257	-
316	501	435	486	404	331	305	189	135	-
1,524	1,655	1,482	1,607	1,803	1,744	1,639	1,220	1,123	-
92	101	52	49	117	116	88	214	38	-
-	2	-	-	1	1	-	2	-	-
92	99	52	49	116	115	88	212	38	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
51	96	70	72	101	63	55	65	37	-
51	96	70	72	101	63	55	65	37	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

搬送人員数合計				死亡			重症			中等症			軽症			その他		
	男	女	不明	男	女	不明	男	女	不明	男	女	不明	男	女	不明	男	女	不明
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
74,148	37,601	36,544	3	138	107	-	2,428	1,647	-	16,130	15,698	2	18,905	19,092	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
48	32	16	-	1	1	-	14	2	-	8	7	-	9	6	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	3	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3,195	2,050	1,145	-	7	3	-	105	24	-	541	267	-	1,397	851	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
546	445	101	-	-	-	-	28	1	-	163	36	-	254	64	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
258	220	38	-	-	-	-	-	-	-	78	8	-	142	30	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11,838	5,354	6,484	-	4	1	-	83	56	-	1,590	2,498	-	3,677	3,929	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
281	166	115	-	1	-	-	5	-	-	33	21	-	127	94	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
512	183	349	-	12	7	-	57	77	-	62	167	-	32	98	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
53,281	26,933	26,345	3	112	95	-	1,894	1,327	-	11,873	11,094	2	13,054	13,829	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4,179	2,233	1,946	-	-	-	-	239	160	-	1,782	1,595	-	212	191	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
51	96	70	72	101	63	55	65	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
51	96	70	72	101	63	55	65	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2	4	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-

月 別 ・ 時 間 別 救 急 出 場 件 数

(令和7年中)

区 分		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害 事 故	運 動 競 技 事 故	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他		
														医 師 搬 送	資 器 材 等 輸 送	そ の 他
合 計		91,157	247	7	24	3,802	573	262	13,996	393	730	64,014	4,212	4	-	2,893
月 別 内 訳	1月	8,505	34	-	3	323	36	19	1,240	32	52	6,134	419	-	-	213
	2月	7,067	19	-	3	271	44	11	1,047	30	59	5,008	362	2	-	211
	3月	7,644	25	-	1	315	49	24	1,247	25	58	5,296	363	1	-	240
	4月	6,833	17	1	2	331	41	16	1,103	24	71	4,676	346	-	-	205
	5月	6,768	13	-	4	283	46	27	1,067	40	57	4,723	300	-	-	208
	6月	7,357	15	-	1	289	58	37	1,053	25	79	5,185	350	1	-	264
	7月	8,306	19	-	3	373	40	24	1,111	32	67	5,977	351	-	-	309
	8月	8,170	15	-	2	323	47	26	1,157	28	51	5,885	329	-	-	307
	9月	7,478	17	6	1	303	62	25	1,130	38	77	5,224	321	-	-	274
	10月	7,401	24	-	2	354	52	18	1,244	35	53	5,068	331	-	-	220
	11月	7,746	28	-	1	298	48	20	1,266	34	72	5,409	360	-	-	210
	12月	7,882	21	-	1	339	50	15	1,331	50	34	5,429	380	-	-	232
時 間 別 内 訳	0時～2時	4,853	13	-	-	99	14	-	540	48	62	3,789	90	-	-	198
	2時～4時	3,859	10	-	-	75	13	-	411	35	40	3,074	38	-	-	163
	4時～6時	3,897	13	-	-	104	12	-	425	16	36	3,092	29	1	-	169
	6時～8時	6,232	19	-	1	298	31	1	850	19	54	4,728	33	-	-	198
	8時～10時	9,531	26	-	4	482	90	20	1,463	20	43	6,866	292	1	-	224
	10時～12時	10,712	20	-	3	444	113	49	1,726	29	60	7,109	863	1	-	295
	12時～14時	10,002	27	-	3	392	89	46	1,619	29	55	6,622	854	1	-	265
	14時～16時	9,164	19	7	5	443	76	52	1,549	27	53	6,043	603	-	-	287
	16時～18時	9,355	21	-	2	527	61	47	1,626	22	80	6,009	655	-	-	305
	18時～20時	9,075	27	-	2	464	39	21	1,532	40	91	6,221	372	-	-	266
	20時～22時	7,910	31	-	3	288	26	20	1,311	38	77	5,665	196	-	-	255
	22時～24時	6,567	21	-	1	186	9	6	944	70	79	4,796	187	-	-	268

曜 日 別 ・ 覚 知 別 救 急 出 場 件 数

(令和7年中)

区 分		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害 事 故	運 動 競 技 事 故	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他		
														医 師 搬 送	資 器 材 等 輸 送	そ の 他
合 計		91,157	247	7	24	3,802	573	262	13,996	393	730	64,014	4,212	4	-	2,893
曜 日 別 内 訳	日 曜	12,936	38	-	3	448	53	97	2,157	69	112	9,219	284	-	-	456
	月 曜	13,950	31	-	6	553	97	27	2,003	51	118	9,942	727	1	-	394
	火 曜	12,930	34	1	6	553	92	12	1,879	55	106	9,135	684	-	-	373
	水 曜	13,023	32	-	1	557	93	22	1,977	50	113	9,100	675	1	-	402
	木 曜	12,636	35	6	3	568	89	14	1,882	43	101	8,907	600	-	-	388
	金 曜	12,992	36	-	3	600	85	33	2,031	54	101	8,869	743	-	-	437
	土 曜	12,690	41	-	2	523	64	57	2,067	71	79	8,842	499	2	-	443
覚 知 別 内 訳	1 1 9 番	90,680	244	7	24	3,742	572	261	13,932	378	708	63,807	4,193	4	-	2,808
	加 入 電 話	44	-	-	-	2	1	-	6	-	2	26	-	-	-	7
	自 己 覚 知	114	1	-	-	9	-	1	17	-	1	65	16	-	-	4
	警 察 電 話	232	1	-	-	39	-	-	30	15	19	76	-	-	-	52
	駆 け 付 け	51	-	-	-	6	-	-	9	-	-	33	1	-	-	2
	高 速 専 用 電 話	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	そ の 他	36	1	-	-	4	-	-	2	-	-	7	2	-	-	20

年 齡 別 搬 送 人 員

(令和7年中)

区 分		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害 事 故	運 動 競 技 事 故	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	性 別 計
合 計		74,148	48	1	3	3,195	546	258	11,838	281	512	53,281	4,179	6	74,145
男 女 別	男	37,601	32	-	3	2,050	445	220	5,354	166	163	26,933	2,233	2	74,145
	女	36,544	16	1	-	1,145	101	38	6,484	115	349	26,345	1,946	4	
新 生 児 (生後28日以内)	男	99	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	83	-	171
	女	72	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	60	-	
7 歳 未 満 新生児除く	男	2,261	-	-	-	39	-	-	496	1	-	1,616	109	-	3,959
	女	1,698	-	-	-	42	-	-	337	1	-	1,211	107	-	
7歳～12歳	男	893	-	-	-	120	-	29	216	11	1	480	36	-	1,324
	女	431	-	-	-	26	-	1	81	2	2	300	19	-	
13歳～17歳	男	687	-	-	-	123	2	82	97	11	7	349	16	-	1,159
	女	472	-	-	-	33	1	12	44	2	39	334	7	-	
18歳～30歳	男	3,256	4	-	-	407	93	61	271	35	62	2,241	82	-	7,025
	女	3,769	3	-	-	158	19	12	203	23	159	3,068	124	-	
31歳～40歳	男	2,168	-	-	-	216	59	21	210	22	28	1,532	80	-	4,399
	女	2,231	1	-	-	110	5	7	148	18	46	1,730	166	-	
41歳～64歳	男	8,501	15	-	1	699	212	20	940	66	45	5,968	534	1	14,557
	女	6,056	5	1	-	412	53	3	676	36	81	4,514	274	1	
65歳～69歳	男	2,177	1	-	-	93	20	1	317	3	6	1,584	152	-	3,548
	女	1,371	1	-	-	69	8	1	233	4	7	971	77	-	
70歳～79歳	男	7,010	5	-	1	210	49	3	1,038	9	6	5,222	466	1	12,359
	女	5,349	2	-	-	174	13	2	1,067	9	4	3,766	311	1	
80歳以上	男	10,549	7	-	1	143	10	3	1,769	8	8	7,925	675	-	25,644
	女	15,095	4	-	-	121	2	-	3,695	20	11	10,439	801	2	
※性別不明		3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-

医療機関別搬送状況

(令和7年中)

区 分			合 計	市 内	市 外				
					東 京	横 浜	そ の 他		
合 計			74,148	67,783	1,347	4,914	104		
			国 立	5,435	5,216	206	10	3	
			公 立	15,466	15,192	68	197	9	
			公 的	2,008	1,407	154	445	2	
			私 的	病 院	50,788	45,570	900	4,237	81
				診 療 所	405	382	6	17	-
その他の場所			46	16	13	8	9		
救 急 告 示 医 療 機 関	小 計		65,265	59,859	1,164	4,214	28		
	国 立		5,395	5,216	170	8	1		
	公 立		15,335	15,192	66	71	6		
	公 的		1,954	1,407	154	392	1		
	私 的	病 院	42,361	37,824	774	3,743	20		
		診 療 所	220	220	-	-	-		
その他の場所			-	-	-	-	-		
そ の 他 の 医 療 機 関	小 計		8,883	7,924	183	700	76		
	国 立		40	-	36	2	2		
	公 立		131	-	2	126	3		
	公 的		54	-	-	53	1		
	私 的	病 院	8,427	7,746	126	494	61		
		診 療 所	185	162	6	17	-		
その他の場所			46	16	13	8	9		

疾病別・傷病別搬送状況

(令和7年中) (単位 人)

疾 病 別		急 病	転 院
合 計		53,281	4,179
循 環 系	脳 疾 患	2,631	384
	心 疾 患	4,351	641
消化器系		5,545	530
呼吸器系		5,439	737
精神障害		841	18
神経系及び感覚器系の疾病		1,536	81
泌尿生殖器		1,601	150
新 生 物		460	56
感染症及び寄生虫症		1,257	114
内分泌、栄養及び代謝疾患		775	103
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害		115	24
妊娠分娩及び産褥の合併症		157	122
皮膚及び皮下組織		259	32
筋骨格系及び結合組織		2,047	81
先天異常		3	4
周産期に要した主要病態		57	133
病状、症状及び診断名不明確の状態		24,675	447
そ の 他		1,532	522

傷 病 別		交 通 事 故 に よ る 傷 病 別 分 類	故 意 に よ る 事 故 (加 害 ・ 自 損) 傷 病 別 分 類	そ の 他 不 慮 の 事 故 に よ る 受 傷 別 分 類
合 計		3,195	793	12,700
頭 部 外 傷		997	202	5,934
頸 部 外 傷		264	48	158
体 幹 外 傷		478	59	1,344
上 肢 外 傷		516	67	1,628
下 肢 外 傷		782	26	2,901
多 発 性 外 傷		82	24	67
熱 傷	高 熱	-	-	141
	化学物質	-	-	14
	電 撃	-	-	1
	そ の 他	-	-	23
化学中毒		-	11	17
自然中毒		-	1	2
薬物中毒		-	300	48
窒 息		-	25	102
そ の 他		76	30	320

不 搬 送 の 状 況

(令和7年中) (単位 件)

不搬送件数 (A)	17,198
辞退(到着前)	716
辞退(到着後)	6,557
拒 否	7,098
他車(隊)搬送	111
明らかな死亡	1,281
傷病者なし	680
誤 報 (いたずら)	390
そ の 他	365
出場件数 (B)	91,157
不搬送率: (A) / (B)	18.87 %

行政区・高速道路別救急活動状況

(令和7年中)

区 分		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害 事 故	運 動 競 技 事 故	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	
合 計	出場件数	91,157	247	7	24	3,802	573	262	13,996	393	730	64,014	4,212	2,897	
	搬送人員	74,148	48	1	3	3,195	546	258	11,838	281	512	53,281	4,179	6	
行 政 区	小 計	出場件数	90,955	239	7	16	3,652	572	262	13,995	393	727	63,995	4,212	2,885
		搬送人員	74,006	48	1	3	3,071	546	258	11,837	281	510	53,266	4,179	6
	川崎区	出場件数	18,605	79	－	8	905	213	73	2,679	136	157	12,584	1,024	747
		搬送人員	15,141	20	－	2	792	204	72	2,283	107	119	10,528	1,013	1
	幸区	出場件数	11,871	14	－	3	372	39	9	1,808	46	68	8,318	823	371
		搬送人員	9,761	1	－	－	298	37	9	1,540	36	46	6,971	821	2
	中原区	出場件数	13,492	35	3	－	510	82	56	2,008	41	82	9,533	692	450
		搬送人員	11,033	8	1	－	422	78	56	1,671	26	55	8,031	684	1
	高津区	出場件数	13,424	36	2	2	541	59	20	2,065	63	108	9,516	567	445
		搬送人員	10,911	4	－	－	464	56	20	1,752	46	75	7,927	566	1
	宮前区	出場件数	12,034	32	2	－	518	70	25	1,909	43	100	8,673	358	304
		搬送人員	9,835	9	－	－	433	66	26	1,609	24	69	7,242	356	1
	多摩区	出場件数	11,914	30	－	3	485	54	44	1,849	45	144	8,613	304	343
		搬送人員	9,155	5	－	1	376	52	41	1,489	28	103	6,762	298	－
	麻生区	出場件数	9,615	13	－	－	321	55	35	1,677	19	68	6,758	444	225
		搬送人員	8,170	1	－	－	286	53	34	1,493	14	43	5,805	441	－
高 速 道 路	東名高速道路	出場件数	59	2	－	－	49	－	－	－	－	7	－	1	
		搬送人員	44	－	－	－	38	－	－	－	－	6	－	－	
	第三京浜道路	出場件数	18	2	－	－	11	－	－	－	－	－	3	－	2
		搬送人員	11	－	－	－	8	－	－	－	－	－	3	－	－
	首都高速・横羽・ 湾岸・川崎縦貫・ 大黒・羽田・浮島・ 大師ジャンクション・ アクアライン	出場件数	103	4	－	－	84	－	－	1	－	1	7	－	6
		搬送人員	81	－	－	－	74	－	－	1	－	1	5	－	－
そ の 他		出場件数	22	－	－	8	6	1	－	－	－	2	2	－	3
		搬送人員	6	－	－	－	4	－	－	－	－	1	1	－	－

傷病者の居住地別・収容医療機関別・傷病程度別搬送人員

(令和7年中)

区 分		合 計	出 場 場 所											
			市 内								市 外			
			小 計	川 崎 区	幸 区	中 原 区	高 津 区	宮 前 区	多 摩 区	麻 生 区	小 計	東 京	横 浜	そ の 他
合 計		74,148	74,084	15,201	9,761	11,033	10,919	9,842	9,158	8,170	64	34	24	6
傷病者居住地別	川 崎 区	12,848	12,848	12,430	274	60	38	22	15	9	-	-	-	-
	幸 区	8,828	8,827	388	8,128	209	41	28	17	16	1	-	1	-
	中 原 区	9,758	9,758	105	187	9,103	252	63	35	13	-	-	-	-
	高 津 区	10,033	10,031	65	67	416	9,124	248	85	26	2	-	1	1
	宮 前 区	9,414	9,414	37	36	103	402	8,608	149	79	-	-	-	-
	多 摩 区	8,477	8,475	40	32	60	167	97	7,889	190	2	1	1	-
	麻 生 区	7,313	7,313	7	13	11	26	65	189	7,002	-	-	-	-
	東 京	2,591	2,586	495	241	347	365	242	411	485	5	2	2	1
	横 浜	2,575	2,561	896	497	430	238	311	87	102	14	8	4	2
	そ の 他	2,230	2,230	720	283	289	261	155	280	242	-	-	-	-
	不 詳	81	41	18	3	5	5	3	1	6	40	23	15	2
傷病者収容医療機関別	川 崎 区	17,354	17,333	12,438	3,553	1,053	205	51	16	17	21	16	1	4
	幸 区	7,056	7,056	1,821	3,910	901	274	88	32	30	-	-	-	-
	中 原 区	12,714	12,712	257	1,392	7,104	3,025	798	115	21	2	-	2	-
	高 津 区	9,537	9,533	39	72	1,172	4,715	2,741	686	108	4	3	1	-
	宮 前 区	7,731	7,717	60	52	200	1,058	2,616	2,388	1,343	14	10	4	-
	多 摩 区	4,779	4,777	2	10	65	445	627	3,455	173	2	2	-	-
	麻 生 区	8,612	8,605	16	20	30	161	573	2,006	5,799	7	1	6	-
	東 京	1,347	1,345	193	213	219	231	147	196	146	2	2	-	-
	横 浜	4,914	4,904	362	501	280	796	2,196	253	516	10	-	10	-
	そ の 他	104	102	13	38	9	9	5	11	17	2	-	-	2
傷病程度別	死 亡	245	245	46	22	28	40	42	31	36	-	-	-	-
	重 症	4,075	4,071	926	483	592	565	552	525	428	4	1	3	-
	中 等 症	31,830	31,812	6,651	4,490	4,555	4,617	4,041	3,569	3,889	18	8	7	3
	軽 症	37,998	37,956	7,578	4,766	5,858	5,697	5,207	5,033	3,817	42	25	14	3
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

20年間の救急出場推移

年	人 口	救急隊数	出場件数			搬送人数		
				前年比			前年比	
				増減数	増減率		増減数	増減率
平成 18 年	1,322,432	23	58,862	-774	-1.3 %	52,868	-1,294	-2.4 %
平成 19 年	1,345,306	24	58,631	-231	-0.4 %	51,814	-1,054	-2.0 %
平成 20 年	1,370,020	24	55,332	-3,299	-5.6 %	48,530	-3,284	-6.3 %
平成 21 年	1,389,784	24	56,441	1,109	2.0 %	49,586	1,056	2.2 %
平成 22 年	1,404,532	24	58,117	1,676	3.0 %	51,486	1,900	3.8 %
平成 23 年	1,411,891	25	61,163	3,046	5.2 %	53,911	2,425	4.7 %
平成 24 年	1,417,486	26	62,661	1,498	2.4 %	56,098	2,187	4.1 %
平成 25 年	1,423,680	26	63,464	803	1.3 %	56,402	304	0.5 %
平成 26 年	1,436,633	27	64,897	1,433	2.3 %	56,880	478	0.8 %
平成 27 年	1,449,651	27	65,825	928	1.4 %	57,528	648	1.1 %
平成 28 年	1,463,334	27	68,439	2,614	4.0 %	59,937	2,409	4.2 %
平成 29 年	1,496,035	27	69,318	879	1.3 %	60,508	571	1.0 %
平成 30 年	1,509,887	28	72,854	3,536	5.1 %	63,763	3,255	5.4 %
令和 元年	1,522,241	28	75,513	2,659	3.6 %	65,128	1,365	2.1 %
令和 2 年	1,535,415	29	66,951	-8,562	-11.3 %	56,235	-8,893	-13.7 %
令和 3 年	1,539,127	29	69,883	2,932	4.4 %	57,840	1,605	2.9 %
令和 4 年	1,538,721	29	84,776	14,893	21.3 %	67,185	9,345	16.2 %
令和 5 年	1,541,640	29	87,591	2,815	3.3 %	71,110	3,925	5.8 %
令和 6 年	1,548,254	30	89,114	1,523	1.7 %	72,467	1,357	1.9 %
令和 7 年	1,553,920	31	91,157	2,043	2.3 %	74,148	1,681	2.3 %

※ 4 月 1 日時点

心 肺 停 止

区 分				ウツタイン統計														
				発見時の状況別 (心停止の目撃別)		救急隊による 初期心電図波形別							心停止の推定原因別					
													心原性		非心原性			
目撃または音を聞いた	既に倒れており心肺機能停止	心室細動（Vf）	無脈性心室頻拍（Vt）	無脈性電気活動（PEA）	心静止	洞調律	その他	確定データ	除外診断による心原性	脳血管	大動脈疾患	外因性	悪性腫瘍	その他				
合 計	1,367																	
	小 計		518	849	68	2	257	971	22	47	197	799	26	32	215	18	78	
	男	813	307	506	54	1	157	561	11	29	122	471	15	14	127	14	48	
	女	554	211	343	14	1	100	410	11	18	75	328	11	18	88	4	30	
0歳以上 10歳未満	8	男	6	3	3	1	-	1	3	1	-	-	5	-	-	1	-	-
		女	2	2	-	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-
10歳以上 20歳未満	15	男	8	3	5	-	-	1	6	-	1	-	1	-	-	7	-	-
		女	7	2	5	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	7	-	-
20歳以上 30歳未満	31	男	16	8	8	1	-	1	12	1	1	3	-	-	-	13	-	-
		女	15	5	10	-	-	3	12	-	-	-	2	-	-	12	-	1
30歳以上 40歳未満	30	男	21	4	17	1	-	2	18	-	-	-	3	1	1	16	-	-
		女	9	5	4	2	-	3	4	-	-	1	2	-	-	5	-	1
40歳以上 50歳未満	50	男	35	14	21	2	-	5	25	2	1	7	9	4	1	13	-	1
		女	15	3	12	-	-	4	11	-	-	-	8	1	-	6	-	-
50歳以上 60歳未満	120	男	90	52	38	18	-	21	48	1	2	22	46	3	1	13	1	4
		女	30	12	18	2	-	9	15	2	2	5	8	3	1	8	-	5
60歳以上 70歳未満	151	男	102	39	63	9	-	22	65	2	4	17	60	4	2	10	2	6
		女	49	18	31	1	-	7	37	3	1	6	29	1	-	8	2	3
70歳以上 80歳未満	300	男	207	84	123	16	-	38	143	2	8	28	128	1	2	22	9	16
		女	93	33	60	4	-	15	68	1	5	13	58	3	6	10	-	3
80歳以上 90歳未満	446	男	249	78	171	6	-	49	182	2	10	34	167	2	6	23	2	15
		女	197	74	123	3	1	32	151	2	8	24	130	2	9	23	1	8
90歳以上 100歳未満	212	男	77	22	55	-	1	17	57	-	2	10	52	-	1	9	-	5
		女	135	57	78	2	-	25	103	3	2	26	89	1	2	9	1	7
100歳以上	4	男	2	-	2	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1
		女	2	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2

傷病者の状況

(令和7年中)

病院収容前の心拍再開者数	一箇月予後・生存者	
	人	率(%)
90	67	4.9
53	44	5.4
37	23	4.2
1	-	-
-	-	-
1	-	-
1	1	14.3
1	2	12.5
1	-	-
1	-	-
-	1	11.1
1	1	2.9
1	-	-
5	10	11.1
3	4	13.3
4	6	5.9
5	3	6.1
18	16	7.7
6	4	4.3
17	9	3.6
16	9	4.6
4	-	-
4	1	0.7
-	-	-
-	-	-

バイスタンダーによる処置数							
小 計	処置別				病院 収容 前の 心拍 再開 者数	一 箇 月 予 後 ・ 生 存 者	
	胸 骨 圧 迫 の み	人 工 呼 吸 の み	心 肺 蘇 生	除 細 動		人	率 （ ％ ）
596							
	552	1	27	16	38	32	5.4
329	299	－	16	14	24	20	6.1
267	253	1	11	2	14	12	4.5
5	4	－	1	－	1	－	－
2	2	－	－	－	－	－	－
4	4	－	－	－	－	－	－
4	4	－	－	－	1	1	25.0
10	8	－	1	1	1	2	20.0
3	3	－	－	－	－	－	－
6	6	－	－	－	1	－	－
3	2	－	1	－	－	－	－
15	12	－	2	1	1	1	6.7
4	4	－	－	－	－	－	－
43	34	－	4	5	2	4	9.3
17	12	－	4	1	2	3	17.6
45	42	－	1	2	2	2	4.4
19	18	－	1	－	3	2	10.5
73	62	－	6	5	9	5	6.8
44	42	－	1	1	3	2	4.5
93	92	－	1	－	5	6	6.5
94	93	－	1	－	4	4	4.3
35	35	－	－	－	2	－	－
76	72	1	3	－	1	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－
1	1	－	－	－	－	－	－

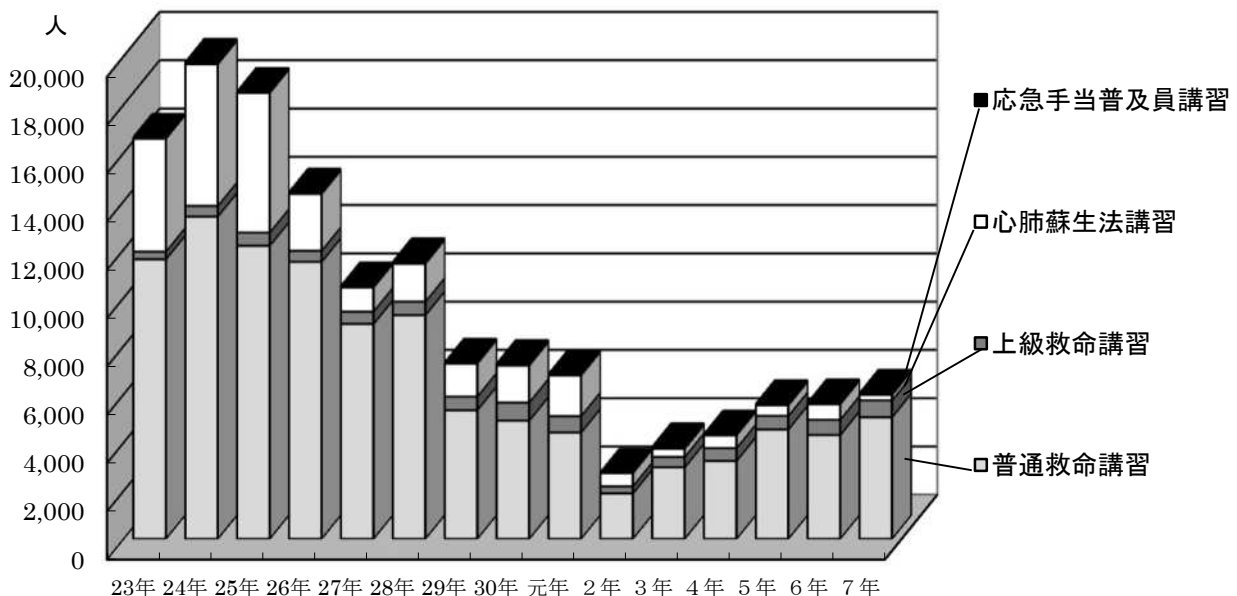
救急隊による特定行為						
小計	気道確保			除細動	静脈路確保	薬剤投与
	気管内チューブ	ラリングアル・マスク	食道閉鎖式			
1,601	91	26	364	106	517	497
974	55	17	217	77	311	297
627	36	9	147	29	206	200
1	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	1	-	-
8	-	-	2	-	3	3
6	-	-	-	1	3	2
3	-	-	2	-	1	-
19	1	1	4	1	6	6
13	-	-	3	2	4	4
37	1	-	7	3	13	13
16	2	-	4	-	5	5
142	6	2	34	20	42	38
33	1	1	5	3	11	12
134	8	-	31	14	41	40
58	-	-	14	4	20	20
256	13	5	57	22	81	78
118	5	3	25	7	40	38
302	25	7	61	12	101	96
250	18	2	63	8	81	78
73	1	2	22	2	23	23
125	9	3	29	5	40	39
3	-	-	1	-	1	1
3	1	-	-	-	1	1

応急手当普及啓発活動状況

講習別	普通救命講習		上級救命講習		心肺蘇生法講習等		応急手当普及員講習		合 計	
年 別	受講者数 (人)	回 数	受講者数 (人)	回 数	受講者数 (人)	回 数	受講者数 (人)	回 数	受講者数 (人)	回 数
平成23年	11,584	439	317	9	4,679	141	51	4	16,631	593
平成24年	13,355	479	439	10	5,873	177	72	9	19,739	675
平成25年	12,144	471	545	15	5,784	165	54	4	18,527	655
平成26年	11,477	441	460	11	2,353	90	68	4	14,358	546
平成27年	8,905	357	511	13	997	52	58	3	10,471	425
平成28年	9,271	383	558	16	1,575	66	73	6	11,477	471
平成29年	5,331	240	562	17	1,369	64	44	3	7,306	324
平成30年	4,899	233	748	24	1,537	59	70	3	7,254	319
令和元年	4,406	198	680	20	1,684	71	52	2	6,822	291
令和2年	1,885	103	290	10	546	27	26	2	2,747	142
令和3年	2,965	148	428	18	346	19	69	3	3,808	188
令和4年	3,232	160	528	20	531	24	42	2	4,333	206
令和5年	4,536	220	561	21	439	24	56	2	5,592	267
令和6年	4,303	192	633	19	641	29	55	2	5,632	242
令和7年	5,039	204	702	21	224	9	64	2	6,029	236

※ 平成12年9月から普通救命講習、上級救命講習及び心肺蘇生法講習(一部)修了者には、「市民救命士」の名称で修了証を発行しています。

各種講習受講者数の推移



消 防 団



【宮前消防団向丘分団神木班器具置場】

※令和 8 年 2 月竣工 鉄骨造 2 階建て 建築延面積 76.88 m²

消 防 団

1 消防団の役割

消防団は、「消防団令（昭和22年勅令第185号）」に基づき、昭和22年10月1日に発足し、現在は、消防組織法に基づき制定している「川崎市消防団の設置及び定員等に関する条例（昭和38年川崎市条例第31号）」により、各消防署の管轄区域単位に設置され、地域に密着した防災活動機関として、火災、風水害その他の災害に対する消防活動等を任務としています。

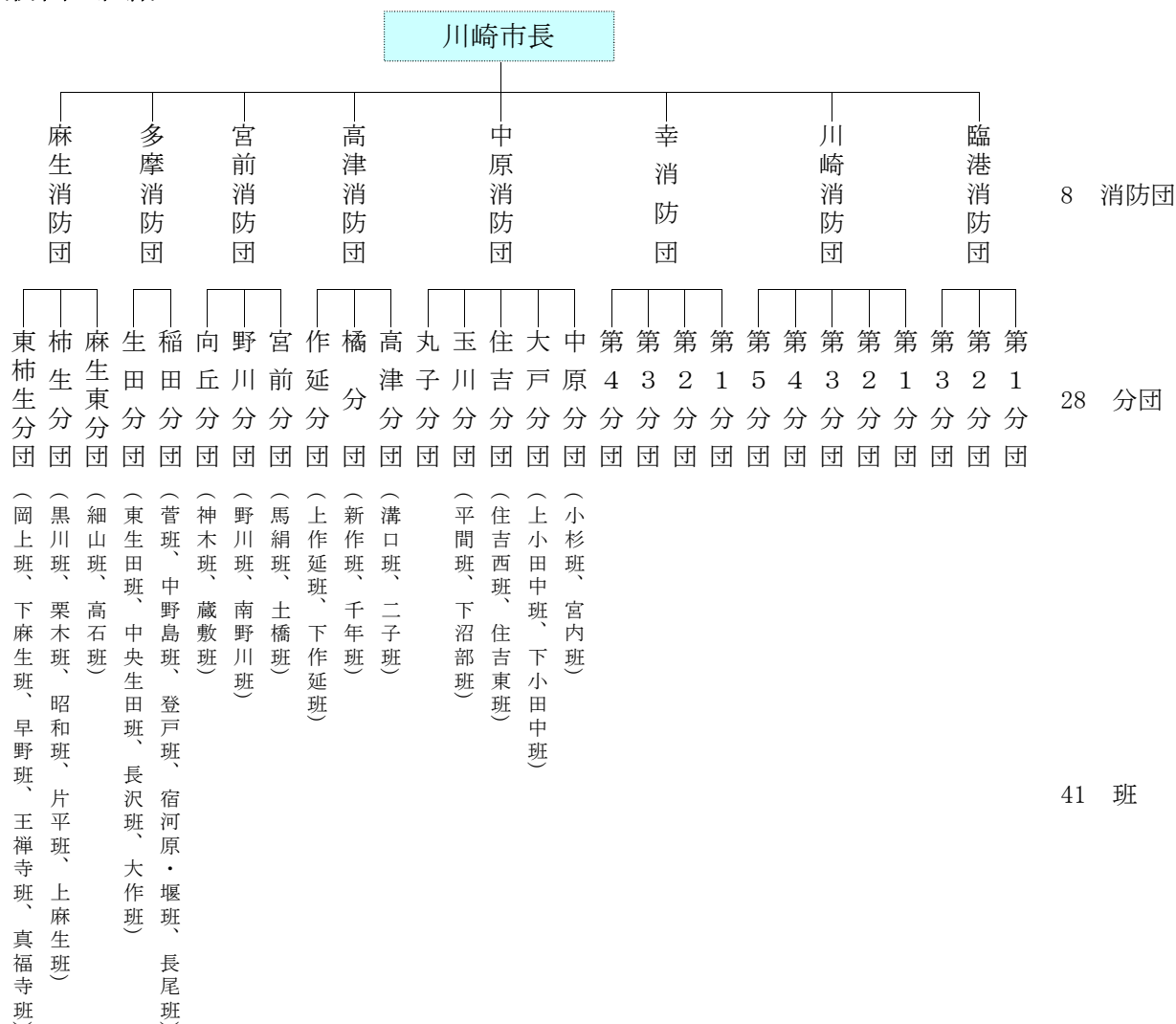
また、震災などの大災害に備え、地域における防災活動の中核として、市民の指導的立場に立って、震災時の防ぎよの万全を期しています。

2 消防団の概況

川崎市消防団の令和8年4月1日現在の人員は1,070人で、条例定員の1,345人に対し充足率は約79.6%となっています。

また、消防団が消防活動で着用する上下式防火衣を計画的に更新する予定となっております。

3 消防団の組織



消 防 団 の 定 員 及 び 現 員

(令和8年4月1日現在)

区 分		階 級 別							
		合 計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
合 計	定員	1,345	8	16	60	1,261			
	現員	1,070 (145)	8 (-)	16 (-)	60 (-)	56 (4)	111 (11)	167 (21)	652 (109)
臨港消防団	定員	138	1	2	7	128			
	現員	98 (18)	1 (-)	2 (-)	7 (-)	6 (1)	12 (1)	17 (3)	53 (13)
川崎消防団	定員	160	1	2	9	148			
	現員	117 (27)	1 (-)	2 (-)	9 (-)	10 (2)	20 (10)	21 (4)	54 (11)
幸 消防団	定員	183	1	2	8	172			
	現員	117 (25)	1 (-)	2 (-)	8 (-)	8 (1)	14 (-)	23 (7)	61 (17)
中原消防団	定員	249	1	2	9	237			
	現員	199 (23)	1 (-)	2 (-)	9 (-)	10 (-)	18 (-)	41 (2)	118 (21)
高津消防団	定員	135	1	2	7	125			
	現員	119 (12)	1 (-)	2 (-)	7 (-)	6 (-)	16 (-)	20 (4)	67 (8)
宮前消防団	定員	137	1	2	7	127			
	現員	119 (13)	1 (-)	2 (-)	7 (-)	6 (-)	10 (-)	23 (1)	70 (12)
多摩消防団	定員	175	1	2	6	166			
	現員	160 (15)	1 (-)	2 (-)	6 (-)	4 (-)	12 (-)	11 (-)	124 (15)
麻生消防団	定員	168	1	2	7	158			
	現員	141 (12)	1 (-)	2 (-)	7 (-)	6 (-)	9 (-)	11 (-)	105 (12)

(注) 1 分団長欄は、分団長に相当する本団の部長を含みます。

2 ()内は、女性消防団員で内数です。

消 防 団 員 の 年 齢

(令和8年4月1日現在)

区 分	合 計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
合 計	1,070 (145)	8 (-)	16 (-)	60 (-)	56 (4)	110 (11)	168 (21)	652 (109)
18歳～19歳	15 (4)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	15 (4)
20歳～24歳	52 (9)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (-)	51 (9)
25歳～29歳	46 (10)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	1 (-)	44 (9)
30歳～34歳	46 (5)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (-)	44 (5)
35歳～39歳	60 (6)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (-)	5 (-)	52 (6)
40歳～44歳	96 (10)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	4 (-)	17 (1)	75 (9)
45歳～49歳	139 (14)	- (-)	- (-)	1 (-)	3 (-)	14 (-)	25 (1)	96 (13)
50歳～54歳	186 (17)	- (-)	- (-)	5 (-)	9 (-)	22 (-)	43 (1)	107 (16)
55歳～59歳	175 (25)	- (-)	- (-)	15 (-)	11 (-)	20 (-)	44 (6)	85 (19)
60歳 以上	255 (45)	8 (-)	16 (-)	39 (-)	33 (4)	46 (10)	30 (12)	83 (19)
平 均 年 齢	49.9 (50.6)	68.9 (-)	66.6 (-)	61.6 (-)	61.0 (69.3)	57.7 (68.3)	52.7 (59.7)	45.2 (47.4)

(注) 1 分団長欄は、分団長に相当する本団の部長を含みます。

2 ()内は、女性消防団員で内数です。ただし、平均年齢については、女性消防団員の平均年齢です。

消 防 団 員 の 在 職 年 数

(令和8年4月1日現在)

区 分	合 計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
合 計	1,070 (144)	8 (-)	16 (-)	60 (-)	56 (4)	111 (10)	167 (21)	652 (109)
1年未満	151 (33)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	151 (33)
1年以上～5年未満	173 (36)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	4 (-)	169 (36)
5年以上～10年未満	152 (33)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	4 (1)	12 (2)	136 (30)
10年以上～15年未満	159 (8)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (-)	10 (-)	54 (5)	94 (3)
15年以上～20年未満	134 (13)	- (-)	- (-)	- (-)	5 (-)	28 (2)	43 (5)	58 (6)
20年以上～25年未満	111 (6)	- (-)	- (-)	7 (-)	16 (1)	36 (1)	28 (3)	24 (1)
25年以上～30年未満	86 (15)	- (-)	2 (-)	16 (-)	18 (3)	22 (6)	18 (6)	10 (-)
30年以上～35年未満	53 (-)	1 (-)	4 (-)	19 (-)	8 (-)	6 (-)	5 (-)	10 (-)
35年以上～40年未満	25 (-)	1 (-)	5 (-)	12 (-)	3 (-)	4 (-)	- (-)	- (-)
40年以上～45年未満	18 (-)	1 (-)	4 (-)	5 (-)	5 (-)	- (-)	3 (-)	- (-)
45年以上～50年未満	7 (-)	4 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	- (-)
50年以上	1 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
平 均 年 数	26 (18)	42 (-)	37 (-)	31 (-)	27 (25)	21 (24)	17 (18)	8 (4)

(注) 1 分団長欄は、分団長に相当する本団の部長を含みます。

2 ()内は、女性消防団員で内数です。ただし、平均年数については、女性消防団員の平均年数です。

消 防 団 員 の 表 彰 状 況

区 分	合 計	叙 勲	褒 章	消 防 庁 長 官	知 事	市 長	日 本 消 防 協 会	神 奈 川 協 会 県 会	そ の 他
令 和 3 年 度	193	6	5	7	45	63	23	44	-
令 和 4 年 度	177	11	4	7	38	61	22	34	-
令 和 5 年 度	163	4	6	4	51	50	13	35	-
令 和 6 年 度	141	9	6	5	29	46	15	31	-
令 和 7 年 度	170	4	3	5	51	51	21	35	-
内 訳	団 体	10	-	-	1	-	9	-	-
	個 人	160	4	3	4	51	42	21	35

消 防 団 員 の 職 業

(令和8年4月1日現在)

区 分	合 計	農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	電 気 ・ 給 水 ・ ガス ・ 熱 業	運 輸 ・ 通 信 業	卸 売 ・ 小 売 業	金 融 ・ 保 険 業	不 動 産 業	サ ー ビ ス 業	公 務 員	分 類 不 能 の 産 業	そ の 他
合 計	1,070 (144)	48 (-)	7 (-)	- (-)	3 (-)	161 (5)	80 (5)	33 (-)	75 (6)	105 (12)	30 (3)	44 (-)	244 (44)	48 (11)	58 (12)	134 (46)
臨港消防団	98 (18)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	10 (1)	13 (1)	5 (-)	13 (1)	4 (1)	- (-)	1 (-)	31 (7)	5 (1)	9 (2)	7 (4)
川崎消防団	117 (27)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	12 (1)	17 (1)	4 (-)	8 (-)	16 (2)	2 (-)	2 (-)	21 (8)	5 (2)	10 (2)	20 (11)
幸 消防団	117 (25)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	19 (-)	7 (-)	4 (-)	11 (1)	16 (4)	1 (-)	3 (-)	24 (10)	14 (6)	- (-)	18 (4)
中原消防団	199 (23)	8 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	29 (1)	17 (1)	6 (-)	12 (1)	24 (2)	7 (-)	9 (-)	48 (11)	10 (-)	10 (3)	19 (4)
高津消防団	119 (12)	7 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	14 (-)	7 (-)	2 (-)	2 (-)	9 (1)	3 (-)	7 (-)	33 (3)	3 (1)	10 (3)	22 (4)
宮前消防団	119 (12)	6 (-)	- (-)	- (-)	2 (-)	24 (1)	5 (1)	3 (-)	8 (1)	12 (2)	4 (2)	11 (-)	28 (2)	4 (1)	3 (-)	9 (2)
多摩消防団	160 (15)	14 (-)	2 (-)	- (-)	- (-)	34 (-)	4 (1)	7 (-)	7 (1)	12 (-)	6 (1)	6 (-)	37 (3)	5 (-)	8 (1)	18 (8)
麻生消防団	141 (12)	13 (-)	5 (-)	- (-)	1 (-)	19 (1)	10 (-)	2 (-)	14 (1)	12 (-)	7 (-)	5 (-)	22 (-)	2 (-)	8 (1)	21 (9)

(注) 1 分類不能の産業には、会社員を含みます。

2 ()内は、女性消防団員で内数です。

消 防 団 員 の 公 務 災 害 状 況

区 分	合 計	公 傷 病			業 務 別 公 傷 病				
		殉 職	重 症	軽 症	災害出 場 上 途	火災現場	風 水 害 現 場	訓 練	そ の 他
令和3年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和4年度	1	-	1	-	-	-	-	-	1
令和5年度	2	-	-	2	-	-	-	2	-
令和6年度	3	-	2	1	-	-	-	3	-
令和7年度	1	-	-	1	-	-	-	1	-

消 防 団 の 出 場 状 況

(令和7年中)

区 分		合 計	臨 港 消 防 団	川 崎 消 防 団	幸 消 防 団	中 原 消 防 団	高 津 消 防 団	宮 前 消 防 団	多 摩 消 防 団	麻 生 消 防 団
合 計	件 数	1,894 (709)	204 (90)	269 (155)	227 (128)	347 (108)	233 (79)	209 (84)	154 (39)	251 (26)
	人 員	17,095 (1,744)	2,205 (219)	1,921 (418)	2,118 (226)	3,656 (307)	1,632 (154)	1,322 (133)	2,041 (178)	2,200 (109)
	台 数	1,484	14	193	100	234	171	191	250	331
火 災	件 数	218 (108)	19 (8)	39 (26)	17 (10)	35 (15)	35 (28)	26 (18)	26 (-)	21 (3)
	人 員	2,721 (177)	179 (16)	429 (61)	150 (12)	682 (20)	377 (39)	292 (26)	323 (-)	289 (3)
	台 数	272	7	37	15	67	32	48	32	34
風 水 害	件 数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	人 員	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	台 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特 別 警 戒	件 数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	人 員	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	台 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水 難	件 数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	人 員	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	台 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
交 通 事 故	件 数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	人 員	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	台 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
演 習 訓 練	件 数	230 (153)	41 (36)	14 (13)	25 (17)	60 (28)	21 (9)	14 (10)	29 (23)	26 (17)
	人 員	4,266 (457)	549 (94)	329 (52)	482 (75)	992 (72)	326 (9)	200 (22)	588 (69)	800 (64)
	台 数	369	3	33	28	70	25	25	56	129
そ の 他	件 数	1,446 (448)	144 (46)	216 (116)	185 (101)	252 (65)	177 (42)	169 (56)	99 (16)	204 (6)
	人 員	10,108 (1,110)	1,477 (109)	1,163 (305)	1,486 (139)	1,982 (215)	929 (106)	830 (85)	1,130 (109)	1,111 (42)
	台 数	843	4	123	57	97	114	118	162	168

(注) ()内は、女性消防団員で内数です。ただし、件数については、女性消防団員が出場した件数です。

消 防 団 器 具 置 場 及 び 配 置 車 両 の 現 況 (1)

(令和8年4月1日現在)

名 称		所 在 地	建 物 構 造 等				配 置 車 両	
			建築年月	敷 地 面 積 (㎡)	構造・規模	建 築 延面積 (㎡)	購入年月	車 種
臨 港 消 防 団	第1分団	川崎区大師駅前1-8-17	昭 和 58 年 11 月	88.71 (借地)	鉄骨造2階	90.45	平成22年11月	積載車
	第2分団	川崎区大師河原2-3-14	平 成 25 年 3 月	196.81	鉄骨造平屋	71.74	平成22年11月	積載車
	第3分団	川崎区桜本1-13-18	平 成 3 年 1 月	282.53	鉄骨造2階	68.03	平成22年11月	積載車
川 崎 消 防 団	第1分団	川崎区池田1-6-13	昭 和 63 年 3 月	160.14 (建設緑政局用地)	鉄骨造2階	65.09	平成22年11月	積載車
	第2分団	川崎区砂子2-10-6	昭 和 53 年 7 月	91.68	RC造3階	70.01	令 和 5 年 3 月	積載車
	第3分団	川崎区渡田3-18-10	平 成 3 年 1 月	91.34	鉄骨造2階	68.03	平成22年11月	積載車
	第4分団	川崎区大島3-18-14	昭 和 56 年 3 月	229.85	鉄骨造平屋	103.82	平成22年11月	積載車
	第5分団	川崎区京町3-12-2	平 成 2 年 6 月	170.22	RC造2階	66.70	令 和 6 年 1 月	積載車
幸 消 防 団	第1分団	幸区南幸町3-154-2	平成12年12月	134.96	鉄骨造2階	69.36	令 和 2 年 11 月	積載車
	第2分団	幸区戸手2-2-3	昭 和 63 年 3 月	136.07	鉄骨造2階	57.96	令 和 6 年 1 月	積載車
	第3分団	幸区小向西町3-107-2	昭 和 58 年 1 月	51.26 (建設緑政局用地)	鉄骨造2階	51.33	平成25年1月	積載車
	第4分団	幸区北加瀬1-36-4	昭 和 59 年 11 月	134.86	鉄骨造平屋	47.88	令 和 6 年 1 月	積載車
中 原 消 防 団	中原分団 小 杉 班	中原区小杉御殿町1-940-15	令 和 4 年 3 月	100.51	鉄骨造2階	80.17	令 和 4 年 3 月	積載車
	中原分団 宮 内 班	中原区宮内2-26-39	平 成 22 年 4 月	654.79	鉄骨造平屋	86.08	平成22年3月	積載車
	大戸分団 上小田中班	中原区上小田中3-3-19	平 成 8 年 4 月	264.00 (借地)	鉄骨造一部2階	149.01	令 和 7 年 2 月	積載車
	大戸分団 下小田中班	中原区下小田中2-9-3	令 和 7 年 2 月	109.23	鉄骨造2階	87.21	平成30年3月	積載車
	住吉分団 住吉西班	中原区木月祇園町17-10	令 和 6 年 1 月	91.96 (教育委員会用地)	鉄骨造2階	84.32	平成30年3月	積載車
	住吉分団 住吉東班	中原区木月4-14-5	令 和 2 年 1 月	95.01	鉄骨造2階	86.50	平成26年12月	積載車
	玉川分団 平 間 班	中原区北谷町75-1	平 成 4 年 12 月	199.89	鉄骨造2階	76.29	令 和 7 年 3 月	積載車
	玉川分団 下沼部班	中原区下沼部1745	平 成 3 年 3 月	78.89 (借地)	鉄骨造平屋	37.60	平成23年8月	積載車
	丸子分団	中原区新丸子東1-821	昭 和 61 年 3 月	56.19 (借地)	鉄骨造2階	56.12	平成29年2月	積載車
高 津 消 防 団	高津分団 溝 口 班	高津区溝口4-15-17	昭 和 60 年 3 月	100.00	鉄骨造2階	51.84	平成23年8月	積載車
	高津分団 二 子 班	高津区二子6-13-7	平 成 29 年 3 月	88.06 (建設緑政局用地)	鉄骨造2階	76.00	令 和 5 年 3 月	積載車
	橘 分 団 新 作 班	高津区新作3-18-5	平 成 27 年 8 月	83.45 (借地)	鉄骨造2階	72.68	平成23年8月	積載車
	橘 分 団 千 年 班	高津区千年548-2	昭 和 59 年 11 月	69.00 (借地)	鉄骨造2階	60.72	平成23年8月	積載車
	作延分団 上作延班	高津区上作延1-4-22	昭 和 60 年 12 月	74.96 (借地)	鉄骨造2階	47.22	平成23年8月	積載車
	作延分団 下作延班	高津区下作延4-10-17	昭 和 57 年 3 月	99.26	鉄骨造平屋	45.60	平成23年8月	積載車

消 防 団 器 具 置 場 及 び 配 置 車 両 の 現 況 (2)

(令和8年4月1日現在)

令和8年4月1日現在

名 称		所 在 地	建 物 構 造 等				配 置 車 両	
			建築年月	敷 地 面 積 (㎡)	構造・規模	建 築 延面積 (㎡)	購入年月	車種
宮前消防団	宮前分団 馬 絹 班	宮前区馬絹1-30-12	平 成 4 年 3 月	99.92	鉄骨造2階	69.12	令 和 7 年 2 月	積載車
	宮前分団 土 橋 班	宮前区土橋6-2-29	平 成 2 年 3 月	119.63	鉄骨造2階	59.62	令 和 4 年 3 月	積載車
	野川分団 野 川 班	宮前区野川本町1-5-31	昭 和 55 年 3 月	81.00	鉄骨造平屋	46.72	令 和 6 年 1 月	積載車
	野川分団 南野川班	宮前区南野川1-3-1	平 成 3 年 12 月	71.11 (借地)	鉄骨造2階	52.99	令 和 6 年 1 月	積載車
	向丘分団 神 木 班	宮前区平1-10-25	令 和 8 年 2 月	110.43	鉄骨造2階	76.88	令 和 2 年 11 月	積載車
	向丘分団 蔵敷班	宮前区菅生3-16-1	昭 和 61 年 3 月	100.02	鉄骨造2階	50.76	平 成 23 年 8 月	積載車
多摩消防団	稲田分団 菅 班	多摩区菅5-10-1	昭 和 60 年 3 月	107.35	鉄骨造2階	60.75	平 成 23 年 8 月	積載車
	稲田分団 中野島班	多摩区中野島2-5-1	平 成 2 年 1 月	87.67 (借地)	鉄骨造2階	63.83	平 成 22 年 11 月	積載車
	稲田分団 登 戸 班	多摩区登戸1265-12	平 成 10 年 12 月	115.49	鉄骨造2階	66.00	令 和 7 年 2 月	積載車
	稲田分団 宿河原・堰班	多摩区宿河原3-12-11	昭 和 55 年 10 月	31.59 (借地)	RC造2階	31.59	平 成 23 年 8 月	積載車
	稲田分団 長 尾 班	多摩区長尾7-2-1	昭 和 58 年 11 月	80.94	鉄骨造2階	48.76	平 成 23 年 8 月	積載車
	生田分団 東生田班	多摩区梶形3-2-17	平 成 26 年 8 月	61.60	鉄骨造2階	64.86	令 和 5 年 3 月	積載車
	生田分団 中央生田班	多摩区生田7-16-1	令 和 3 年 5 月	67.31 (市民文化局用地)	鉄骨造3階	67.31	令 和 7 年 2 月	積載車
	生田分団 長 沢 班	多摩区長沢4-10	平 成 1 年 3 月	123.69 (借地)	鉄骨造2階	53.67	平 成 23 年 8 月	積載車
	生田分団 大 作 班	多摩区西生田2-12-4	昭 和 62 年 2 月	105.78 (借地)	鉄骨造2階	61.64	平 成 22 年 11 月	積載車
麻生消防団	麻生東分団 細 山 班	麻生区細山2-11-1	昭 和 62 年 3 月	119.84	鉄骨造平屋	46.98	平 成 29 年 2 月	積載車
	麻生東分団 高 石 班	麻生区高石4-15-7	平 成 17 年 2 月	102.90	鉄骨造2階	72.00	平 成 23 年 8 月	積載車
	柿生分団 黒 川 班	麻生区黒川1-1	平 成 3 年 12 月	64.89 (借地)	RC造2階	60.30	平 成 21 年 11 月	積載車
	柿生分団 栗 木 班	麻生区栗木台4-2-1	平 成 4 年 12 月	144.88	鉄骨造2階	67.21	平 成 23 年 8 月	積載車
	柿生分団 昭 和 班	麻生区五力田3-22	昭 和 63 年 3 月	167.93	鉄骨造2階	57.96	平 成 31 年 2 月	積載車
	柿生分団 片 平 班	麻生区片平7-10	平 成 18 年 10 月	62.22 (建設緑政局用地)	鉄骨造2階	66.24	平 成 22 年 11 月	積載車
	柿生分団 上麻生班	麻生区上麻生6-27-1	昭 和 58 年 3 月	121.80 (借地)	鉄骨造平屋	40.20	令 和 5 年 3 月	積載車
	東柿生分団 岡 上 班	麻生区岡上708	平 成 10 年 3 月	152.77 (教育委員会用地)	鉄骨造2階	79.68	平 成 22 年 11 月	積載車
	東柿生分団 下麻生班	麻生区下麻生3-18-8	昭 和 63 年 12 月	129.17	鉄骨造2階	57.96	令 和 元 年 9 月	積載車
	東柿生分団 早 野 班	麻生区早野320-3	昭 和 63 年 12 月	125.15 (借地)	鉄骨造2階	58.65	令 和 元 年 9 月	積載車
	東柿生分団 王禅寺班	麻生区王禅寺東5-48-1	平 成 3 年 1 月	182.14	鉄骨造2階	63.83	令 和 5 年 3 月	積載車
	東柿生分団 真福寺班	麻生区王禅寺西6-4-2	昭 和 63 年 3 月	137.18	鉄骨造2階	57.96	平 成 31 年 2 月	積載車

消 防 団 車 両 等 の 配 置 及 び 経 過 年 数

(令和8年4月1日現在)

区 分		合 計	小 型 動 力 ポンプ 積 載 車	小 型 動力ポンプ	手 引 動力ポンプ
団 別	合 計	121	54	8	59
	臨港消防団	15	3	1	11
	川崎消防団	17	5	1	11
	幸 消防団	15	4	1	10
	中原消防団	18	9	1	8
	高津消防団	12	6	1	5
	宮前消防団	13	6	1	6
	多摩消防団	15	9	1	5
	麻生消防団	16	12	1	3
経 過 年 数	合 計	121	54	8	59
	1年未満	-	-	-	-
	1年以上	5	5	-	-
	2年 "	5	5	-	-
	3年 "	5	5	-	-
	4年 "	2	2	-	-
	5年 "	2	2	-	-
	6年 "	2	2	-	-
	7年 "	2	2	-	-
	8年 "	2	2	-	-
	9年 "	2	2	-	-
	10年 "	-	-	-	-
	11年 "	1	1	-	-
	12年 "	32	-	-	32
	13年 "	36	1	8	27
	14年 "	13	13	-	-
	15年 "	12	12	-	-

自衛消防



自衛防災組織の技能コンテスト訓練

1 自衛消防力の現況

川崎市の臨海工業地区には、石油精製及び石油化学を主軸とする大工場が林立し、内陸地区には大規模な電気産業事業所等が散在し、多摩丘陵地区には、情報研究開発施設があります。これら事業所の自衛消防隊数は、令和7年4月1日現在で277隊、消防車両77台、自衛消防隊員数は兼任を含め13,198人に達しています。消防車両数を地区別にみると、石油コンビナート等災害防止法で定める特別防災区域内には、全車両の約86.0%にあたる66台が配備されています。

2 自衛消防備蓄消火薬剤等の状況

自衛消防隊を配備した事業所等が保有する泡消火薬剤の総備蓄量は、718,155ℓとなっており、その内訳は、たん白系が431,425ℓで60.0%を占め、以下、耐アルコール系161,826ℓ(22.5%)、水成膜系80,574ℓ(11.2%)、合成界面活性系44,330ℓ(6.2%)の順で、地区別にみると、特別防災区域内の備蓄量は、全体の97.6%にあたる701,201ℓとなっています。また、粉末消火薬剤の総備蓄量は106,328kgで、特別防災区域内では全体の約84.9%にあたる90,257kgを備蓄しています。

3 自衛消防水利及び装備の状況

自衛消防隊を配備した事業所の構内に設置されている消防水利の総数（屋内消火栓を含む。）は10,969基で、その内訳は消火栓が10,636基（97.0%）、次いで防火水槽229基（2.1%）、プール・工業用水等104基（0.9%）の順で、地区別にみると、特別防災区域内が6,711基で61.2%を占めています。

また、泡放射砲等消防用資機材の配備についても、そのほとんどが特別防災区域内に配備されています。

4 石油コンビナート等特別防災区域

石油コンビナートの総合的な防災対策の必要性から昭和50年12月、石油コンビナート等災害防止法が制定され、この法律に基づき、昭和51年7月政令で「京浜臨海地区（川崎市・横浜市）」とし、本市臨海部の区域が特別防災区域として指定され、当該区域内で石油、高压ガス等を大量に貯蔵、取り扱い又は処理している特定事業所は、個別法（消防法、高压ガス保安法）で定められている以外に、自衛防災組織等を設置し災害に対処しなければならないことになりました。

現在、川崎市の特別防災区域の面積は24.07km²で当該区域内には46の特定事業所（第1種事業所20、第2種事業所26）があり、特定事業所ごとに自衛防災組織が設置されているほか、3地区（浮島・千鳥・扇島）には陸上共同防災組織が設置されており、海上部には全地区をカバーする海上共同防災組織が設けられています。

防災組織には3点セット（大型高所放水車・大型化学消防車・泡原液搬送車）1組、2点セット（大型化学高所放水車・泡原液搬送車）4組、その他に大型化学消防車4台、大型化学高所放水車1台、甲種普通化学消防車8台、乙種普通化学消防車2台、オイルフェンス展張船2隻のほか4事業所に流出油等防止堤、30事業所に消防車用屋外給水施設が設置されています。

また、特定事業所の水溶性危険物火災に対応するため、共同防災組織を中心とした、耐アルコール泡消火薬剤の共同備蓄とその運用体制の確立を図り、これらの防災組織における防災資機材及び特定防災施設については、定期的に立入検査を行い、防災要員の配置、訓練状況、防災資機材等の性能管理状況等を確認しているほか、災害現場における消防隊に対し消防活動上必要な情報が提供されるよう「消防技術説明者」制度を設け、迅速、的確な消防活動ができるよう指導しています。

なお、特別防災区域には、神奈川県石油コンビナート等防災相互無線設備が整備され、消防局に無線機10W・1W各1台、臨港消防署に1W1台、特定事業所及び共同防災組織（陸上、海上）に1W各1台が配置され、防災活動の情報交換等一体的な運用が図られるようになっています。さらに横浜市を含んだ京浜臨海地区全体からなる京浜臨海地区石油コンビナート等特別防災区域協議会が設置され、防災技術の共同研究、防災訓練、教育等の活動を行い、当該区域に所在する事業所等が地域ぐるみで防災体制の確立をめざすための一元化が図られています。

自 衛 消 防 隊（自衛防災隊を含む）の 現 況

（令和8年4月1日現在）

区 分			合 計	臨港消防署 管 内		川 崎 消 防 署 管 内	幸 消 防 署 管 内	中 原 消 防 署 管 内	高 津 消 防 署 管 内	宮 前 消 防 署 管 内	多 摩 消 防 署 管 内	麻 生 消 防 署 管 内
				特 別 防 災 区 域	そ の 他 の 区 域							
自 衛 消 防 隊 数			281	151	6	34	12	15	1	18	21	23
消 防 隊 員 数	合 計		14,519	3,761	256	2,478	1,805	2,359	65	758	1,365	1,672
	自衛消防隊員数	専任	485	298	2	3	45	131	-	-	-	6
		兼任	11,961	1,390	254	2,475	1,760	2,228	65	758	1,365	1,666
	防 災 要 員 数	専任	251	251	-	-	-	-	-	-	-	-
		兼任	1,822	1,822	-	-	-	-	-	-	-	-
消 防 車 両 等	合 計		62	51	1	-	4	1	2	-	3	-
	化 学 車		21	21	-	-	-	-	-	-	-	-
	普通ポンプ車	小 計	8	4	-	-	1	-	-	-	3	-
		A 1 級	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
		A 2 級	3	2	-	-	1	-	-	-	-	-
		B 1 級	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		B 2 級	4	1	-	-	-	-	-	-	3	-
	その他の車両	小 計	33	26	1	-	3	1	2	-	-	-
		水槽付ポンプ車	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
		泡原液搬送車	8	8	-	-	-	-	-	-	-	-
		高所放水車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		小型動力ポンプ	13	7	1	-	3	-	2	-	-	-
		手引動力ポンプ	11	11	-	-	-	-	-	-	-	-
大 型 消 火 器	合 計		5,061	3,495	24	244	195	822	-	101	105	75
	粉	末	3,622	2,968	18	124	137	165	-	95	88	27
	泡		6	5	-	-	-	-	-	1	-	-
	炭	酸 ガ ス	545	423	-	104	-	-	-	-	-	18
	そ の 他		888	99	6	16	58	657	-	5	17	30

（注）化学車には、大型化学高所放水車5台を含みます。

自衛消防備蓄消火薬剤等の状況

(令和8年4月1日現在)

区 分			合 計	臨港消防署管内		川崎消防署管内	幸消防署管内	中原消防署管内	高津消防署管内	宮前消防署管内	多摩消防署管内	麻生消防署管内
				特別防災区域	その他の区域							
泡消火薬剤 (ℓ)	合 計	3% 小計	776,875	760,361	-	2,153	1,600	7,270	600	401	2,390	2,100
		6% 小計	602,615	587,901	-	353	1,600	7,270	600	401	2,390	2,100
			174,260	172,460	-	1,800	-	-	-	-	-	-
	た ん 白	3%	427,805	427,065	-	-	-	-	-	-	740	-
		6%	38,960	37,160	-	1,800	-	-	-	-	-	-
	水 成 膜	3%	63,234	49,810	-	353	1,600	7,270	600	401	1,100	2,100
		6%	11,000	11,000	-	-	-	-	-	-	-	-
	合成界面活性剤	3%	29,630	29,080	-	-	-	-	-	-	550	-
		6%	14,700	14,700	-	-	-	-	-	-	-	-
	耐アルコール	3%	81,946	81,946	-	-	-	-	-	-	-	-
		6%	109,600	109,600	-	-	-	-	-	-	-	-
粉末薬消剤 (kg)	合 計		106,760	90,404	413	-	1,854	13,594	-	-	-	495
	重炭酸ナトリウム		8,800	8,800	-	-	-	-	-	-	-	-
	重炭酸カリウム		47,844	47,840	-	-	-	4	-	-	-	-
	リン酸塩類等		50,116	33,764	413	-	1,854	13,590	-	-	-	495
流出油処理剤（ℓ）			41,329	41,074	-	-	-	255	-	-	-	-
オイルフェンス（m）			20,309	20,264	-	-	-	45	-	-	-	-

自衛消防水利及び装備の状況

(令和8年4月1日現在)

区 分				合 計	臨港消防署管内		川崎消防署管内	幸消防署管内	中原消防署管内	高津消防署管内	宮前消防署管内	多摩消防署管内	麻生消防署管内
					特別防災区域	その他の区域							
消 防 水 利	合 計			10,614	6,316	78	1,004	894	590	187	227	806	512
	消 火 栓	小 計		10,271	6,109	70	978	865	565	182	220	784	498
		屋外消火栓 (75mm以上)	地上式	4,271	3,941	5	118	85	120	－	－	2	－
			地下式	48	11	－	－	15	5	－	4	12	1
		屋 内 消 火 栓		5,952	2,157	65	860	765	440	182	216	770	497
	防 火 水 槽	小 計		242	119	8	25	29	25	4	7	13	12
		40 m ³ ～ 100 m ³		165	66	8	21	21	18	4	7	10	10
		100 m ³ 以 上		77	53	－	4	8	7	－	－	3	2
		プール・工業用水等 (100 m ³ 以上)		101	88	－	1	－	－	1	－	9	2
装 備	ホ ー ス (60 mm 以 上)			11,687	10,118	27	767	206	474	1	48	46	－
	泡 放 射 砲			61	61	－	－	－	－	－	－	－	－
	ピ ッ ク ア ッ プ ノ ズ ル			662	645	－	－	－	17	－	－	－	－
	耐 熱 服			106	104	－	－	－	2	－	－	－	－
	防 火 衣			498	443	17	15	6	12	2	－	3	－
	油 吸 着 剤			6,629	5,981	－	－	48	－	－	－	600	－
	呼 吸 器	空 気		465	401	－	12	21	8	－	－	3	20
		酸 素		4	4	－	－	－	－	－	－	－	－

臨港地域における企業間の防災組織

(令和8年4月1日現在)

地区名	組織の名称	根 拠	結成年月日	加盟事業所数
浮 島	浮島共同防災協議会	浮島共同防災協議会 共同防災規程	昭和52年7月13日	35
千 鳥	川崎市千鳥地区防災協議会 (共同防災隊)	川崎市千鳥地区防災 協議会共同防災規程	昭和52年7月12日	20
	川崎市千鳥地区防災協議会	川崎市千鳥地区 防災協議会規約	昭和42年1月27日	20
水 江	川崎市水江地区防災協議会	川崎市水江地区 防災協議会規約	昭和41年11月1日	13
扇 町	川崎市扇町地区防災協議会	川崎市扇町地区 防災協議会規約	昭和40年4月1日	18事業所 1町内会
大 川 白 石 田辺新田	川崎市大川・白石・ 田辺新田地区会	川崎市大川・白石・ 田辺新田地区会規約	昭和54年4月1日	10
扇 島	扇島地区共同防災協議会	扇島地区共同防災協議 会共同防災規程	昭和52年7月14日	3 (横浜市域) 1社を含む
浮 島 千 鳥 水 江 扇 町 扇 島 東扇島	川崎海上共同防災協議会	川崎海上共同防災協議 会海上共同防災規程	平成12年4月1日	16

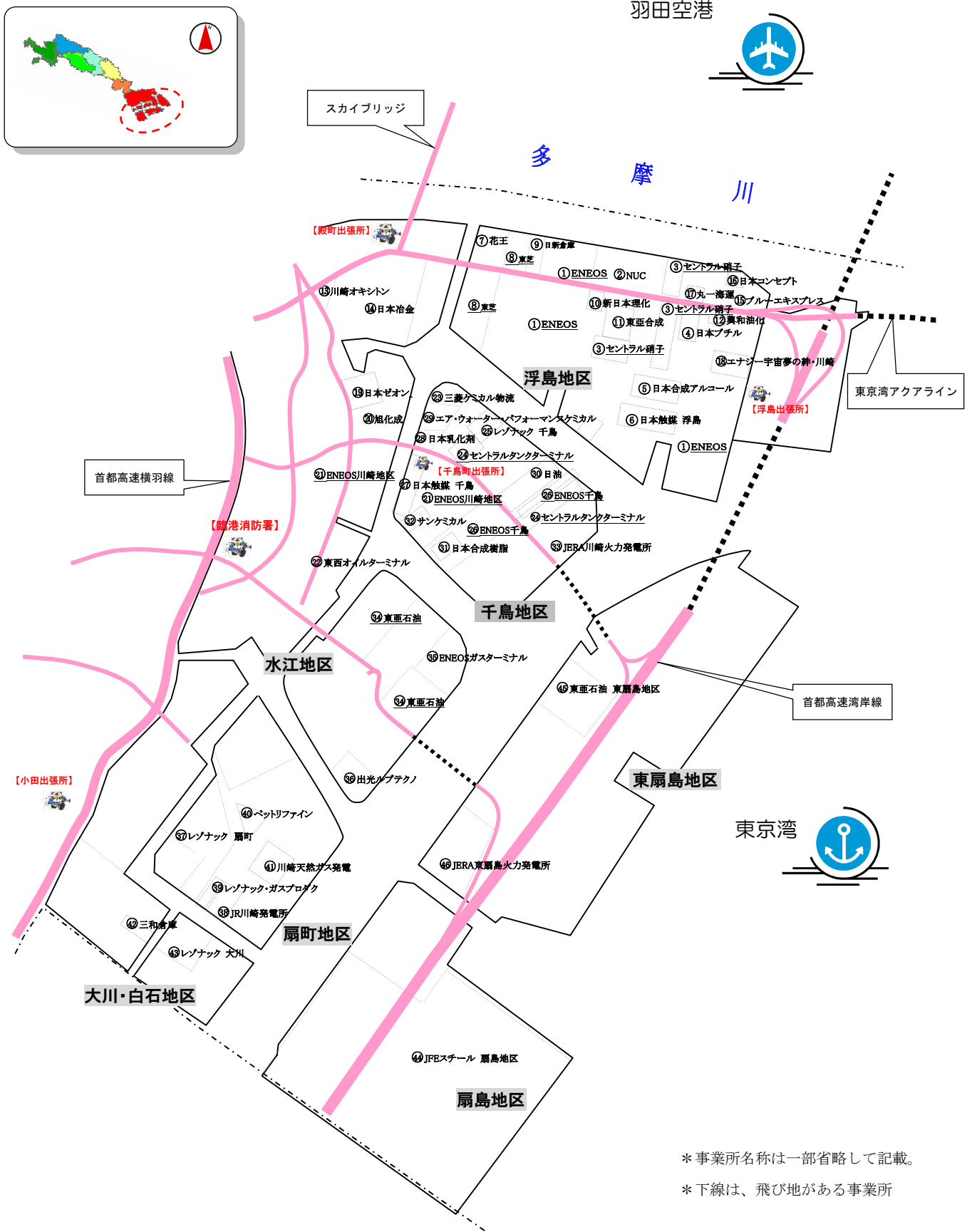
石油コンビナート等特別防災区域内的の備蓄消火薬剤等の状況

(令和8年4月1日現在)

区 分			合 計	浮 島	千 鳥	水 江	扇 町	大 川 ・ 白 石	扇 島	東扇島
たん 白 泡 消 火 薬 剤 (ℓ)	合 計	3%	423,925	172,280	130,945	74,380	10,600	3,340	7,880	24,500
		6%	37,400	21,000	16,400	-	-	-	-	-
	自 動 車 積 載	3%	21,700	8,000	2,900	10,800	-	-	-	-
		6%	-	-	-	-	-	-	-	-
	固 定 消 火 設 備	3%	275,510	116,060	92,720	35,730	3,200	3,300	-	24,500
		6%	37,160	21,000	16,160	-	-	-	-	-
	容 器 貯 蔵	3%	126,715	48,220	35,325	27,850	7,400	40	7,880	-
		6%	240	-	240	-	-	-	-	-
水 成 膜 泡 消 火 薬 剤 (ℓ)	合 計	3%	49,510	15,410	14,200	-	800	4,800	14,000	300
		6%	11,000	-	11,000	-	-	-	-	-
	自 動 車 積 載	3%	12,100	10,100	-	-	-	-	2,000	-
		6%	-	-	-	-	-	-	-	-
	固 定 消 火 設 備	3%	15,710	3,210	6,600	-	800	4,800	-	300
		6%	9,800	-	9,800	-	-	-	-	-
	容 器 貯 蔵	3%	21,700	2,100	7,600	-	-	-	12,000	-
		6%	1,200	-	1,200	-	-	-	-	-
合 成 界 面 活 性 泡 消 火 薬 剤 (ℓ)	合 計	3%	21,920	920	16,000	2,500	2,000	-	500	-
		6%	14,500	11,500	3,000	-	-	-	-	-
	自 動 車 積 載	3%	2,800	300	-	-	2,000	-	500	-
		6%	-	-	-	-	-	-	-	-
	固 定 消 火 設 備	3%	18,500	-	16,000	2,500	-	-	-	-
		6%	14,500	11,500	3,000	-	-	-	-	-
	容 器 貯 蔵	3%	620	620	-	-	-	-	-	-
		6%	-	-	-	-	-	-	-	-
耐 ア ル コ ー ル 泡 消 火 薬 剤 (ℓ)	合 計	3%	89,946	25,580	48,366	8,000	-	-	8,000	-
		6%	109,600	34,200	74,600	-	-	800	-	-
	自 動 車 積 載	3%	1,800	-	1,800	-	-	-	-	-
		6%	8,300	2,500	5,800	-	-	-	-	-
	固 定 消 火 設 備	3%	78,166	23,400	38,766	8,000	-	-	8,000	-
		6%	75,300	30,300	44,200	-	-	800	-	-
	容 器 貯 蔵	3%	9,980	2,180	7,800	-	-	-	-	-
		6%	26,000	1,400	24,600	-	-	-	-	-
粉 末 消 火 薬 剤 (kg)	合 計		87,571	3,573	26,047	2,000	3,932	1,116	-	50,903
	自 動 車 積 載		2,000	-	-	-	-	-	-	2,000
	固 定 消 火 設 備		77,897	3,573	24,439	2,000	2,955	-	-	44,930
	容 器 貯 蔵		7,674	-	1,608	-	977	1,116	-	3,973
流 出 油 処 理 剤 (ℓ)			35,468	17,223	15,041	306	445	18	-	2,435
オイルフェンス(m)		B	19,804	10,124	6,180	2,440	-	60	-	1,000
		A	460	120	60	160	60	60	-	-

石油コンビナート等特別防災区域内の特定事業所分布図

(令和8年4月1日現在)



* 事業所名称は一部省略して記載。

* 下線は、飛び地がある事業所

石油コンビナート等特別防災区域内の特定事業所一覧

(令和8年4月1日現在)

地区別	番号	種別	事業所名	地区別	番号	種別	事業所名
浮島	1	①	ENEOS(株)川崎製油所 (エア・ウォーター・グリーンデザイン(株) 川崎工場、日本ポリエチレン(株) 川崎工場、ENEOSグローブ(株)川崎ガスターミナルを含む)	千鳥	24	1	セントラル・タンクターミナル(株) 川崎事業所
	2	①	(株) ENEOS NUC 川崎工業所		25	①	(株) レゾナック 基礎化学品事業部 川崎事業所(千鳥)
	3	2	セントラル硝子(株) 宇部工場 川崎製造所		26	1	ENEOS(株)千鳥事業所
	4	①	日本ブチル(株)		27	①	(株) 日本触媒川崎製造所千鳥工場
	5	①	日本合成アルコール(株) 川崎工場		28	2	日本乳化剤(株) 生産本部川崎工場
	6	①	(株) 日本触媒川崎製造所浮島工場		29	2	エア・ウォーター・パフォーマンスケミカル(株) 川崎工場(千鳥)
	7	2	花王(株) 川崎工場		30	2	日油(株) 川崎事業所
	8	2	(株) 東芝 浜川崎工場 ((株) 東芝 電力・社会システム技術開発センター浜川崎地区)		31	2	日本合成樹脂(株)
	9	2	日新倉庫(株) 川崎営業所		32	2	サンケミカル(株)川崎工場
	10	2	新日本理化(株) 川崎工場		33	2	(株) J E R A (ジェラ) 川崎火力発電所
	11	2	東亜合成(株) 川崎工場	水江	34	①	東亜石油(株) 京浜製油所
	12	2	興和油化工業(株) 川崎工場		35	①	ENEOS(株)川崎ガスターミナル
	13	①	川崎オキシトン(株) 川崎工場		36	1	出光ルブテクノ(株) 京浜事業所
	14	2	日本冶金工業(株) 川崎製造所	扇町	37	①	(株) レゾナック 基礎化学品事業部 川崎事業所
	15	2	ブルーエクスプレス(株) 横浜営業所		38	2	東日本旅客鉄道(株) エネルギー管理センター川崎発電所
	16	2	日本コンセプト(株) 京浜支店		39	2	(株) レゾナック・ガスプロダクツ 川崎工場
	17	2	丸一海運(株) 東京化学品センター		40	2	ベトリファインテクノロジー(株)
	18	2	(株) エナジー宇宙 夢の絆・川崎		41	2	川崎天然ガス発電(株) 川崎天然ガス発電所
千鳥	19	①	日本ゼオン(株) 川崎イノベーションフロンティアポート川崎工場	大川・白石	42	2	三和倉庫(株) 川崎事業所
	20	①	旭化成(株) 製造統括本部 川崎製造所		43	2	(株) レゾナック 基礎化学品事業部 川崎事業所(大川)
	21	①	ENEOS(株)川崎製油所川崎地区 (日本ポリエチレン(株) 川崎工場(南地区)・東邦(株) 川崎工場・サンアロマー(株) 製造本部川崎工場を含む)	扇島	44	2	J F E スチール(株) 東日本製鉄所(京浜地区) 扇島地区
	22	1	東西オイルターミナル(株)川崎油槽所		45	1	東亜石油(株)京浜製油所(東扇島地区)
	23	1	三菱ケミカル物流(株) 陸運事業本部川崎油槽所	東扇島	46	2	(株) J E R A (ジェラ) 東扇島火力発電所(扇島都市ガス供給株式会社扇島熱調センター(OCGS)を含む)

特定事業所46事業所

第1種事業所 20事業所(うちレイアウト14事業所)

第2種事業所 26事業所

(注)種別欄の○付き数字は、レイアウト規制事業所を示しています。

共同防災組織及び自衛防災

区 分		大型化学 消防車	大型高所放水車	泡原液搬送車	大型化学高所放水車	普通化学車		消防ポンプ車	
						甲種	乙種	普通	小型
合 計		5	1	5	5	8	2	-	-
共同 防災 組織	小 計	3	1	4	3	-	-	-	-
	陸 上								
	計	3	1	4	3	-	-	-	-
	浮島共同防災協議会	3	1	2	1	-	-	-	-
	千鳥地区防災協議会	-	-	1	1	-	-	-	-
	扇島地区共同防災協議会	-	-	1	1	-	-	-	-
	海 上								
自衛 防災 組織	計	-	-	-	-	-	-	-	-
	川崎海上共同防災協議会	-	-	-	-	-	-	-	-
	小 計	2	-	1	2	8	2	-	-
	浮 島 地 区	2	-	-	-	1	2	-	-
	千 鳥 地 区	-	-	-	-	2	-	-	-
	水 江 地 区	-	-	1	1	3	-	-	-
	扇 町 地 区	-	-	-	-	1	-	-	-
	大 川 ・ 白 石 地 区	-	-	-	-	-	-	-	-
自衛 防災 組織	扇 島 地 区	-	-	-	-	1	-	-	-
	東扇島地区 ^{注 3}	-	-	-	1	-	-	-	-

(注) 1 泡原液は3%原液に換算した量を示しています。
2 () 内は、1当直あたりの人員を示しています。
3 東扇島地区の大型化学高所放水車は、大型化学高所粉末車になります。

組 織 に お け る 防 災 資 機 材 等 の 現 況

(令和8年4月1日現在)

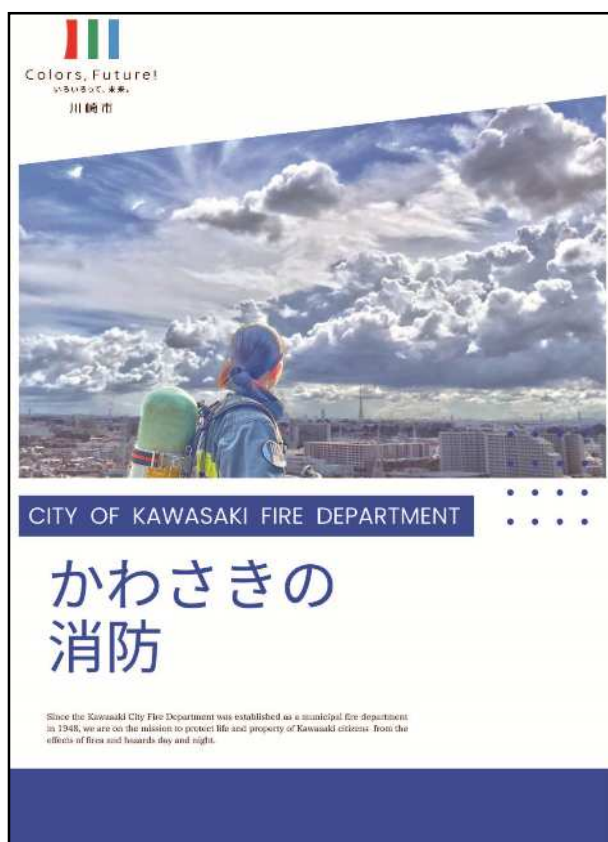
普通高所放水車	可搬式泡放水砲 (三千型)	可搬式泡放水砲 (二千型)	可搬式放水銃	耐熱服	空気呼吸器又は 酸素呼吸器	オイルフェンス展開船	油回収装置	泡消火薬剤 (k l) 注1	オイルフェンス (k m)	防災要員 (人) 注2
-	20	2	144	104	290	2	1	610.50	20.93	1,505 (217)
-	5	1	5	7	10	1	-	66.46	1.08	149 (32)
-	5	1	5	7	10	-	-	66.46	-	143 (29)
-	4	-	4	4	6	-	-	42.56	-	108 (18)
-	1	-	-	1	2	-	-	11.80	-	17 (5)
-	-	1	1	2	2	-	-	12.10	-	18 (6)
-	-	-	-	-	-	1	-	-	1.08	6 (3)
-	-	-	-	-	-	1	-	-	1.08	6 (3)
-	15	1	139	97	280	1	1	544.04	19.85	1,356 (185)
-	1	1	41	38	59	1	1	277.94	9.62	578 (70)
-	11	-	82	31	138	-	-	150.94	5.07	476 (63)
-	2	-	8	10	20	-	-	74.30	2.92	90 (20)
-	-	-	3	8	31	-	-	8.00	0.60	144 (16)
-	-	-	2	-	18	-	-	9.70	0.06	36 (6)
-	-	-	-	-	-	-	-	7.56	0.58	15 (5)
-	1	-	3	10	14	-	-	15.60	1.00	17 (5)

特定防災施設等設置対象事業所数

(令和8年4月1日現在)

区 分		特定事業所数		特定防災施設設置事業所数					
			レイアウト 規制対象 (内数)	流出油等防止堤		屋外給水施設		非常通報設備	
				義務	任意	義務	任意	義務	任意
合 計		46	14	4	-	26	4	46	-
	第 1 種 小 計	20	14	4	-	20	-	20	-
	第 2 種 小 計	26	-	-	-	6	4	26	-
浮 島	計	18	6	1	-	9	1	18	-
	第1種	6	6	1	-	6	-	6	-
	第2種	12	-	-	-	3	1	12	-
千 鳥	計	15	5	1	-	11	1	15	-
	第1種	9	5	1	-	9	-	9	-
	第2種	6	-	-	-	2	1	6	-
水 江	計	3	2	1	-	3	-	3	-
	第1種	3	2	1	-	3	-	3	-
	第2種	-	-	-	-	-	-	-	-
扇 町	計	5	1	-	-	1	1	5	-
	第1種	1	1	-	-	1	-	1	-
	第2種	4	-	-	-	-	1	4	-
大 川 ・ 白 石	計	2	-	-	-	-	-	2	-
	第1種	-	-	-	-	-	-	-	-
	第2種	2	-	-	-	-	-	2	-
扇 島	計	1	-	-	-	1	-	1	-
	第1種	-	-	-	-	-	-	-	-
	第2種	1	-	-	-	1	-	1	-
東 扇 島	計	2	-	1	-	1	1	2	-
	第1種	1	-	1	-	1	-	1	-
	第2種	1	-	-	-	-	1	1	-

附 表



川崎市消防局 広報冊子
「かわさきの消防」表紙

歴 代 消 防 長

歴 代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初	雨 宮 照 雄	昭 和 23 年 3 月 7 日	昭 和 40 年 1 月 1 日
2	土 志 田 徳 次 郎	昭 和 40 年 1 月 1 日	昭 和 45 年 6 月 1 日
3	瀬 川 正 雄	昭 和 45 年 6 月 1 日	昭 和 46 年 10 月 15 日
4	井 上 文 男	昭 和 46 年 10 月 15 日	昭 和 54 年 8 月 1 日
5	高 橋 正 規	昭 和 54 年 8 月 1 日	昭 和 60 年 3 月 31 日
6	寺 田 峰 利	昭 和 60 年 4 月 1 日	昭 和 63 年 3 月 31 日
7	加 藤 正 巳	昭 和 63 年 4 月 1 日	平 成 2 年 3 月 31 日
8	小 山 茂	平 成 2 年 4 月 1 日	平 成 5 年 3 月 31 日
9	石 馬 武	平 成 5 年 4 月 1 日	平 成 8 年 3 月 31 日
10	中 尾 鐵 雄	平 成 8 年 4 月 1 日	平 成 11 年 3 月 31 日
11	三 品 秀 夫	平 成 11 年 4 月 1 日	平 成 13 年 3 月 31 日
12	石 野 厚	平 成 13 年 4 月 1 日	平 成 13 年 12 月 31 日
13	後 藤 清	平 成 14 年 1 月 1 日	平 成 16 年 3 月 31 日
14	山 口 仁 臣	平 成 16 年 4 月 1 日	平 成 18 年 3 月 31 日
15	岸 田 克 彦	平 成 18 年 4 月 1 日	平 成 19 年 3 月 31 日
16	及 川 洋	平 成 19 年 4 月 1 日	平 成 21 年 3 月 31 日
17	福 元 幸 徳	平 成 21 年 4 月 1 日	平 成 23 年 3 月 31 日
18	福 井 昭 久	平 成 23 年 4 月 1 日	平 成 26 年 3 月 31 日
19	南 部 浩 一	平 成 26 年 4 月 1 日	平 成 28 年 3 月 31 日
20	田 中 経 康	平 成 28 年 4 月 1 日	平 成 30 年 3 月 31 日
21	原 悟 志	平 成 30 年 4 月 1 日	令 和 2 年 3 月 31 日
22	日 迫 善 行	令 和 2 年 4 月 1 日	令 和 4 年 3 月 31 日
23	原 田 俊 一	令 和 4 年 4 月 1 日	令 和 6 年 3 月 31 日
24	望 月 廣 太 郎	令 和 6 年 4 月 1 日	令 和 8 年 3 月 31 日
25	大 友 正 人	令 和 8 年 4 月 1 日	在 任 中

3 0 年 間

区 分	火 災 種 別							焼 損 棟 数					り 災 世 帯				り 災 者 数	合 計	
	合	建	林	車	船	航	そ	合	全	半	部	ぼ	合	全	半	小		床 面 積	表 面 積
	計	物	野	両	舶	空 機	の 他	計	焼	焼	焼	や	計	損	損	損			
平成8年	459	290	-	46	-	-	123	390	57	21	125	187	352	99	16	237	801	7,590	668
平成9年	503	305	-	50	1	-	147	430	55	33	136	206	406	110	22	274	946	8,914	779
平成10年	421	266	-	51	-	-	104	364	39	28	127	170	360	102	25	233	794	8,035	1,012
平成11年	463	261	-	82	-	-	120	349	34	20	118	177	383	82	21	280	869	7,383	1,054
平成12年	443	250	-	54	-	-	139	247	22	13	91	121	329	81	15	233	745	4,244	1,133
平成13年	466	271	-	43	-	-	152	389	40	22	147	180	371	102	16	253	832	6,486	1,035
平成14年	476	278	-	45	-	-	153	357	33	21	127	176	318	58	18	242	728	6,882	1,735
平成15年	432	255	-	46	-	-	131	332	23	24	113	172	313	68	19	226	754	9,938	688
平成16年	547	290	-	56	-	-	201	381	30	23	141	187	328	87	14	227	709	7,584	981
平成17年	469	279	-	47	1	-	142	366	39	25	125	177	360	83	30	247	844	7,458	1,034
平成18年	450	276	-	40	-	-	134	332	27	19	119	167	309	81	9	219	660	5,395	594
平成19年	434	284	-	41	-	-	109	386	44	22	113	207	320	68	15	237	751	6,378	846
平成20年	459	283	-	43	3	-	130	384	34	21	109	220	366	81	13	272	812	5,467	1,005
平成21年	372	238	-	32	-	-	102	281	24	13	79	165	277	51	13	213	530	4,154	770
平成22年	388	249	-	26	1	-	112	279	19	7	77	176	221	28	2	191	499	3,867	453
平成23年	425	253	-	40	1	-	131	310	20	12	95	183	273	41	13	219	590	7,404	916
平成24年	328	211	-	24	1	-	92	247	14	11	74	148	204	35	13	156	443	3,443	787
平成25年	337	205	-	28	2	-	102	263	24	12	75	152	199	45	12	142	386	3,675	374
平成26年	381	233	-	38	-	-	110	268	13	8	75	172	203	32	10	161	443	2,767	357
平成27年	370	229	-	29	2	-	110	269	20	6	87	156	286	113	10	163	491	14,476	735
平成28年	374	247	-	28	3	-	96	278	10	11	66	191	210	37	12	161	448	2,386	443
平成29年	331	211	-	21	-	-	99	244	15	4	48	177	179	21	12	146	345	3,283	220
平成30年	324	210	-	24	-	-	90	239	15	5	50	169	246	27	13	206	501	2,552	654
令和元年	328	219	-	28	-	-	81	243	11	3	42	187	173	13	3	157	418	17,601	457
令和2年	326	224	-	24	-	-	78	247	12	5	55	175	210	31	6	173	394	4,334	414
令和3年	363	226	-	24	-	-	113	273	10	2	75	186	221	19	7	195	485	1,995	534
令和4年	345	242	-	15	-	-	88	242	8	5	38	191	235	30	9	196	490	1,854	567
令和5年	390	270	-	27	-	-	93	269	9	8	48	204	267	29	23	215	512	3,212	699
令和6年	398	282	-	21	1	-	94	282	19	6	54	203	276	42	9	225	562	4,236	1,200
令和7年	470	304	-	35	-	-	131	303	7	4	49	243	273	34	8	231	522	2,711	441

(注) ぼや及び表面積については、「火災報告取扱要領」の改正に伴い、平成8年から区分したものです。

の 火 災 状 況

建 物 (㎡)								林 野	死傷者		損 害 額 (千円)					
全 焼		半 焼		部分焼		ぼや			死	傷	合	建	収	航船車	そ	爆
床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積		者	者	計	物	容 物	空 機 船 両	の 他	発
5,378	10	1,538	20	666	617	8	21	-	21	78	804,910	448,044	288,141	27,884	40,841	-
5,819	-	1,838	65	1,249	706	8	8	-	23	80	1,084,867	740,168	252,828	26,530	64,735	606
4,761	-	1,553	181	1,720	823	1	8	-	17	69	783,293	526,904	216,120	28,429	11,535	305
3,135	11	3,152	272	1,092	766	4	5	-	14	81	1,106,890	835,839	246,264	17,168	7,355	264
2,283	-	1,061	82	899	1,049	1	2	-	16	87	568,863	398,301	130,033	25,912	14,473	144
4,556	-	1,029	91	901	944	-	-	-	15	83	838,042	461,926	339,139	18,983	17,985	9
4,271	-	1,583	893	1,028	833	-	9	-	14	65	478,257	308,943	127,686	9,485	32,143	-
7,329	-	1,669	113	939	573	1	2	-	14	81	421,976	317,525	84,806	17,354	2,234	57
3,900	-	2,137	20	1,543	954	4	7	-	18	104	787,807	481,637	254,214	9,972	38,961	3,023
5,173	-	1,065	1	1,217	1,006	3	27	-	14	109	4,704,679	798,429	3,742,863	130,215	33,095	77
2,480	6	1,380	10	1,529	565	6	13	-	17	80	599,351	437,655	104,661	16,097	17,748	23,190
4,359	-	1,228	40	787	775	4	31	-	15	83	588,901	453,054	109,655	5,782	20,410	-
3,437	8	1,050	31	976	947	4	19	-	14	72	563,103	430,192	115,248	10,643	6,673	347
2,227	-	579	23	1,341	733	7	14	-	8	73	514,323	316,494	191,207	5,951	671	-
2,651	115	725	70	489	261	2	7	-	11	64	490,264	353,955	87,542	7,889	2,728	38,150
4,986	-	630	-	1,777	906	11	10	-	10	79	1,371,842	656,171	696,271	14,417	3,923	1,060
1,503	-	569	68	1,365	703	6	16	-	10	64	295,359	230,131	49,251	5,858	10,119	-
2,518	-	766	1	388	370	3	3	-	6	59	267,779	203,477	49,929	7,103	7,270	-
1,188	-	507	-	1,070	349	2	8	-	9	63	241,785	165,506	67,457	5,790	3,032	-
13,196	-	270	-	1,008	723	2	12	-	22	79	341,727	216,857	84,280	39,070	1,520	-
873	-	504	11	1,003	425	6	7	-	5	64	235,437	126,369	75,729	27,782	5,557	-
1,702	-	226	-	1,345	207	10	13	-	11	57	307,863	141,995	153,911	5,805	6,152	-
1,411	-	477	-	658	648	6	6	-	13	71	263,427	189,512	51,861	4,477	17,577	-
16,551	-	55	-	992	442	3	15	-	5	68	1,251,838	656,344	493,893	7,788	93,813	-
1,424	-	2,062	4	841	400	7	10	-	8	78	229,646	178,899	36,733	8,961	5,053	-
1,015	-	87	-	892	531	1	3	-	11	53	143,463	76,610	54,484	11,348	1,021	-
825	-	329	9	696	545	4	13	-	11	53	93,461	48,507	17,662	2,742	24,550	-
1,853	-	467	10	889	676	3	13	-	3	56	473,175	116,203	351,718	4,464	730	60
2,752	-	579	37	903	1,149	2	14	-	14	72	348,194	154,808	172,916	15,471	4,999	-
1,427	-	97	13	1,185	417	2	11	-	12	59	1,241,483	87,605	1,049,900	101,785	1,193	1,000

川崎市消防局のあゆみ

明治 22 年 4 月	町制施行（新宿、砂子、小土呂、久根崎、堀之内を合わせて川崎町と改称）し、手押ポンプ 1 台と 30 人の消防組員を配置した。当時は、現在の市域に 14 箇村がおかれていた。
大正 7 年 5 月	蒸気ポンプ車 1 台を購入し、川崎警察署構内に常置した。
大正 13 年 7 月	市制施行し、7 月 1 日市役所が開庁された。
昭和 4 年 5 月	旭町に初めて、川崎消防組所属の第 1 常設消防所を設置し、以後昭和 12 年までに大島町に第 2、中幸町に第 3、大師本町に第 4 の各常設消防所を設置した。（消防ポンプ自動車 6 台、常備消防員 40 人）
昭和 14 年 4 月	警防団令が公布され、明治 27 年以来の消防組が解消し、新たに警防団として発足した。
昭和 15 年 12 月	特設消防署規程の改正施行により神奈川県川崎消防署を設置した。（大師、大島、幸、中原及び高津の 5 出張所、消防自動車 7 台、消防官 43 人）
昭和 18 年 12 月	市域を 3 分して、既設の川崎消防署のほか、新たに臨港消防署及び中原消防署を設置した。
昭和 20 年 4 月	川崎消防署榎町出張所を設置した。
5 月	同年 4 月 15 日の大空襲により、川崎消防署庁舎が焼失したため、臨港消防署を合併して川崎消防署とし、2 署となった。
11 月	中原消防署登戸出張所を設置した。
昭和 21 年 3 月	中原消防署荏宿出張所を設置した。
9 月	川崎消防署鋼管通出張所を設置した。
昭和 22 年 10 月	消防団令の公布により、川崎、中原、高津の 3 消防団を設置した。
昭和 23 年 3 月	消防組織法の施行により、従来の官設消防の市移管とともに、川崎市消防本部を設置し、1 課 4 係 2 署 7 出張所の組織で消防吏員 163 人、消防車両 23 台、救急車 1 台の陣容をもって発足した。（消防職員の定員（消防長を含む。以下同じ）は、消防吏員 358 人、一般職員 4 人、計 362 人）
8 月	藤崎町を中心とした大せん風が発生、死者 3 人、負傷者 45 人を生じた。
11 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員 357 人、一般職員 16 人、計 373 人とした。
昭和 24 年 6 月	昭和電工（株）川崎工場で爆発火災が発生し、死者 17 人、負傷者 69 人を生じた。
11 月	中原消防署高津出張所の部隊を増強し 2 個部隊配置とした。
昭和 25 年 1 月	火災出場途上の消防自動車が、京浜急行大師線踏切において電車に接触し、職員 2 人が殉職した。
3 月	消防本部に指導課を新設、その機構を 2 課 6 係に拡充した。
	昭和 21 年 1 月以来出張所としての事務を停止し、消防職員寮に転用中であった川崎消防署大島出張所を再び開設した。
6 月	戦災により焼失した川崎消防署庁舎を再建（南町 16 番地）し、旧庁舎（池上新田 200 番地）は、臨港出張所として開設した。
11 月	川崎消防署富士見出張所を開設し、同消防署榎町出張所を廃止した。
昭和 26 年 8 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員 356 人、一般職員 26 人、計 382 人とした。
9 月	中原消防署に救急隊を配置し、救急隊は計 2 隊となった。
昭和 27 年 4 月	川崎消防署臨港出張所を司令派出所に昇格した。
11 月	一斉指令通信装置を完成した。
昭和 28 年 6 月	消防無線の導入を図り、本部指令室に基地局、署指揮車に移動局が設置された。
12 月	川崎消防署小向出張所及び中原消防署小田中出張所を新築開設した。
昭和 29 年 5 月	川崎消防署に剣道場を設けた。
昭和 30 年 10 月	川崎消防署鋼管通出張所及び中原消防署荏宿出張所庁舎を改築した。
昭和 32 年 2 月	川崎消防署小田出張所を新築開設した。
6 月	中原消防署登戸出張所を移転改築した。
昭和 33 年 3 月	川崎消防署幸出張所を改築した。
4 月	中原消防署井田出張所を新築開設した。
10 月	中幸町新興製菓（株）で工場火災が発生し、死者 9 人を生じた。
昭和 34 年 3 月	中原消防署玉川出張所を新築開設した。
4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員 399 人、一般職員 26 人、計 425 人とした。
	中原消防署南加瀬出張所を新築開設した。
7 月	臨港司令派出所を臨港消防署に昇格し、人員 70 人、消防車両 9 台、2 出張所（大師、鋼管通）を配置した。
8 月	市機構改革により、消防本部を消防局と改称した。
12 月	川崎消防署に初めてはしご付消防ポンプ自動車（17メートル級）を配置した。

昭和 35 年 4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員415人、一般職員26人、計441人とした。 臨港消防団の発足（川崎消防団を分割して新設）により4消防団（臨港、川崎、中原、高津）となった。
8 月	中原消防署新作出張所を新築開設した。
12 月	川崎消防署小向出張所を部隊増強し、2個部隊配置とした。
昭和 36 年 4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員427人、一般職員14人、計441人とした。 臨港消防署に化学消防ポンプ自動車を配置した。 中原消防署庁舎を改築した。
7 月	中原消防署久地出張所を新築開設した。
10 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員441人、一般職員14人、計455人とした。
昭和 37 年 4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員495人、一般職員16人、計511人とした。
7 月	臨港消防署千鳥町出張所を新築開設し、けん引車付化学消防ポンプ自動車を配置した。 川崎消防署大島出張所庁舎を改築した。
8 月	川崎市消防音楽隊（隊長以下32人）を編成した。
11 月	京浜運河で第1宗像丸の衝突事故が発生し、死者39人、負傷者12人を生じた。
昭和 38 年 3 月	臨港消防署に救急隊を配置し、救急隊は計3隊となった。
4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員512人、一般職員16人、計528人とした。
5 月	中原消防署百合丘出張所を新築開設した。 中原消防署高津出張所庁舎を改築し、高津消防署に昇格した。人員104人、消防車両9台、救急隊1隊（これにより救急隊は計4隊）、4出張所（新作、久地、登戸、百合丘）を配置した。 消防局の構成を改革し、消防局に次長をおき、庶務課、警防課、保安課の3課10係に拡充した。
12 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員542人、一般職員16人、計558人とした。
昭和 39 年 2 月	川崎消防署に屈折はしご付消防ポンプ自動車（損保寄贈）を配置した。
3 月	川崎消防署小田出張所庁舎を増改築し、部隊を増強して2個部隊配置とした。 臨港消防署千鳥町出張所に消防艇「川崎丸」を配置した。
4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員550人、一般職員16人、計566人とした。
6 月	昭和電工（株）川崎工場で爆発火災が発生し、死者18人、負傷者99人を生じた。 高津消防署菅出張所を新築開設した。
12 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員577人、一般職員16人、計593人とした。 川崎消防署（総合庁舎）の改築に着手した。
昭和 40 年 1 月	初代消防長雨宮照雄氏が退職し、第2代消防長として局次長土志田徳次郎氏が昇格就任した。
4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員607人、一般職員16人、計623人とした。
6 月	久末大谷戸の丘陵地帯で灰つなみが発生し、死者24人、負傷者17人を生じた。
9 月	高津消防署向丘出張所を新築開設した。 高津消防署登戸出張所に救急隊を配置し、救急隊は計5隊となった。 消防局長の諮問機関として、川崎市危険物保安審議会が発足した。
12 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員625人、一般職員16人、計641人とした。
昭和 41 年 1 月	駅前本町金井ビルで火災が発生し、死者12人、負傷者14人を生じた。 日立造船（株）1号ドックに停泊中の米軍陸上用舟艇（2,183t L.S.T）より火災が発生し、死者4人、負傷者5人を生じた。 消防職員の定員を改正し、消防吏員681人、一般職員19人、計700人とした。
5 月	川崎消防署幸出張所庁舎を増改築し、部隊を増強して2個部隊配置とした。 臨港消防署殿町出張所を新築開設した。 川崎消防署に救助工作車を配置した。
7 月	日本乳化剤（株）川崎工場で爆発火災が発生し、負傷者を24人生じた。
8 月	消防局及び川崎消防署（総合庁舎）改築工事完了、地下1階、地上5階、塔屋（望楼）5階、消防局総合庁舎（1・2階川崎消防署、3階消防局、4・5階消防寮、講堂）として業務を開始した。
9 月	消防特別救助隊を設置した。 川崎消防署に32メートル級はしご付消防ポンプ自動車2台（1台は市民寄贈）を配置した。
11 月	泡射砲（3,000型）1台を臨港消防署殿町出張所に配置した。
12 月	泡射砲（3,000型）3台を川崎消防署、臨港消防署及び同署大師出張所に配置した。
昭和 42 年 4 月	東田玩具商サントイス（株）で火災が発生し、死者6人、負傷者10人を生じた。 消防職員の定員を改正し、消防吏員739人、一般職員22人、計761人とした。 中原消防署玉川出張所庁舎を増改築し、部隊を増強して2個部隊配置とした。

5 月	川崎消防署に排煙車を配置した。
11 月	高津消防署野川出張所を新築開設した。
昭和 43 年 4 月	川崎消防署小向出張所に救急隊を配置し、救急隊は計 6 隊となった。
	川崎市防火協会連合会が発足した。
	臨港消防署庁舎を改築（鉄筋コンクリート造 3 階建）した。
	消防職員の定員を改正し、消防吏員 791 人、一般職員 22 人、計 813 人とした。
	消防副士長制度を実施した。
昭和 44 年 2 月	臨港消防署殿町出張所の増築を行い、併せてエアフォーム 50 t タンクを新設した。
	日立造船岸壁に停泊中の冷凍工船極山丸（11,573 t）でアセチレン溶断中火災が発生し、10 日間燃え続けた。
	6 月 高津消防署登戸出張所庁舎を改築し、稲田消防署に昇格した。人員 83 人、消防車両 9 台、救急隊 1 隊、2 出張所（菅、百合丘）を配置した。
	稲田消防団の発足（高津消防団を分割して新設）により 5 消防団となった。
	消防局庶務課に企画管理係を新設し、3 課 11 係となった。
3 月	全国初の婦人消防吏員制度を発足させた。
昭和 45 年 2 月	臨港消防署鋼管通出張所庁舎を増改築し、部隊を増強して 2 個部隊配置とした。
	同出張所にエアフォーム 50 t タンクを増設し、タンク備蓄の総量 100t となった。
	住宅兼宿舍今半で火災が発生し、死者 5 人、負傷者 1 人を生じた。
	4 月 消防職員の定員を改正し、消防吏員 857 人、一般職員 22 人、計 879 人とした。
	稲田消防署柿生出張所を新築開設した。
昭和 46 年 4 月	臨港消防署千鳥町出張所の消防艇けい船さん橋を改築した。
	5 月 川崎消防署小向出張所庁舎を増改築した。
	中原消防署南加瀬出張所庁舎を増改築し、部隊を増強して 2 個部隊配置とした。
	6 月 臨港消防署大師出張所を改築し、テレビ監視装置を設けた。
	9 月 臨港消防署千鳥町出張所に化学消防艇「第 2 川崎丸」を配置した。
10 月	臨港消防署千鳥町出張所庁舎を増改築し、部隊を増強して、化学消防ポンプ自動車 2 台、消防艇 2 艇を配置した。
12 月	臨港消防署に装甲化学車を配置した。
昭和 47 年 2 月	中原消防署井田出張所に救急隊を配置し、救急隊は計 7 隊となった。
	高津消防署宮崎出張所を新築開設した。
	高津消防署向丘出張所に大型救急車を配置し、救急隊は計 8 隊となった。
	昭和石油（株）川崎製油所プラント内で火災が発生し、油 80kℓ が焼失した。
	3 月 川崎消防署富士見出張所庁舎を改築した。
4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員 932 人、一般職員 24 人、計 956 人とした。
5 月	中原消防署井田出張所庁舎を増改築した。
6 月	高津消防署宮崎出張所に救急隊を配置し、救急隊は計 9 隊となった。
8 月	第 2 代消防長土志田徳次郎氏が退任し、第 3 代消防長として川崎市民生局厚生部長瀬川正雄氏が昇格就任した。
11 月	高津消防署菅生出張所を新築開設した。
昭和 48 年 4 月	川崎港区において、川崎汽船のタンカーていむざ丸が爆発炎上し、死者 4 人、負傷者 24 人を生じた。
	12 月 稲田消防署柿生出張所に救急隊を配置し、救急隊は計 10 隊となった。
	消防職員の定員を改正し、消防吏員 975 人、一般職員 24 人、計 999 人とした。
	救急指令センターを新設した。
	5 月 御幸消防署を新築開設し、人員 116 人、消防車両 7 台、救急隊 1 隊、2 出張所（幸、小向）を配置した。
昭和 49 年 10 月	稲田消防署宿河原出張所を新築開設した。
	第 3 代消防長瀬川正雄氏が川崎市職員局長に就任し、第 4 代消防長として局次長井上文男氏が昇格就任した。
	消防局並びに消防署の機構を改革し、局は 2 部（総務部、警防部）、6 課（庶務課、教育課、企画課、警防課、保安課、予防課）17 係、消防署においては、3 課（庶務課、警防第 1 課、警防第 2 課）8 係に拡充した。
	中原消防署に 32 メートル級はしご付消防ポンプ自動車を配置し、計 3 台となった。
	11 月 生田緑地において国立防災科学技術センター等が共同で人工がけ崩れの実験中、大がけ崩れが発生し、死者 15 人、負傷者 12 人を生じた。

昭和 47 年	12 月	川崎消防署大島出張所に救急隊を配置し、救急隊は計11隊となった。
	2 月	御幸消防署 4・5 階に消防独身寮（24室）が完成した。 川崎区出来野に化学薬剤倉庫を新築した。
	4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,003人、一般職員28人、計1,031人とした。 政令指定都市に昇格し、5 区（川崎区、幸区、中原区、高津区、多摩区）が施行され、これに伴い御幸消防署を幸消防署に、稲田消防署を多摩消防署、同時に御幸消防署幸出張所を幸消防署南河原出張所に名称変更、中原消防署南加瀬出張所を幸消防署加瀬出張所に所轄及び名称を変更した。 幸消防団の発足（川崎、中原消防団を分割して新設）により 6 消防団になり、稲田消防団を多摩消防団に名称変更した。 100万人の消防展を市内デパートで開催、21,500人を動員した。 高津消防署梶谷出張所を新築開設した。
昭和 48 年	6 月	市民に対する P R の窓口として、消防テレホンサービス業務を開始した。
	9 月	川崎消防署に屈折はしご付消防自動車（損保寄贈）を更新配置した。 幸区戸手本町に職員待機宿舎として、戸手消防寮（20世帯用）を新築した。
	11 月	高津消防署向丘出張所に救急隊を配置し、大型救急車は高津消防署に配置転換（人員乗替）した。救急隊は計11隊（実動車12台）となった。
	12 月	多摩消防署に18メートル級はしご付消防ポンプ自動車を配置した。 消防局に消防空中線自動切替装置を設置した。
	1 月	臨港消防署大師出張所に救急隊を配置し、救急隊は計12隊（実動車13台）となった。
	3 月	臨港消防署殿町出張所に装甲化学車を配置し、2 個部隊配置とした。 消防音楽隊創設10周年記念演奏会を開催した。 東京湾消防相互応援協定に基づく 5 都市（東京都、川崎市、横浜市、千葉市、市原市）消防機関の合同訓練を市営埠頭で実施した。
	4 月	臨港消防署千鳥町出張所に化学消防艇「第 3 川崎丸」を配置し、計 3 艇となった。 消防職員の定員を改正し、消防吏員1,124人、一般職員24人、計1,148人とした。 川崎消防署大島出張所を増改築した。
	7 月	川崎市火災予防条例及び規則を改正した。
	10 月	日本石油化学（株）浮島工場エチリデンノルボルネン製造装置で火災が発生し、死者 2 人、負傷者 2 人を生じた。 学識経験者及び 3 局（消防局、公害局、経済局）職員により構成する川崎市コンビナート安全対策委員会が発足した。 川崎消防署小田出張所を移転改築した。
	1 月	（株）ゼネラル第 2 工場 2 階恒温室付近より火災が発生し、延面積30,766㎡のうち、8,600㎡を焼失した。
昭和 49 年	3 月	高津消防署に24メートル級はしご付消防ポンプ自動車を配置した。
	4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,159人、一般職員24人、計1,183人とした。
	5 月	幸消防署加瀬出張所庁舎を増築、救急隊を配置し、救急隊は計13隊（実動車14台）となった。
	6 月	中原消防署小田中出張所庁舎を改築した。
	7 月	警防部保安課に特別査察車 2 台を配置し、特別査察班を編成した。
	9 月	多摩消防署栗谷出張所を新築開設した。 幸消防署小向出張所を移転改築し、名称を平間出張所に変更した。
	10 月	多摩消防署栗谷出張所及び川崎消防署小田出張所に救急隊を配置し、救急隊は計15隊（実動車16台）となった。
昭和 50 年	1 月	消防局の機構を改革し（危険物第 1 係、危険物第 2 係）、6 課18係となった。 川崎消防署に40メートル級はしご付消防ポンプ自動車を更新配置した。
	3 月	総合庁舎 4・5 階の独身寮を解体撤去し、事務室及び通信指令室等に改築した。
	4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,233人、一般職員24人、計1,257人とした。
	12 月	消防局通信指令室及び救急隊を 3 交替制勤務とした。
昭和 51 年	3 月	多摩消防署百合丘出張所庁舎を増築した。 地震対策の一環としてショベルローダー付特別作業車を幸消防署に配置した。
	4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,244人、一般職員23人、計1,267人とした。 幸消防署平間出張所に救急隊を配置し、救急隊は計16隊（実動車17台）となった。 川崎区水江町水江運河において、廃液運搬船むらさき丸へ廃液を積込中、第 1 船艙が爆発し、死者 1 人、負傷者 3 人を生じた。

昭和 52 年	9 月	9. 9 集中豪雨（台風17号）の影響により、川崎市西北部多摩丘陵地帯を中心に局地的な集中豪雨が襲い、各地でがけ崩れ及び中小河川の氾濫が起きた。
3 月		石油コンビナート等災害防止法に基づく大型高所放水車を臨港消防署及び同署殿町出張所に配置した。
		高津消防署向丘出張所庁舎を増築した。
4 月		消防職員の定員を改正し、消防吏員1,281人、一般職員23人、計1,304人とした。
5 月		多摩消防署王禅寺出張所を新築開設した。
		中原消防署小田中出張所に救急隊を配置し、計17隊（実動車18台）となった。
9 月		消防局の機構を改革し（警防課救急係・保安課危険物第3係）、6課19係とした。
10 月		職場環境改善委員会制度が発足した。
昭和 53 年	3 月	起震車が寄贈され、消防局に配置した。
4 月		消防職員の定員を改正し、消防吏員1,309人、一般職員23人、計1,332人とした。
7 月		消防署の組織に関する規程を改正し、出張所長制度が発足した。
昭和 54 年	1 月	中原消防署に救助工作車を配置した。
3 月		消防総合訓練場を開設し、訓練塔及び補助塔を新設した。
4 月		消防職員の定員を改正し、消防吏員1,346人、一般職員23人、計1,369人とした。
		消防局第2車庫を新築した。
		川崎区殿町に職員待機宿舎として、殿町消防寮（50世帯用）の使用を開始した。
5 月		高津消防署子母口出張所を新築開設した。
8 月		第4代消防長井上文男氏が退職し、第5代消防長として警防部長高橋正規氏が昇格就任した。
9 月		消防総合訓練場内に屋内訓練所を新築した。
10 月		臨港消防署千鳥町出張所に化学消防艇「第4川崎丸」を配置し、「第1川崎丸」を廃船した。
12 月		多摩消防署宿河原出張所に救急隊を配置し、救急隊は計18隊（実動車19台）となった。
昭和 55 年	2 月	多摩消防署に救助工作車を配置した。
4 月		消防職員の定員を改正し、消防吏員1,350人、一般職員23人、計1,373人とした。
		高津消防署犬蔵出張所を新築開設した。
5 月		中原消防署玉川出張所庁舎を改築した。
		幸消防署平間出張所配置の救急隊を中原消防署玉川出張所に配置転換した。
10 月		東京湾消防相互応援協定に基づく4都市（東京都、横浜市、千葉市、川崎市）消防機関の合同訓練を川崎区扇島で実施した。
昭和 56 年	1 月	消防局の機構を改革し（通信指令室）、6課1室21係とした。
		川崎区浮島町東亜燃料工業（株）川崎工場第5桟橋でガソリン積込中の第5豊和丸が爆発炎上し死者3人、負傷者2人を生じた。
3 月		幸区北加瀬光洋精機（株）で火災が発生し、死者7人、負傷者3人を生じた。
4 月		消防職員の定員を改正し、消防吏員1,354人、一般職員23人、計1,377人とした。
		臨港消防署を増改築した。
		望楼及びテレビ監視装置による監視勤務制度を休止した。
		川崎区小田に職員待機宿舎として、小田消防寮（20世帯用）及び消防車庫を新築した。
		高津消防署新作出張所庁舎を改築した。
昭和 57 年	2 月	臨港消防署に救助工作車及び40メートル級はしご付消防自動車を更新配置した。
3 月		不特定多数収容施設の表示公表制度が発足した。
4 月		中原消防署荻宿出張所及び高津消防署久地出張所庁舎を改築した。
7 月		7区制施行に伴い、高津区及び多摩区がそれぞれ分区し、宮前区及び麻生区が誕生した。
12 月		臨港消防署殿町出張所に大型化学消防ポンプ自動車（損保寄贈）を配置した。
昭和 58 年	3 月	消防音楽隊創設20周年記念演奏会を開催した。
4 月		臨港消防署田島出張所を新築開設した。同出張所にエアフォーム50tタンクを併設し、鋼管通出張所のエアフォーム50tタンクを廃止した。
5 月		中原消防署井田出張所庁舎を改築した。
昭和 59 年	2 月	幸消防署に40メートル級はしご付消防ポンプ自動車を更新配置した。
3 月		高津消防署子母口出張所に甲種化学消防ポンプ自動車（寄贈）を配置した。
4 月		音楽隊の組織を隊長以下48人に改正し、充実を図った。
5 月		第36回全国消防長会総会を箱根町で開催した。
8 月		家庭婦人に対する防火思想の普及高揚を目的とした、川崎市婦人消防隊制度が発足した。
9 月		6都県市合同防災訓練を東扇島で実施した。
		「川崎市消防35年のあゆみ」を発刊した。

昭和 60 年	10 月	東京湾消防相互応援に基づく 4 都市消防機関の合同訓練を川崎区水江町で実施した。
	1 月	消防局第 2 庁舎を新築した。
	3 月	川崎区鋼管通に第 3 化学薬剤倉庫を新設した。 消防通信施設の整備事業として、一斉指令装置及び各種無線設備等の更新並びに地図検索装置等を新設した。
	4 月	第 5 代消防長高橋正規氏が退職し、第 6 代消防長として総務部長寺田峰利氏が昇格就任した。
昭和 61 年	6 月	消防用ヘリコプター（BK117 型）1 機を購入し、市民公募により愛称を「そよかぜ」と命名した。
	7 月	警防部に消防航空隊を新設、ヘリコプター 1 機、人員 8 人、車両 1 台をもって東京都江東区新木場東京ヘリポート内で発足、併せて消防局の機構を改革し、2 部 6 課 1 室 1 隊 23 係とした。 宮前消防署を新築開設し、人員 135 人、消防車両 13 台、救急隊 2 隊、5 出張所（野川・宮崎・向丘・犬蔵・菅生）を配置した。 麻生消防署を新築開設し、人員 98 人、消防車両 9 台、救急隊 1 隊、3 出張所（王禅寺・百合丘・柿生）を配置した。 新署開設に伴う救急隊の配置転換を行い、向丘救急隊を宮前消防署に、多摩消防署宿河原救急隊を高津消防署久地出張所に、柿生救急隊を麻生消防署にそれぞれ配置した。 宮前及び麻生消防団の発足（高津及び多摩消防団をそれぞれ分割して新設）により、8 消防団とした。 航空隊及び新署の開設に伴い、航空隊発隊式及び新署内覧会を市長主催のもとで挙行了した。
	1 月	宮前消防署に 30 メートル級はしご付消防自動車を設置した。
	2 月	麻生消防署に 30 メートル級はしご付消防自動車を設置した。
	4 月	幸消防署加瀬出張所庁舎を改築した。 消防署の組織に関する規程及び消防署処務規程の一部を改正し、隔日勤務員の係担当制を制定し、併せて出張所主任制度を廃止した。
	1 月	幸消防署南河原出張所庁舎を改築した。
	3 月	高津消防署に 30 メートル級はしご付消防自動車を更新配置した。
	4 月	中原消防署宮内出張所を新築開設し、人員 21 人、消防車両 2 台、救急隊 1 隊を配置した。 宮前消防署宮崎出張所庁舎を増改築した。 宮内出張所開設に伴い救急隊の配置転換を行い、小田救急隊を麻生消防署柿生出張所に、小田中救急隊を中原消防署宮内出張所に、宮崎救急隊を宮前消防署野川出張所にそれぞれ配置した。 消防出張所 11 箇所の残留要員を廃止し、新執務体制に移行した。 川崎市消防職員の勤務時間等に関する規程の一部を改正し、隔日勤務と三交替制勤務の出勤時刻を変更し、拘束時間及び勤務時間を短縮した。 給与制度の一部改正に伴い、給料表が 6 等級制から 8 級制に改められ、さらに昇格基準等の処遇を改善した。
	5 月	4 週 6 休制の試行を開始した。
	9 月	川崎市立労働会館において、消防音楽隊創設 25 周年記念演奏会を開催した。
昭和 62 年	10 月	昇任試験制度を改正し、給与制度等の実態に即した受験資格及び試験科目に改善した。
	12 月	宮前消防署及び麻生消防署に救助工作車をそれぞれ配置するとともに、救助工作車に配置する消防特別救助隊の定員を改正した。
	3 月	精勤証書授与規程の全部を改正し、精勤章の形状を山型からバッチ式に改めた。
	4 月	第 6 代消防長寺田峰利氏が退職し、第 7 代消防長として総務部長加藤正巳氏が昇格就任した。 川崎消防署大島出張所庁舎を改築した。 川崎市消防吏員服制等に関する規則及び川崎市消防吏員服装等に関する規程の一部を改正し、貸与品の貸与方法を貸与期間方式点数制に改めた。
昭和 63 年	10 月	東京湾消防相互応援協定に基づく 4 都市消防機関の合同訓練を川崎区水江町出光興産（株）で実施した。
平成 元年	2 月	消防音楽隊、昭和天皇大喪の礼で奏楽。（於 青山三丁目、西新宿二丁目） 幸消防署に大型電源車を配置した。
	3 月	中原消防署に 38 メートル級はしご付消防自動車を更新配置した。
	4 月	宮前消防署野川出張所を移転改築した。 消防局及び消防署の機構を改革し、局は 3 部（総務部、警防部、予防部）、7 課（庶務課、人事教養課、企画課、警防課、指令課、予防課、保安課）、1 隊（航空隊）23 係とし、消防署においては、副署長を置き、3 課（予防課、警防第 1 課、警防第 2 課）8 係とした。
	5 月	宮前区野川 858 野川健康センター建設現場の土砂崩れにより、死者 5 人、負傷者 2 人を生じた。

	7 月	中原消防署小田中出張所を改築した。
	8 月	集中豪雨により高津区蟹ヶ谷248専用住宅裏の斜面で崖崩れが発生し、市民3人が死亡、救出活動中の職員3人が殉職及び12人が負傷した。 市長事務局と歩調をあわせ、土曜閉庁方式を導入した。
	9 月	産業文化会館において蟹ヶ谷崖崩れにて殉職した職員3人の合同消防葬が行われた。
	10 月	川崎市消防吏員服装等に関する規程の一部を改正し、救急隊員の服制を制定した。
平成 2 年	2 月	幸文化センターにおいて第1回消防音楽隊定期演奏会を開催した。
	3 月	臨港消防署千鳥町出張所に化学消防艇「第5川崎丸」を配置し、「第2川崎丸」を廃船した。
	4 月	第7代消防長加藤正巳氏が退職し、第8代消防長として総務部長小山茂氏が昇格就任した。 幼年消防クラブ制度が発足した。
	7 月	多摩区枋形7丁目1番1号川崎市立日本民家園内国指定重要文化財「旧太田家」から火災が発生し、建物1棟延面積79㎡全焼した。
	11 月	少年消防クラブ制度が発足した。
平成 3 年	2 月	麻生消防署百合丘出張所を改築した。 市民プラザにおいて第2回消防音楽隊定期演奏会を開催した。 多摩消防署に30メートル級はしご付消防自動車を更新配置した。
	3 月	多摩消防署を移転改築した。 多摩消防署庁舎の竣工に伴い、市長主催による竣工記念式を挙行了した。
	4 月	消防航空隊庁舎を竣工した。 消防音楽隊事務所を新築開設した。 多摩消防署菅出張所を改築した。 カラーガード隊要員として非常勤嘱託員（女性）15人を採用した。
	5 月	バングラデシュへ国際消防救助隊4人を派遣した。
	6 月	川崎市労働会館において、カラーガード隊「レッドウイングス」の発隊式を挙行了した。
	8 月	救急救命士法の施行に伴い、救急救命士資格取得のための研修機関「救急救命中央研修所」が開設され、当局より研修生1人を派遣した。
平成 4 年	1 月	市長事務局の係長昇任選考制度の導入に伴い、当局においても、消防司令昇任選考を実施した。
	2 月	川崎消防署に38メートル級はしご付消防自動車を更新配置した。
	3 月	臨港消防署千鳥町出張所を改築した。 川崎消防署に高規格救急自動車を配置した。 消防局警防課に救急普及啓発広報車を配置した。
	5 月	第1回救急救命士国家試験の結果、救急救命士1人が誕生した。
	7 月	川崎消防署において救急救命士による救急業務を開始した。 救急普及啓発広報車を使用して、市民に対する救急指導業務を開始した。
	9 月	川崎市教育文化会館において、消防音楽隊創設30周年記念演奏会を開催した。 完全週休2日制の試行実施に伴い、指令課及び救急隊の勤務を3交代制から2交代制へ移行した。
	10 月	東京湾消防相互応援協定に基づく5都市消防機関の合同訓練（第23回）を川崎港で実施した。
	12 月	財団法人川崎市消防防災指導公社を設立した。
平成 5 年	1 月	宮前消防署向丘出張所を改築した。 川崎市営球場前広場において、20年ぶりに市主催の川崎市消防出初式を実施した。
	3 月	高規格救急自動車を臨港消防署に更新配置した。 臨港消防署千鳥町出張所に消防艇「第6川崎丸」を配置した。 市長事務局に合わせて、完全週休2日制（但し、隔日勤務者は、4週7.5休制）に移行した。
	4 月	第8代消防長小山茂氏が退職し、第9代消防長として総務部長石馬武氏が昇格就任した。 財団法人川崎市消防防災指導公社が業務を開始した。
	8 月	高津消防署子母口出張所に化学消防ポンプ自動車を更新配置した。
	11 月	自治体消防45周年記念大会が東京ドームにおいて開催され、当市職団員等が参加した。
平成 6 年	1 月	中原消防署に救助工作車を更新配置した。
	3 月	川崎市消防航空隊に消防用ヘリコプター（そよかぜ2、BK117B-2型）を導入した。 全国初の「住宅防火モデル地区」に川崎区「四谷町内会」が指定された。 臨港消防署殿町出張所を改築した。 中原消防署に高規格救急自動車を更新配置した。 多摩消防署に高規格救急自動車を更新配置した。

4 月	職員定数条例が改正されたことに伴い初任教育の充実を図るため、初任教育訓練所を新設した。
5 月	石油コンビナート特別防災区域（川崎区扇島）で泡放射砲訓練を実施した。
6 月	男性は29年ぶり、女性は19年ぶりに盛夏服を一新した。 川崎市制70周年記念演奏会を教育文化会館において実施した。
7 月	第39回神奈川県消防操法大会において、中原消防団（大戸分団）が小型ポンプ操法の部で優秀賞を受賞した。
9 月	川崎市消防総合訓練場及び臨港消防署において、外国人消防関係者を対象に「救急救助技術研修」を実施した。
平成 7 年 1 月	中国消防関係職員に対し消防制度、危険物行政等の研修を実施した。 阪神・淡路大震災に消防用ヘリコプター「そよかぜ1・2」、救助工作車2台及び隊員延べ63人を派遣し、救助活動を実施した。
2 月	臨港消防署に大型高所放水車及びはしご自動車を更新配置した。 水槽付ポンプ自動車3台を臨港、川崎消防署に更新配置した。
3 月	中原消防署に震災工作車を配置した。 幸・高津及び宮前消防署に高規格救急自動車を更新配置した。
7 月	川崎市が主管となり、神奈川県消防学校において、消防救助技術関東地区指導会を実施した。
10 月	東南アジア7カ国の消防行政担当幹部に対し、救急救助技術研修を実施した。
11 月	日中消防協会友好協定に基づき、中国消防関係幹部に対し、消防制度、予防行政等の研修を実施した。
12 月	高規格救急自動車7台を更新配置し、救急隊18隊のうち、15隊が高規格救急自動車に整備された。
平成 8 年 1 月	阪神・淡路大震災から1年を迎えるにあたり、川崎市消防総合訓練場において「野営訓練」、「参集訓練」を、川崎市地下街において、「防災写真展」を実施した。
3 月	「高規格救助工作車」を導入し、すでに配置されている「震災工作車」、「電源車」と合わせ、特殊部隊の編成が可能となった。 「大型消防ポンプ自動車」を導入し、海水等を利用した消火活動が可能となった。
4 月	第9代消防長石馬武氏が退職し、第10代消防長として総務部長中尾鐵雄氏が昇格就任した。 消防局の機構を改革し、企画課を廃止し、管理課を新設した。また、人事教養課を人事課へ名称変更した。 「ヘリコプターテレビ電送システム」の運用を開始した。 川崎市消防団の設置及び定員等に関する条例の一部を改正し、各消防団の定員の均衡化を図るため、各消防団の定員を改めた。 川崎市消防団任免条例の一部を改正し、女性を消防団員として任用できるように任用資格条件を改めた。
9 月	新鶴見操車場跡地において「防災の日」に7都県市合同防災訓練を実施した。
10 月	神奈川県で初めての女性消防団員34人を採用した。（平成8年度は、45人の採用があった。） 川崎市消防局消防職員委員会の規則・規程を制定した。
平成 9 年 3 月	高規格救急自動車2台を整備し、救急隊18隊全てが高規格救急自動車に整備された。 起震車の更新に伴い、新型の「防災指導車」を導入した。
4 月	ビルの新築時に地中のほりを活用して、消防用水槽等を設置する事業者に対し、その費用の全額又は一部を補助する川崎市消防水利施設整備補助金制度が発足した。
6 月	横浜市本牧沖約6km「中ノ瀬」付近でダイヤモンドグレース号油流出事故が発生し、海上に流出した原油が扇島及び東扇島並びに浮島の一部に漂着したため、ダイヤモンドグレース号油流出事故警戒対策本部並びに消防警備本部を設置し、対応した。
12 月	東京湾アクアライン供用に先立ち、同場所において川崎市消防局、木更津市消防本部、東京消防庁、神奈川県警察本部及び日本道路公団による総合防災訓練を実施した。
平成 10 年 1 月	「街ぐるみ声かけ合って火の用心」を統一標語とし、自治体消防50年記念川崎市消防出初式及び各消防署管内において地区消防出初式を実施した。
3 月	耐熱救難車の更新に伴い、「支援車」を導入し、水難救助隊の活動車両及び神奈川県下緊急消防援助隊の後方支援車両として整備した。 災害現場への資機材搬送の迅速化を図るため、災害対策車両（コンテナ車）を導入した。
4 月	川崎市職員定数条例の一部が改正され、消防吏員と一般の卒を撤廃するとともに定数を1,386人以内とした。
9 月	エジプトアラブ共和国に救助技術の指導のため、救助隊員2人を派遣した。
11 月	川崎市自治体消防50年記念式を教育文化会館で実施した。臨港消防署浮島出張所を新築開設し

		た。
平成 11 年	12 月	2号起震車の更新に伴い、防災指導車（愛称「ゆらゆらっち」）を導入し、市民の防火意識の向上を図った。
	2 月	高津消防署梶ヶ谷出張所を改築し、併せて無線塔を設置し、有線と無線の二重化を図った。
	3 月	迅速な救急搬送体制の充実を図るため、ヘリコプターによる救急搬送業務を開始した。
	4 月	第10代消防長中尾鐵雄氏が退職し、第11代消防長として総務部長三品秀夫氏が昇格就任した。 航空隊に操縦士、整備士、救助隊員の3人を増員し、15人体制により全日昼間勤務体制を開始した。 臨港消防署浮島出張所に救急隊を配置し、救急隊は計19隊となった。
	6 月	自治省消防庁の依頼に基づき、中国研修生（中国・北京消防訓練センター教官）1人を受入れ、危険物行政の研修を実施した。
	8 月	集中豪雨により多摩川が増水し、河川敷及び中州に取り残された要救助者10人を救助隊、航空隊が救出した。 集中豪雨により神奈川県北西部の津久井郡津久井町（道志川）、足柄上郡山北町（玄倉川）で発生した水難事故に航空隊、水難救助隊が応援出場した。 トルコ共和国西部地震に国際緊急救助隊として、国際消防救助隊員4人を派遣し、救助活動を実施した。
	10 月	夜間の大規模災害時における監視体制を強化するため、航空隊24時間体制の試行を開始した。 川崎市初の女性救急隊員が誕生し、臨港消防署浮島出張所において当直勤務を開始した。 日中消防協会友好協定に基づき、中国研修生5人を受入れ、警防・予防・危険物等消防全般の研修を実施した。
	11 月	東京湾アクアライントンネル防災訓練を川崎市消防局、木更津市消防本部及び各関係機関の合同で浮島管理ヤード及び床版下で実施した。
	12 月	コンピュータ西暦2000年問題の警備のため、消防局に消防指揮本部を、また各消防署に方面指揮本部を設置し、部隊増強等を行い特別警備を実施した。
平成 12 年	1 月	神奈川県総合防災センターにおいて、県下緊急消防援助隊訓練を実施した。
	2 月	自治省消防庁の依頼に基づき、中国研修生（中国・北京消防訓練センター教官）1人を受入れ、危険物行政の研修を実施した。
	3 月	麻生区黒川の三菱重工業（株）黒川試験場において、国際消防救助隊の野営訓練を実施した。
	4 月	北海道有珠山噴火災害に緊急消防援助隊として大型ポンプ車、ホース延長車及び支援車等車両4台隊員24人を派遣し、警戒・支援活動を実施した。
	6 月	自治省消防庁の依頼に基づき、北京市消防局（北京消防訓練センター教官）2人を受け入れ、危険物行政の研修を実施するとともに、同訓練センターへ職員2人を指導員として派遣した。
	8 月	九州・沖縄サミット開催のため沖縄県名護市に、警防要員28人・予防要員2人の計30人及び車両3台を派遣して、消防特別警戒応援を実施した。
	12 月	日中消防長会友好協定に基づき中国研修生5人を受け入れ、警防・予防・危険物等消防全般の研修を実施した。
平成 13 年	1 月	神奈川県総合防災センターにおいて県下緊急消防援助隊訓練を実施した。
	3 月	川崎市少年消防クラブが発足10年を迎え、記念誌「少年消防クラブ十年のあゆみ」を発行した。
	4 月	第11代消防長三品秀夫氏が退職し、第12代消防長として川崎市健康福祉局理事兼次長石野厚氏が就任した。
	10 月	市関係局による生物化学兵器等対策連絡協議会の設立に参画するとともに、庁内に緊急テロ対策消防本部を設置し、テロ対策の体制を確立した。 川崎、横浜、横須賀の各消防本部、県警及び県の参加による、合同生物化学対応訓練を県消防学校で実施した。
	11 月	平成13年9月1日に新宿区歌舞伎町で発生した雑居ビル火災を受け、消防局、まちづくり局、建設局、健康福祉局及び川崎警察署の関係5機関により、川崎市雑居ビル対策連絡協議会を発足した。
平成 14 年	1 月	第12代消防長石野厚氏が健康福祉局長に就任し、第13代消防長として消防局総務部長後藤清氏が昇格就任した。
	3 月	消防局新総合庁舎の外壁デザインプロジェクトに、少年消防クラブ員が参加し、外壁のアートワークを行った。 川崎消防署小田出張所に救急隊を配置し、救急隊は計20隊となった。
	4 月	消防局の機構を改革し、救急課を新設した。また、保安課を危険物課へ名称変更した。 消防局新総合庁舎の竣工に伴い、消防局（指令課を除く）・川崎署の移転が完了し、業務を開

		始した。
	6 月	市内で初めて聴覚障害者の市民救命士 3 人が誕生した。
	8 月	市内で初めて女性の救急救命士による救急業務を開始（川崎消防署）した。
	9 月	消防指令システムが稼動し、併せて消防局及び川崎消防署の住所が「川崎区南町20番地15」から「川崎区南町20番地 7」の新住所に変更され、全面業務開始となった。
	12 月	多摩消防署管内に地域住民と消防署がより密接な連絡体制をとり、安全なまちづくりを目指す目的で、町内会・自治会単位に「消防まちかど連絡所」を設置した。
平成 15 年	3 月	多摩消防署菅出張所に救急隊を配置し、救急隊は計21隊となった。
	4 月	消防局及び消防署の機構を改革し、管理課を廃止し、企画担当及び査察課を新設するとともに、各消防署に警防統括担当主幹を新設した。 救急救命士による「包括的指示下での除細動」の業務が開始された。 東京都八王子市恩方町林野火災に緊急消防援助隊として、ヘリコプター 1 機を派遣し、空中消火活動を実施した。
	5 月	総務省消防庁の依頼に基づき、モンゴル ウランバートル市消防局研修生を受け入れ、消防無線の運用及び維持修繕技術について研修を実施した。 市職員への応急手当普及啓発のため、阿部市長、市三役と局長級職員が市民救命士講習を受講した。
	6 月	消防職員が小学校社会科の教壇に立つモデル事業「みんなが消防士」の第 1 回授業を梶ヶ谷小学校で開いた。
	9 月	市内にある小規模雑居ビル91対象に対し、夜間一斉特別検査を実施した。 第 2 回川崎市救急フォーラムを開催し、市民応急手当普及員組織の結成式を行なった。 北海道苫小牧市出光興産（株）北海道製油所火災に、消防庁長官から泡消火薬剤の搬送要請を受け、自衛隊入間基地へ延べ第四次にわたり泡消火薬剤を40,480リットル搬送した。
	10 月	北海道苫小牧市出光興産（株）北海道製油所火災に、緊急消防援助隊として大型ポンプ車、ホース延長車及び支援車等車両 8 台、隊員52人を派遣し、警戒活動を実施した。 海上自衛隊館山航空基地創立50周年記念基地祭に航空隊のそよかぜ 2 号機が参加した。 山梨県甲府市の小瀬スポーツ公園で開催された平成15年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練に参加した。
平成 16 年	1 月	宮前消防署宮崎出張所に救急隊を配置し、救急隊は計22隊となった。
	2 月	日中消防協会友好協定に基づき中国研修生 5 人を受け入れ、警防・予防・危険物等消防全般にわたる研修を実施した。 消防総合訓練場において、国際消防救助隊合同訓練を、5 本部（川崎市、横須賀市、相模原市、藤沢市、金沢市）32人で実施した。
	4 月	第13代消防長後藤清氏が退職し、第14代消防長として総務部長山口仁臣氏が昇格就任した。
	7 月	消防局では、防火思想の高揚と消防局のイメージアップのために、消防局イメージキャラクター（太助）を決定した。 緊急援助隊派遣要請に基づき、新潟豪雨災害に伴う被害調査のため、新潟県三条市へ総務省消防庁長官を搬送した。
	9 月	市内にある小規模雑居ビル91対象に対し、夜間一斉特別検査を実施した。 川崎市初の気管挿管認定救命士が誕生した。
	10 月	新潟県中越地震災害に、緊急消防援助隊として第 3 次により、ヘリコプター、水槽付消防ポンプ車、救助工作車及び救急車等車両 9 隊、隊員36人を派遣し、情報収集及び被害調査活動を実施した。
	11 月	川崎市制80周年記念消防音楽隊定期演奏会を教育文化会館において開催した。
	12 月	市内にあるディスカ운ストア68対象に対し、一斉検査を実施した。
平成 17 年	1 月	第13回全国救急隊員シンポジウム「救命の明日を拓く 飛躍のステージへ」をテーマに市内で開催した。
	3 月	宮前消防署菅生出張所に救急隊を設置し、救急隊は23隊となった。 昭和60年 7 月に導入したヘリコプターを新型機（新そよかぜ 1 号：川崎式 B K117C－2 型）に更新した。
	4 月	高津消防署の改築事業が完成し、新庁舎による運用を開始した。 平成17年 3 月に更新した新そよかぜ 1 号機（川崎式 B K117C－2 型）の運用を開始した。 神奈川県下消防相互応援協定に基づき、厚木市飯山白山見晴台付近において山岳救助活動を実施した。 臨港消防署鋼管通出張所と川崎消防署小田出張所を統合し、臨港消防署鋼管通出張所庁舎を川

	崎消防署小田出張所とした。
6 月	静岡県清水市で実施された、緊急消防援助隊全国合同訓練に、指揮支援部隊、県指揮隊、特殊災害部隊（大型高所放水車・大型化学車・泡原液搬送車）5 隊、隊員18名が危険物災害対応訓練に参加した。
	家電量販店14対象に対し、特別検査を実施した。
7 月	川崎市消防音楽隊定期演奏会を教育文化会館において開催した。
8 月	気管挿管認定救急救命士 8 名を養成した。
	各消防署に放火防止対策協議会を設立するとともに、「川崎市安全安心まちづくり推進協議会」に参画した。
11 月	川崎市初の薬剤投与認定救急救命士 2 名が誕生した。
12 月	消防局と郵便局との「火災の予防に関する相互協力の覚書」を締結した。
	小規模雑居ビル91対象に対し、夜間一斉特別検査を実施した。
平成 18 年 1 月	「あなたです 火のあるくらしの 見はり役」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。
	認知症高齢者グループホーム29対象に対し、特別検査を実施した。
3 月	幸消防署の改築事業に伴い、旧幸保健所を仮庁舎として運用を開始した。
4 月	第14代消防長山口仁臣氏が退職し、第15代消防長として川崎市総務局危機管理室長岸田克彦氏が就任した。
	焼肉チェーン店25対象に対し、特別検査を実施した。
5 月	川崎区水江町石油精製業の事業所内減圧残渣油貯蔵タンクが炎上し、消防車20台、消防艇 1 艇、ヘリコプター 1 機、隊員83名が出場し消火活動を行なった。
	臨港消防署（仮称）藤崎出張所建設用地の取得が完了し、新築整備事業に着手した。
6 月	市内 8 消防団から各団 2 チームを選出し16チームで、「平成18年度川崎市消防団操法大会」を実施した。
	飲食チェーン店29対象に対し、特別検査を実施した。
7 月	中原消防署複合施設建設用地の取得が完了し、新築整備事業に着手した
	川崎市消防音楽隊定期演奏会を教育文化会館において開催した。
	市内小学校・中学校164対象に対し特別検査を実施した。
8 月	札幌市で開催された、第35回全国消防救助技術大会「水上の部」において、基本泳法訓練、人命救助訓練及び溺者救助訓練 3 種目、隊員 7 名が入賞した。
9 月	患者等搬送事業者、第 1 号を認定し、計 8 事業者となった。
11 月	栃木県宇都宮市で実施された、緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練に、指揮支援部隊、県指揮部隊、救助部隊、後方支援部隊、航空部隊 4 隊 1 機、隊員20名が参加した。
	昭和60年の発隊から総飛行時間「8,000時間無事故飛行」を達成した。
	小規模雑居ビル83対象に対し、夜間一斉合同特別検査を実施した。
平成 19 年 1 月	「防災の 備えは 地域と家庭から」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。
	気管挿管認定救急救命士 8 名を養成し、計20人となった。
	カラオケルーム72対象に対し、特別検査を実施した。
3 月	薬剤投与認定救急救命士 8 名を養成し、計11人となった。
	高津消防署新作出張所の耐震補強工事が完了した。
4 月	第15代消防長岸田克彦氏が退職し、第16代消防長として総務部長及川洋氏が昇格就任した。
	消防総合訓練場において市長出席の下、特別高度救助隊及び高度救助隊の発隊式を行い、臨港消防署に特別高度救助隊を、宮前消防署に高度救助隊をそれぞれ配置し、運用を開始した。
6 月	川崎市消防音楽隊創設45周年記念演奏会を教育文化会館において、東京消防庁音楽隊の賛助出演を得て開催した。
	まんが喫茶、インターネットカフェ32対象に対する特別立入検査を実施した。
	市内温泉施設14対象に対し、特別立入検査を実施した。
7 月	迅速な救急活動と救命率の向上を図ることを目的として、消防隊と救急隊の連携による救急活動（P A連携）を開始した。
	新潟県中越沖にて発生した災害に対し、航空機 1 機（隊） 4 名が派遣され、ヘリコプターテレビ電送システムによる情報収集及び人員搬送等の活動を実施した。
8 月	東京消防庁夢の島消防訓練場で開催された、第36回全国消防救助技術大会において、水上の部「溺者搬送」において 2 名が入賞した。
9 月	台風 9 号の接近に伴って、多摩川の増水による水難事故が発生し、4 名を救出した。また、消

	防局に消防警戒本部並びに消防署に方面警戒本部を設置し、警防体制の万全を期した。 麻生区早野の剪定枝置場において火災が発生し、延べ77隊83台1機325名が活動し、鎮火までに7日を要した。
10 月	防火対象物の消防に関する安全情報を市民に提供することを目的に、消防適合認定表示制度を創設した。 消防署所の適正配置事業により、臨港消防署大師出張所と川崎消防署富士見出張所を統合し、臨港消防署藤崎出張所を開庁した。 中原消防署に指揮情報隊を設置した。 高津消防署新作出張所に救急隊を配置し、救急隊は24隊となった。 群馬県前橋市において実施された緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練に、指揮支援部隊、県隊指揮隊、救助部隊、後方支援部隊、航空部隊4台1機、隊員17名が参加した。 東京湾消防相互応援協定に基づき、川崎区水江町6番2号出光興産（株）京浜ルブセンター及び周辺海域において、東京消防庁、横浜市安全管理局、千葉市消防局、市川市消防局及び7機関の協力のもと合同消防訓練を実施した。
11 月	カラオケボックス71対象に対し、特別立入検査を実施した。
12 月	小規模雑居ビル87対象に対し、川崎市警本部、健康福祉局、まちづくり局及び建設局と合同で夜間一斉合同特別立入検査を実施した。 年末多忙期を前に大規模物品販売店舗7対象に対し、特別立入検査を実施した。
平成 20 年 1 月	「忘れるな 過去の災害 得た教訓」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。
3 月	消防署所の適正配置事業により、中原消防署玉川出張所及び中原消防署宮内出張所を廃止した。
4 月	消防職員の定数を改正し、定数を1,379人とした。 中原消防署の複合施設建設事業が完了し、新庁舎による運用を開始した。 幸消防署、高津消防署、宮前消防署、多摩消防署及び麻生消防署に指揮情報隊を設置した。
5 月	中国四川省大地震が発生し、当市から国際消防援助隊員3名を派遣した。 救急医療情報センターにおいて、医療機関までのタクシーや民間救急事業者の案内を行う「サポート救急制度」を開始した。 新型インフルエンザの発生に備え国・県・関係局と連携し、総合訓練を実施した。
6 月	岩手・宮城内陸地震が発生し、緊急消防援助隊として指揮支援隊4名、航空隊5名を派遣した。 知的障害者施設等グループホーム163対象に対し、特別立入検査を実施した。 性風俗関連特殊営業を営む店舗等27対象に対し、特別立入検査を実施した。
7 月	消防音楽隊定期演奏会を教育文化会館において開催した。 北海道洞爺湖サミット開催に伴う消防特別警戒要員として、総勢33名の隊員を派遣し、警戒活動を実施した。 局地的な激しい雨に伴って、多摩川の増水による水難事故が発生し、1名を救出した。
8 月	福岡県北九州市で開催された第37回全国消防救助技術大会において、水上の部「溺者搬送」で2名が入賞した。
9 月	横須賀市において実施された八都県市合同防災訓練に特別救助隊5名、救急隊3名が参加した。
10 月	千葉県市川市において実施された東京湾消防相互応援協定に基づく合同消防訓練に水上消防隊6名、航空隊4名が参加した。 個室ビデオ店等106対象に対し、特別立入検査を実施した。
11 月	川崎区東扇島において実施された関東管区広域（警察）緊急援助隊総合訓練に救急隊6名、航空隊4名が参加した。 繁華街（川崎駅及び新百合ヶ丘周辺）42対象に対し、特別立入検査を実施した。 神奈川県庁及び横浜市港北区において実施された緊急援助隊関東ブロック合同訓練に指揮支援部隊、県隊指揮隊、救助部隊、後方支援部隊、航空部隊の隊員62名が参加した。
12 月	小規模雑居ビル99対象に対し、川崎市警本部、健康福祉局、まちづくり局及び建設局と合同で特別立入検査を実施した。 大規模物品販売店舗7対象に対し、特別立入検査を実施した。
平成 21 年 1 月	「まちぐるみ スクラム組んで 火の用心」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。 （社）日本臓器移植ネットワークの依頼により、多摩区長沢浄水場から東京国際空港まで航空隊による臓器搬送を実施した。
2 月	消防局企画戦略会議を設置した。
4 月	第16代消防長及川洋氏が退職し、第17代消防長として総務部長福元幸徳氏が昇格就任した。

	消防職員の定数を改正し、定数を1,387人とした。 消防局の機構を改革し、施設装備課を新設した。 社会福祉施設等のうち入所施設及び小規模社会福祉施設等496対象に対し、特別立入検査を実施した。
5 月	市内主要病院45対象に対し、特別立入検査を実施した。
6 月	ミュージア川崎シンフォニーホール開館5周年記念「バースデイ・コンサート」開催に伴い、ミュージア川崎の特別立入検査を実施した。
7 月	川崎DMA Tの発足に伴い、川崎DMA T連携隊の運用を開始し、災害現場における医療救護活動体制を確立した。 パチンコ店等115対象に対し、特別立入検査を実施した。
8 月	横浜市で開催された第38回全国消防救助技術大会において、水上の部「複合検索」、「溺者搬送」、「水中検索救助」で計5人が入賞した。
9 月	第30回八都県市合同防災訓練が川崎市役所第3庁舎、東扇島東公園（基幹的広域防災拠点）、川崎市港湾振興会館（川崎マリエン）体育館を会場として、川崎市直下地震を想定し実施された自衛消防組織の設置を要する防火対象物等93対象に対し、特別立入検査を実施した。
10 月	個室ビデオ店等87対象に対し、特別立入検査を実施した。
11 月	消防音楽隊定期演奏会を教育文化会館において開催した。 全署に住宅用火災警報器設置推進連絡会を設立した。 千葉県千葉市において実施された緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練に指揮支援部隊、県隊指揮隊、救助部隊、後方支援部隊、航空部隊の隊員22人が参加した。 マージャン店等74対象に対し、特別立入検査を実施した。
12 月	臨港消防署改築事業により、川崎区塩浜3丁目地内において仮庁舎での運用を開始した。 小規模雑居ビル103対象に対し、所轄警察署、健康福祉局、まちづくり局及び建設局と合同で特別立入検査を実施した。 大規模物品販売店舗32対象に対し、特別立入検査を実施した。
平成 22 年 1 月	「火の用心 いつも我家の 合い言葉」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。
2 月	住宅防火対策推進シンポジウム（主催：総務省消防庁、共催：川崎市消防局）を川崎市総合福祉センターで開催し、住宅用火災警報器の普及と住宅防火への意識啓発を図り、住宅防火対策の重要性を広く周知した。
3 月	幸消防署改築事業により改築した幸消防署新庁舎での運用を開始した。 総務省消防庁から、特殊災害対応自動車、特別高度工作車、大型除染システム搭載車、消防団救助資機材搭載型車両が貸与され、習熟訓練を実施した。 認知症高齢者グループホーム51対象及び小規模社会福祉施設等13対象に対し、特別立入検査を実施した。
6 月	住宅用火災警報器の設置期限まで残り1年を切る日に合わせ、全署一斉に「住宅用火災警報器カウントダウンイベント」を管内主要駅、大型物販店等でそれぞれ開催した。 第4回緊急消防援助隊全国合同訓練が愛知県で実施され、救助部隊など4隊1台18人が参加した。
7 月	消防音楽隊定期演奏会を教育文化会館において開催した。 物品販売店舗48対象に対し、警防要員による特別立入検査を実施した。
8 月	第39回全国消防救助技術大会が、京都市消防活動総合センターで開催され、陸上の部で「引揚救助」「障害突破」、水上の部で「基本泳法」「複合検索」「溺者搬送」「溺者救助」「水中検索救助」の各訓練で、合計7チーム18人が入賞した。
9 月	第31回九都県市合同防災訓練が、千葉県君津市西君津地先及び東京湾アクアライン海ほたるPAを会場として、君津市を震源とする直下地震を想定して実施され2隊1台1機15人が参加した。
10 月	平成22年度原子力総合防災訓練が静岡県御前崎市で実施され、1隊1機4人が参加した。 第41回東京湾消防相互応援協定に基づく合同訓練が千葉県千葉市で実施され、3隊1台1機1艇15人が参加した。
11 月	2010日本APECが横浜で開催されたことに伴い、消防局特殊事案に係る警戒要領の危機レベルを引き上げ、警防体制の強化を図るとともに大規模集客施設、宿泊施設、主要駅等37対象に対し、特別立入検査を実施した。 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練が、東京都特別区会場、晴海ふ頭周辺ほか（分散型）で、東京湾北部を震源とする大規模地震を想定とし実施され、7隊1機27人が参加した。
12 月	小規模雑居ビル115対象に対し、所轄警察署、健康福祉局、まちづくり局及び建設緑政局と合同

平成 23 年	1 月	で特別立入検査を実施した。
	2 月	「安心は 防災意識と 地域の輪」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。 警防課員の査察技術の向上を目的として、第 1 回査察技術競技会を開催した。 住宅用火災警報器の設置期限まで残り 100 日を切ることから、春の火災予防運動の一環として、全署で「住宅用火災警報器カウントダウンイベント」を管内主要駅、大型物販店等でそれぞれ開催した。
	3 月	東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）の発生に伴い、緊急消防援助隊として、千葉県に指揮支援隊 1 隊 6 人、宮城県に三次派遣隊まで延べ 22 隊 99 人、福島第一原子力発電所に 12 隊 36 人、福島県に救急部隊として 3 隊 8 人を派遣した。（平成 23 年度も継続派遣）
	4 月	第 17 代消防長福元幸徳氏が退職し、第 18 代消防長として総務部長福井昭久氏が昇格就任した。 宮前消防署向丘出張所に救急隊を配置し、救急隊は計 25 隊となった。 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）の発生に伴い、4 月 2 日から 4 月 30 日まで航空部隊として回転翼航空機 1 機が福島県に派遣され救助及び情報収集活動を実施した。
	5 月	住宅用火災警報器の設置期限まで残り 1 か月を切るにあたり、全署一斉に「住宅用火災警報器カウントダウンイベント」を管内主要駅、大型物販店等でそれぞれ実施した。 神奈川県下消防相互応援協定に基づき、伊勢原市で発生した山岳救助事案に航空隊が出場し、要救助者 1 人を救出した。
	6 月	東北地方太平洋沖地震の発生に伴う川崎市緊急消防援助隊派遣が、救急部隊第 11 次派遣をもって終了した。 派遣総数 75 隊 254 人
	7 月	7 月から 12 月までの間、物品販売店舗 48 対象に対し、警防要員による特別立入検査を実施した。 中原消防署において、震災工作車の運用を開始した。 神奈川県下消防相互応援協定に基づき、伊勢原市大山で発生した山岳救助事案に航空隊が出場し、要救助者 1 人を救出した。 カラーガード隊発隊 20 周年記念川崎市消防音楽隊定期演奏会を教育文化会館において開催した。
	9 月	市内で倉庫火災が発生したことを受け、倉庫 304 対象に対し、特別立入検査を実施した。
	11 月	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練が、長野県松本会場及び塩尻会場で実施され、4 隊 1 機 20 人が参加した。 中原消防署において、川崎市女性消防団員発足 15 周年特別研修会を開催した。
	12 月	小規模雑居ビル 122 対象に対し、所轄警察署、健康福祉局、まちづくり局及び建設緑政局と合同で特別立入検査を実施した。 救急出場件数が過去最多であった平成 17 年の 59,636 件を超え、初めて 6 万件を突破し、61,163 件となった。
平成 24 年	1 月	「防災は 地域の絆と 備えから」を統一標語とし各消防署において地区消防出初式を実施した。
	2 月	臨港消防署の改築工事が完了し、新庁舎による運用を開始した。
	4 月	幸消防署南河原出張所に救急隊を配置し、救急隊は計 26 隊となった。
	5 月	広島県福山市で発生したホテル火災を踏まえ、ホテル・旅館等 44 対象に対し、特別立入検査を実施した。
	6 月	教育文化会館において川崎市消防音楽隊創設 50 周年記念演奏会を開催した。
	8 月	川崎市傷病者の搬送及び受入れ実施基準の 6 号「受入医療機関確保基準」の該当病院として川崎幸病院が指定され、運用を開始した。
	9 月	川崎市中央卸売市場北部市場（宮前区）において平成 24 年度川崎市消防団操法大会が開催され、臨港消防団第 1 分団第 1 班が優勝した。 東日本大震災での派遣活動に対し、内閣総理大臣から防災功労者表彰が授与された。 市立多摩病院から東京国際空港まで、航空隊による臓器搬送を実施した。
	10 月	兵庫県姫路市で発生した化学プラント爆発火災を踏まえ、特定事業所 39 施設に対し、緊急立入検査を実施した。
	11 月	警防要員の査察技術向上を目的として、第 3 回査察技術競技会を開催した。 川崎市水江町の出光興産株式会社江浜ルブセンター及び周辺海域において東京湾消防相互応援協定に基づく合同消防訓練を実施し、本市から 13 隊 16 台 2 機 1 艇が参加した。 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練が埼玉県で実施され本市から 5 隊 4 台 1 機 19 名が参加した。
	12 月	平成 24 年中の救急出場件数が、過去最多であった昨年の 61,163 件を超え、62,661 件となった。 また、平成 24 年中の火災件数が、昭和 51 年以降最も少ない 328 件であった。
平成 25 年	1 月	「高めよう 地域の絆と 防災意識」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。

	麻生消防署栗木出張所の新築工事が完了し、同消防署柿生出張所仮庁舎として運用を開始した。
平成 26 年	2 月 長崎県長崎市で発生した認知症高齢者グループホーム火災を踏まえ、認知症高齢者グループホーム91対象に対し、まちづくり局及び健康福祉局との合同による特別立入検査を実施した。
	3 月 日本医科大学武蔵小杉病院とドクターカー出場に関する協定を締結し、運用を開始した。消防団員の確保及び補償等の迅速な対応を図るため、「川崎市消防団の設置及び定員等に関する条例」及び「川崎市消防団員等公務災害補償条例」を改正した。
	4 月 福島支援全国消防派遣隊として、地方広域市町村圏組合消防本部に9月までの半年間で延べ3回9人の職員を派遣した。
	7 月 教育文化会館において川崎市消防音楽隊定期演奏会を開催した。
	10 月 台風26号による伊豆大島の土砂災害発生に伴い、緊急消防援助隊として第8次派遣（10月31日）まで延べ89人を派遣した。 福岡県福岡市の病院で発生した病院火災を受け、病院・診療所等107対象に特別立入検査を実施した。
	11 月 川崎日航ホテルにおいて平成25年度全国消防長会秋季役員会を開催した。 川崎市消防音楽隊・カラーガード隊バスにラッピングを施し、「住宅用火災警報器の普及啓発」、「消防団員募集」及び「消火器の維持管理」についての広報を実施した。 警防要員の査察技術向上を目的として、第4回査察技術競技会を開催した。
	12 月 平成25年中の救急出場件数が、過去最多であった昨年の62,661件を超え、63,464件となった。
平成 26 年	1 月 「安心は 日ごろの備えと 地域の絆」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。
	3 月 消防救急デジタル無線の仮運用を開始した。 麻生消防署柿生出張所の改築が完了し、新庁舎による運用を開始した。
	4 月 第18代消防長福井昭久氏が退職し、第19代消防長として総務部長南部浩一氏が昇格就任した。 消防職員の定数を改正し、定数を1,403人とした。 麻生消防署栗木出張所に救急隊を配置し、救急隊は計27隊となった。 川崎市初の拡大2行為登録救急救命士17名が誕生した。
	6 月 川崎市制90周年記念消防音楽隊定期演奏会を教育文化会館において開催した。
	9 月 川崎市中央卸売市場北部市場（宮前区）において平成26年度川崎市消防団操法大会が開催され、臨港消防団第1分団第1班が優勝した。 消火ホースキットを市内の全避難所（175箇所）へ3年計画での配備を開始した。
	10 月 警防要員の査察技術の向上を目的として、第5回査察技術競技会を開催した。
	11 月 静岡県菊川市及び浜松市において、平成26年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練を実施し、8隊1機32人が参加した。
	12 月 平成26年中の救急出場件数が、過去最多であった昨年の63,464件を超え、64,897件となった。
平成 27 年	1 月 「教訓を生かして備える大災害」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。 第17回全国消防救助シンポジウムへ中原消防署員2名を派遣した。
	4 月 消防救急デジタル無線の運用を開始した。 外国人市民等に対応するため、多言語通訳サービスの運用を開始した。
	5 月 川崎区日進町の簡易宿泊所で発生した火災により、木造建物全焼2棟、部分焼3棟、ぼや1棟、車両20台、自転車15台等焼損し、死者9名、重傷者6名（その後2名死亡）、中等症2名、軽傷11名を生じた。
	8 月 川崎市宮前区中央卸売市場北部市場において、川崎市総合防災訓練を実施し、3隊2機86名が参加した。 高津消防団橘分団新作班の改築工事が完了し、運用を開始した。
	9 月 川崎市消防総合訓練場を「川崎市消防訓練センター」に名称を改めた。
	12 月 7月に更新した新そよかぜ2号（エアバス・ヘリコプターズ式AS365N3+型）の本格運用を開始した。 第18回全国消防救助シンポジウムが日比谷公会堂で開催され、事例研究発表のため、航空隊から2名派遣した。
平成 28 年	1 月 平成27年中の救急出場件数が、過去最多であった昨年の64,897件を超え、65,825件となった。 「防災は あなたの心の 備えから」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。
	2 月 緊急消防援助隊活動拠点施設の新築工事が完了した。
	3 月 宮前消防署菅生出張所の改築工事が完了し、運用を開始した。

4 月	第19代消防長南部浩一氏が退職し、第20代消防長として、総務部長田中経康氏が昇格就任した。 消防職員の定数を改正し、定数を1,405人とした。 宮前高度救助隊が宮前特別高度救助隊となり、臨港特別高度救助隊との2隊体制の運用を開始した。 応急手当講習の完全民営化へ向け、7割を民間へ委託した。
6 月	川崎市中央卸売市場北部市場において、平成28年度川崎市消防団操法大会が開催され、臨港消防団第1分団第2班が優勝した。
7 月	全国消防長会関東支部常任理事会に川崎市消防局が開催消防本部として大磯プリンスホテルにて開催された。
10 月	川崎市消防訓練センター補助訓練塔の改築工事が完了し、運用を開始した。 川崎市消防局4階講堂において、川崎市消防救助隊発足50周年記念講演会「魂の継承と飛躍」をメインテーマに実施し、職員及び消防関係者150名が参加した。
12 月	平成28年中の救急出場件数が、過去最多であった平成27年中の65,825件を超え、68,439件となった。
平成 29 年 1 月	「防災は 地域で守る 自助共助」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。
3 月	高津消防団高津分団二子班器具置場の改築工事が完了し、運用を開始した。 川崎市女性消防団員が発足20周年を迎えたことから、消防局講堂において川崎市女性消防団員発足20周年特別研修会を開催、消防職・団員、関係者120名が参加した。
4 月	消防職員の定数を改正し、定数を1,407人とした。 応急手当講習の民間への完全業務委託を開始した。 第5次地方分権一括法が公布され、火薬類取締法における事務・権限が神奈川県から本市へ移譲され、運用を開始した。
5 月	11日、平成29年度川崎市消防救助技術指導会が川崎市消防訓練センター補助訓練塔完成後、初の開催となり、第42回神奈川県消防救助技術指導会への隊員選考を実施した。
6 月	川崎区浮島にあるJXTGエネルギー株式会社川崎製造所敷地内において、石油コンビナート等特別防災区域火災防ぎょ訓練を実施し、2日間で17隊が参加した。
9 月	航空隊庁舎改築工事が完了し、運用を開始した。
10 月	群馬県で、緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練が実施され、6隊25名が参加した。
11 月	東亜石油株式会社東扇島地区で、各協定都市及び協力機関が参加し東京湾消防相互応援協定に基づく合同消防訓練を実施した。
平成 30 年 2 月	麻生消防署王禅寺出張所改修工事が完了し、運用を開始した。
3 月	消防指令システムを更新した。
4 月	第20代消防長田中経康氏が退職し、第21代消防長として、総務部長原悟志氏が昇格就任した。 消防職員の定数を改正し、定数を1,417人とした。 麻生消防署王禅寺出張所に救急隊を配置し、救急隊は28隊となった。 第5次地方分権一括法が公布され、高圧ガス保安法における事務・権限が神奈川県から本市へ移譲され、運用を開始した。
9 月	川崎区東扇島にある東扇島東公園及び川崎マリエンにおいて、140機関約8,000名が参加し、第39回九都県市合同防災訓練が川崎市を主会場として行われた。 北海道胆振東部地震の発生に伴い、緊急消防援助隊として航空隊5名を派遣し、情報収集及び人員搬送等の活動を実施した。 消防訓練センター主訓練塔が竣工し、運用を開始した。
12 月	千鳥町消防出張所棧橋改築工事が完了し、運用を開始した。 建造中の第5川崎丸更新艇の新船名について、市民公募した結果、船名を「かわさき」に決定した。
平成 31 年 2 月	「半世紀の絆～つなごう未来へ～」をテーマに、女性消防吏員誕生50周年記念式典・記念公演を開催した。
4 月	川崎区扇町で燃料倉庫内の再生資源燃料がくん焼し、消防車両等延べ225台、4艇、3機、延べ人員1,247人が対応し、11日後に鎮火した。
令和 元年 6 月	G20大阪サミットが開催され、消防特別警戒要員として隊員70人が派遣された。
7 月	京都アニメーション放火殺人事件を受けて、神奈川県石油商業組合に対し、ガソリン容器の詰替え販売における顧客への使用目的の確認等について要請した。
10 月	台風19号により消防指揮本部体制を発令し、190人を増員、24隊を増強して対応した。 台風19号災害に緊急消防援助隊として宮城県にそよかぜ2を派遣し、要救助者7名を救助、救

	患者2名及び消防隊員7名の搬送を実施した。
令和2年11月	台風19号の災害活動中に福島県伊達地方消防組合の救助工作車1台が水没し運用不能となったことから、本市の救助工作車1台を譲与した。
令和2年1月	中原消防団住吉分団市ノ坪班器具置場の改築工事の完了に伴い、名称を住吉東班に変更し、運用を開始した。併せて、木月班の名称を住吉西班に変更した。
3月	多摩消防署宿河原出張所の改築工事が完了し、新庁舎による運用を開始した。
	第5川崎丸の更新艇となる大型消防艇「かわさき」が竣工した。
4月	第21代消防長原悟志氏が退職し、第22代消防長として、総務部長日迫善行氏が昇格就任した。多摩消防署宿河原出張所に救急隊を配置して救急隊は29隊となった。
	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、全国に緊急事態宣言が発令され、川崎市業務継続計画（BCP）が発動された。
6月	横浜市中区大さん橋に停泊中のクルーズ船「飛鳥Ⅱ」の船舶火災に東京湾消防相互応援協定に基づき消防艇「かわさき」が出場した。
11月	市内焼肉店の火災を受け、焼肉店167対象に対し特別立入検査を実施した。
令和3年1月	東京、神奈川、埼玉、千葉の4都県に2回目の緊急事態宣言が発令された。
2月	Net119の運用を開始した。
3月	消防記念日に実施された全国消防艇一斉放水に消防艇「かわさき」が横浜市消防局及び横浜海上保安署と合同で参加し、一斉放水を実施した。
4月	第6川崎丸の更新艇となる小型消防艇「うみかぜ」が竣工した。
6月	小型消防艇「うみかぜ」が習熟訓練を終え、大型消防艇「かわさき」と大小2艇体制での運用を開始した。
7月	7月3日に静岡県熱海市伊豆山で発生した土石流災害に、緊急消防援助隊神奈川県隊として派遣期間10日間、活動隊総数26隊89人が救助活動にあたった。
12月	令和3年12月17日に大阪市で発生したビル火災を受け、令和3年12月から令和4年1月まで類似施設337対象に対し、特別立入検査を実施した。
令和4年2月	令和3年11月29日に大阪市で発生した大規模な倉庫火災を受け、類似施設18対象に対し、特別立入検査を実施した。
	静岡県熱海市で発生した土石流災害への緊急消防援助隊の派遣及び2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会への特別警備に対し、消防庁長官表彰を授与された。
3月	多摩消防署栗谷出張所の改築工事が完了し、新庁舎による運用を開始した。
4月	第22代消防長日迫善行氏が退職し、第23代消防長として、総務部長原田俊一氏が昇格就任した。
6月	救急隊の現場到着時間短縮に向けて、AIを活用した実証実験に関する協定を締結した。
8月	記録的猛暑と、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、1日の救急出場件数が過去最高の390件を記録した。
10月	東京湾消防相互応援協定に基づく合同消防訓練を実施し、航空機「そよかぜ2」及び大型消防艇「かわさき」を含む計32隊が参加した。
11月	第6回緊急消防援助隊全国合同訓練が静岡県で開催され、神奈川県大隊として、ドローン小隊を含む地上部隊3隊と航空部隊「そよかぜ2」1隊の合計4隊が参加した。
令和5年1月	令和4年中の救急出場件数（84,776件）及び119番通報の受信件数（103,084件）が過去最高を記録した。
	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で開催を見送っていた川崎市消防音楽隊定期演奏会をカルッツ川崎で3年ぶりに開催した。
2月	消防指令システムの機器更新に伴う部分更新及び消防情報管理システムのサーバ更新を実施した。
4月	全救急車と航空隊に自動心肺蘇生器を導入し運用を開始した。
	第12次地方分権一括法が公布され、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律における事務・権限が神奈川県から本市へ移譲され、運用を開始し、危険物課を保安課へ名称変更した。
11月	令和5年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練が山梨県で開催され、神奈川県大隊として、指揮支援隊を含む地上部隊が3隊と航空部隊「そよかぜ2」1隊の合計4隊が参加した。
12月	通報者等から送信された現場の映像を確認できる「消防Live映像通信システム」の運用を開始した。
令和6年1月	令和5年中の救急出場件数（87,591件）及び119番通報の受信件数（110,495件）が過去最高を記録した。
	令和6年能登半島地震災害に対して川崎市緊急消防援助隊の消防隊等が1月9日から2月13日まで延べ64隊256名が石川県輪島市等で活動した。
	航空小隊（そよかぜ2）は1月2日から1月20日まで延べ29名が石川県小松空港を中心に活動した。

- 4 月 第23代消防長原田俊一氏が退職し、第24代消防長として、総務部長望月廣太郎氏が昇格就任した。
中原消防署にデイトタイム救急隊を配置して、救急隊は30隊となった。
A I を活用した救急需要予測システムの運用を開始した。
- 9 月 総務省消防庁が実施するマイナンバーカードを活用した救急業務の実証事業に市内全救急隊
(30隊) が参加した。
- 11 月 令和6年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練が静岡県で開催され、神奈川県大隊として、
地上部隊が2隊と航空部隊「そよかぜ2」1隊の合計3隊が参加し、NBC災害即応部隊とし
て陸上部隊7隊が参加した。
- 12 月 情報提供の新たな手法として、川崎市消防局公式X (旧 Twitter) 及びInstagramの活用
を開始した。
- 令和 7 年 1 月 令和6年中の救急出場件数 (89,114件) が過去最高を記録した。
- 2 月 令和6年度本部警防訓練がU v a n c e とどろきスタジアムb y F u j i t s uで開催され、
テロ災害を想定した訓練に関係機関合わせて約200名が参加した。
- 3 月 令和7年岩手県大船渡市林野火災に対して川崎市緊急消防援助隊の消防隊等、延べ33隊
125名が3月3日から3月13日まで岩手県大船渡市で活動した。

(注) 令和7年度中は、1ページに掲載してあります。

令和 8 年 8 月 刊 行
編集・発行 川崎市消防局総務部庶務課
電 話 044-223-1199 (代表)
e-mail 84syomu@city.kawasaki.jp

~~~~~

この消防年報は再生紙を使用し、作成しています。